

**介護予防・日常生活圏域二一ズ調査
在宅介護実態調査**

結果報告書

令和5年3月

瑞穂町

目 次

第1章 調査の概要.....	3
1 調査の目的	3
2 調査の種類	3
3 調査の方法と回収状況	3
4 標本誤差	4
5 報告書の見方	4
6 主な調査結果	5
第2章 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査	13
1 あなた（あて名のご本人）自身や生活状況について	13
2 からだを動かすことについて.....	28
3 食べることについて	42
4 毎日の生活について	53
5 地域での活動について	76
6 たすけあいについて	81
7 健康について	98
8 その他について.....	111
9 生活機能の低下リスクについて.....	146
第3章 在宅介護実態調査.....	151
1 ご本人（あて名の方）の状況について	151
2 ご本人（あて名の方）の生活状況について.....	153
3 介護保険等のサービス利用について	158
4 施設等への入所・入居について.....	167
5 ご本人（あて名の方）の健康について	172
6 ご本人（あて名の方）の住まいについて.....	173
7 認知症や成年後見制度について.....	179
8 地域住民によるサービス提供について	189
9 支援・サービスの利用状況及びニーズについて	193
10 主な介護者の状況について	195
資 料 編・使用した調査票	221
1 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査	221
2 在宅介護実態調査.....	229

第1章

調査の概要

第1章 調査の概要

1 調査の目的

令和6年度を初年度とする瑞穂町第9期高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画の策定に当たり、国が示している「介護予防・日常生活圏域ニーズ調査」及び「在宅介護実態調査」を実施し、高齢者の生活状況や健康状態などをうかがい、介護の実態や課題、意見や要望を把握し、計画策定の基礎資料とするために実施しました。

2 調査の種類

調査名	調査対象	規模
1 介護予防・日常生活圏域 ニーズ調査	要介護認定を受けていない 65歳以上の高齢者	郵送調査（3,000件）
2 在宅介護実態調査	要支援・要介護認定を受けている 65歳以上の高齢者	郵送調査（479件） 聞き取り調査（21件）

3 調査の方法と回収状況

調査方法：郵送によるアンケート調査と、町による聞き取り調査

調査期間：令和4年12月6日（火）～令和4年12月26日（月）
（介護予防・日常生活圏域ニーズ調査、在宅介護実態調査）

図表 調査結果

調査名	調査対象 者数(件)	回収数 (件)	回収率 (%)	有効回答 数(件)	有効回答 率(%)
1 介護予防・日常生活圏域 ニーズ調査	3,000	2,205	73.5	2,205	73.5
2 在宅介護実態調査	500	292	58.4	292	58.4
郵送分	479	271	56.6	271	56.6
聞き取り調査分	21	21	100.0	21	100.0
合 計	3,500	2,497	71.3	2,497	71.3

4 標本誤差

この調査は、対象となる母集団の中から、無作為に選ばれた一部の人（標本）について調査を行う「標本調査」です。標本調査では、標本から母集団における数値を推定する際に誤差がともないます。

調査で生じた標本誤差はおおよそ下表のとおりです。標本誤差の値は、母集団数（N）、比率算出の基数（n）、及び回答の比率（P）によって異なります。

$$\text{標本誤差} = \pm 1.96 \sqrt{P(1-P) \div \frac{n(N-1)}{N-n}}$$

■ 標本誤差

回答比率（P） n（回答者数）	90%または 10%前後	80%または 20%前後	70%または 30%前後	60%または 40%前後	50%前後
2,205	± 1.25%	± 1.67%	± 1.91%	± 2.04%	± 2.09%
2,000	± 1.31%	± 1.75%	± 2.01%	± 2.15%	± 2.19%
1,000	± 1.86%	± 2.48%	± 2.84%	± 3.04%	± 3.10%
500	± 2.63%	± 3.51%	± 4.02%	± 4.29%	± 4.38%
292	± 3.44%	± 4.59%	± 5.26%	± 5.62%	± 5.73%
100	± 5.88%	± 7.84%	± 8.98%	± 9.60%	± 9.80%

※この表の計算式の信頼度は95%です。

例えば、介護予防・日常生活圏域ニーズ調査1-問7の回答者数が2,205人で、経済的な状況を「やや苦しい」と回答した割合が20.0%であった場合、「その回答比率の誤差の範囲は最高でも±1.67%以内（18.33%～21.67%）である」とみることができます。

5 報告書の見方

- ・集計は、小数点以下第2位を四捨五入しています。したがって数値の合計が100.0%にならない場合があります。
- ・基数となるべき実数は、n（number of cases の略）として表示しています。
- ・性別、年齢別等の図表では、無回答があるため合計が全体と一致しない場合があります。
- ・性別のコメントについて、3ポイント未満（標本誤差の範囲）は「同程度となっています。」のコメントになっています。
- ・回答の比率（%）は、その質問の回答者数を基数として算出しています。したがって、複数回答の設問はすべての比率を合計すると100.0%を超えることがあります。
- ・調査結果の考察文中にある二重括弧（『・・・』）は2つの選択肢を総合したことを表します。（例：「よくある」＋「たまにある」→『ある』）

6 主な調査結果

(1) 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査

① 回答者の属性及び生活状況

回答者は、あて名のご本人が87.9%、ご家族が5.2%となっています。

家族構成は、「夫婦2人暮らし（配偶者65歳以上）」が39.2%、「息子・娘との2世帯」が16.6%、「1人暮らし」が15.6%となっています。

日中1人になる機会が「たまにある」は36.6%、「よくある」は21.5%、「ない」は19.8%となっています。介護・介助の有無は「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」は4.8%、「現在、何らかの介護を受けている」は3.5%となっています。

現在の暮らしの状況は、「ふつう」が62.5%で最も高く、「大変苦しい」と「やや苦しい」を合わせた割合は25.8%で、年齢階級別にみると、65～69歳で32.1%と最も高くなっています。居住形態は「持家（一戸建て）」が83.0%となっています。

② 主な設問の回答結果

●外出の状況

外出を控えている割合は23.6%で、その理由は、「感染症が心配」（63.3%）や「足腰などの痛み」（28.0%）、「トイレの心配（失禁など）」（10.6%）、「交通手段がない」（10.0%）となっています。

外出する際の移動手段は「自動車（自分で運転）」（60.2%）、「徒歩」（56.4%）、「自転車」（31.6%）が3割を超えています。

●口腔の状態及び食事の状況

自分の歯は19本以下の割合（「自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」「自分の歯は19本以下、入れ歯の利用なし」を合わせた割合）は48.4%、入れ歯を利用している割合（「自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用」「自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」を合わせた割合）は50.9%となっています。

誰かと食事をともにする機会が「毎日ある」割合は57.7%、「月に何度かある」割合は12.5%、「週に何度かある」割合は8.4%となっています。

●地域活動への参加状況

参加割合が高い活動内容は、収入のある仕事（24.9%）、町内会・自治会（22.0%）、趣味関係のグループ（21.0%）となっています。また、参加者として「ぜひ参加したい」または「参加してもよい」と回答した割合は46.3%、企画・運営として「ぜひ参加したい」または「参加してもよい」と回答した割合は28.8%となっています。

●人との交流の状況

家族や友人・知人以外で何かあったときに相談する相手は、「医師・歯科医師・看護師」（24.7%）、「高齢者支援センター（地域包括支援センター）・町役場」（15.8%）の割合が高い一方、「そのような人はいない」は43.3%となっています。

普段の近所付き合いの程度は、「立ち話をする程度の付き合い」が38.5%、「あいさつをする程度の付き合い」が25.7%、「何か困った時に助け合える付き合い」が15.2%、「お互いに訪問しあう付き合い」が6.7%、「ほとんど付き合いはない」が6.9%となっています。

●健康状態及び医療機関の受診状況

現在の健康状態が「とてもよい」「まあよい」の割合は81.4%、「あまりよくない」「よくない」の割合は13.3%となっています。また、幸せの程度の平均点は、10点満点中7.2点となっています。

飲酒をしている割合（「ほぼ毎日飲む」「時々飲む」を合わせた割合）は39.9%、喫煙をしている割合（「ほぼ毎日吸っている」「時々吸っている」を合わせた割合）は12.5%となっています。

現在治療中、または後遺症のある病気は、「高血圧」（42.5%）が最も高く、次いで「目の病気」（14.6%）、「糖尿病」（13.6%）、「高脂血症（脂質異常）」（11.9%）となっています。また、有病率（病気が「ない」「無回答」を除いた割合）は72.1%となっています。

かかりつけ医が町内にいる割合は54.0%、かかりつけ歯科医が町内にいる割合は38.4%、かかりつけ薬局が町内にいる割合は40.8%となっています。また、かかりつけ医が福生病院以外の町外にいた割合が20.4%となっています。

●在宅医療や介護の希望

「在宅医療や介護を希望する（実現可能だと思う）」「在宅医療や介護を希望するが、実現は難しいと思う」を合わせた割合は、自分については56.8%、家族については54.8%となっています。

在宅医療を希望しない、または実現が難しいと思う理由は、「家族に負担をかけてしまう」（71.2%）や「病院や施設にいた方が安心できる」（39.5%）が高くなっています。

●認知症や成年後見制度等

高齢者支援センター（地域包括支援センター）の認知度は45.5%、認知症に関する相談窓口の認知度は23.4%、認知症について相談したい（すでに相談している）割合は35.5%、相談したくない割合は9.4%、相談したいが、どこに相談したらよいかわからない割合は41.0%となっています。

成年後見制度の認知度は50.2%、成年後見制度の利用を支援する「権利擁護センターみずほ」の認知度は12.7%となっています。

●支援やサービスについての考え

在宅で自立した生活を続けていくために、必要になると思う支援やサービスは、「配食」（35.8%）、「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」（31.5%）、「買い物（宅配は含まない）」（31.2%）が高くなっています。

手助けをしてあげたいと思う支援は、「見守りや声かけ」（35.1%）、「話し相手」（27.3%）、「買物」（23.5%）が高くなっています。利用したいと思う生活援助のサービスは、「買物」（57.8%）、「見守りや声かけ」（40.4%）、「車での送迎」（34.2%）、「通院の付き添い」（32.0%）が高くなっています。

●町の高齢者福祉施策で力を入れてもらいたいこと

「介護について、相談しやすい窓口の充実や情報提供」（43.8%）や「介護している家族の負担の軽減」（38.9%）、「高齢者の外出等の移動に関する支援」（35.0%）、「特別養護老人ホームなどの入所施設の充実」と「ひとり暮らし高齢者などを見守る地域づくり」（29.6%）が高くなっています。

③ 生活機能の低下リスク該当状況

リスク項目別出現率は、うつ傾向リスクが38.9%、認知機能リスクが34.1%、転倒リスクが23.9%、口腔機能リスクが19.5%、閉じこもりリスクが14.6%、運動器機能リスクが10.3%、低栄養リスクが1.3%となっています。

性別・年齢階級別にみると、運動器機能リスク・転倒リスク・口腔機能リスクは、男女で加齢とともに高くなっています。

地区別にみると、認知機能リスクとうつ傾向リスクが全ての地区で上位（1位・2位）となっています。

（2）在宅介護実態調査

① 回答者の属性及び生活状況

回答者は、「あて名のご本人（要支援・要介護認定者）」が49.3%、「主な介護者となっている家族・親族」が47.3%となっています。

家族構成は「単身世帯」が24.0%、「夫婦のみ世帯」が28.4%、「その他」が39.4%となっています。

要介護者の要介護度は、「要支援2」（22.9%）の割合が最も高く、次いで「要介護2」（17.5%）、「要介護1」（16.1%）となっています。また、「要支援1」「要支援2」を合わせた割合は36.9%、「要介護1」「要介護2」「要介護3」「要介護4」「要介護5」を合わせた割合は55.5%となっています。

経済的にみた暮らしの状況は、「ふつう」が58.2%で、「やや苦しい」と「苦しい」を合わせた割合は29.8%、「ゆとりがある」と「ややゆとりがある」を合わせた割合は5.5%となっています。

現在抱えている傷病で最も割合が高いのは「その他」を除くと「認知症（アルツハイマー病等）」（20.2%）の割合が最も高く、「糖尿病」が18.8%、「筋骨格系疾患（骨粗しょう症、脊柱管狭窄症等）」が18.2%、「眼科・耳鼻科疾患（視覚・聴覚障害を伴うもの）」が16.1%となっています。現在の傷病が「なし」という人は3.8%となっています。

② 要介護者に対する設問の回答結果

●介護保険サービス等の利用状況

令和4年12月の1か月間に住宅改修、福祉用具貸与・購入以外の介護保険サービスを利用している割合は、56.2%となっています。性別にみると、男性（63.5%）が女性（52.8%）より10ポイント以上高くなっています。年齢階級別にみると、80～84歳が最も高くなっています。

介護保険サービスを利用していない人の理由は、「現状では、サービスを利用するほどの状態ではない」（30.3%）の割合が最も高く、次いで「家族が介護をするため必要ない」となっています。

●介護保険サービス以外の支援・サービスの利用状況

現在利用している「介護保険サービス以外」の支援・サービスは、「配食」（5.8%）の割合が最も高く、次いで、「掃除・洗濯」と「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」（3.8%）、「買物（宅配は含まない）」（3.4%）となっています。

在宅生活を今後も続けていくために必要な支援・サービスは、「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」（19.9%）の割合が最も高く、次いで「見守り、声かけ」（16.4%）、「外

出同行（通院、買物等）」（15.1%）、「掃除・洗濯」（14.4%）となっています。
訪問診療を利用している割合は 13.0%となっています。

●施設等への入所・入居意向

「施設等への入所・入居を検討している」の割合は 12.0%で、その理由は、「家族が働いているため」が 40.5%と最も高くなっています。

一方、入所・入居を検討していないのは 56.2%で、その理由は、「家族による介護が受けられるから」（61.6%）の割合が最も高く、次いで「住み慣れた場所で生活したいから」（56.7%）といずれも半数以上となっています。

●健康状態及び医療機関の受診状況

要介護者の健康状態のうち、現在治療中の病気がある割合は 72.3%、ひざや腰が痛く立ち歩きに支障がある割合は 68.2%となっています。

かかりつけ医が町内にいる割合は 43.5%、かかりつけ歯科医が町内にいる割合は 30.1%、かかりつけ薬局が町内にある割合は 38.7%となっています。また、かかりつけ歯科医がいないと回答した割合は 22.3%となっています。

●住まいの状況

持家の割合（一戸建てとマンションの合計）は 68.1%、借家の割合（一戸建てとマンションまたはアパートの合計）は 7.5%となっています。

住宅について困っていることのうち、「住宅の老朽化が進んでいる」は 11.3%「住宅の設備などの使い勝手が悪く、暮らしにくい」は 8.2%となっています。住宅内の設備について困っていることは、「玄関、居室、廊下、トイレ、浴室などに段差がある、または滑りやすい」（75.0%）、「玄関、居室などの扉の開閉がしにくい」（25.0%）、「居室や寝室などが 2 階以上で、階段の昇り降りが大変」と「風呂がない、または使いにくい」（16.7%）などとなっています。住宅の改修意向は「今は改修するつもりはない」が 37.7%と最も高くなっています。

●認知症や成年後見制度等

認知症について相談したい（すでに相談している）割合は 37.7%、相談したくない割合は 15.4%、相談したいが、どこに相談したらよいかわからない割合は 15.8%となっています。

相談したい人の最初の相談先は、「ケアマネジャー、介護サービス事業所」（41.8%）の割合が最も高く、次いで「かかりつけ医、近所の医院」（22.7%）などとなっています。相談したくない人の理由は、「相談しても治らないと思う」（33.3%）が最も高くなっています。認知症についての関心事は、「予防に効果的な方法」（35.6%）の割合が最も高く、次いで「治療に関する情報」が 28.1%、「認知症の人の介護のしかた」が 24.3%などとなっています。

高齢者支援センター（地域包括支援センター）の認知度は 59.2%、成年後見制度の利用意向は 22.6%となっています。

●保険料と介護保険サービスについての考え

「どちらともいえない」（32.2%）の割合が最も高く、次いで「保険料も介護保険サービスも、今くらいが妥当である」が 29.8%などとなっています。「保険料が多少高くなっても、介護保険サービスが充実している方がよい」の割合は 12.7%となっています。

●地域住民によるサービス提供の希望

近所・地域・ボランティアの方が提供する生活援助のサービスの利用意向は24.3%で、その内容は、「買物」と「見守りや声かけ」と「車で送迎」(43.7%)が最も高く、次いで「通院の付き添い」(42.3%)、「部屋の掃除」(32.4%)、「電球の取り換え」(31.0%)となっています。

●介護保険サービス利用による負担の軽減

負担が軽くなっている(「大いに負担が軽くなっている」「多少は負担が軽くなっている」の合計)の割合は63.4%、負担が軽くなっていない(「あまり負担が軽くなっていない」「まったく負担が軽くなっていない」の合計)の割合は6.5%となっています。

介護保険サービス事業者を選ぶ際の情報源は、「ケアマネジャーに相談」(59.2%)が最も高く、次いで「高齢者支援センター(地域包括支援センター)に相談」(15.1%)となっています。

③ 主な介護者等に対する設問の回答結果

●主な介護者等の属性

家族や親族の方が介護をする割合は96.5%で、そのうち「子」は43.3%、「配偶者」は38.8%となっています。介護者の63.2%は女性で、年齢階級別にみると50代と60代で5割を超えています。

●主な介護者等が行っている介護の状況

家族や親族の方が介護をする日は、「ほぼ毎日ある」(46.2%)が最も高くなっています。

主な介護者が行っている介護について、[身体介護]では、「外出の付き添い、送迎等」(65.7%)が最も高く、次いで「服薬」(46.8%)、「衣服の着脱」(35.3%)などとなっています。[生活援助]では、「その他の家事(掃除、洗濯、買い物等)」(77.6%)が最も高く、次いで「金銭管理や生活面に必要な諸手続き」(70.6%)、「食事の準備(調理等)」(68.2%)となっています。

また、主な介護者が不安に感じる介護について、[身体介護]では、「夜間の排泄」(33.8%)が最も高く、次いで「認知症状への対応」(29.9%)「入浴・洗身」(26.9%)、となっています。[生活援助]では、「食事の準備(調理等)」(29.9%)が最も高く、次いで「その他の家事(掃除、洗濯、買い物等)」(24.4%)、「金銭管理や生活面に必要な諸手続き」(22.4%)となっています。

●働いている主な介護者等の勤務状況

勤務形態は、「働いていない」(43.3%)が最も高く、次いで「フルタイムで働いている」(19.9%)、「パートタイムで働いている」(16.4%)となっています。フルタイムまたはパートタイムで働いている主な介護者のうち、「介護のために、『休暇(年休や介護休暇等)』を取りながら、働いている」割合は19.2%、「介護のために、『労働時間を調整(残業免除、短時間勤務、遅出・早帰・中抜け等)』しながら、働いている」割合は28.8%である一方、「特に調整していない」は39.7%となっています。

仕事と介護の両立に効果があると思われる勤め先からの支援については、「制度を利用しやすい職場づくり」(28.8%)、「介護休業・介護休暇等の制度の充実」と「介護をしている従業員への経済的な支援」(27.4%)の割合が高くなっています。

主な介護者が働きながら介護を続けていける見込みは、「問題はあるが、何とか続けてい

ける」の割合は 57.5%、「問題なく、続けていける」の割合は 19.2%となっており、この 2 つを合わせた『続けていける』と回答した割合は 76.7%となっています。一方「続けていくのは、やや難しい」と「続けていくのは、かなり難しい」を合わせた割合は 15.0%となっています。

●主な介護者等の希望する支援内容

主な介護者の介護に関する相談相手は、「ケアマネジャー」（71.6%）が最も高く、次いで「子・孫」（30.8%）、「かかりつけ医」（23.9%）となっています。

主な介護者に望む支援やサービスは、「冠婚葬祭・急病時等に預けられる緊急ショートステイ」（40.3%）や、「夜間の利用や宿泊ができるサービスや施設」（31.8%）、「経済的支援の充実」（28.9%）、「介護に関する相談支援の充実」（27.4%）の割合が高くなっています。

第2章

介護予防・日常生活圏域二一ズ調査

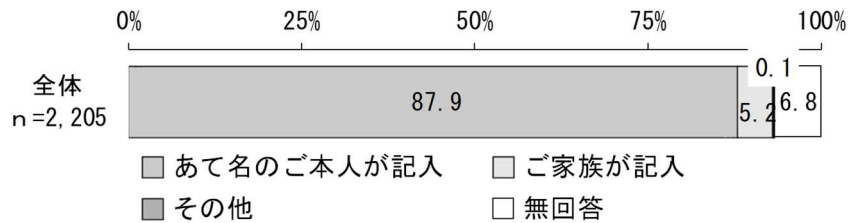
第2章 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査

1 あなた（あて名のご本人）自身や生活状況について

1-問1 この調査票を記入されるのはどなたですか（○は1つ）

全体では、「あて名のご本人が記入」が87.9%となっています。
性別にみると、「あて名のご本人が記入」は男女で同程度となっています。
年齢階級別にみると、「あて名のご本人が記入」は70歳代までは9割を超えていますが、85歳以上では8割弱となっています。

グラフ 2-1-1 調査票記入者（全体）



図表 2-1-1 調査票記入者（性別・年齢階級別）

上段:人 下段:%	全体	性別		年齢階級別					
		男性	女性	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90歳以上
全体	2,205 100.0	1,013 100.0	1,082 100.0	440 100.0	689 100.0	474 100.0	335 100.0	134 100.0	30 100.0
あて名のご本人 が記入	1,938 87.9	920 90.8	995 92.0	414 94.1	655 95.1	434 91.6	286 85.4	105 78.4	24 80.0
ご家族が記入	114 5.2	63 6.2	49 4.5	19 4.3	23 3.3	23 4.9	26 7.8	17 12.7	6 20.0
その他	2 0.1	1 0.1	1 0.1	0 0.0	2 0.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
無回答	151 6.8	29 2.9	37 3.4	7 1.6	9 1.3	17 3.6	23 6.9	12 9.0	0 0.0

図表 2-1-1 調査票記入者（地区別）

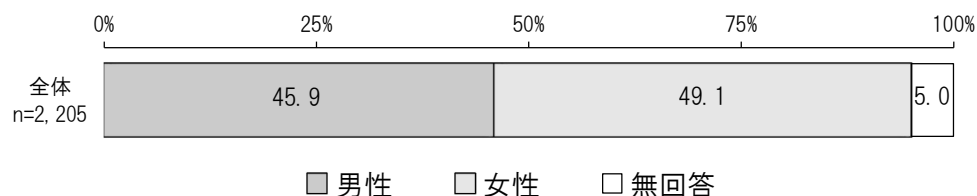
上段:人 下段:%	全体	殿ヶ谷	石畑	武蔵	箱根ヶ崎	長岡 下師岡	長岡 長谷部	長岡	二本木
全体	2,205 100.0	158 100.0	187 100.0	34 100.0	450 100.0	12 100.0	60 100.0	191 100.0	149 100.0
あて名のご本人 が記入	1,938 87.9	148 93.7	169 90.4	28 82.4	412 91.6	10 83.3	48 80.0	183 95.8	135 90.6
ご家族が記入	114 5.2	7 4.4	13 7.0	2 5.9	22 4.9	0 0.0	3 5.0	3 1.6	8 5.4
その他	2 0.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
無回答	151 6.8	3 1.9	5 2.7	4 11.8	16 3.6	2 16.7	9 15.0	5 2.6	6 4.0

上段:人 下段:%	駒形富士山	高根	富士山 栗原新田	箱根ヶ崎 東松原	箱根ヶ崎 西松原	南平	むさし野
全体	112 100.0	125 100.0	24 100.0	52 100.0	165 100.0	106 100.0	293 100.0
あて名のご本人 が記入	100 89.3	111 88.8	24 100.0	48 92.3	153 92.7	97 91.5	266 90.8
ご家族が記入	11 9.8	12 9.6	0 0.0	3 5.8	5 3.0	7 6.6	18 6.1
その他	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 0.6	0 0.0	1 0.3
無回答	1 0.9	2 1.6	-	1 1.9	6 3.6	2 1.9	8 2.7

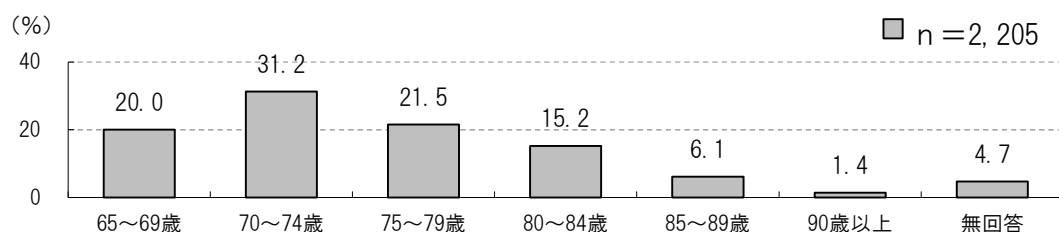
1-問2 あなたの性別と年齢をお答えください
(性別に○は1つ、年齢は数字を記入)

性別では、「女性」が49.1%と男性より3.2ポイント高くなっています。
年齢階級では、「70～74歳」が31.2%と最も高く、次いで「75～79歳」が21.5%、「65～69歳」が20.0%、となっています。

グラフ 2-1-2 性別



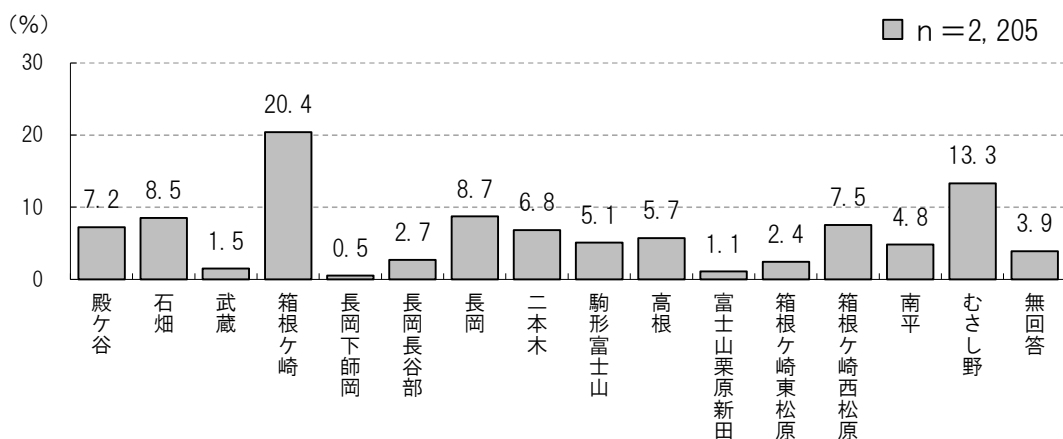
グラフ 2-1-2 年齢階級



1-問3 あなたのお住まいをお答えください (○は1つ)

「箱根ヶ崎」が20.4%と最も高く、次いで「むさし野 1～3丁目」が13.3%、「長岡 1～4丁目」が8.7%となっています。

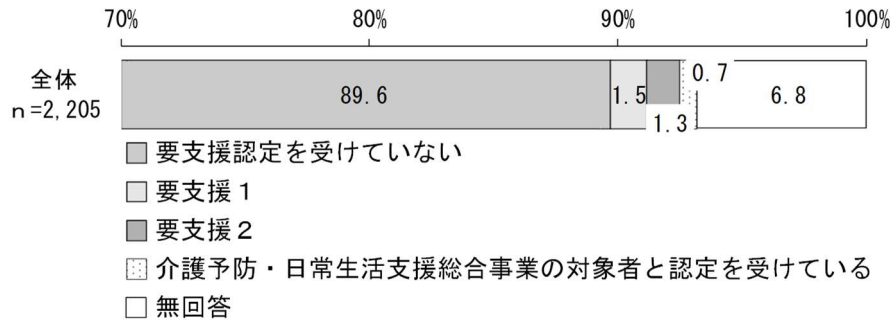
グラフ 2-1-2 居住地区



1-問4 要支援認定状態をお答えください（○は1つ）

全体では、「要支援認定を受けていない」が89.6%となっています。
性別にみると、「要支援認定を受けていない」は男性が3.8ポイント高くなっています。
年齢階級別にみると、「要支援認定を受けていない」は加齢とともに低くなっています。

グラフ 2-1-4 要支援認定状態（全体）



図表 2-1-4 要支援認定状態（性別・年齢階級別）

上段:人 下段:%	全体	性別		年齢階級別					
		男性	女性	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90歳以上
全体	2,205 100.0	1,013 100.0	1,082 100.0	440 100.0	689 100.0	474 100.0	335 100.0	134 100.0	30 100.0
要支援認定を受けていない	1,976 89.6	963 95.1	988 91.3	424 96.4	658 95.5	449 94.7	297 88.7	106 79.1	24 80.0
要支援 1	34 1.5	12 1.2	22 2.0	2 0.5	5 0.7	8 1.7	8 2.4	6 4.5	3 10.0
要支援 2	29 1.3	10 1.0	19 1.8	2 0.5	5 0.7	3 0.6	5 1.5	12 9.0	2 6.7
介護予防・日常生活支援総合事業の対象者と認定を受けている	15 0.7	5 0.5	8 0.7	2 0.5	4 0.6	5 1.1	2 0.6	2 1.5	0 0.0
無回答	151 6.8	23 2.3	45 4.2	10 2.3	17 2.5	9 1.9	23 6.9	8 6.0	1 3.3

図表 2-1-4 要支援認定状態（地区別）

上段:人 下段:%	全体	殿ヶ谷	石畑	武蔵	箱根ヶ崎	長岡 下師岡	長岡 長谷部	長岡	二本木
全体	2,205 100.0	158 100.0	187 100.0	34 100.0	450 100.0	12 100.0	60 100.0	191 100.0	149 100.0
要支援認定を受けていない	1,976 89.6	148 93.7	172 92.0	32 94.1	415 92.2	11 91.7	56 93.3	176 92.1	142 95.3
要支援 1	34 1.5	3 1.9	6 3.2	0 0.0	10 2.2	0 0.0	0 0.0	4 2.1	2 1.3
要支援 2	29 1.3	1 0.6	1 0.5	1 2.9	10 2.2	0 0.0	1 1.7	1 0.5	1 0.7
介護予防・日常生活支援総合事業の対象者と認定を受けている	15 0.7	0 0.0	3 1.6	0 0.0	7 1.6	0 0.0	0 0.0	1 0.5	0 0.0
無回答	151 6.8	6 3.8	5 2.7	1 2.9	8 1.8	1 8.3	3 5.0	9 4.7	4 2.7

上段:人 下段:%	駒形富士山	高根	富士山 栗原新田	箱根ヶ崎 東松原	箱根ヶ崎 西松原	南平	むさし野
全体	112 100.0	125 100.0	24 100.0	52 100.0	165 100.0	106 100.0	293 100.0
要支援認定を受けていない	104 92.9	113 90.4	24 100.0	50 96.2	157 95.2	102 96.2	270 92.2
要支援 1	1 0.9	2 1.6	0 0.0	0 0.0	1 0.6	0 0.0	5 1.7
要支援 2	3 2.7	1 0.8	0 0.0	1 1.9	1 0.6	1 0.9	6 2.0
介護予防・日常生活支援総合事業の対象者と認定を受けている	0 0.0	2 1.6	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 0.9	1 0.3
無回答	4 3.6	7 5.6	0 0.0	1 1.9	6 3.6	2 1.9	11 3.8

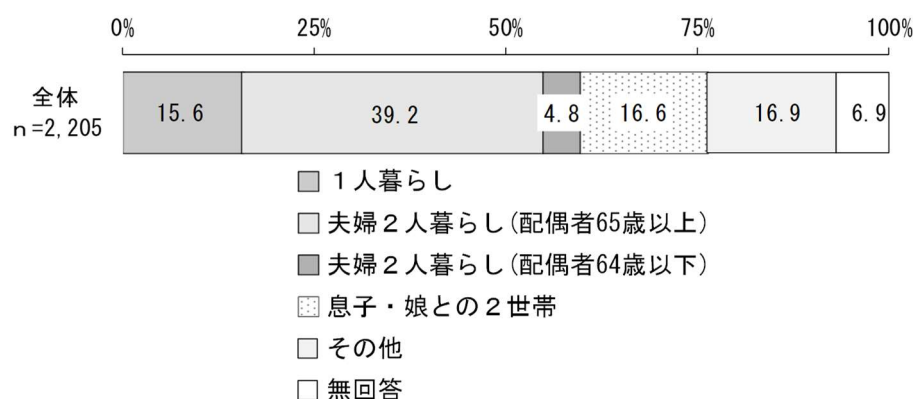
1-問5 家族構成をお答えください（○は1つ）

全体では、「夫婦2人暮らし（配偶者65歳以上）」が39.2%、「その他」が16.9%、「息子・娘との2世帯」が16.6%、「1人暮らし」は15.6%となっています。

性別にみると、「夫婦2人暮らし（配偶者65歳以上）」は7.8ポイント、「夫婦2人暮らし（配偶者64歳以下）」は6.6ポイント男性が高く、それ以外の項目はすべて女性が高くなっています。

年齢階級別にみると、「夫婦2人暮らし（配偶者65歳以上）」は70～74歳が最も高く、「1人暮らし」は89歳まで加齢とともに高くなっています。

グラフ 2-1-5 家族構成（全体）



図表 2-1-5 家族構成（性別・年齢階級別）

上段:人 下段:%	全体	性別		年齢階級別					
		男性	女性	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90歳以上
全体	2,205 100.0	1,013 100.0	1,082 100.0	440 100.0	689 100.0	474 100.0	335 100.0	134 100.0	30 100.0
1人暮らし	345 15.6	133 13.1	206 19.0	56 12.7	108 15.7	76 16.0	59 17.6	37 27.6	4 13.3
夫婦2人暮らし （配偶者65歳以上）	865 39.2	453 44.7	399 36.9	159 36.1	314 45.6	213 44.9	137 40.9	22 16.4	8 26.7
夫婦2人暮らし （配偶者64歳以下）	105 4.8	85 8.4	19 1.8	44 10.0	29 4.2	20 4.2	4 1.2	5 3.7	1 3.3
息子・娘との2世帯	366 16.6	145 14.3	217 20.1	69 15.7	97 14.1	83 17.5	67 20.0	42 31.3	8 26.7
その他	372 16.9	170 16.8	197 18.2	97 22.0	125 18.1	71 15.0	48 14.3	19 14.2	8 26.7
無回答	152 6.9	27 2.7	44 4.1	15 3.4	16 2.3	11 2.3	20 6.0	9 6.7	1 3.3

図表 2-1-5 家族構成（地区別）

上段:人 下段:%	全体	殿ヶ谷	石畑	武蔵	箱根ヶ崎	長岡 下師岡	長岡 長谷部	長岡	二本木
全体	2,205 100.0	158 100.0	187 100.0	34 100.0	450 100.0	12 100.0	60 100.0	191 100.0	149 100.0
1人暮らし	345 15.6	28 17.7	28 15.0	5 14.7	76 16.9	0 0.0	7 11.7	30 15.7	18 12.1
夫婦2人暮らし (配偶者65歳以上)	865 39.2	52 32.9	72 38.5	14 41.2	166 36.9	6 50.0	23 38.3	74 38.7	55 36.9
夫婦2人暮らし (配偶者64歳以下)	105 4.8	7 4.4	6 3.2	2 5.9	20 4.4	1 8.3	8 13.3	6 3.1	13 8.7
息子・娘との2世帯	366 16.6	35 22.2	42 22.5	7 20.6	73 16.2	4 33.3	18 30.0	33 17.3	28 18.8
その他	372 16.9	28 17.7	35 18.7	4 11.8	90 20.0	1 8.3	3 5.0	39 20.4	32 21.5
無回答	152 6.9	8 5.1	4 2.1	2 5.9	25 5.6	0 0.0	1 1.7	9 4.7	3 2.0

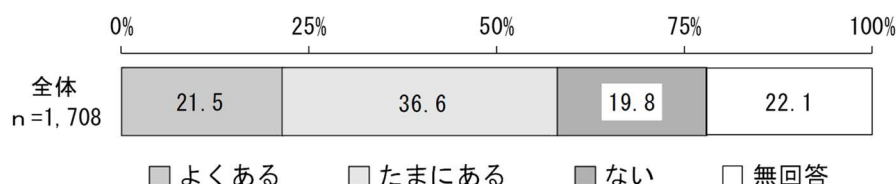
上段:人 下段:%	駒形富士山	高根	富士山 栗原新田	箱根ヶ崎 東松原	箱根ヶ崎 西松原	南平	むさし野
全体	112 100.0	125 100.0	24 100.0	52 100.0	165 100.0	106 100.0	293 100.0
1人暮らし	17 15.2	17 13.6	1 4.2	6 11.5	26 15.8	15 14.2	69 23.5
夫婦2人暮らし (配偶者65歳以上)	48 42.9	48 38.4	11 45.8	20 38.5	85 51.5	47 44.3	140 47.8
夫婦2人暮らし (配偶者64歳以下)	5 4.5	5 4.0	2 8.3	2 3.8	5 3.0	7 6.6	16 5.5
息子・娘との2世帯	19 17.0	29 23.2	5 20.8	11 21.2	13 7.9	16 15.1	32 10.9
その他	19 17.0	21 16.8	5 20.8	10 19.2	34 20.6	19 17.9	32 10.9
無回答	4 3.6	5 4.0	0 0.0	3 5.8	2 1.2	2 1.9	4 1.4

1-問5（1）【問5で「1. 1人暮らし」以外の方のみ】

日中、1人になることがありますか（○は1つ）

全体では、『ある』（「よくある」＋「たまにある」）は58.1%となっています。
性別にみると、『ある』は男性が4.9ポイント高くなっています。
年齢階級別にみると、『ある』は85～89歳までは4割台ですが、90歳以上では6割となっています。

グラフ 2-1-5（1） 日中1人になることの有無（全体）



図表 2-1-5（1） 日中1人になることの有無（性別・年齢階級別）

上段:人 下段:%	全体	性別		年齢階級別					
		男性	女性	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90歳以上
全体	1,708 100.0	1,013 100.0	1,082 100.0	440 100.0	689 100.0	474 100.0	335 100.0	134 100.0	30 100.0
よくある	368 21.5	169 16.7	195 18.0	76 17.3	111 16.1	80 16.9	60 17.9	23 17.2	10 33.3
たまにある	625 36.6	330 32.6	286 26.4	129 29.3	210 30.5	148 31.2	89 26.6	34 25.4	8 26.7
ない	338 19.8	172 17.0	160 14.8	78 17.7	114 16.5	73 15.4	52 15.5	18 13.4	2 6.7
無回答	377 22.1	182 18.0	191 17.7	86 19.5	130 18.9	86 18.1	55 16.4	13 9.7	5 16.7

図表 2-1-5（1） 日中1人になることの有無（地区別）

上段:人 下段:%	全体	殿ヶ谷	石畑	武蔵	箱根ヶ崎	長岡 下師岡	長岡 長谷部	長岡	二本木
全体	1,708 100.0	122 100.0	155 100.0	27 100.0	349 100.0	12 100.0	52 100.0	152 100.0	128 100.0
よくある	368 21.5	31 25.4	31 20.0	3 11.1	78 22.3	1 8.3	8 15.4	32 21.1	33 25.8
たまにある	625 36.6	38 31.1	68 43.9	13 48.1	127 36.4	6 50.0	21 40.4	57 37.5	38 29.7
ない	338 19.8	21 17.2	28 18.1	7 25.9	89 25.5	3 25.0	7 13.5	28 18.4	28 21.9
無回答	377 22.1	32 26.2	28 18.1	4 14.8	55 15.8	2 16.7	16 30.8	35 23.0	29 22.7

上段:人 下段:%	駒形富士山	高根	富士山 栗原新田	箱根ヶ崎 東松原	箱根ヶ崎 西松原	南平	むさし野
全体	91 100.0	103 100.0	23 100.0	43 100.0	137 100.0	89 100.0	220 100.0
よくある	16 17.6	21 20.4	3 13.0	10 23.3	39 28.5	15 16.9	46 20.9
たまにある	37 40.7	38 36.9	5 21.7	16 37.2	48 35.0	36 40.4	75 34.1
ない	16 17.6	17 16.5	5 21.7	9 20.9	21 15.3	18 20.2	40 18.2
無回答	22 24.2	27 26.2	10 43.5	8 18.6	29 21.2	20 22.5	59 26.8

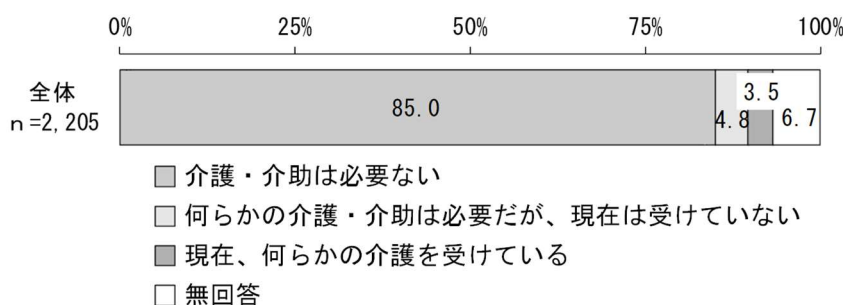
1-問6 あなたは、普段の生活でどなたかの介護・介助が必要ですか（○は1つ）

全体では、「介護・介助は必要ない」が85.0%となっています。「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」は4.8%、「現在、何らかの介護を受けている」は3.5%といずれも1割未満となっています。

性別にみると、「介護・介助は必要ない」は男性が3.7ポイント高くなっています。

年齢階級別にみると、「介護・介助は必要ない」は加齢とともに低くなっています。

グラフ 2-1-6 介護・介助の有無（全体）



図表 2-1-6 介護・介助の有無（性別・年齢階級別）

上段:人 下段:%	全体	性別		年齢階級別					
		男性	女性	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90歳以上
全体	2,205 100.0	1,013 100.0	1,082 100.0	440 100.0	689 100.0	474 100.0	335 100.0	134 100.0	30 100.0
介護・介助は必要ない	1,874 85.0	914 90.2	936 86.5	413 93.9	644 93.5	422 89.0	277 82.7	89 66.4	12 40.0
何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない	106 4.8	38 3.8	64 5.9	9 2.0	13 1.9	21 4.4	28 8.4	22 16.4	10 33.3
現在、何らかの介護を受けている	77 3.5	26 2.6	50 4.6	4 0.9	13 1.9	15 3.2	19 5.7	18 13.4	7 23.3
無回答	148 6.7	35 3.5	32 3.0	14 3.2	19 2.8	16 3.4	11 3.3	5 3.7	1 3.3

図表 2-1-6 介護・介助の有無（地区別）

上段:人 下段:%	全体	殿ヶ谷	石畑	武蔵	箱根ヶ崎	長岡 下師岡	長岡 長谷部	長岡	二本木
全体	2,205 100.0	158 100.0	187 100.0	34 100.0	450 100.0	12 100.0	60 100.0	191 100.0	149 100.0
介護・介助は必要ない	1,874 85.0	138 87.3	164 87.7	31 91.2	394 87.6	12 100.0	54 90.0	171 89.5	132 88.6
何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない	106 4.8	10 6.3	11 5.9	0 0.0	20 4.4	0 0.0	4 6.7	9 4.7	7 4.7
現在、何らかの介護を受けている	77 3.5	3 1.9	7 3.7	2 5.9	20 4.4	0 0.0	1 1.7	2 1.0	3 2.0
無回答	148 6.7	7 4.4	5 2.7	1 2.9	16 3.6	0 0.0	1 1.7	9 4.7	7 4.7

上段:人 下段:%	駒形富士山	高根	富士山 栗原新田	箱根ヶ崎 東松原	箱根ヶ崎 西松原	南平	むさし野
全体	112 100.0	125 100.0	24 100.0	52 100.0	165 100.0	106 100.0	293 100.0
介護・介助は必要ない	104 92.9	105 84.0	21 87.5	45 86.5	153 92.7	93 87.7	251 85.7
何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない	3 2.7	6 4.8	2 8.3	5 9.6	5 3.0	5 4.7	18 6.1
現在、何らかの介護を受けている	5 4.5	7 5.6	1 4.2	0 0.0	4 2.4	6 5.7	16 5.5
無回答	0 0.0	7 5.6	0 0.0	2 3.8	3 1.8	2 1.9	8 2.7

1-問6（1）【問6で「1. 介護・介助は必要ない」以外の方のみ】

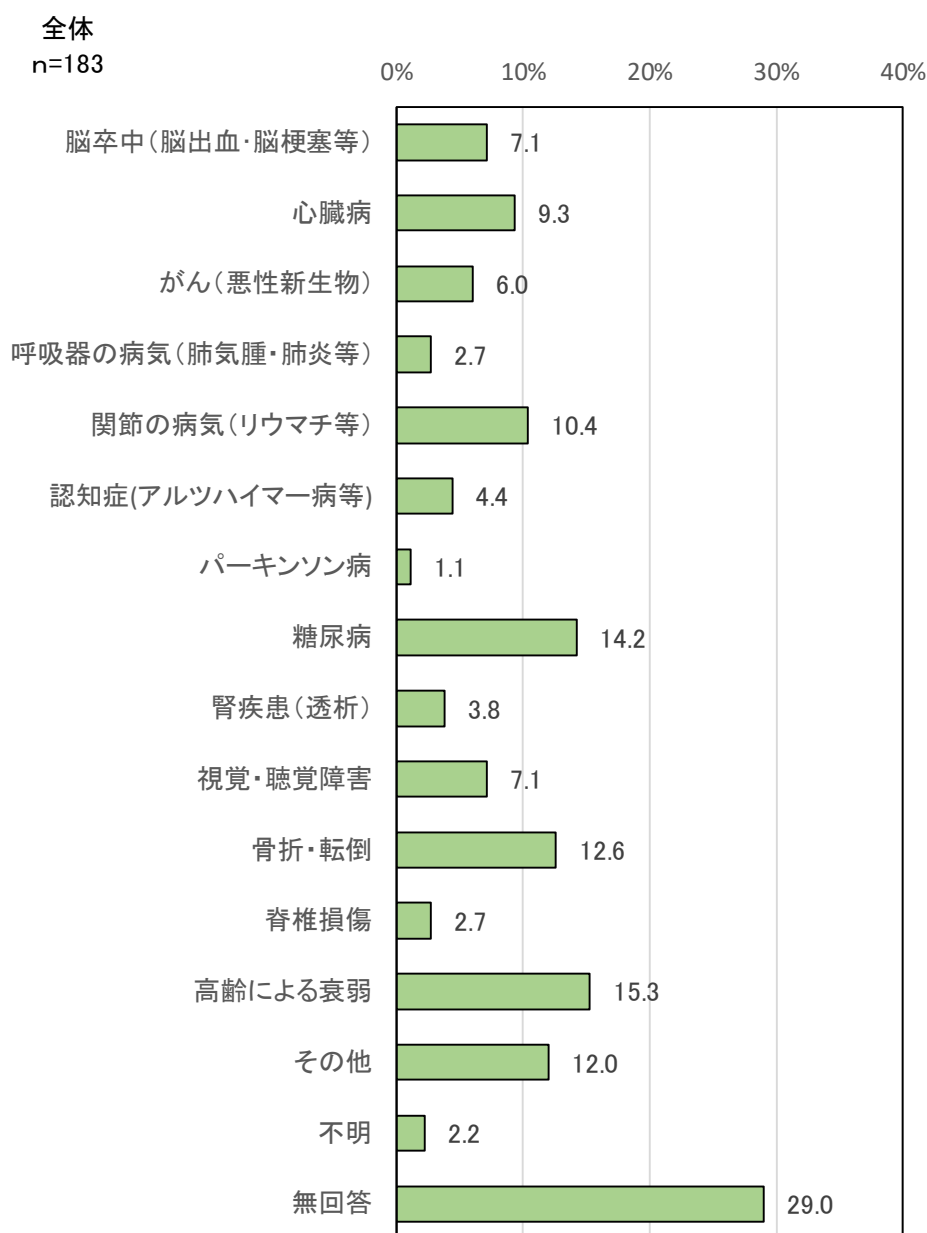
介護・介助が必要になった主な原因はなんですか（〇はいくつでも）

全体では、「高齢による衰弱」が15.3%と最も高く、次いで「糖尿病」が14.2%、「骨折・転倒」が12.6%となっています。

性別にみると、「視覚・聴覚障害」は男性が5.6ポイント、「骨折・転倒」は女性が7.1ポイント高くなっています。

年齢階級別にみると、「骨折・転倒」は90歳以上が、「関節の病気（リウマチ等）」は70～74歳が、「糖尿病」は65～69歳が最も高くなっています。

グラフ 2-1-6（1） 介護・介助の原因（全体）



図表 2-1-6 (1) 介護・介助の原因(性別・年齢階級別)

上段:人 下段:%	全体	性別		年齢階級別					
		男性	女性	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90歳以上
全体	183 100.0	64 100.0	114 100.0	13 100.0	26 100.0	36 100.0	47 100.0	40 100.0	17 100.0
脳卒中 (脳出血・脳梗塞等)	13 7.1	4 6.3	8 7.0	2 15.4	2 7.7	4 11.1	2 4.3	3 7.5	0 0.0
心臓病	17 9.3	5 7.8	12 10.5	1 7.7	4 15.4	4 11.1	4 8.5	2 5.0	2 11.8
がん(悪性新生物)	11 6.0	3 4.7	8 7.0	1 7.7	3 11.5	3 8.3	3 6.4	1 2.5	0 0.0
呼吸器の病気 (肺炎腫・肺炎等)	5 2.7	2 3.1	3 2.6	1 7.7	1 3.8	2 5.6	0 0.0	0 0.0	1 5.9
関節の病気 (リウマチ等)	19 10.4	5 7.8	14 12.3	0 0.0	6 23.1	3 8.3	6 12.8	4 10.0	0 0.0
認知症 (アルツハイマー病等)	8 4.4	4 6.3	4 3.5	0 0.0	0 0.0	1 2.8	3 6.4	4 10.0	0 0.0
パーキンソン病	2 1.1	1 1.6	1 0.9	0 0.0	1 3.8	1 2.8	0 0.0	0 0.0	0 0.0
糖尿病	26 14.2	11 17.2	14 12.3	3 23.1	5 19.2	6 16.7	6 12.8	4 10.0	1 5.9
腎疾患(透析)	7 3.8	4 6.3	3 2.6	2 15.4	2 7.7	2 5.6	1 2.1	0 0.0	0 0.0
視覚・聴覚障害	13 7.1	7 10.9	6 5.3	2 15.4	1 3.8	5 13.9	2 4.3	1 2.5	1 5.9
骨折・転倒	23 12.6	5 7.8	17 14.9	1 7.7	2 7.7	5 13.9	7 14.9	4 10.0	3 17.6
脊椎損傷	5 2.7	2 3.1	3 2.6	0 0.0	3 11.5	0 0.0	1 2.1	0 0.0	1 5.9
高齢による衰弱	28 15.3	9 14.1	19 16.7	1 7.7	2 7.7	3 8.3	7 14.9	9 22.5	6 35.3
その他	22 12.0	6 9.4	16 14.0	4 30.8	4 15.4	3 8.3	5 10.6	4 10.0	2 11.8
不明	4 2.2	3 4.7	1 0.9	0 0.0	2 7.7	0 0.0	2 4.3	0 0.0	0 0.0
無回答	53 29.0	21 32.8	29 25.4	2 15.4	5 19.2	11 30.6	14 29.8	11 27.5	8 47.1

図表 2-1-6 (1) 介護・介助の原因（地区別）

上段:人 下段:%	全体	殿ヶ谷	石畑	武蔵	箱根ヶ崎	長岡 下師岡	長岡 長谷部	長岡	二本木
全体	183 100.0	13 100.0	18 100.0	2 100.0	40 100.0	0 0.0	5 100.0	11 100.0	10 100.0
脳卒中 (脳出血・脳梗塞等)	13 7.1	4 30.8	0 0.0	0 0.0	1 2.5	0 0.0	2 40.0	0 0.0	3 30.0
心臓病	17 9.3	1 7.7	1 5.6	0 0.0	1 2.5	0 0.0	1 20.0	0 0.0	3 30.0
がん(悪性新生物)	11 6.0	1 7.7	1 5.6	1 50.0	1 2.5	0 0.0	0 0.0	1 9.1	1 10.0
呼吸器の病気 (肺炎腫・肺炎等)	5 2.7	0 0.0	1 5.6	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
関節の病気 (リウマチ等)	19 10.4	1 7.7	2 11.1	0 0.0	5 12.5	0 0.0	1 20.0	4 36.4	1 10.0
認知症 (アルツハイマー病等)	8 4.4	0 0.0	1 5.6	1 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 9.1	0 0.0
パーキンソン病	2 1.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 5.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
糖尿病	26 14.2	3 23.1	3 16.7	0 0.0	4 10.0	0 0.0	1 20.0	3 27.3	3 30.0
腎疾患(透析)	7 3.8	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 2.5	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
視覚・聴覚障害	13 7.1	3 23.1	1 5.6	0 0.0	3 7.5	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 10.0
骨折・転倒	23 12.6	1 7.7	2 11.1	1 50.0	7 17.5	0 0.0	0 0.0	3 27.3	1 10.0
脊椎損傷	5 2.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 2.5	0 0.0	0 0.0	1 9.1	1 10.0
高齢による衰弱	28 15.3	1 7.7	3 16.7	0 0.0	14 35.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 10.0
その他	22 12.0	0 0.0	2 11.1	0 0.0	5 12.5	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 20.0
不明	4 2.2	0 0.0	1 5.6	0 0.0	1 2.5	0 0.0	0 0.0	1 9.1	0 0.0
無回答	53 29.0	3 23.1	6 33.3	0 0.0	8 20.0	0 0.0	2 40.0	2 18.2	1 10.0

上段:人 下段:%	駒形富士山	高根	富士山 栗原新田	箱根ヶ崎 東松原	箱根ヶ崎 西松原	南平	むさし野
全体	8 100.0	13 100.0	3 100.0	5 100.0	9 100.0	11 100.0	34 100.0
脳卒中 (脳出血・脳梗塞等)	0 0.0	1 7.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 5.9
心臓病	2 25.0	1 7.7	1 33.3	0 0.0	0 0.0	1 9.1	5 14.7
がん(悪性新生物)	1 12.5	1 7.7	0 0.0	0 0.0	1 11.1	0 0.0	2 5.9
呼吸器の病気 (肺炎腫・肺炎等)	0 0.0	1 7.7	0 0.0	0 0.0	1 11.1	0 0.0	2 5.9
関節の病気 (リウマチ等)	1 12.5	1 7.7	0 0.0	0 0.0	1 11.1	0 0.0	2 5.9
認知症 (アルツハイマー病等)	1 12.5	1 7.7	0 0.0	0 0.0	1 11.1	1 9.1	1 2.9
パーキンソン病	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
糖尿病	0 0.0	3 23.1	0 0.0	0 0.0	1 11.1	1 9.1	4 11.8
腎疾患(透析)	0 0.0	1 7.7	0 0.0	1 20.0	0 0.0	2 18.2	2 5.9
視覚・聴覚障害	1 12.5	1 7.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	3 8.8
骨折・転倒	2 25.0	0 0.0	0 0.0	1 20.0	0 0.0	1 9.1	4 11.8
脊椎損傷	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 9.1	1 2.9
高齢による衰弱	2 25.0	0 0.0	0 0.0	2 40.0	0 0.0	0 0.0	5 14.7
その他	1 12.5	1 7.7	1 33.3	1 20.0	0 0.0	4 36.4	5 14.7
不明	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 9.1	0 0.0
無回答	1 12.5	4 30.8	2 66.7	2 40.0	6 66.7	3 27.3	12 35.3

1-問6 (2) 【問6で「3. 現在、何らかの介護を受けている」の方のみ】

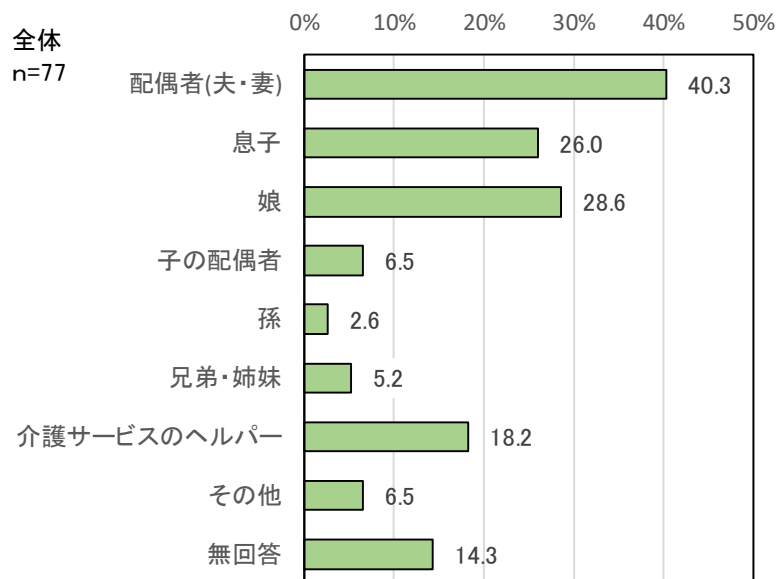
主にどなたの介護、介助を受けていますか（〇はいくつでも）

全体では、「配偶者（夫・妻）」が40.3%と最も高く、次いで「娘」が28.6%、「息子」が26.0%、「介護サービスのヘルパー」が18.2%となっています。

性別にみると、「配偶者（夫・妻）」は27.7ポイント、「介護サービスのヘルパー」は18.8ポイント、男性が高くなっています。

年齢階級別にみると、回答者が少ないため参考としますが、65～69歳と75～79歳の「配偶者（夫・妻）」は、それぞれ約7割と他の年齢階級より高くなっています。

グラフ 2-1-6 (2) 介護・介助の担い手（全体）



図表 2-1-6 (2) 介護・介助の担い手（性別・年齢階級別）

上段:人 下段:%	全体	性別		年齢階級別					
		男性	女性	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90歳以上
全体	77 100.0	26 100.0	50 100.0	4 100.0	13 100.0	15 100.0	19 100.0	18 100.0	7 100.0
配偶者(夫・妻)	31 40.3	15 57.7	15 30.0	3 75.0	5 38.5	10 66.7	9 47.4	4 22.2	0 0.0
息子	20 26.0	8 30.8	12 24.0	1 25.0	2 15.4	4 26.7	5 26.3	5 27.8	3 42.9
娘	22 28.6	7 26.9	15 30.0	0 0.0	2 15.4	3 20.0	7 36.8	5 27.8	5 71.4
子の配偶者	5 6.5	1 3.8	4 8.0	0 0.0	1 7.7	0 0.0	3 15.8	1 5.6	0 0.0
孫	2 2.6	0 0.0	2 4.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 10.5	0 0.0	0 0.0
兄弟・姉妹	4 5.2	2 7.7	2 4.0	0 0.0	0 0.0	2 13.3	1 5.3	1 5.6	0 0.0
介護サービスのヘルパー	14 18.2	8 30.8	6 12.0	1 25.0	3 23.1	4 26.7	3 15.8	3 16.7	0 0.0
その他	5 6.5	2 7.7	3 6.0	0 0.0	1 7.7	2 13.3	1 5.3	1 5.6	0 0.0
無回答	11 14.3	0 0.0	11 22.0	0 0.0	4 30.8	0 0.0	2 10.5	3 16.7	1 14.3

図表 2-1-6 (2) 介護・介助の担い手（地区別）

上段:人 下段:%	全体	殿ヶ谷	石畑	武蔵	箱根ヶ崎	長岡 下師岡	長岡 長谷部	長岡	二本木
全体	77 100.0	3 100.0	7 100.0	2 100.0	20 100.0	0 0.0	1 100.0	2 100.0	3 100.0
配偶者(夫・妻)	31 40.3	0 0.0	3 42.9	1 50.0	6 30.0	0 0.0	1 100.0	1 50.0	1 33.3
息子	20 26.0	1 33.3	3 42.9	0 0.0	5 25.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
娘	22 28.6	2 66.7	3 42.9	0 0.0	5 25.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 33.3
子の配偶者	5 6.5	0 0.0	1 14.3	0 0.0	1 5.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 33.3
孫	2 2.6	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 33.3
兄弟・姉妹	4 5.2	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 5.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 33.3
介護サービスの ヘルパー	14 18.2	0 0.0	0 0.0	0 0.0	4 20.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0
その他	5 6.5	0 0.0	0 0.0	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
無回答	11 14.3	1 33.3	1 14.3	0 0.0	1 5.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0	1 33.3

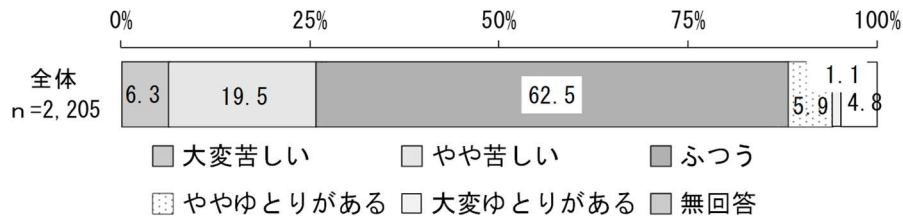
上段:人 下段:%	駒形富士山	高根	富士山 栗原新田	箱根ヶ崎 東松原	箱根ヶ崎 西松原	南平	むさし野
全体	5 100.0	7 100.0	1 100.0	0 0.0	4 100.0	6 100.0	16 100.0
配偶者(夫・妻)	3 60.0	2 28.6	0 0.0	0 0.0	1 25.0	4 66.7	8 50.0
息子	2 40.0	3 42.9	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 16.7	5 31.3
娘	0 0.0	4 57.1	0 0.0	0 0.0	1 25.0	3 50.0	3 18.8
子の配偶者	0 0.0	1 14.3	0 0.0	0 0.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0
孫	0 0.0	1 14.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
兄弟・姉妹	1 20.0	1 14.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
介護サービスの ヘルパー	0 0.0	1 14.3	0 0.0	0 0.0	2 50.0	0 0.0	6 37.5
その他	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	3 18.8
無回答	1 20.0	1 14.3	1 100.0	0 0.0	1 25.0	1 16.7	1 6.3

1-問7 現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか（〇は1つ）

全体では、「ふつう」は62.5%と6割を超えています。『苦しい』（「大変苦しい」＋「やや苦しい」）は25.8%となっています。

年齢階級別にみると、『苦しい』は65～69歳で32.1%と最も高くなっています。

グラフ 2-1-7 経済的な状況（全体）



図表 2-1-7 経済的な状況（性別・年齢階級別）

上段:人 下段:%	全体	性別		年齢階級別					
		男性	女性	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90歳以上
全体	2,205 100.0	1,013 100.0	1,082 100.0	440 100.0	689 100.0	474 100.0	335 100.0	134 100.0	30 100.0
大変苦しい	138 6.3	70 6.9	66 6.1	28 6.4	48 7.0	31 6.5	19 5.7	8 6.0	1 3.3
やや苦しい	429 19.5	219 21.6	202 18.7	113 25.7	145 21.0	93 19.6	58 17.3	13 9.7	6 20.0
ふつう	1,379 62.5	649 64.1	714 66.0	260 59.1	441 64.0	317 66.9	227 67.8	98 73.1	18 60.0
ややゆとりがある	130 5.9	52 5.1	76 7.0	31 7.0	43 6.2	25 5.3	19 5.7	9 6.7	2 6.7
大変ゆとりがある	24 1.1	11 1.1	13 1.2	6 1.4	6 0.9	2 0.4	7 2.1	2 1.5	1 3.3
無回答	105 4.8	12 1.2	11 1.0	2 0.5	6 0.9	6 1.3	5 1.5	4 3.0	2 6.7

図表 2-1-7 経済的な状況（地区別）

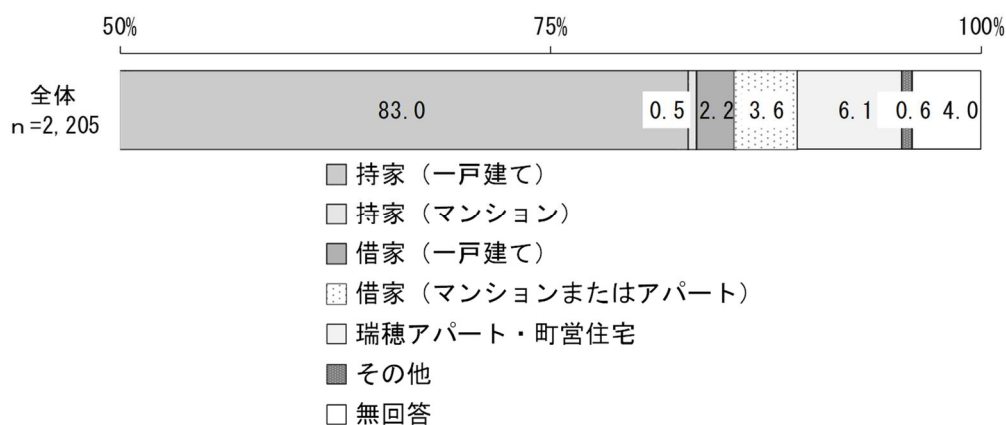
上段:人 下段:%	全体	殿ヶ谷	石畑	武蔵	箱根ヶ崎	長岡 下師岡	長岡 長谷部	長岡	二本木
全体	2,205 100.0	158 100.0	187 100.0	34 100.0	450 100.0	12 100.0	60 100.0	191 100.0	149 100.0
大変苦しい	138 6.3	14 8.9	4 2.1	5 14.7	24 5.3	0 0.0	3 5.0	11 5.8	7 4.7
やや苦しい	429 19.5	41 25.9	33 17.6	10 29.4	78 17.3	5 41.7	10 16.7	39 20.4	35 23.5
ふつう	1,379 62.5	85 53.8	126 67.4	15 44.1	303 67.3	7 58.3	42 70.0	122 63.9	102 68.5
ややゆとりがある	130 5.9	14 8.9	18 9.6	3 8.8	35 7.8	0 0.0	1 1.7	10 5.2	3 2.0
大変ゆとりがある	24 1.1	3 1.9	1 0.5	0 0.0	7 1.6	0 0.0	1 1.7	4 2.1	0 0.0
無回答	105 4.8	1 0.6	5 2.7	1 2.9	3 0.7	0 0.0	3 5.0	5 2.6	2 1.3

上段:人 下段:%	駒形富士山	高根	富士山 栗原新田	箱根ヶ崎 東松原	箱根ヶ崎 西松原	南平	むさし野
全体	112 100.0	125 100.0	24 100.0	52 100.0	165 100.0	106 100.0	293 100.0
大変苦しい	5 4.5	10 8.0	0 0.0	9 17.3	8 4.8	6 5.7	32 10.9
やや苦しい	23 20.5	18 14.4	6 25.0	10 19.2	34 20.6	20 18.9	64 21.8
ふつう	76 67.9	89 71.2	17 70.8	28 53.8	109 66.1	71 67.0	183 62.5
ややゆとりがある	8 7.1	7 5.6	1 4.2	4 7.7	9 5.5	6 5.7	11 3.8
大変ゆとりがある	0 0.0	1 0.8	0 0.0	1 1.9	3 1.8	2 1.9	1 0.3
無回答	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 1.2	1 0.9	2 0.7

1-問8 お住まいは一戸建て、または集合住宅のどちらですか（○は1つ）

全体では、「持家（一戸建て）」が83.0%と8割以上を占めています。
性別にみると、すべてにおいて男女で同程度となっています。
年齢階級別にみると、「瑞穂アパート・町営住宅」は85～89歳で約1割となっています。

グラフ 2-1-8 居住形態（全体）



図表 2-1-8 居住形態（性別・年齢階級別）

上段:人 下段:%	全体	性別		年齢階級別					
		男性	女性	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90歳以上
全体	2,205 100.0	1,013 100.0	1,082 100.0	440 100.0	689 100.0	474 100.0	335 100.0	134 100.0	30 100.0
持家（一戸建て）	1,830 83.0	870 85.9	935 86.4	393 89.3	594 86.2	405 85.4	284 84.8	108 80.6	25 83.3
持家（マンション）	10 0.5	6 0.6	4 0.4	2 0.5	5 0.7	1 0.2	2 0.6	0 0.0	0 0.0
借家（一戸建て）	49 2.2	25 2.5	22 2.0	6 1.4	18 2.6	10 2.1	8 2.4	6 4.5	1 3.3
借家（マンションまたはアパート）	79 3.6	40 3.9	37 3.4	16 3.6	28 4.1	21 4.4	10 3.0	3 2.2	1 3.3
瑞穂アパート・町営住宅	135 6.1	60 5.9	74 6.8	19 4.3	39 5.7	32 6.8	27 8.1	14 10.4	2 6.7
その他	14 0.6	7 0.7	7 0.6	4 0.9	2 0.3	3 0.6	2 0.6	2 1.5	1 3.3
無回答	88 4.0	5 0.5	3 0.3	0 0.0	3 0.4	2 0.4	2 0.6	1 0.7	0 0.0

図表 2-1-8 居住形態（地区別）

上段:人 下段:%	全体	殿ヶ谷	石畑	武蔵	箱根ヶ崎	長岡 下師岡	長岡 長谷部	長岡	二本木
全体	2,205 100.0	158 100.0	187 100.0	34 100.0	450 100.0	12 100.0	60 100.0	191 100.0	149 100.0
持家（一戸建て）	1,830 83.0	139 88.0	170 90.9	25 73.5	414 92.0	12 100.0	60 100.0	168 88.0	146 98.0
持家 （マンション）	10 0.5	0 0.0	0 0.0	0 0.0	4 0.9	0 0.0	0 0.0	1 0.5	0 0.0
借家（一戸建て）	49 2.2	9 5.7	9 4.8	0 0.0	5 1.1	0 0.0	0 0.0	4 2.1	2 1.3
借家（マンションま たはアパート）	79 3.6	9 5.7	6 3.2	7 20.6	24 5.3	0 0.0	0 0.0	6 3.1	0 0.0
瑞穂アパート・ 町営住宅	135 6.1	0 0.0	1 0.5	2 5.9	1 0.2	0 0.0	0 0.0	8 4.2	0 0.0
その他	14 0.6	1 0.6	1 0.5	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 1.0	1 0.7
無回答	88 4.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 0.4	0 0.0	0 0.0	2 1.0	0 0.0

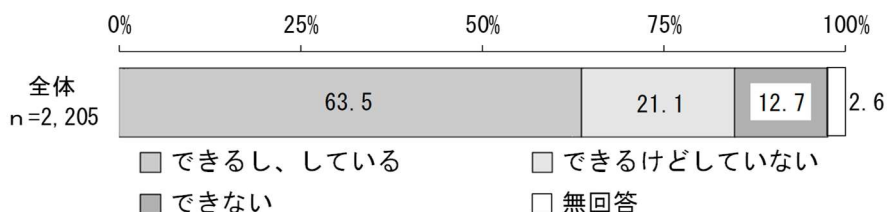
上段:人 下段:%	駒形富士山	高根	富士山 栗原新田	箱根ヶ崎 東松原	箱根ヶ崎 西松原	南平	むさし野
全体	112 100.0	125 100.0	24 100.0	52 100.0	165 100.0	106 100.0	293 100.0
持家（一戸建て）	104 92.9	118 94.4	23 95.8	48 92.3	152 92.1	93 87.7	153 52.2
持家 （マンション）	0 0.0	0 0.0	0 0.0	3 5.8	0 0.0	0 0.0	2 0.7
借家（一戸建て）	2 1.8	5 4.0	0 0.0	0 0.0	7 4.2	0 0.0	6 2.0
借家（マンションま たはアパート）	5 4.5	1 0.8	0 0.0	1 1.9	4 2.4	10 9.4	6 2.0
瑞穂アパート・ 町営住宅	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 0.6	0 0.0	120 41.0
その他	0 0.0	1 0.8	1 4.2	0 0.0	0 0.0	2 1.9	5 1.7
無回答	1 0.9	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 0.6	1 0.9	1 0.3

2 からだを動かすことについて

2-問1 階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか（○は1つ）

全体では、「できるし、している」が63.5%で、「できない」が12.7%となっています。
性別にみると、「できるし、している」は男性が11.4ポイント高くなっています。
年齢階級別にみると、「できるし、している」は加齢とともに低くなっています。

グラフ 2-2-1 階段を昇る能力の有無（全体）



図表 2-2-1 階段を昇る能力の有無（性別・年齢階級別）

上段:人 下段:%	全体	性別		年齢階級別					
		男性	女性	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90歳以上
全体	2,205 100.0	1,013 100.0	1,082 100.0	440 100.0	689 100.0	474 100.0	335 100.0	134 100.0	30 100.0
できるし、している	1,401 63.5	707 69.8	632 58.4	328 74.5	478 69.4	311 65.6	170 50.7	50 37.3	6 20.0
できるけどしていない	465 21.1	200 19.7	248 22.9	79 18.0	131 19.0	104 21.9	97 29.0	36 26.9	3 10.0
できない	281 12.7	84 8.3	177 16.4	26 5.9	62 9.0	53 11.2	57 17.0	44 32.8	19 63.3
無回答	58 2.6	22 2.2	25 2.3	7 1.6	18 2.6	6 1.3	11 3.3	4 3.0	2 6.7

図表 2-2-1 階段を昇る能力の有無（地区別）

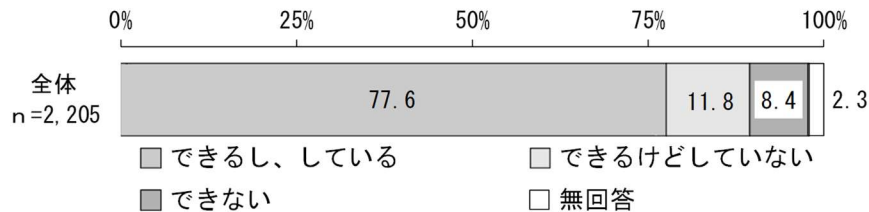
上段:人 下段:%	全体	殿ヶ谷	石畑	武蔵	箱根ヶ崎	長岡 下師岡	長岡 長谷部	長岡	二本木
全体	2,205 100.0	158 100.0	187 100.0	34 100.0	450 100.0	12 100.0	60 100.0	191 100.0	149 100.0
できるし、している	1,401 63.5	85 53.8	117 62.6	16 47.1	292 64.9	6 50.0	37 61.7	126 66.0	99 66.4
できるけどしていない	465 21.1	49 31.0	37 19.8	13 38.2	84 18.7	3 25.0	17 28.3	41 21.5	26 17.4
できない	281 12.7	20 12.7	28 15.0	5 14.7	66 14.7	2 16.7	5 8.3	20 10.5	19 12.8
無回答	58 2.6	4 2.5	5 2.7	0 0.0	8 1.8	1 8.3	1 1.7	4 2.1	5 3.4

上段:人 下段:%	駒形富士山	高根	富士山 栗原新田	箱根ヶ崎 東松原	箱根ヶ崎 西松原	南平	むさし野
全体	112 100.0	125 100.0	24 100.0	52 100.0	165 100.0	106 100.0	293 100.0
できるし、している	73 65.2	73 58.4	17 70.8	28 53.8	124 75.2	70 66.0	189 64.5
できるけどしていない	21 18.8	35 28.0	6 25.0	16 30.8	24 14.5	22 20.8	58 19.8
できない	14 12.5	11 8.8	1 4.2	8 15.4	14 8.5	12 11.3	40 13.7
無回答	4 3.6	6 4.8	0 0.0	0 0.0	3 1.8	2 1.9	6 2.0

2-問2 椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか (○は1つ)

全体では、「できるし、している」が77.6%、「できない」は8.4%となっています。
性別にみると、「できるし、している」は男性が3.5ポイント高くなっています。
年齢階級別にみると、「できるし、している」は加齢とともに低くなっています。

グラフ 2-2-2 椅子から立ち上がる能力の有無（全体）



図表 2-2-2 椅子から立ち上がる能力の有無（性別・年齢階級別）

上段:人 下段:%	全体	性別		年齢階級別					
		男性	女性	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90歳以上
全体	2,205 100.0	1,013 100.0	1,082 100.0	440 100.0	689 100.0	474 100.0	335 100.0	134 100.0	30 100.0
できるし、している	1,710 77.6	810 80.0	828 76.5	382 86.8	554 80.4	380 80.2	239 71.3	73 54.5	13 43.3
できるけどしていない	260 11.8	123 12.1	124 11.5	34 7.7	82 11.9	56 11.8	45 13.4	28 20.9	3 10.0
できない	185 8.4	61 6.0	110 10.2	16 3.6	36 5.2	32 6.8	45 13.4	32 23.9	13 43.3
無回答	50 2.3	19 1.9	20 1.8	8 1.8	17 2.5	6 1.3	6 1.8	1 0.7	1 3.3

図表 2-2-2 椅子から立ち上がる能力の有無（地区別）

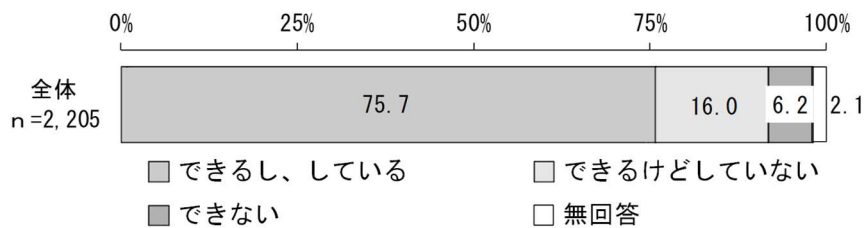
上段:人 下段:%	全体	殿ヶ谷	石畑	武蔵	箱根ヶ崎	長岡 下師岡	長岡 長谷部	長岡	二本木
全体	2,205 100.0	158 100.0	187 100.0	34 100.0	450 100.0	12 100.0	60 100.0	191 100.0	149 100.0
できるし、している	1,710 77.6	118 74.7	142 75.9	24 70.6	359 79.8	11 91.7	43 71.7	154 80.6	103 69.1
できるけどしていない	260 11.8	25 15.8	23 12.3	5 14.7	46 10.2	0 0.0	12 20.0	18 9.4	27 18.1
できない	185 8.4	12 7.6	18 9.6	4 11.8	37 8.2	1 8.3	5 8.3	15 7.9	16 10.7
無回答	50 2.3	3 1.9	4 2.1	1 2.9	8 1.8	0 0.0	0 0.0	4 2.1	3 2.0

上段:人 下段:%	駒形富士山	高根	富士山 栗原新田	箱根ヶ崎 東松原	箱根ヶ崎 西松原	南平	むさし野
全体	112 100.0	125 100.0	24 100.0	52 100.0	165 100.0	106 100.0	293 100.0
できるし、している	90 80.4	97 77.6	24 100.0	37 71.2	139 84.2	87 82.1	224 76.5
できるけどしていない	12 10.7	17 13.6	0 0.0	10 19.2	16 9.7	9 8.5	31 10.6
できない	8 7.1	8 6.4	0 0.0	5 9.6	8 4.8	7 6.6	32 10.9
無回答	2 1.8	3 2.4	0 0.0	0 0.0	2 1.2	3 2.8	6 2.0

2-問3 15分位続けて歩いていますか（○は1つ）

全体では、「できるし、している」が75.7%、「できない」は6.2%となっています。
性別にみると、「できるし、している」は男女で同程度で、「できるけどしていない」は男性が2.3ポイント高くなっています。
年齢階級別にみると、「できるし、している」は70～74歳をピークに加齢とともに低くなっています。

グラフ 2-2-3 15分位歩き続ける能力の有無（全体）



図表 2-2-3 15分位歩き続ける能力の有無（性別・年齢階級別）

上段:人 下段:%	全体	性別		年齢階級別					
		男性	女性	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90歳以上
全体	2,205 100.0	1,013 100.0	1,082 100.0	440 100.0	689 100.0	474 100.0	335 100.0	134 100.0	30 100.0
できるし、している	1,670 75.7	770 76.0	824 76.2	340 77.3	543 78.8	372 78.5	250 74.6	85 63.4	10 33.3
できるけどしていない	352 16.0	175 17.3	162 15.0	81 18.4	106 15.4	66 13.9	51 15.2	26 19.4	5 16.7
できない	136 6.2	50 4.9	77 7.1	14 3.2	24 3.5	30 6.3	26 7.8	21 15.7	14 46.7
無回答	47 2.1	18 1.8	19 1.8	5 1.1	16 2.3	6 1.3	8 2.4	2 1.5	1 3.3

図表 2-2-3 15分位歩き続ける能力の有無（地区別）

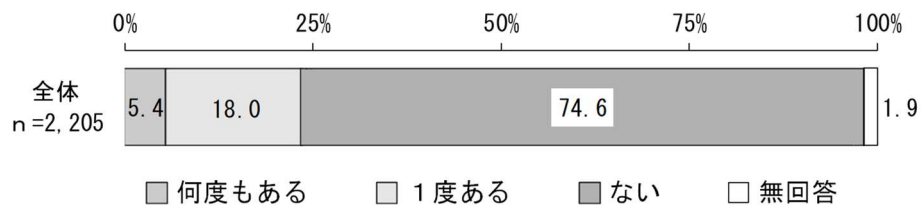
上段:人 下段:%	全体	殿ヶ谷	石畑	武蔵	箱根ヶ崎	長岡 下師岡	長岡 長谷部	長岡	二本木
全体	2,205 100.0	158 100.0	187 100.0	34 100.0	450 100.0	12 100.0	60 100.0	191 100.0	149 100.0
できるし、している	1,670 75.7	116 73.4	142 75.9	26 76.5	347 77.1	9 75.0	43 71.7	145 75.9	111 74.5
できるけどしていない	352 16.0	30 19.0	27 14.4	7 20.6	64 14.2	2 16.7	12 20.0	31 16.2	26 17.4
できない	136 6.2	9 5.7	14 7.5	1 2.9	32 7.1	1 8.3	5 8.3	12 6.3	8 5.4
無回答	47 2.1	3 1.9	4 2.1	0 0.0	7 1.6	0 0.0	0 0.0	3 1.6	4 2.7

上段:人 下段:%	駒形富士山	高根	富士山 栗原新田	箱根ヶ崎 東松原	箱根ヶ崎 西松原	南平	むさし野
全体	112 100.0	125 100.0	24 100.0	52 100.0	165 100.0	106 100.0	293 100.0
できるし、している	86 76.8	91 72.8	20 83.3	38 73.1	133 80.6	85 80.2	219 74.7
できるけどしていない	20 17.9	25 20.0	4 16.7	7 13.5	25 15.2	12 11.3	49 16.7
できない	5 4.5	6 4.8	0 0.0	6 11.5	4 2.4	4 3.8	21 7.2
無回答	1 0.9	3 2.4	0 0.0	1 1.9	3 1.8	5 4.7	4 1.4

2-問4 過去1年間に転んだ経験がありますか（○は1つ）

全体では、『ある』（「何度もある」＋「1度ある」）という人は23.4%となっています。
性別にみると、『ある』は男性が1.3ポイント高くなっています。
年齢階級別にみると、『ある』は加齢とともに高くなる傾向にあり、90歳以上では46.6%となっています。

グラフ 2-2-4 1年間での転倒経験の有無（全体）



図表 2-2-4 1年間での転倒経験の有無（性別・年齢階級別）

上段:人 下段:%	全体	性別		年齢階級別					
		男性	女性	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90歳以上
全体	2,205 100.0	1,013 100.0	1,082 100.0	440 100.0	689 100.0	474 100.0	335 100.0	134 100.0	30 100.0
何度もある	120 5.4	63 6.2	47 4.3	15 3.4	30 4.4	20 4.2	26 7.8	15 11.2	7 23.3
1度ある	397 18.0	176 17.4	195 18.0	66 15.0	120 17.4	88 18.6	66 19.7	31 23.1	7 23.3
ない	1,646 74.6	757 74.7	823 76.1	354 80.5	524 76.1	364 76.8	237 70.7	84 62.7	14 46.7
無回答	42 1.9	17 1.7	17 1.6	5 1.1	15 2.2	2 0.4	6 1.8	4 3.0	2 6.7

図表 2-2-4 1年間での転倒経験の有無（地区別）

上段:人 下段:%	全体	殿ヶ谷	石畑	武蔵	箱根ヶ崎	長岡 下師岡	長岡 長谷部	長岡	二本木
全体	2,205 100.0	158 100.0	187 100.0	34 100.0	450 100.0	12 100.0	60 100.0	191 100.0	149 100.0
何度もある	120 5.4	12 7.6	10 5.3	2 5.9	26 5.8	0 0.0	3 5.0	14 7.3	4 2.7
1度ある	397 18.0	28 17.7	41 21.9	5 14.7	81 18.0	2 16.7	15 25.0	27 14.1	26 17.4
ない	1,646 74.6	115 72.8	132 70.6	27 79.4	336 74.7	10 83.3	42 70.0	146 76.4	116 77.9
無回答	42 1.9	3 1.9	4 2.1	0 0.0	7 1.6	0 0.0	0 0.0	4 2.1	3 2.0

上段:人 下段:%	駒形富士山	高根	富士山 栗原新田	箱根ヶ崎 東松原	箱根ヶ崎 西松原	南平	むさし野
全体	112 100.0	125 100.0	24 100.0	52 100.0	165 100.0	106 100.0	293 100.0
何度もある	7 6.3	6 4.8	0 0.0	1 1.9	9 5.5	5 4.7	17 5.8
1度ある	20 17.9	29 23.2	4 16.7	6 11.5	26 15.8	11 10.4	57 19.5
ない	83 74.1	89 71.2	20 83.3	45 86.5	128 77.6	88 83.0	213 72.7
無回答	2 1.8	1 0.8	0 0.0	0 0.0	2 1.2	2 1.9	6 2.0

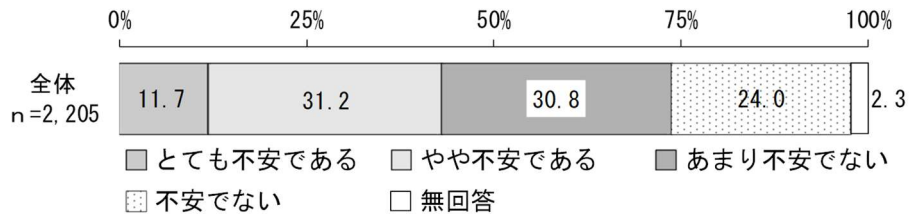
2-問5 転倒に対する不安は大きいですか（○は1つ）

全体では、『不安』（「とても不安である」＋「やや不安である」）は42.9%となっています。一方、『不安でない』（「あまり不安でない」＋「不安でない」）は54.8%と、『不安』を上回っています。

性別にみると、『不安』は女性が20.4ポイント高くなっています。

年齢階級別にみると、『不安』は加齢とともに高くなっています。

グラフ 2-2-5 転倒に対する不安の有無（全体）



図表 2-2-5 転倒に対する不安の有無（性別・年齢階級別）

上段:人 下段:%	全体	性別		年齢階級別					
		男性	女性	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90歳以上
全体	2,205 100.0	1,013 100.0	1,082 100.0	440 100.0	689 100.0	474 100.0	335 100.0	134 100.0	30 100.0
とても不安である	258 11.7	73 7.2	167 15.4	42 9.5	52 7.5	58 12.2	51 15.2	31 23.1	8 26.7
やや不安である	687 31.2	255 25.2	405 37.4	119 27.0	205 29.8	139 29.3	130 38.8	55 41.0	15 50.0
あまり不安でない	679 30.8	338 33.4	315 29.1	134 30.5	234 34.0	157 33.1	93 27.8	31 23.1	4 13.3
不安でない	530 24.0	324 32.0	176 16.3	141 32.0	178 25.8	115 24.3	51 15.2	14 10.4	2 6.7
無回答	51 2.3	23 2.3	19 1.8	4 0.9	20 2.9	5 1.1	10 3.0	3 2.2	1 3.3

図表 2-2-5 転倒に対する不安の有無（地区別）

上段:人 下段:%	全体	殿ヶ谷	石畑	武蔵	箱根ヶ崎	長岡 下師岡	長岡 長谷部	長岡	二本木
全体	2,205 100.0	158 100.0	187 100.0	34 100.0	450 100.0	12 100.0	60 100.0	191 100.0	149 100.0
とても不安である	258 11.7	17 10.8	23 12.3	5 14.7	55 12.2	3 25.0	4 6.7	28 14.7	15 10.1
やや不安である	687 31.2	56 35.4	70 37.4	11 32.4	138 30.7	4 33.3	17 28.3	55 28.8	46 30.9
あまり不安でない	679 30.8	43 27.2	52 27.8	9 26.5	142 31.6	1 8.3	26 43.3	59 30.9	49 32.9
不安でない	530 24.0	39 24.7	38 20.3	9 26.5	103 22.9	4 33.3	12 20.0	46 24.1	34 22.8
無回答	51 2.3	3 1.9	4 2.1	0 0.0	12 2.7	0 0.0	1 1.7	3 1.6	5 3.4

上段:人 下段:%	駒形富士山	高根	富士山 栗原新田	箱根ヶ崎 東松原	箱根ヶ崎 西松原	南平	むさし野
全体	112 100.0	125 100.0	24 100.0	52 100.0	165 100.0	106 100.0	293 100.0
とても不安である	12 10.7	15 12.0	1 4.2	6 11.5	11 6.7	10 9.4	39 13.3
やや不安である	36 32.1	44 35.2	6 25.0	18 34.6	39 23.6	29 27.4	97 33.1
あまり不安でない	28 25.0	35 28.0	10 41.7	17 32.7	61 37.0	39 36.8	87 29.7
不安でない	34 30.4	28 22.4	7 29.2	11 21.2	51 30.9	26 24.5	65 22.2
無回答	2 1.8	3 2.4	0 0.0	0 0.0	3 1.8	2 1.9	5 1.7

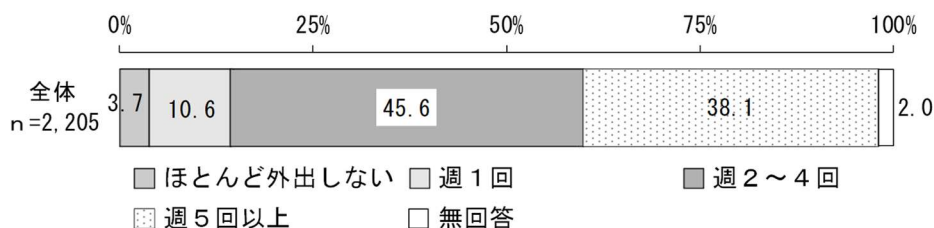
2-問6 週に1回以上は外出していますか（○は1つ）

全体では、「週2～4回」が45.6%、「週5回以上」が38.1%となっています。一方、「ほとんど外出しない」は3.7%となっています。

性別にみると、「ほとんど外出しない」と「週1回」は男女で同程度となっています。

年齢階級別にみると、「週2～4回」は75～79歳をピークに減少しています。また、「ほとんど外出しない」は加齢とともに高くなっています。

グラフ 2-2-6 1週間の外出頻度（全体）



図表 2-2-6 1週間の外出頻度（性別・年齢階級別）

上段:人 下段:%	全体	性別		年齢階級別					
		男性	女性	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90歳以上
全体	2,205 100.0	1,013 100.0	1,082 100.0	440 100.0	689 100.0	474 100.0	335 100.0	134 100.0	30 100.0
ほとんど外出しない	81 3.7	34 3.4	42 3.9	11 2.5	17 2.5	18 3.8	14 4.2	11 8.2	5 16.7
週1回	234 10.6	100 9.9	123 11.4	30 6.8	53 7.7	46 9.7	49 14.6	36 26.9	8 26.7
週2～4回	1,006 45.6	403 39.8	558 51.6	173 39.3	330 47.9	237 50.0	163 48.7	58 43.3	8 26.7
週5回以上	841 38.1	457 45.1	344 31.8	221 50.2	276 40.1	169 35.7	103 30.7	26 19.4	6 20.0
無回答	43 2.0	19 1.9	15 1.4	5 1.1	13 1.9	4 0.8	6 1.8	3 2.2	3 10.0

図表 2-2-6 1週間の外出頻度（地区別）

上段:人 下段:%	全体	殿ヶ谷	石畑	武蔵	箱根ヶ崎	長岡 下師岡	長岡 長谷部	長岡	二本木
全体	2,205 100.0	158 100.0	187 100.0	34 100.0	450 100.0	12 100.0	60 100.0	191 100.0	149 100.0
ほとんど外出しない	81 3.7	4 2.5	10 5.3	3 8.8	16 3.6	0 0.0	3 5.0	4 2.1	4 2.7
週1回	234 10.6	19 12.0	25 13.4	3 8.8	56 12.4	1 8.3	8 13.3	18 9.4	15 10.1
週2～4回	1,006 45.6	72 45.6	77 41.2	17 50.0	207 46.0	6 50.0	24 40.0	88 46.1	78 52.3
週5回以上	841 38.1	61 38.6	70 37.4	11 32.4	162 36.0	5 41.7	24 40.0	78 40.8	50 33.6
無回答	43 2.0	2 1.3	5 2.7	0 0.0	9 2.0	0 0.0	1 1.7	3 1.6	2 1.3

上段:人 下段:%	駒形富士山	高根	富士山 栗原新田	箱根ヶ崎 東松原	箱根ヶ崎 西松原	南平	むさし野
全体	112 100.0	125 100.0	24 100.0	52 100.0	165 100.0	106 100.0	293 100.0
ほとんど外出しない	6 5.4	7 5.6	2 8.3	1 1.9	3 1.8	1 0.9	11 3.8
週1回	12 10.7	15 12.0	2 8.3	4 7.7	7 4.2	5 4.7	36 12.3
週2～4回	48 42.9	55 44.0	10 41.7	26 50.0	77 46.7	55 51.9	136 46.4
週5回以上	45 40.2	46 36.8	10 41.7	20 38.5	76 46.1	43 40.6	105 35.8
無回答	1 0.9	2 1.6	0 0.0	1 1.9	1 1.2	2 1.9	5 1.7

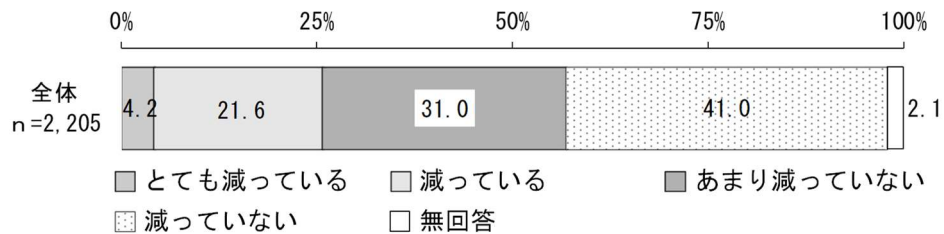
2-問7 昨年と比べて外出の回数が減っていますか（〇は1つ）

全体では、『減っている』（「とても減っている」＋「減っている」）は25.8%となっています。一方、『減っていない』（「あまり減っていない」＋「減っていない」）は72.0%となっています。

性別にみると、『減っている』は女性が9.5ポイント高くなっています。

年齢階級別にみると、『減っている』は加齢とともに高くなり、特に85歳以上では4割を超えています。

グラフ 2-2-7 外出回数の減少度（全体）



図表 2-2-7 外出回数の減少度（性別・年齢階級別）

上段:人 下段:%	全体	性別		年齢階級別					
		男性	女性	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90歳以上
全体	2,205 100.0	1,013 100.0	1,082 100.0	440 100.0	689 100.0	474 100.0	335 100.0	134 100.0	30 100.0
とても減っている	93 4.2	32 3.2	54 5.0	15 3.4	24 3.5	19 4.0	14 4.2	10 7.5	6 20.0
減っている	477 21.6	179 17.7	275 25.4	72 16.4	128 18.6	110 23.2	84 25.1	54 40.3	8 26.7
あまり減っていない	684 31.0	298 29.4	351 32.4	118 26.8	224 32.5	150 31.6	103 30.7	44 32.8	12 40.0
減っていない	905 41.0	485 47.9	383 35.4	228 51.8	299 43.4	190 40.1	124 37.0	25 18.7	3 10.0
無回答	46 2.1	19 1.9	19 1.8	7 1.6	14 2.0	5 1.1	10 3.0	1 0.7	1 3.3

図表 2-2-7 外出回数の減少度（地区別）

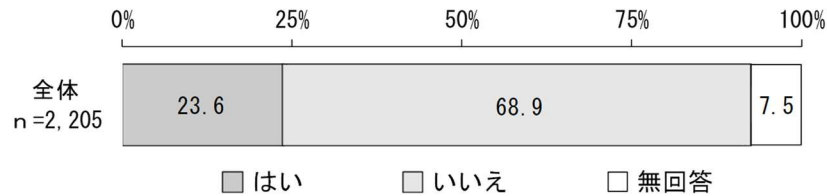
上段:人 下段:%	全体	殿ヶ谷	石畑	武蔵	箱根ヶ崎	長岡 下師岡	長岡 長谷部	長岡	二本木
全体	2,205 100.0	158 100.0	187 100.0	34 100.0	450 100.0	12 100.0	60 100.0	191 100.0	149 100.0
とても減っている	93 4.2	5 3.2	11 5.9	2 5.9	18 4.0	0 0.0	4 6.7	6 3.1	6 4.0
減っている	477 21.6	40 25.3	46 24.6	7 20.6	89 19.8	1 8.3	13 21.7	39 20.4	37 24.8
あまり減っていない	684 31.0	53 33.5	55 29.4	12 35.3	159 35.3	3 25.0	22 36.7	67 35.1	48 32.2
減っていない	905 41.0	57 36.1	71 38.0	13 38.2	174 38.7	8 66.7	21 35.0	74 38.7	55 36.9
無回答	46 2.1	3 1.9	4 2.1	0 0.0	10 2.2	0 0.0	0 0.0	5 2.6	3 2.0

上段:人 下段:%	駒形富士山	高根	富士山 栗原新田	箱根ヶ崎 東松原	箱根ヶ崎 西松原	南平	むさし野
全体	112 100.0	125 100.0	24 100.0	52 100.0	165 100.0	106 100.0	293 100.0
とても減っている	2 1.8	7 5.6	2 8.3	3 5.8	3 1.8	3 2.8	15 5.1
減っている	27 24.1	32 25.6	4 16.7	15 28.8	28 17.0	21 19.8	61 20.8
あまり減っていない	30 26.8	31 24.8	8 33.3	14 26.9	39 23.6	34 32.1	82 28.0
減っていない	52 46.4	53 42.4	10 41.7	20 38.5	93 56.4	45 42.5	130 44.4
無回答	1 0.9	2 1.6	0 0.0	0 0.0	2 1.2	3 2.8	5 1.7

2-問8 外出を控えていますか（○は1つ）

全体では、「はい」が23.6%、「いいえ」が68.9%となっています。
性別にみると、外出を控えている人は女性が12.5ポイント高くなっています。
年齢階級別にみると、外出を控えている人は加齢とともに高くなっています。

グラフ 2-2-8 外出控えの有無（全体）



図表 2-2-8 外出控えの有無（性別・年齢階級別）

上段:人 下段:%	全体	性別		年齢階級別					
		男性	女性	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90歳以上
全体	2,205 100.0	1,013 100.0	1,082 100.0	440 100.0	689 100.0	474 100.0	335 100.0	134 100.0	30 100.0
はい	521 23.6	174 17.2	321 29.7	89 20.2	151 21.9	109 23.0	80 23.9	52 38.8	17 56.7
いいえ	1,519 68.9	770 76.0	682 63.0	329 74.8	495 71.8	332 70.0	230 68.7	59 44.0	10 33.3
無回答	165 7.5	69 6.8	79 7.3	22 5.0	43 6.2	33 7.0	25 7.5	23 17.2	3 10.0

図表 2-2-8 外出控えの有無（地区別）

上段:人 下段:%	全体	殿ヶ谷	石畑	武蔵	箱根ヶ崎	長岡 下師岡	長岡 長谷部	長岡	二本木
全体	2,205 100.0	158 100.0	187 100.0	34 100.0	450 100.0	12 100.0	60 100.0	191 100.0	149 100.0
はい	521 23.6	41 25.9	52 27.8	9 26.5	113 25.1	3 25.0	14 23.3	44 23.0	40 26.8
いいえ	1,519 68.9	106 67.1	118 63.1	21 61.8	306 68.0	9 75.0	46 76.7	133 69.6	99 66.4
無回答	165 7.5	11 7.0	17 9.1	4 11.8	31 6.9	0 0.0	0 0.0	14 7.3	10 6.7

上段:人 下段:%	駒形富士山	高根	富士山 栗原新田	箱根ヶ崎 東松原	箱根ヶ崎 西松原	南平	むさし野
全体	112 100.0	125 100.0	24 100.0	52 100.0	165 100.0	106 100.0	293 100.0
はい	23 20.5	31 24.8	6 25.0	19 36.5	28 17.0	23 21.7	57 19.5
いいえ	79 70.5	83 66.4	18 75.0	31 59.6	124 75.2	78 73.6	213 72.7
無回答	10 8.9	11 8.8	0 0.0	2 3.8	13 7.9	5 4.7	23 7.8

2-問8（1）【問8で「1. はい」（外出を控えている）の方のみ】

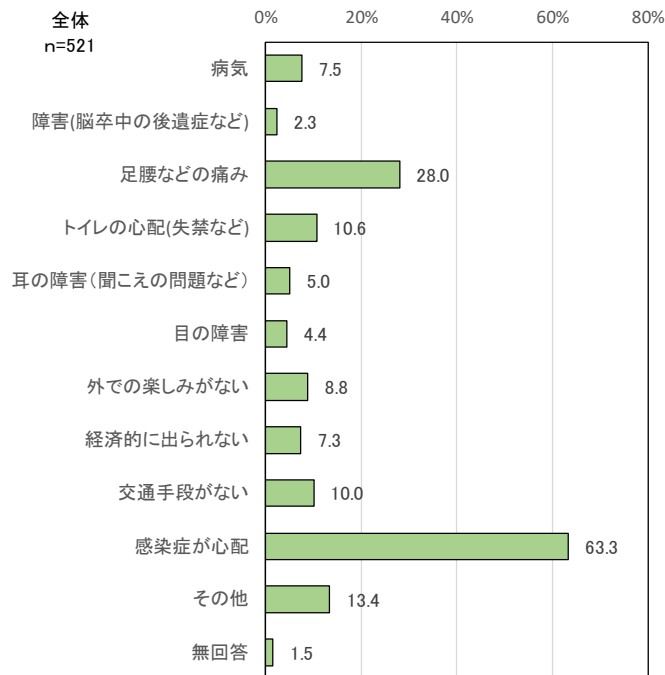
外出を控えている理由は、次のどれですか（〇はいくつでも）

全体では、「感染症が心配」が63.3%と最も高く、次いで「足腰などの痛み」が28.0%、「トイレの心配（失禁など）」が10.6%、「交通手段がない」が10.0%となっています。

性別にみると、「足腰などの痛み」は3.7ポイント、「交通手段がない」は2.0ポイント女性が高くなっています。「外での楽しみがない」は6.7ポイント、「トイレの心配（失禁など）」は2.4ポイント、「病気」は6.2ポイント男性が高くなっています。

年齢階級別にみると、「足腰などの痛み」は加齢とともに高くなっています。

グラフ 2-2-8（1） 外出を控えている理由（全体）



図表 2-2-8（1） 外出を控えている理由（性別・年齢階級別）

上段:人 下段:%	全体	性別		年齢階級別					
		男性	女性	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90歳以上
全体	521 100.0	174 100.0	321 100.0	89 100.0	151 100.0	109 100.0	80 100.0	52 100.0	17 100.0
病気	39 7.5	20 11.5	17 5.3	6 6.7	11 7.3	10 9.2	8 10.0	0 0.0	1 5.9
障害 (脳卒中の後遺症など)	12 2.3	5 2.9	6 1.9	2 2.2	5 3.3	4 3.7	0 0.0	1 1.9	0 0.0
足腰などの痛み	146 28.0	44 25.3	93 29.0	11 12.4	27 17.9	29 26.6	34 42.5	26 50.0	8 47.1
トイレの心配 (失禁など)	55 10.6	21 12.1	31 9.7	3 3.4	10 6.6	14 12.8	13 16.3	5 9.6	6 35.3
耳の障害 (聞こえの問題など)	26 5.0	11 6.3	12 3.7	2 2.2	4 2.6	2 1.8	6 7.5	3 5.8	6 35.3
目の障害	23 4.4	11 6.3	10 3.1	2 2.2	6 4.0	5 4.6	3 3.8	3 5.8	1 5.9
外での楽しみがない	46 8.8	23 13.2	21 6.5	6 6.7	20 13.2	7 6.4	7 8.8	4 7.7	0 0.0
経済的に出られない	38 7.3	13 7.5	24 7.5	7 7.9	15 9.9	6 5.5	7 8.8	3 5.8	0 0.0
交通手段がない	52 10.0	16 9.2	36 11.2	4 4.5	16 10.6	4 3.7	12 15.0	10 19.2	5 29.4
感染症が心配	330 63.3	103 59.2	212 66.0	71 79.8	104 68.9	67 61.5	45 56.3	21 40.4	9 52.9
その他	70 13.4	27 15.5	38 11.8	16 18.0	17 11.3	18 16.5	5 6.3	6 11.5	2 11.8
無回答	8 1.5	3 1.7	5 1.6	1 1.1	2 1.3	2 1.8	3 3.8	0 0.0	0 0.0

図表 2-2-8 (1) 外出を控えている理由 (地区別)

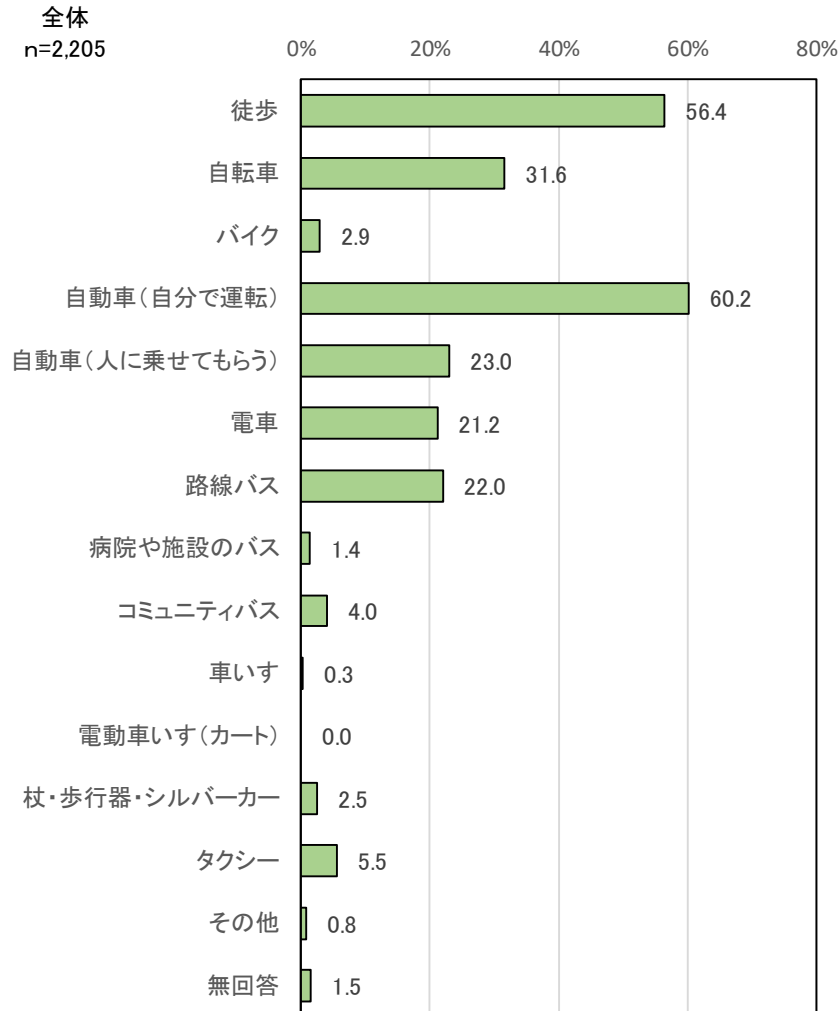
上段:人 下段:%	全体	殿ヶ谷	石畑	武蔵	箱根ヶ崎	長岡 下師岡	長岡 長谷部	長岡	二本木
全体	521 100.0	41 100.0	52 100.0	9 100.0	113 100.0	3 100.0	14 100.0	44 100.0	40 100.0
病気	39 7.5	0 0.0	5 9.6	3 33.3	4 3.5	0 0.0	2 14.3	4 9.1	4 10.0
障害 (脳卒中の後遺症など)	12 2.3	2 4.9	1 1.9	0 0.0	4 3.5	0 0.0	1 7.1	1 2.3	0 0.0
足腰などの痛み	146 28.0	10 24.4	17 32.7	3 33.3	28 24.8	0 0.0	5 35.7	14 31.8	13 32.5
トイレの心配 (失禁など)	55 10.6	7 17.1	9 17.3	0 0.0	11 9.7	0 0.0	0 0.0	8 18.2	2 5.0
耳の障害 (聞こえの問題など)	26 5.0	1 2.4	5 9.6	0 0.0	4 3.5	0 0.0	1 7.1	1 2.3	2 5.0
目の障害	23 4.4	3 7.3	1 1.9	1 11.1	4 3.5	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
外での楽しみがない	46 8.8	2 4.9	7 13.5	0 0.0	7 6.2	0 0.0	0 0.0	2 4.5	4 10.0
経済的に出られない	38 7.3	4 9.8	3 5.8	0 0.0	6 5.3	0 0.0	0 0.0	5 11.4	2 5.0
交通手段がない	52 10.0	3 7.3	6 11.5	1 11.1	11 9.7	0 0.0	1 7.1	1 2.3	5 12.5
感染症が心配	330 63.3	22 53.7	34 65.4	5 55.6	72 63.7	3 100.0	9 64.3	27 61.4	25 62.5
その他	70 13.4	9 22.0	5 9.6	1 11.1	14 12.4	0 0.0	1 7.1	7 15.9	6 15.0
無回答	8 1.5	1 2.4	1 1.9	0 0.0	1 0.9	0 0.0	0 0.0	1 2.3	0 0.0

上段:人 下段:%	駒形富士山	高根	富士山 栗原新田	箱根ヶ崎 東松原	箱根ヶ崎 西松原	南平	むさし野
全体	23 100.0	31 100.0	6 100.0	19 100.0	28 100.0	23 100.0	57 100.0
病気	2 8.7	2 6.5	0 0.0	1 5.3	2 7.1	1 4.3	7 12.3
障害 (脳卒中の後遺症など)	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 5.3	1 3.6	0 0.0	1 1.8
足腰などの痛み	6 26.1	7 22.6	0 0.0	5 26.3	5 17.9	7 30.4	18 31.6
トイレの心配 (失禁など)	3 13.0	3 9.7	1 16.7	1 5.3	2 7.1	3 13.0	3 5.3
耳の障害 (聞こえの問題など)	0 0.0	3 9.7	1 16.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	5 8.8
目の障害	3 13.0	1 3.2	0 0.0	1 5.3	0 0.0	1 4.3	6 10.5
外での楽しみがない	5 21.7	5 16.1	1 16.7	3 15.8	1 3.6	2 8.7	6 10.5
経済的に出られない	3 13.0	0 0.0	1 16.7	4 21.1	2 7.1	0 0.0	8 14.0
交通手段がない	2 8.7	7 22.6	1 16.7	2 10.5	2 7.1	1 4.3	9 15.8
感染症が心配	14 60.9	22 71.0	5 83.3	16 84.2	18 64.3	14 60.9	33 57.9
その他	2 8.7	2 6.5	1 16.7	1 5.3	7 25.0	3 13.0	8 14.0
無回答	2 8.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 3.6	0 0.0	1 1.8

2-問9 外出する際の移動手段は何ですか（〇はいくつでも）

全体では、「自動車（自分で運転）」が60.2%と最も高く、次いで「徒歩」が56.4%、「自転車」が31.6%、「自動車（人に乗せてもらう）」が23.0%、「路線バス」が22.0%、「電車」が21.2%となっています。

グラフ 2-2-9 外出の際の移動手段（全体）



性別にみると、「自動車（自分で運転）」は男性が28.9ポイント、「自動車（人に乗せてもらう）」は女性が24.9ポイント高くなっています。「路線バス」は10.7ポイント、「コミュニティバス」は3.1ポイント、女性が高くなっています。

年齢階級別にみると、「自動車（自分で運転）」は加齢とともに低くなっており、一方「自動車（人に乗せてもらう）」は加齢とともに高くなっています。

図表 2-2-9 外出の際の移動手段（性別・年齢階級別）

上段:人 下段:%	全体	性別		年齢階級別					
		男性	女性	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90歳以上
全体	2,205 100.0	1,013 100.0	1,082 100.0	440 100.0	689 100.0	474 100.0	335 100.0	134 100.0	30 100.0
徒歩	1,243 56.4	562 55.5	621 57.4	233 53.0	392 56.9	283 59.7	190 56.7	74 55.2	13 43.3
自転車	697 31.6	356 35.1	311 28.7	138 31.4	229 33.2	159 33.5	109 32.5	29 21.6	5 16.7
バイク	63 2.9	45 4.4	13 1.2	19 4.3	20 2.9	11 2.3	5 1.5	3 2.2	0 0.0
自動車（自分で運転）	1,327 60.2	765 75.5	504 46.6	338 76.8	463 67.2	287 60.5	150 44.8	30 22.4	5 16.7
自動車 （人に乗せてもらう）	508 23.0	106 10.5	383 35.4	78 17.7	138 20.0	105 22.2	87 26.0	61 45.5	19 63.3
電車	468 21.2	204 20.1	243 22.5	96 21.8	158 22.9	106 22.4	66 19.7	21 15.7	2 6.7
路線バス	486 22.0	168 16.6	295 27.3	68 15.5	147 21.3	121 25.5	89 26.6	33 24.6	5 16.7
病院や施設のバス	31 1.4	6 0.6	24 2.2	1 0.2	9 1.3	7 1.5	7 2.1	6 4.5	0 0.0
コミュニティバス	88 4.0	26 2.6	62 5.7	13 3.0	25 3.6	24 5.1	19 5.7	7 5.2	0 0.0
車いす	7 0.3	3 0.3	4 0.4	2 0.5	1 0.1	2 0.4	1 0.3	0 0.0	1 3.3
電動車いす（カート）	1 0.0	0 0.0	1 0.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 0.3	0 0.0	0 0.0
杖・歩行器・ シルバーカー	56 2.5	15 1.5	38 3.5	3 0.7	5 0.7	8 1.7	12 3.6	18 13.4	7 23.3
タクシー	121 5.5	35 3.5	80 7.4	9 2.0	30 4.4	21 4.4	26 7.8	23 17.2	3 10.0
その他	18 0.8	7 0.7	11 1.0	2 0.5	3 0.4	3 0.6	7 2.1	3 2.2	0 0.0
無回答	33 1.5	15 1.5	10 0.9	4 0.9	13 1.9	2 0.4	4 1.2	1 0.7	1 3.3

地区別にみると、ほとんどの地区で「徒歩」、「自動車（自分で運転）」が上位 2 項目となっています。むさし野では「路線バス」が 45.4%と「徒歩」に次いで 2 番目に高くなっており、長岡では 34.0%と 3 割を超えています。

図表 2-2-9 外出の際の移動手段（地区別）

上段:人 下段:%	全体	殿ヶ谷	石畑	武蔵	箱根ヶ崎	長岡 下師岡	長岡 長谷部	長岡	二本木
全体	2,118 100.0	158 100.0	187 100.0	34 100.0	450 100.0	12 100.0	60 100.0	191 100.0	149 100.0
徒歩	1,197 56.5	93 58.9	104 55.6	19 55.9	264 58.7	10 83.3	23 38.3	114 59.7	71 47.7
自転車	675 31.9	46 29.1	61 32.6	15 44.1	145 32.2	5 41.7	14 23.3	73 38.2	34 22.8
バイク	59 2.8	3 1.9	4 2.1	1 2.9	13 2.9	0 0.0	2 3.3	7 3.7	1 0.7
自動車（自分で運転）	1,280 60.4	97 61.4	105 56.1	20 58.8	284 63.1	5 41.7	43 71.7	116 60.7	101 67.8
自動車 （人に乗せてもらう）	493 23.3	39 24.7	52 27.8	7 20.6	100 22.2	5 41.7	10 16.7	51 26.7	39 26.2
電車	451 21.3	17 10.8	31 16.6	10 29.4	118 26.2	3 25.0	8 13.3	47 24.6	24 16.1
路線バス	465 22.0	29 18.4	31 16.6	7 20.6	77 17.1	3 25.0	5 8.3	65 34.0	18 12.1
病院や施設のバス	31 1.5	1 0.6	2 1.1	0 0.0	7 1.6	0 0.0	0 0.0	1 0.5	12 8.1
コミュニティバス	88 4.2	1 0.6	4 2.1	0 0.0	9 2.0	0 0.0	0 0.0	3 1.6	30 20.1
車いす	7 0.3	0 0.0	3 1.6	1 2.9	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 0.7
電動車いす（カート）	1 0.0	0 0.0	1 0.5	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
杖・歩行器・ シルバーカー	54 2.5	4 2.5	9 4.8	1 2.9	13 2.9	0 0.0	0 0.0	4 2.1	5 3.4
タクシー	115 5.4	9 5.7	8 4.3	1 2.9	19 4.2	1 8.3	4 6.7	10 5.2	7 4.7
その他	18 0.8	1 0.6	1 0.5	1 2.9	5 1.1	0 0.0	2 3.3	1 0.5	3 2.0
無回答	26 1.2	2 1.3	4 2.1	0 0.0	6 1.3	0 0.0	0 0.0	2 1.0	1 0.7

図表 2-2-9 外出の際の移動手段（地区別）

上段:人 下段:%	全体	駒形富士山	高根	富士山 栗原新田	箱根ヶ崎 東松原	箱根ヶ崎 西松原	南平	むさし野
全体	2,118 100.0	112 100.0	125 100.0	24 100.0	52 100.0	165 100.0	106 100.0	293 100.0
徒歩	1,197 56.5	59 52.7	61 48.8	9 37.5	34 65.4	91 55.2	65 61.3	180 61.4
自転車	675 31.9	32 28.6	36 28.8	4 16.7	14 26.9	62 37.6	36 34.0	98 33.4
バイク	59 2.8	9 8.0	5 4.0	2 8.3	3 5.8	1 0.6	1 0.9	7 2.4
自動車（自分で運転）	1,280 60.4	72 64.3	79 63.2	20 83.3	28 53.8	119 72.1	66 62.3	125 42.7
自動車 （人に乗せてもらう）	493 23.3	27 24.1	26 20.8	5 20.8	17 32.7	28 17.0	18 17.0	69 23.5
電車	451 21.3	18 16.1	17 13.6	5 20.8	11 21.2	36 21.8	26 24.5	80 27.3
路線バス	465 22.0	9 8.0	13 10.4	0 0.0	11 21.2	33 20.0	31 29.2	133 45.4
病院や施設のバス	31 1.5	3 2.7	2 1.6	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 0.9	2 0.7
コミュニティバス	88 4.2	11 9.8	13 10.4	2 8.3	0 0.0	5 3.0	2 1.9	8 2.7
車いす	7 0.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 1.9	0 0.0
電動車いす（カート）	1 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
杖・歩行器・ シルバーカー	54 2.5	4 3.6	2 1.6	1 4.2	1 1.9	1 0.6	2 1.9	7 2.4
タクシー	115 5.4	6 5.4	7 5.6	2 8.3	5 9.6	6 3.6	7 6.6	23 7.8
その他	18 0.8	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	4 1.4
無回答	26 1.2	1 0.9	1 0.8	0 0.0	0 0.0	2 1.2	2 1.9	5 1.7

3 食べることにについて

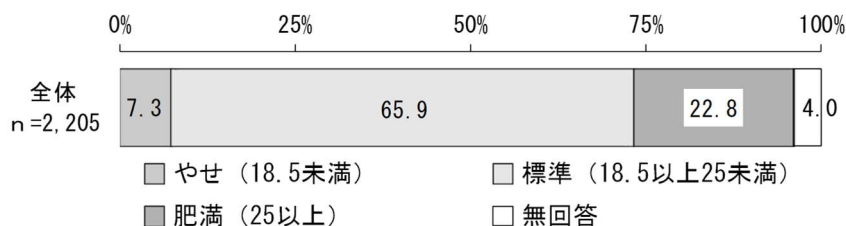
3-問1 身長・体重（数字を記入）

全体では、「標準（18.5 以上 25 未満）」が 65.9%、「肥満（25 以上）」が 22.8%、「やせ（18.5 未満）」が 7.3%となっています。

性別にみると、「やせ（18.5 未満）」の割合は女性が 4.7 ポイント高くなっています。

年齢階級別にみると、「やせ（18.5 未満）」の割合は 90 歳以上で 1 割を超えています。

グラフ 2-3-1 BMI 区分（全体）



図表 2-3-1 BMI 区分（性別・年齢階級別）

上段:人 下段:%	全体	性別		年齢階級別					
		男性	女性	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90歳以上
全体	2,205 100.0	1,013 100.0	1,082 100.0	440 100.0	689 100.0	474 100.0	335 100.0	134 100.0	30 100.0
やせ (18.5未満)	162 7.3	50 4.9	104 9.6	26 5.9	46 6.7	40 8.4	27 8.1	10 7.5	4 13.3
標準 (18.5以上25未満)	1,453 65.9	684 67.5	706 65.2	286 65.0	466 67.6	315 66.5	228 68.1	80 59.7	17 56.7
肥満 (25以上)	502 22.8	247 24.4	231 21.3	119 27.0	156 22.6	110 23.2	66 19.7	27 20.1	5 16.7
無回答	88 4.0	32 3.2	41 3.8	9 2.0	21 3.0	9 1.9	14 4.2	17 12.7	4 13.3

図表 2-3-1 BMI 区分（地区別）

上段:人 下段:%	全体	殿ヶ谷	石畑	武蔵	箱根ヶ崎	長岡 下師岡	長岡 長谷部	長岡	二本木
全体	2,205 100.0	158 100.0	187 100.0	34 100.0	450 100.0	12 100.0	60 100.0	191 100.0	149 100.0
やせ (18.5未満)	162 7.3	12 7.6	12 6.4	1 2.9	38 8.4	3 25.0	5 8.3	9 4.7	8 5.4
標準 (18.5以上25未満)	1,453 65.9	91 57.6	126 67.4	27 79.4	299 66.4	6 50.0	43 71.7	127 66.5	102 68.5
肥満 (25以上)	502 22.8	49 31.0	40 21.4	5 14.7	97 21.6	3 25.0	9 15.0	47 24.6	36 24.2
無回答	88 4.0	6 3.8	9 4.8	1 2.9	16 3.6	0 0.0	3 5.0	8 4.2	3 2.0

上段:人 下段:%	駒形富士山	高根	富士山 栗原新田	箱根ヶ崎 東松原	箱根ヶ崎 西松原	南平	むさし野
全体	112 100.0	125 100.0	24 100.0	52 100.0	165 100.0	106 100.0	293 100.0
やせ (18.5未満)	8 7.1	8 6.4	4 16.7	6 11.5	10 6.1	10 9.4	23 7.8
標準 (18.5以上25未満)	78 69.6	84 67.2	14 58.3	33 63.5	111 67.3	74 69.8	183 62.5
肥満 (25以上)	23 20.5	29 23.2	5 20.8	11 21.2	38 23.0	17 16.0	76 25.9
無回答	3 2.7	4 3.2	1 4.2	2 3.8	6 3.6	5 4.7	11 3.8

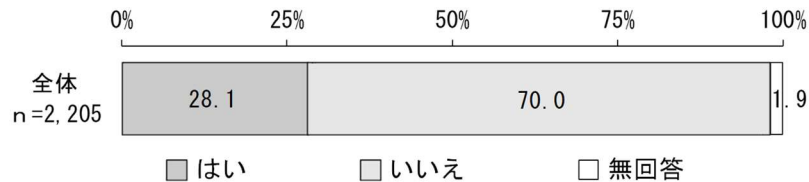
3-問2 半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか（○は1つ）

全体では、「はい」が28.1%で、食べにくくなったと感じている人は3割弱となっています。

性別にみると、食べにくくなったと感じている人は男女で同程度となっています。

年齢階級別にみると、食べにくくなったと感じている人は加齢とともに高くなっています。

グラフ 2-3-2 固いものが食べにくくなったことの有無（全体）



図表 2-3-2 固いものが食べにくくなったことの有無（性別・年齢階級別）

上段:人 下段:%	全体	性別		年齢階級別					
		男性	女性	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90歳以上
全体	2,205 100.0	1,013 100.0	1,082 100.0	440 100.0	689 100.0	474 100.0	335 100.0	134 100.0	30 100.0
はい	620 28.1	281 27.7	306 28.3	87 19.8	159 23.1	153 32.3	117 34.9	58 43.3	14 46.7
いいえ	1,543 70.0	711 70.2	764 70.6	347 78.9	516 74.9	320 67.5	213 63.6	71 53.0	14 46.7
無回答	42 1.9	21 2.1	12 1.1	6 1.4	14 2.0	1 0.2	5 1.5	5 3.7	2 6.7

図表 2-3-2 固いものが食べにくくなったことの有無（地区別）

上段:人 下段:%	全体	殿ヶ谷	石畑	武蔵	箱根ヶ崎	長岡 下師岡	長岡 長谷部	長岡	二本木
全体	2,205 100.0	158 100.0	187 100.0	34 100.0	450 100.0	12 100.0	60 100.0	191 100.0	149 100.0
はい	620 28.1	43 27.2	48 25.7	8 23.5	133 29.6	1 8.3	18 30.0	54 28.3	45 30.2
いいえ	1,543 70.0	113 71.5	135 72.2	26 76.5	309 68.7	11 91.7	41 68.3	135 70.7	101 67.8
無回答	42 1.9	2 1.3	4 2.1	0 0.0	8 1.8	0 0.0	1 1.7	2 1.0	3 2.0

上段:人 下段:%	駒形富士山	高根	富士山 栗原新田	箱根ヶ崎 東松原	箱根ヶ崎 西松原	南平	むさし野
全体	112 100.0	125 100.0	24 100.0	52 100.0	165 100.0	106 100.0	293 100.0
はい	35 31.3	32 25.6	5 20.8	18 34.6	29 17.6	29 27.4	96 32.8
いいえ	76 67.9	91 72.8	19 79.2	34 65.4	134 81.2	74 69.8	191 65.2
無回答	1 0.9	2 1.6	0 0.0	0 0.0	2 1.2	3 2.8	6 2.0

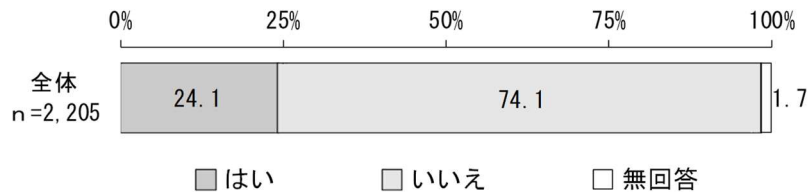
3-問3 お茶や汁物等でむせることがありますか（○は1つ）

全体では、「はい」が24.1%で、お茶や汁物等でむせることがある人は2割を超えています。

性別にみると、お茶や汁物等でむせることがある人は女性が0.7ポイント高くなっています。

年齢階級別にみると、お茶や汁物等でむせることがある人は加齢とともに高くなっています。

グラフ 2-3-3 お茶や汁物等でむせることの有無（全体）



図表 2-3-3 お茶や汁物等でむせることの有無（性別・年齢階級別）

上段:人 下段:%	全体	性別		年齢階級別					
		男性	女性	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90歳以上
全体	2,205 100.0	1,013 100.0	1,082 100.0	440 100.0	689 100.0	474 100.0	335 100.0	134 100.0	30 100.0
はい	532 24.1	237 23.4	261 24.1	82 18.6	149 21.6	125 26.4	90 26.9	45 33.6	11 36.7
いいえ	1,635 74.1	755 74.5	814 75.2	353 80.2	527 76.5	347 73.2	241 71.9	86 64.2	18 60.0
無回答	38 1.7	21 2.1	7 0.6	5 1.1	13 1.9	2 0.4	4 1.2	3 2.2	1 3.3

図表 2-3-3 お茶や汁物等でむせることの有無（地区別）

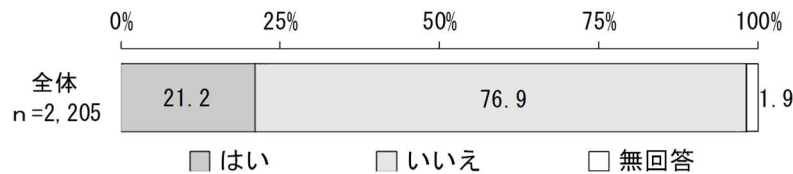
上段:人 下段:%	全体	殿ヶ谷	石畑	武蔵	箱根ヶ崎	長岡 下師岡	長岡 長谷部	長岡	二本木
全体	2,205 100.0	158 100.0	187 100.0	34 100.0	450 100.0	12 100.0	60 100.0	191 100.0	149 100.0
はい	532 24.1	38 24.1	52 27.8	7 20.6	100 22.2	3 25.0	14 23.3	48 25.1	37 24.8
いいえ	1,635 74.1	118 74.7	131 70.1	26 76.5	344 76.4	9 75.0	46 76.7	142 74.3	111 74.5
無回答	38 1.7	2 1.3	4 2.1	1 2.9	6 1.3	0 0.0	0 0.0	1 0.5	1 0.7

上段:人 下段:%	駒形富士山	高根	富士山 栗原新田	箱根ヶ崎 東松原	箱根ヶ崎 西松原	南平	むさし野
全体	112 100.0	125 100.0	24 100.0	52 100.0	165 100.0	106 100.0	293 100.0
はい	27 24.1	30 24.0	1 4.2	12 23.1	41 24.8	26 24.5	70 23.9
いいえ	82 73.2	93 74.4	23 95.8	40 76.9	122 73.9	78 73.6	218 74.4
無回答	3 2.7	2 1.6	0 0.0	0 0.0	2 1.2	2 1.9	5 1.7

3-問4 口の渇きが気になりますか（○は1つ）

全体では、「はい」が21.2%で、口の渇きが気になる人は2割弱となっています。
性別にみると、口の渇きが気になる人は男女とも2割程度となっています。
年齢階級別にみると、口の渇きが気になる人は加齢とともに高くなる傾向にあります。

グラフ 2-3-4 口の渇きが気になることの有無（全体）



図表 2-3-4 口の渇きが気になることの有無（性別・年齢階級別）

上段:人 下段:%	全体	性別		年齢階級別					
		男性	女性	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90歳以上
全体	2,205 100.0	1,013 100.0	1,082 100.0	440 100.0	689 100.0	474 100.0	335 100.0	134 100.0	30 100.0
はい	467 21.2	202 19.9	241 22.3	85 19.3	118 17.1	115 24.3	83 24.8	38 28.4	7 23.3
いいえ	1,696 76.9	792 78.2	829 76.6	349 79.3	557 80.8	355 74.9	246 73.4	95 70.9	22 73.3
無回答	42 1.9	19 1.9	12 1.1	6 1.4	14 2.0	4 0.8	6 1.8	1 0.7	1 3.3

図表 2-3-4 口の渇きが気になることの有無（地区別）

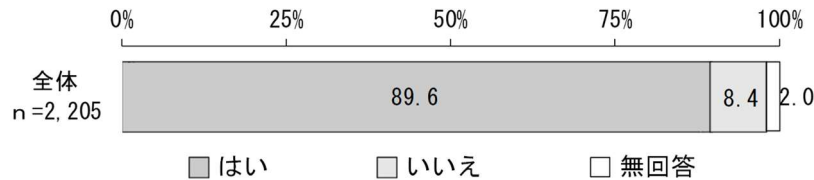
上段:人 下段:%	全体	殿ヶ谷	石畑	武蔵	箱根ヶ崎	長岡 下師岡	長岡 長谷部	長岡	二本木
全体	2,205 100.0	158 100.0	187 100.0	34 100.0	450 100.0	12 100.0	60 100.0	191 100.0	149 100.0
はい	467 21.2	27 17.1	46 24.6	4 11.8	103 22.9	3 25.0	12 20.0	31 16.2	43 28.9
いいえ	1,696 76.9	129 81.6	138 73.8	29 85.3	338 75.1	9 75.0	48 80.0	158 82.7	104 69.8
無回答	42 1.9	2 1.3	3 1.6	1 2.9	9 2.0	0 0.0	0 0.0	2 1.0	2 1.3

上段:人 下段:%	駒形富士山	高根	富士山 栗原新田	箱根ヶ崎 東松原	箱根ヶ崎 西松原	南平	むさし野
全体	112 100.0	125 100.0	24 100.0	52 100.0	165 100.0	106 100.0	293 100.0
はい	23 20.5	29 23.2	4 16.7	14 26.9	23 13.9	25 23.6	64 21.8
いいえ	87 77.7	94 75.2	20 83.3	38 73.1	140 84.8	79 74.5	222 75.8
無回答	2 1.8	2 1.6	0 0.0	0 0.0	2 1.2	2 1.9	7 2.4

3-問5 歯磨き（人にやらしてもら場合も含む）を毎日していますか（○は1つ）

全体では、「いいえ」（以下、歯磨きを毎日していない人）は8.4%となっています。
性別にみると、歯磨きを毎日していない人は男性が4.9ポイント高くなっています。
年齢階級別にみると、歯磨きを毎日している人は75～79歳をピークに加齢とともに減少傾向にあります。

グラフ 2-3-5 毎日の歯磨きの有無（全体）



図表 2-3-5 毎日の歯磨きの有無（性別・年齢階級別）

上段:人 下段:%	全体	性別		年齢階級別					
		男性	女性	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90歳以上
全体	2,205 100.0	1,013 100.0	1,082 100.0	440 100.0	689 100.0	474 100.0	335 100.0	134 100.0	30 100.0
はい	1,976 89.6	885 87.4	1,008 93.2	407 92.5	621 90.1	435 91.8	293 87.5	117 87.3	25 83.3
いいえ	185 8.4	106 10.5	61 5.6	28 6.4	55 8.0	37 7.8	33 9.9	15 11.2	1 3.3
無回答	44 2.0	22 2.2	13 1.2	5 1.1	13 1.9	2 0.4	9 2.7	2 1.5	4 13.3

図表 2-3-5 毎日の歯磨きの有無（地区別）

上段:人 下段:%	全体	殿ヶ谷	石畑	武蔵	箱根ヶ崎	長岡 下師岡	長岡 長谷部	長岡	二本木
全体	2,205 100.0	158 100.0	187 100.0	34 100.0	450 100.0	12 100.0	60 100.0	191 100.0	149 100.0
はい	1,976 89.6	142 89.9	168 89.8	31 91.2	406 90.2	10 83.3	52 86.7	175 91.6	132 88.6
いいえ	185 8.4	14 8.9	15 8.0	3 8.8	36 8.0	2 16.7	7 11.7	13 6.8	15 10.1
無回答	44 2.0	2 1.3	4 2.1	0 0.0	8 1.8	0 0.0	1 1.7	3 1.6	2 1.3

上段:人 下段:%	駒形富士山	高根	富士山 栗原新田	箱根ヶ崎 東松原	箱根ヶ崎 西松原	南平	むさし野
全体	112 100.0	125 100.0	24 100.0	52 100.0	165 100.0	106 100.0	293 100.0
はい	103 92.0	106 84.8	23 95.8	48 92.3	155 93.9	101 95.3	257 87.7
いいえ	7 6.3	17 13.6	1 4.2	4 7.7	8 4.8	3 2.8	28 9.6
無回答	2 1.8	2 1.6	0 0.0	0 0.0	2 1.2	2 1.9	8 2.7

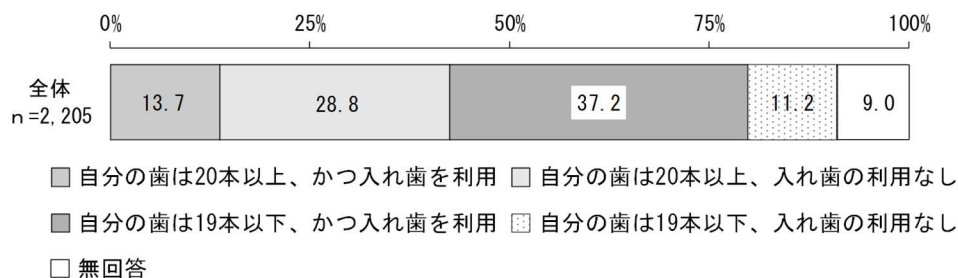
3-問6 歯の数と入れ歯の利用状況をお答えください（○は1つ）

全体では、「自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」が37.2%、「自分の歯は20本以上、入れ歯の利用なし」が28.8%となっており、入れ歯を利用している人は50.9%となっています。

性別にみると、大きな差はみられませんでした。

年齢階級別にみると、「自分の歯は20本以上、入れ歯の利用なし」は加齢とともに低くなっています。

グラフ 2-3-6 歯の数と入れ歯の利用状況（全体）



図表 2-3-6 歯の数と入れ歯の利用状況（性別・年齢階級別）

上段:人 下段:%	全体	性別		年齢階級別					
		男性	女性	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90歳以上
全体	2,205 100.0	1,013 100.0	1,082 100.0	440 100.0	689 100.0	474 100.0	335 100.0	134 100.0	30 100.0
自分の歯は20本以上、 かつ入れ歯を利用	303 13.7	133 13.1	152 14.0	55 12.5	85 12.3	78 16.5	56 16.7	13 9.7	1 3.3
自分の歯は20本以上、 入れ歯の利用なし	636 28.8	289 28.5	317 29.3	188 42.7	242 35.1	100 21.1	58 17.3	15 11.2	2 6.7
自分の歯は19本以下、 かつ入れ歯を利用	821 37.2	380 37.5	408 37.7	104 23.6	237 34.4	203 42.8	164 49.0	68 50.7	19 63.3
自分の歯は19本以下、 入れ歯の利用なし	247 11.2	125 12.3	114 10.5	65 14.8	81 11.8	54 11.4	23 6.9	12 9.0	2 6.7
無回答	198 9.0	86 8.5	91 8.4	28 6.4	44 6.4	39 8.2	34 10.1	26 19.4	6 20.0

図表 2-3-6 歯の数と入れ歯の利用状況（地区別）

上段:人 下段:%	全体	殿ヶ谷	石畑	武蔵	箱根ヶ崎	長岡 下師岡	長岡 長谷部	長岡	二本木
全体	2,205 100.0	158 100.0	187 100.0	34 100.0	450 100.0	12 100.0	60 100.0	191 100.0	149 100.0
自分の歯は20本以上、 かつ入れ歯を利用	303 13.7	30 19.0	28 15.0	2 5.9	60 13.3	1 8.3	4 6.7	31 16.2	18 12.1
自分の歯は20本以上、 入れ歯の利用なし	636 28.8	45 28.5	46 24.6	12 35.3	139 30.9	4 33.3	13 21.7	48 25.1	39 26.2
自分の歯は19本以下、 かつ入れ歯を利用	821 37.2	50 31.6	78 41.7	14 41.2	169 37.6	6 50.0	29 48.3	82 42.9	68 45.6
自分の歯は19本以下、 入れ歯の利用なし	247 11.2	14 8.9	22 11.8	3 8.8	42 9.3	0 0.0	8 13.3	23 12.0	13 8.7
無回答	198 9.0	19 12.0	13 7.0	3 8.8	40 8.9	1 8.3	6 10.0	7 3.7	11 7.4

上段:人 下段:%	駒形富士山	高根	富士山 栗原新田	箱根ヶ崎 東松原	箱根ヶ崎 西松原	南平	むさし野
全体	112 100.0	125 100.0	24 100.0	52 100.0	165 100.0	106 100.0	293 100.0
自分の歯は20本以上、 かつ入れ歯を利用	16 14.3	20 16.0	5 20.8	6 11.5	20 12.1	15 14.2	33 11.3
自分の歯は20本以上、 入れ歯の利用なし	36 32.1	34 27.2	7 29.2	14 26.9	67 40.6	24 22.6	80 27.3
自分の歯は19本以下、 かつ入れ歯を利用	41 36.6	44 35.2	5 20.8	19 36.5	43 26.1	37 34.9	114 38.9
自分の歯は19本以下、 入れ歯の利用なし	12 10.7	19 15.2	4 16.7	8 15.4	20 12.1	21 19.8	32 10.9
無回答	7 6.3	8 6.4	3 12.5	5 9.6	15 9.1	9 8.5	34 11.6

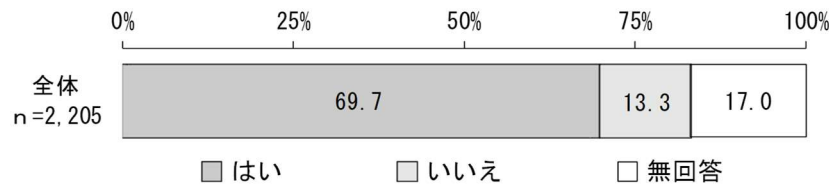
3-問6 (1) 噛み合わせは良いですか (○は1つ)

全体では、「はい」が69.7%と、噛み合わせが良いと感じている人が約7割となっています。

性別にみると、噛み合わせが良いと感じている人は女性が3.8ポイント高くなっています。

年齢階級別にみると、噛み合わせが良いと感じている人は65歳から89歳まではおよそ7割となっています。

グラフ 2-3-6 (1) 噛み合わせの状況 (全体)



図表 2-3-6 (1) 噛み合わせの状況 (性別・年齢階級別)

上段:人 下段:%	全体	性別		年齢階級別					
		男性	女性	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90歳以上
全体	2,205 100.0	1,013 100.0	1,082 100.0	440 100.0	689 100.0	474 100.0	335 100.0	134 100.0	30 100.0
はい	1,536 69.7	690 68.1	778 71.9	291 66.1	496 72.0	330 69.6	252 75.2	94 70.1	14 46.7
いいえ	294 13.3	146 14.4	134 12.4	59 13.4	87 12.6	66 13.9	36 10.7	21 15.7	9 30.0
無回答	375 17.0	177 17.5	170 15.7	90 20.5	106 15.4	78 16.5	47 14.0	19 14.2	7 23.3

図表 2-3-6 (1) 噛み合わせの状況 (地区別)

上段:人 下段:%	全体	殿ヶ谷	石畑	武蔵	箱根ヶ崎	長岡 下師岡	長岡 長谷部	長岡	二本木
全体	2,205 100.0	158 100.0	187 100.0	34 100.0	450 100.0	12 100.0	60 100.0	191 100.0	149 100.0
はい	1,536 69.7	118 74.7	133 71.1	30 88.2	312 69.3	8 66.7	40 66.7	132 69.1	103 69.1
いいえ	294 13.3	19 12.0	24 12.8	1 2.9	61 13.6	1 8.3	9 15.0	31 16.2	23 15.4
無回答	375 17.0	21 13.3	30 16.0	3 8.8	77 17.1	3 25.0	11 18.3	28 14.7	23 15.4

上段:人 下段:%	駒形富士山	高根	富士山 栗原新田	箱根ヶ崎 東松原	箱根ヶ崎 西松原	南平	むさし野
全体	112 100.0	125 100.0	24 100.0	52 100.0	165 100.0	106 100.0	293 100.0
はい	78 69.6	79 63.2	16 66.7	33 63.5	124 75.2	77 72.6	202 68.9
いいえ	14 12.5	15 12.0	2 8.3	12 23.1	14 8.5	7 6.6	47 16.0
無回答	20 17.9	31 24.8	6 25.0	7 13.5	27 16.4	22 20.8	44 15.0

3-問6 (2) 【問6で「1. 自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用」「3. 自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」の方のみ】

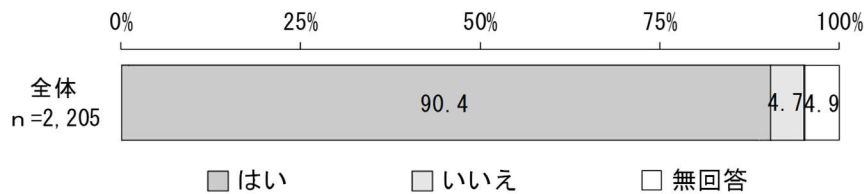
毎日入れ歯の手入れをしていますか（○は1つ）

全体では、「はい」が90.4%と、毎日入れ歯の手入れをしている人は約9割となっています。

性別にみると、毎日入れ歯の手入れをしている人は男女ともほぼ同じ割合です。

年齢階級別にみると、毎日入れ歯の手入れをしている人は、70歳以上では9割前後と高くなっていますが、65～69歳ではやや低く、85.5%となっています。

グラフ 2-3-6(2) 入れ歯の手入れの有無（全体）



図表 2-3-6 (2) 入れ歯の手入れの有無（性別・年齢階級別）

上段:人 下段:%	全体	性別		年齢階級別					
		男性	女性	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90歳以上
全体	1,124 100.0	513 100.0	560 100.0	159 100.0	322 100.0	281 100.0	220 100.0	81 100.0	20 100.0
はい	1,016 90.4	462 90.1	508 90.7	136 85.5	297 92.2	252 89.7	199 90.5	75 92.6	20 100.0
いいえ	53 4.7	31 6.0	20 3.6	9 5.7	14 4.3	14 5.0	10 4.5	4 4.9	0 0.0
無回答	55 4.9	20 3.9	32 5.7	14 8.8	11 3.4	15 5.3	11 5.0	2 2.5	0 0.0

図表 2-3-6 (2) 入れ歯の手入れの有無（地区別）

上段:人 下段:%	全体	殿ヶ谷	石畑	武蔵	箱根ヶ崎	長岡 下師岡	長岡 長谷部	長岡	二本木
全体	1,124 100.0	80 100.0	106 100.0	16 100.0	229 100.0	7 100.0	33 100.0	113 100.0	86 100.0
はい	1,016 90.4	66 82.5	99 93.4	15 93.8	215 93.9	6 85.7	31 93.9	100 88.5	76 88.4
いいえ	53 4.7	7 8.8	5 4.7	1 6.3	4 1.7	0 0.0	2 6.1	8 7.1	5 5.8
無回答	55 4.9	7 8.8	2 1.9	0 0.0	10 4.4	1 14.3	0 0.0	5 4.4	5 5.8

上段:人 下段:%	駒形富士山	高根	富士山 栗原新田	箱根ヶ崎 東松原	箱根ヶ崎 西松原	南平	むさし野
全体	57 100.0	64 100.0	10 100.0	25 100.0	63 100.0	52 100.0	147 100.0
はい	46 80.7	58 90.6	7 70.0	22 88.0	58 92.1	50 96.2	136 92.5
いいえ	4 7.0	3 4.7	0 0.0	0 0.0	4 6.3	1 1.9	6 4.1
無回答	7 12.3	3 4.7	3 30.0	3 12.0	1 1.6	1 1.9	5 3.4

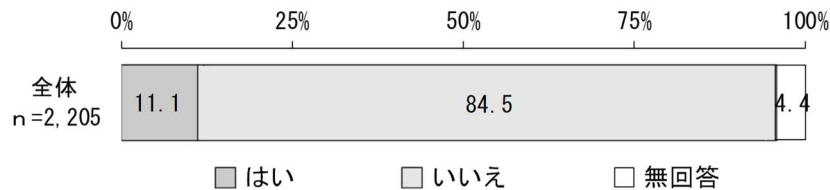
3-問7 6か月間で2～3kg以上の体重減少がありましたか（○は1つ）

全体では、「はい」が11.1%で、6か月間で2～3kg以上の体重減少があった人は約1割となっています。

性別にみると、体重減少があった人は男性が1.7ポイント高くなっています。

年齢階級別にみると、体重減少があった人は85～89歳で14.2%と最も高く、次いで90歳以上で13.3%となっています。

グラフ 2-3-7 体重減少の有無（全体）



図表 2-3-7 体重減少の有無（性別・年齢階級別）

上段:人 下段:%	全体	性別		年齢階級別					
		男性	女性	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90歳以上
全体	2,205 100.0	1,013 100.0	1,082 100.0	440 100.0	689 100.0	474 100.0	335 100.0	134 100.0	30 100.0
はい	244 11.1	121 11.9	110 10.2	44 10.0	72 10.4	57 12.0	30 9.0	19 14.2	4 13.3
いいえ	1,864 84.5	848 83.7	934 86.3	382 86.8	587 85.2	396 83.5	296 88.4	107 79.9	25 83.3
無回答	97 4.4	44 4.3	38 3.5	14 3.2	30 4.4	21 4.4	9 2.7	8 6.0	1 3.3

図表 2-3-7 体重減少の有無（地区別）

上段:人 下段:%	全体	殿ヶ谷	石畑	武蔵	箱根ヶ崎	長岡 下師岡	長岡 長谷部	長岡	二本木
全体	2,205 100.0	158 100.0	187 100.0	34 100.0	450 100.0	12 100.0	60 100.0	191 100.0	149 100.0
はい	244 11.1	11 7.0	21 11.2	2 5.9	46 10.2	1 8.3	5 8.3	21 11.0	15 10.1
いいえ	1,864 84.5	139 88.0	160 85.6	31 91.2	387 86.0	10 83.3	52 86.7	169 88.5	126 84.6
無回答	97 4.4	8 5.1	6 3.2	1 2.9	17 3.8	1 8.3	3 5.0	1 0.5	8 5.4

上段:人 下段:%	駒形富士山	高根	富士山 栗原新田	箱根ヶ崎 東松原	箱根ヶ崎 西松原	南平	むさし野
全体	112 100.0	125 100.0	24 100.0	52 100.0	165 100.0	106 100.0	293 100.0
はい	15 13.4	21 16.8	0 0.0	3 5.8	18 10.9	12 11.3	40 13.7
いいえ	91 81.3	98 78.4	23 95.8	47 90.4	140 84.8	88 83.0	242 82.6
無回答	6 5.4	6 4.8	1 4.2	2 3.8	7 4.2	6 5.7	11 3.8

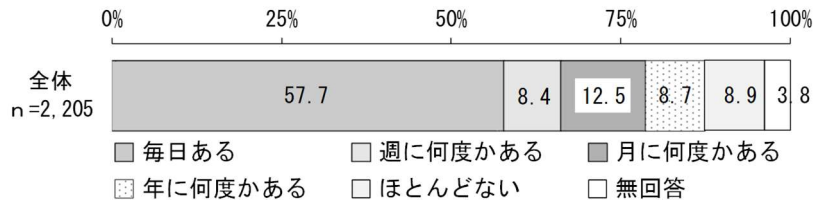
3-問8 どなたかと食事をとる機会がありますか（○は1つ）

全体では、「毎日ある」が57.7%、「月に何度かある」が12.5%となっています。また、「ほとんどない」は8.9%となっています。

性別にみると、「毎日ある」は男性が3.9ポイント高くなっています。

年齢階級別にみると、「毎日ある」は85～89歳で38.1%と低くなっています。

グラフ 2-3-8 誰かと食事をとる頻度（全体）



図表 2-3-8 誰かと食事をとる頻度（性別・年齢階級別）

上段:人 下段:%	全体	性別		年齢階級別					
		男性	女性	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90歳以上
全体	2,205 100.0	1,013 100.0	1,082 100.0	440 100.0	689 100.0	474 100.0	335 100.0	134 100.0	30 100.0
毎日ある	1,272 57.7	610 60.2	609 56.3	295 67.0	417 60.5	269 56.8	169 50.4	51 38.1	17 56.7
週に何度かある	186 8.4	62 6.1	119 11.0	38 8.6	52 7.5	38 8.0	34 10.1	14 10.4	3 10.0
月に何度かある	276 12.5	100 9.9	164 15.2	39 8.9	85 12.3	67 14.1	54 16.1	20 14.9	2 6.7
年に何度かある	191 8.7	91 9.0	89 8.2	27 6.1	47 6.8	45 9.5	34 10.1	22 16.4	3 10.0
ほとんどない	196 8.9	109 10.8	71 6.6	26 5.9	59 8.6	42 8.9	38 11.3	20 14.9	3 10.0
無回答	84 3.8	41 4.0	30 2.8	15 3.4	29 4.2	13 2.7	6 1.8	7 5.2	2 6.7

図表 2-3-8 誰かと食事をとる頻度（地区別）

上段:人 下段:%	全体	殿ヶ谷	石畑	武蔵	箱根ヶ崎	長岡 下師岡	長岡 長谷部	長岡	二本木
全体	2,205 100.0	158 100.0	187 100.0	34 100.0	450 100.0	12 100.0	60 100.0	191 100.0	149 100.0
毎日ある	1,272 57.7	91 57.6	123 65.8	20 58.8	251 55.8	8 66.7	32 53.3	111 58.1	90 60.4
週に何度かある	186 8.4	21 13.3	16 8.6	3 8.8	38 8.4	1 8.3	4 6.7	18 9.4	10 6.7
月に何度かある	276 12.5	19 12.0	15 8.0	3 8.8	58 12.9	0 0.0	11 18.3	27 14.1	18 12.1
年に何度かある	191 8.7	10 6.3	16 8.6	1 2.9	36 8.0	2 16.7	5 8.3	18 9.4	14 9.4
ほとんどない	196 8.9	11 7.0	12 6.4	5 14.7	50 11.1	0 0.0	6 10.0	17 8.9	12 8.1
無回答	84 3.8	6 3.8	5 2.7	2 5.9	17 3.8	1 8.3	2 3.3	0 0.0	5 3.4

上段:人 下段:%	駒形富士山	高根	富士山 栗原新田	箱根ヶ崎 東松原	箱根ヶ崎 西松原	南平	むさし野
全体	112 100.0	125 100.0	24 100.0	52 100.0	165 100.0	106 100.0	293 100.0
毎日ある	67 59.8	76 60.8	16 66.7	33 63.5	92 55.8	61 57.5	156 53.2
週に何度かある	5 4.5	7 5.6	2 8.3	2 3.8	17 10.3	9 8.5	29 9.9
月に何度かある	16 14.3	16 12.8	1 4.2	4 7.7	27 16.4	8 7.5	44 15.0
年に何度かある	8 7.1	10 8.0	3 12.5	5 9.6	14 8.5	11 10.4	29 9.9
ほとんどない	11 9.8	13 10.4	1 4.2	7 13.5	8 4.8	12 11.3	22 7.5
無回答	5 4.5	3 2.4	1 4.2	1 1.9	7 4.2	5 4.7	13 4.4

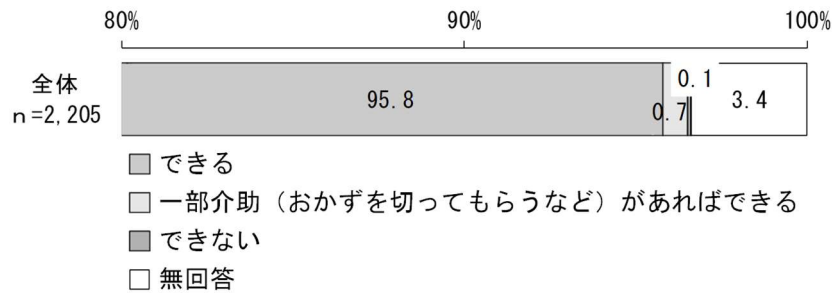
3-問9 食事は自分で食べられますか（○は1つ）

全体では、「できる」が95.8%、「一部介助（おかずを切ってもらふなど）があればできる」が0.7%、「できない」が0.1%となっています。

性別にみると、「できる」は女性が1.6ポイント高くなっています。

年齢階級別にみると、「できる」は最も低い85～89歳でも94.8%と、非常に高くなっています。

グラフ 2-3-9 自分で食事ができるか（全体）



図表 2-3-9 自分で食事ができるか（性別・年齢階級別）

上段:人 下段:%	全体	性別		年齢階級別					
		男性	女性	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90歳以上
全体	2,205 100.0	1,013 100.0	1,082 100.0	440 100.0	689 100.0	474 100.0	335 100.0	134 100.0	30 100.0
できる	2,113 95.8	967 95.5	1,051 97.1	422 95.9	660 95.8	457 96.4	329 98.2	127 94.8	30 100.0
一部介助（おかずを切ってもらふなど）があればできる	16 0.7	6 0.6	8 0.7	3 0.7	4 0.6	4 0.8	1 0.3	2 1.5	0 0.0
できない	2 0.1	2 0.2	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 0.2	1 0.3	0 0.0	0 0.0
無回答	74 3.4	38 3.8	23 2.1	15 3.4	25 3.6	12 2.5	4 1.2	5 3.7	0 0.0

図表 2-3-9 自分で食事ができるか（地区別）

上段:人 下段:%	全体	殿ヶ谷	石畑	武蔵	箱根ヶ崎	長岡 下師岡	長岡 長谷部	長岡	二本木
全体	2,205 100.0	158 100.0	187 100.0	34 100.0	450 100.0	12 100.0	60 100.0	191 100.0	149 100.0
できる	2,113 95.8	149 94.3	180 96.3	31 91.2	434 96.4	11 91.7	58 96.7	191 100.0	144 96.6
一部介助（おかずを切ってもらふなど）があればできる	16 0.7	3 1.9	1 0.5	1 2.9	2 0.4	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
できない	2 0.1	0 0.0	0 0.0	1 2.9	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
無回答	74 3.4	6 3.8	6 3.2	1 2.9	14 3.1	1 8.3	2 3.3	0 0.0	5 3.4

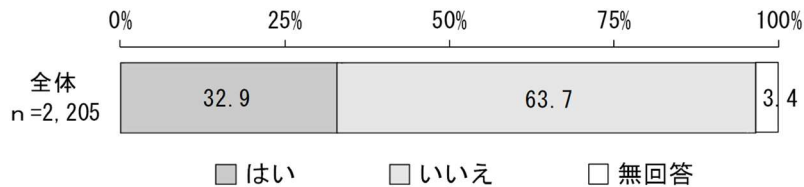
上段:人 下段:%	駒形富士山	高根	富士山 栗原新田	箱根ヶ崎 東松原	箱根ヶ崎 西松原	南平	むさし野
全体	112 100.0	125 100.0	24 100.0	52 100.0	165 100.0	106 100.0	293 100.0
できる	108 96.4	121 96.8	23 95.8	50 96.2	158 95.8	102 96.2	280 95.6
一部介助（おかずを切ってもらふなど）があればできる	0 0.0	3 2.4	0 0.0	1 1.9	1 0.6	1 0.9	1 0.3
できない	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 0.3
無回答	4 3.6	1 0.8	1 4.2	1 1.9	6 3.6	3 2.8	11 3.8

4 毎日の生活について

4-問1 物忘れが多いと感じますか（○は1つ）

全体では、「はい」が32.9%と、物忘れが多いと感じている人は3割を超えています。性別にみると、物忘れが多いと感じている人は女性が3.4ポイント高くなっています。年齢階級別にみると、物忘れが多いと感じている人は加齢とともに高くなっています。

グラフ 2-4-1 物忘れの有無（全体）



図表 2-4-1 物忘れの有無（性別・年齢階級別）

上段:人 下段:%	全体	性別		年齢階級別					
		男性	女性	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90歳以上
全体	2,205 100.0	1,013 100.0	1,082 100.0	440 100.0	689 100.0	474 100.0	335 100.0	134 100.0	30 100.0
はい	726 32.9	312 30.8	370 34.2	113 25.7	198 28.7	169 35.7	131 39.1	56 41.8	19 63.3
いいえ	1,405 63.7	663 65.4	688 63.6	315 71.6	468 67.9	293 61.8	198 59.1	70 52.2	11 36.7
無回答	74 3.4	38 3.8	24 2.2	12 2.7	23 3.3	12 2.5	6 1.8	8 6.0	0 0.0

図表 2-4-1 物忘れの有無（地区別）

上段:人 下段:%	全体	殿ヶ谷	石畑	武蔵	箱根ヶ崎	長岡 下師岡	長岡 長谷部	長岡	二本木
全体	2,205 100.0	158 100.0	187 100.0	34 100.0	450 100.0	12 100.0	60 100.0	191 100.0	149 100.0
はい	726 32.9	55 34.8	67 35.8	10 29.4	144 32.0	5 41.7	20 33.3	65 34.0	51 34.2
いいえ	1,405 63.7	96 60.8	117 62.6	23 67.6	287 63.8	5 41.7	38 63.3	126 66.0	93 62.4
無回答	74 3.4	7 4.4	3 1.6	1 2.9	19 4.2	2 16.7	2 3.3	0 0.0	5 3.4

上段:人 下段:%	駒形富士山	高根	富士山 栗原新田	箱根ヶ崎 東松原	箱根ヶ崎 西松原	南平	むさし野
全体	112 100.0	125 100.0	24 100.0	52 100.0	165 100.0	106 100.0	293 100.0
はい	34 30.4	39 31.2	7 29.2	21 40.4	41 24.8	36 34.0	97 33.1
いいえ	73 65.2	86 68.8	16 66.7	30 57.7	120 72.7	67 63.2	186 63.5
無回答	5 4.5	0 0.0	1 4.2	1 1.9	4 2.4	3 2.8	10 3.4

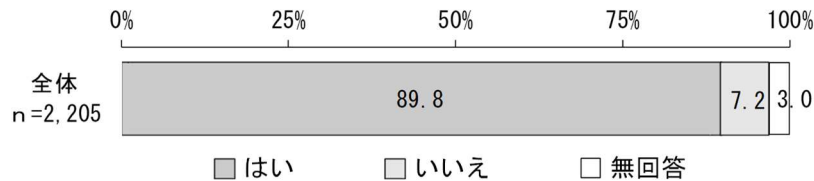
4-問2 5分前に自分が何をしていたか思い出せますか（○は1つ）

全体では、「はい」が89.8%と、5分前に自分が何をしていたか思い出せる人は約9割となっています。

性別にみると、5分前に自分が何をしていたか思い出せる人は女性が3.2ポイント高くなっています。

年齢階級別にみると、5分前に自分が何をしていたか思い出せる人は加齢とともに低くなる傾向にあります。

グラフ 2-4-2 5分前の行動の記憶の有無（全体）



図表 2-4-2 5分前の行動の記憶の有無（性別・年齢階級別）

上段:人 下段:%	全体	性別		年齢階級別					
		男性	女性	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90歳以上
全体	2,205 100.0	1,013 100.0	1,082 100.0	440 100.0	689 100.0	474 100.0	335 100.0	134 100.0	30 100.0
はい	1,980 89.8	898 88.6	993 91.8	409 93.0	628 91.1	428 90.3	299 89.3	108 80.6	25 83.3
いいえ	159 7.2	82 8.1	69 6.4	20 4.5	40 5.8	35 7.4	32 9.6	20 14.9	5 16.7
無回答	66 3.0	33 3.3	20 1.8	11 2.5	21 3.0	11 2.3	4 1.2	6 4.5	0 0.0

図表 2-4-2 5分前の行動の記憶の有無（地区別）

上段:人 下段:%	全体	殿ヶ谷	石畑	武蔵	箱根ヶ崎	長岡 下師岡	長岡 長谷部	長岡	二本木
全体	2,205 100.0	158 100.0	187 100.0	34 100.0	450 100.0	12 100.0	60 100.0	191 100.0	149 100.0
はい	1,980 89.8	137 86.7	171 91.4	30 88.2	402 89.3	10 83.3	51 85.0	184 96.3	135 90.6
いいえ	159 7.2	15 9.5	13 7.0	3 8.8	34 7.6	1 8.3	7 11.7	7 3.7	9 6.0
無回答	66 3.0	6 3.8	3 1.6	1 2.9	14 3.1	1 8.3	2 3.3	0 0.0	5 3.4

上段:人 下段:%	駒形富士山	高根	富士山 栗原新田	箱根ヶ崎 東松原	箱根ヶ崎 西松原	南平	むさし野
全体	112 100.0	125 100.0	24 100.0	52 100.0	165 100.0	106 100.0	293 100.0
はい	101 90.2	108 86.4	22 91.7	47 90.4	154 93.3	97 91.5	263 89.8
いいえ	7 6.3	17 13.6	1 4.2	4 7.7	6 3.6	6 5.7	22 7.5
無回答	4 3.6	0 0.0	1 4.2	1 1.9	5 3.0	3 2.8	8 2.7

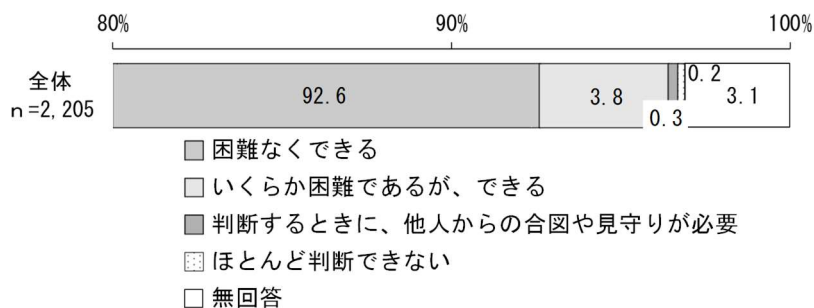
4-問3 その日の活動（食事をする、衣服を選ぶなど）を自分で判断できますか（○は1つ）

全体では、「困難なくできる」が92.6%、「いくらか困難であるが、できる」が3.8%となっています。「ほとんど判断できない」は0.2%となっています。

性別にみると、「困難なくできる」は男女で同程度となっています。

年齢階級別にみると、「困難なくできる」は70～74歳をピークに、加齢とともに低くなる傾向にあります。

グラフ 2-4-3 自分でその日の活動を判断できるか（全体）



図表 2-4-3 自分でその日の活動を判断できるか（性別・年齢階級別）

上段:人 下段:%	全体	性別		年齢階級別					
		男性	女性	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90歳以上
全体	2,205 100.0	1,013 100.0	1,082 100.0	440 100.0	689 100.0	474 100.0	335 100.0	134 100.0	30 100.0
困難なくできる	2,041 92.6	933 92.1	1,020 94.3	419 95.2	660 95.8	449 94.7	300 89.6	106 79.1	24 80.0
いくらか困難であるが、できる	84 3.8	38 3.8	40 3.7	9 2.0	8 1.2	9 1.9	25 7.5	22 16.4	6 20.0
判断するときに、他人からの合図や見守りが必要	7 0.3	4 0.4	1 0.1	1 0.2	1 0.1	1 0.2	2 0.6	0 0.0	0 0.0
ほとんど判断できない	5 0.2	3 0.3	2 0.2	0 0.0	1 0.1	2 0.4	2 0.6	0 0.0	0 0.0
無回答	68 3.1	35 3.5	19 1.8	11 2.5	19 2.8	13 2.7	6 1.8	6 4.5	0 0.0

図表 2-4-3 自分でその日の活動を判断できるか（地区別）

上段:人 下段:%	全体	殿ヶ谷	石畑	武蔵	箱根ヶ崎	長岡 下師岡	長岡 長谷部	長岡	二本木
全体	2,205 100.0	158 100.0	187 100.0	34 100.0	450 100.0	12 100.0	60 100.0	191 100.0	149 100.0
困難なくできる	2,041 92.6	144 91.1	178 95.2	32 94.1	416 92.4	10 83.3	55 91.7	183 95.8	143 96.0
いくらか困難であるが、できる	84 3.8	8 5.1	5 2.7	0 0.0	17 3.8	0 0.0	2 3.3	7 3.7	3 2.0
判断するときに、他人からの合図や見守りが必要	7 0.3	0 0.0	1 0.5	0 0.0	2 0.4	0 0.0	1 1.7	0 0.0	0 0.0
ほとんど判断できない	5 0.2	0 0.0	0 0.0	1 2.9	1 0.2	0 0.0	0 0.0	1 0.5	0 0.0
無回答	68 3.1	6 3.8	3 1.6	1 2.9	14 3.1	2 16.7	2 3.3	0 0.0	3 2.0

上段:人 下段:%	駒形富士山	高根	富士山 栗原新田	箱根ヶ崎 東松原	箱根ヶ崎 西松原	南平	むさし野
全体	112 100.0	125 100.0	24 100.0	52 100.0	165 100.0	106 100.0	293 100.0
困難なくできる	101 90.2	115 92.0	23 95.8	49 94.2	157 95.2	97 91.5	268 91.5
いくらか困難であるが、できる	4 3.6	8 6.4	0 0.0	2 3.8	4 2.4	4 3.8	17 5.8
判断するときに、他人からの合図や見守りが必要	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 0.9	0 0.0
ほとんど判断できない	1 0.9	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 0.3
無回答	6 5.4	2 1.6	1 4.2	1 1.9	4 2.4	4 3.8	7 2.4

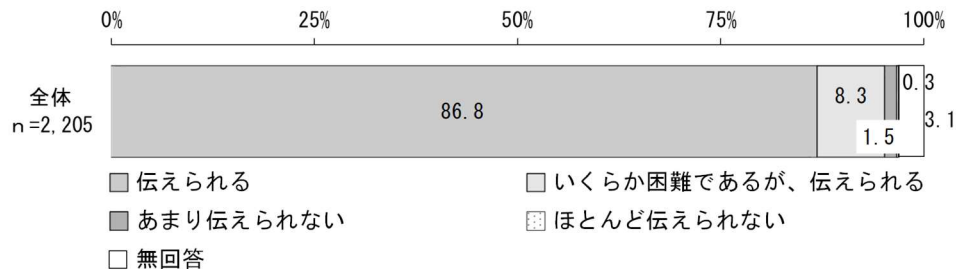
4-問4 人に自分の考えをうまく伝えられますか（○は1つ）

全体では、「伝えられる」が86.8%、「いくらか困難であるが、伝えられる」が8.3%となっています。「ほとんど伝えられない」は0.3%となっています。

性別にみると、「伝えられる」は男女で同程度となっています。

年齢階級別にみると、「伝えられる」は加齢とともに低くなっています。

グラフ 2-4-4 人に自分の考えをうまく伝えられるか（全体）



図表 2-4-4 人に自分の考えをうまく伝えられるか（性別・年齢階級別）

上段:人 下段:%	全体	性別		年齢階級別					
		男性	女性	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90歳以上
全体	2,205 100.0	1,013 100.0	1,082 100.0	440 100.0	689 100.0	474 100.0	335 100.0	134 100.0	30 100.0
伝えられる	1,913 86.8	875 86.4	957 88.4	401 91.1	625 90.7	422 89.0	277 82.7	94 70.1	18 60.0
いくらか困難であるが、伝えられる	183 8.3	83 8.2	89 8.2	22 5.0	37 5.4	36 7.6	45 13.4	26 19.4	8 26.7
あまり伝えられない	33 1.5	16 1.6	12 1.1	5 1.1	6 0.9	3 0.6	5 1.5	7 5.2	2 6.7
ほとんど伝えられない	7 0.3	3 0.3	4 0.4	1 0.2	2 0.3	0 0.0	2 0.6	1 0.7	1 3.3
無回答	69 3.1	36 3.6	20 1.8	11 2.5	19 2.8	13 2.7	6 1.8	6 4.5	1 3.3

図表 2-4-4 人に自分の考えをうまく伝えられるか（地区別）

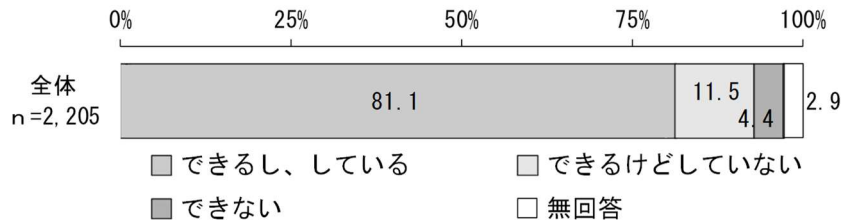
上段:人 下段:%	全体	殿ヶ谷	石畑	武蔵	箱根ヶ崎	長岡 下師岡	長岡 長谷部	長岡	二本木
全体	2,205 100.0	158 100.0	187 100.0	34 100.0	450 100.0	12 100.0	60 100.0	191 100.0	149 100.0
伝えられる	1,913 86.8	138 87.3	156 83.4	32 94.1	394 87.6	9 75.0	53 88.3	174 91.1	133 89.3
いくらか困難であるが、伝えられる	183 8.3	11 7.0	21 11.2	0 0.0	34 7.6	1 8.3	4 6.7	15 7.9	13 8.7
あまり伝えられない	33 1.5	2 1.3	7 3.7	0 0.0	3 0.7	0 0.0	0 0.0	1 0.5	0 0.0
ほとんど伝えられない	7 0.3	1 0.6	0 0.0	1 2.9	3 0.7	0 0.0	1 1.7	0 0.0	0 0.0
無回答	69 3.1	6 3.8	3 1.6	1 2.9	16 3.6	2 16.7	2 3.3	1 0.5	3 2.0

上段:人 下段:%	駒形富士山	高根	富士山 栗原新田	箱根ヶ崎 東松原	箱根ヶ崎 西松原	南平	むさし野
全体	112 100.0	125 100.0	24 100.0	52 100.0	165 100.0	106 100.0	293 100.0
伝えられる	94 83.9	110 88.0	22 91.7	47 90.4	147 89.1	91 85.8	250 85.3
いくらか困難であるが、伝えられる	10 8.9	11 8.8	1 4.2	3 5.8	13 7.9	10 9.4	30 10.2
あまり伝えられない	3 2.7	3 2.4	0 0.0	1 1.9	1 0.6	1 0.9	6 2.0
ほとんど伝えられない	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 0.9	0 0.0
無回答	5 4.5	1 0.8	1 4.2	1 1.9	4 2.4	3 2.8	7 2.4

4-問5 バスや電車を使って1人で外出していますか（自家用車でも可） （○は1つ）

全体では、「できるし、している」が81.1%、「できない」は4.4%となっています。
性別にみると、「できるし、している」は男性が3.0ポイント高くなっています。
年齢階級別にみると、「できるし、している」は75～79歳をピークに加齢とともに低くなっています。

グラフ 2-4-5 1人で外出できるか（全体）



図表 2-4-5 1人で外出できるか（性別・年齢階級別）

上段:人 下段:%	全体	性別		年齢階級別					
		男性	女性	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90歳以上
全体	2,205 100.0	1,013 100.0	1,082 100.0	440 100.0	689 100.0	474 100.0	335 100.0	134 100.0	30 100.0
できるし、している	1,789 81.1	842 83.1	867 80.1	372 84.5	580 84.2	402 84.8	267 79.7	80 59.7	11 36.7
できるけどしていない	253 11.5	102 10.1	138 12.8	48 10.9	75 10.9	49 10.3	42 12.5	23 17.2	6 20.0
できない	98 4.4	33 3.3	60 5.5	10 2.3	13 1.9	12 2.5	22 6.6	25 18.7	12 40.0
無回答	65 2.9	36 3.6	17 1.6	10 2.3	21 3.0	11 2.3	4 1.2	6 4.5	1 3.3

図表 2-4-5 1人で外出できるか（地区別）

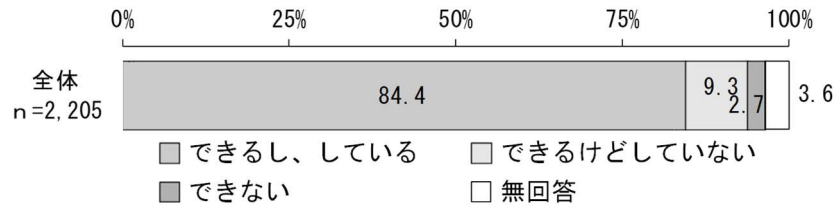
上段:人 下段:%	全体	殿ヶ谷	石畑	武蔵	箱根ヶ崎	長岡 下師岡	長岡 長谷部	長岡	二本木
全体	2,205 100.0	158 100.0	187 100.0	34 100.0	450 100.0	12 100.0	60 100.0	191 100.0	149 100.0
できるし、している	1,789 81.1	125 79.1	141 75.4	29 85.3	362 80.4	9 75.0	51 85.0	175 91.6	124 83.2
できるけどしていない	253 11.5	21 13.3	31 16.6	3 8.8	50 11.1	0 0.0	5 8.3	13 6.8	17 11.4
できない	98 4.4	6 3.8	11 5.9	1 2.9	23 5.1	1 8.3	2 3.3	3 1.6	5 3.4
無回答	65 2.9	6 3.8	4 2.1	1 2.9	15 3.3	2 16.7	2 3.3	0 0.0	3 2.0

上段:人 下段:%	駒形富士山	高根	富士山 栗原新田	箱根ヶ崎 東松原	箱根ヶ崎 西松原	南平	むさし野
全体	112 100.0	125 100.0	24 100.0	52 100.0	165 100.0	106 100.0	293 100.0
できるし、している	80 71.4	98 78.4	22 91.7	40 76.9	137 83.0	86 81.1	247 84.3
できるけどしていない	21 18.8	21 16.8	0 0.0	9 17.3	20 12.1	11 10.4	23 7.8
できない	7 6.3	6 4.8	1 4.2	2 3.8	4 2.4	4 3.8	18 6.1
無回答	4 3.6	0 0.0	1 4.2	1 1.9	4 2.4	5 4.7	5 1.7

4-問6 自分で食品・日用品の買物をしていますか（○は1つ）

全体では、「できるし、している」が84.4%、「できない」は2.7%となっています。
性別にみると、「できるし、している」は女性が10.3ポイント高くなっています。
年齢階級別にみると、「できるし、している」は加齢とともに低くなっています。

グラフ 2-4-6 買物能力の有無（全体）



図表 2-4-6 買物能力の有無（性別・年齢階級別）

上段:人 下段:%	全体	性別		年齢階級別					
		男性	女性	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90歳以上
全体	2,205 100.0	1,013 100.0	1,082 100.0	440 100.0	689 100.0	474 100.0	335 100.0	134 100.0	30 100.0
できるし、している	1,860 84.4	804 79.4	971 89.7	393 89.3	611 88.7	404 85.2	272 81.2	87 64.9	15 50.0
できるけどしていない	205 9.3	144 14.2	53 4.9	27 6.1	52 7.5	42 8.9	47 14.0	22 16.4	7 23.3
できない	60 2.7	21 2.1	34 3.1	7 1.6	6 0.9	11 2.3	10 3.0	14 10.4	8 26.7
無回答	80 3.6	44 4.3	24 2.2	13 3.0	20 2.9	17 3.6	6 1.8	11 8.2	0 0.0

図表 2-4-6 買物能力の有無（地区別）

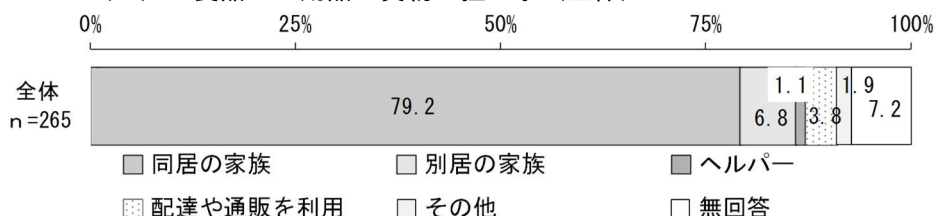
上段:人 下段:%	全体	殿ヶ谷	石畑	武蔵	箱根ヶ崎	長岡 下師岡	長岡 長谷部	長岡	二本木
全体	2,205 100.0	158 100.0	187 100.0	34 100.0	450 100.0	12 100.0	60 100.0	191 100.0	149 100.0
できるし、している	1,860 84.4	137 86.7	157 84.0	29 85.3	372 82.7	9 75.0	50 83.3	172 90.1	124 83.2
できるけどしていない	205 9.3	13 8.2	18 9.6	3 8.8	45 10.0	1 8.3	5 8.3	16 8.4	19 12.8
できない	60 2.7	1 0.6	8 4.3	1 2.9	13 2.9	0 0.0	2 3.3	2 1.0	3 2.0
無回答	80 3.6	7 4.4	4 2.1	1 2.9	20 4.4	2 16.7	3 5.0	1 0.5	3 2.0

上段:人 下段:%	駒形富士山	高根	富士山 栗原新田	箱根ヶ崎 東松原	箱根ヶ崎 西松原	南平	むさし野
全体	112 100.0	125 100.0	24 100.0	52 100.0	165 100.0	106 100.0	293 100.0
できるし、している	95 84.8	98 78.4	20 83.3	46 88.5	147 89.1	92 86.8	250 85.3
できるけどしていない	9 8.0	21 16.8	2 8.3	2 3.8	11 6.7	6 5.7	26 8.9
できない	3 2.7	3 2.4	1 4.2	3 5.8	2 1.2	4 3.8	9 3.1
無回答	5 4.5	3 2.4	1 4.2	1 1.9	5 3.0	4 3.8	8 2.7

4-問6（1）【問6で「2. できるだけしていない」「3. できない」の方のみ】 食品・日用品の買物は主にどなたに頼んでいますか（○は1つ）

全体では、「同居の家族」が79.2%と約8割になっています。
性別にみると、「同居の家族」は男性が25.3ポイント高くなっています。
年齢階級別にみると、「同居の家族」は70～74歳で93.1%と最も高くなっています。

グラフ 2-4-6（1） 食品・日用品の買物の担い手（全体）



図表 2-4-6（1） 食品・日用品の買物の担い手（性別・年齢階級別）

上段:人 下段:%	全体	性別		年齢階級別					
		男性	女性	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90歳以上
全体	265 100.0	165 100.0	87 100.0	34 100.0	58 100.0	53 100.0	57 100.0	36 100.0	15 100.0
同居の家族	210 79.2	146 88.5	55 63.2	28 82.4	54 93.1	44 83.0	45 78.9	22 61.1	9 60.0
別居の家族	18 6.8	3 1.8	12 13.8	1 2.9	0 0.0	3 5.7	2 3.5	6 16.7	3 20.0
ヘルパー	3 1.1	2 1.2	1 1.1	0 0.0	0 0.0	2 3.8	1 1.8	0 0.0	0 0.0
配達や通販を利用	10 3.8	0 0.0	10 11.5	2 5.9	3 5.2	0 0.0	2 3.5	3 8.3	0 0.0
その他	5 1.9	4 2.4	0 0.0	1 2.9	1 1.7	0 0.0	2 3.5	0 0.0	0 0.0
無回答	19 7.2	10 6.1	9 10.3	2 5.9	0 0.0	4 7.5	5 8.8	5 13.9	3 20.0

図表 2-4-6（1） 食品・日用品の買物の担い手（地区別）

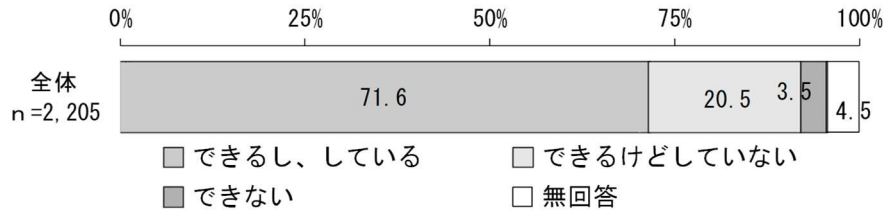
上段:人 下段:%	全体	殿ヶ谷	石畑	武蔵	箱根ヶ崎	長岡 下師岡	長岡 長谷部	長岡	二本木
全体	265 100.0	14 100.0	26 100.0	4 100.0	58 100.0	1 100.0	7 100.0	18 100.0	22 100.0
同居の家族	210 79.2	12 85.7	21 80.8	3 75.0	46 79.3	0 0.0	6 85.7	16 88.9	18 81.8
別居の家族	18 6.8	0 0.0	2 7.7	0 0.0	6 10.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
ヘルパー	3 1.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 1.7	0 0.0	0 0.0	1 5.6	0 0.0
配達や通販を利用	10 3.8	1 7.1	1 3.8	0 0.0	2 3.4	1 100.0	1 14.3	1 5.6	0 0.0
その他	5 1.9	0 0.0	1 3.8	1 25.0	1 1.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
無回答	19 7.2	1 7.1	1 3.8	0 0.0	2 3.4	0 0.0	0 0.0	0 0.0	4 18.2

上段:人 下段:%	駒形富士山	高根	富士山 栗原新田	箱根ヶ崎 東松原	箱根ヶ崎 西松原	南平	むさし野
全体	12 100.0	24 100.0	3 100.0	5 100.0	13 100.0	10 100.0	35 100.0
同居の家族	9 75.0	20 83.3	3 100.0	5 100.0	10 76.9	9 90.0	23 65.7
別居の家族	1 8.3	1 4.2	0 0.0	0 0.0	1 7.7	1 10.0	3 8.6
ヘルパー	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 2.9
配達や通販を利用	1 8.3	1 4.2	0 0.0	0 0.0	1 7.7	0 0.0	0 0.0
その他	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 2.9
無回答	1 8.3	2 8.3	0 0.0	0 0.0	1 7.7	0 0.0	7 20.0

4-問7 自分で食事の用意をしていますか（○は1つ）

全体では、「できるし、している」が71.6%となっています。
性別にみると、「できるし、している」は男性が41.8ポイント低くなっています。
年齢階級別にみると、「できるし、している」は80代までは6割を超えていますが、90歳以上になると43.3%と低くなっています。

グラフ 2-4-7 食事の用意能力の有無（全体）



図表 2-4-7 食事の用意能力の有無（性別・年齢階級別）

上段:人 下段:%	全体	性別		年齢階級別					
		男性	女性	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90歳以上
全体	2,205 100.0	1,013 100.0	1,082 100.0	440 100.0	689 100.0	474 100.0	335 100.0	134 100.0	30 100.0
できるし、している	1,578 71.6	511 50.4	998 92.2	332 75.5	530 76.9	321 67.7	230 68.7	88 65.7	13 43.3
できるけどしていない	451 20.5	387 38.2	44 4.1	82 18.6	118 17.1	116 24.5	79 23.6	26 19.4	11 36.7
できない	77 3.5	62 6.1	9 0.8	11 2.5	14 2.0	20 4.2	13 3.9	9 6.7	5 16.7
無回答	99 4.5	53 5.2	31 2.9	15 3.4	27 3.9	17 3.6	13 3.9	11 8.2	1 3.3

図表 2-4-7 食事の用意能力の有無（地区別）

上段:人 下段:%	全体	殿ヶ谷	石畑	武蔵	箱根ヶ崎	長岡 下師岡	長岡 長谷部	長岡	二本木
全体	2,205 100.0	158 100.0	187 100.0	34 100.0	450 100.0	12 100.0	60 100.0	191 100.0	149 100.0
できるし、している	1,578 71.6	122 77.2	130 69.5	24 70.6	324 72.0	9 75.0	43 71.7	138 72.3	111 74.5
できるけどしていない	451 20.5	28 17.7	44 23.5	7 20.6	87 19.3	1 8.3	10 16.7	41 21.5	28 18.8
できない	77 3.5	0 0.0	6 3.2	1 2.9	19 4.2	0 0.0	2 3.3	7 3.7	5 3.4
無回答	99 4.5	8 5.1	7 3.7	2 5.9	20 4.4	2 16.7	5 8.3	5 2.6	5 3.4

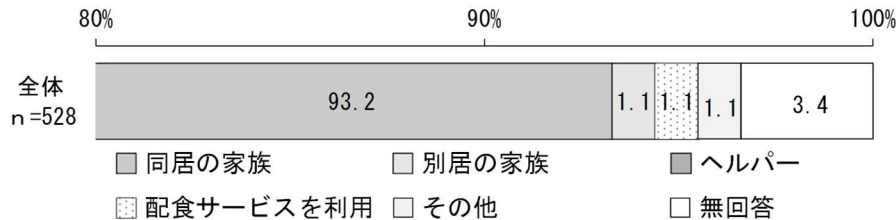
上段:人 下段:%	駒形富士山	高根	富士山 栗原新田	箱根ヶ崎 東松原	箱根ヶ崎 西松原	南平	むさし野
全体	112 100.0	125 100.0	24 100.0	52 100.0	165 100.0	106 100.0	293 100.0
できるし、している	79 70.5	82 65.6	16 66.7	36 69.2	120 72.7	74 69.8	221 75.4
できるけどしていない	24 21.4	34 27.2	6 25.0	11 21.2	39 23.6	22 20.8	50 17.1
できない	4 3.6	6 4.8	1 4.2	2 3.8	2 1.2	5 4.7	12 4.1
無回答	5 4.5	3 2.4	1 4.2	3 5.8	4 2.4	5 4.7	10 3.4

4-問7 (1) 【問7で「2. できるだけしていない」「3. できない」の方のみ】

食事の用意は主にどなたに頼んでいますか (○は1つ)

全体では、「同居の家族」が93.2%で、9割以上となっています。
性別にみると、「同居の家族」は男性が9.3ポイント高くなっています。
年齢階級別にみると、「同居の家族」は80～84歳までは9割を超えています。

グラフ 2-4-7 (1) 食事の用意の担い手 (全体)



図表 2-4-7 (1) 食事の用意の担い手 (性別・年齢階級別)

上段:人 下段:%	全体	性別		年齢階級別					
		男性	女性	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90歳以上
全体	528 100.0	449 100.0	53 100.0	93 100.0	132 100.0	136 100.0	92 100.0	35 100.0	16 100.0
同居の家族	492 93.2	423 94.2	45 84.9	86 92.5	129 97.7	130 95.6	85 92.4	27 77.1	13 81.3
別居の家族	6 1.1	5 1.1	1 1.9	0 0.0	0 0.0	2 1.5	1 1.1	2 5.7	1 6.3
ヘルパー	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
配食サービスを利用	6 1.1	3 0.7	3 5.7	2 2.2	1 0.8	1 0.7	0 0.0	2 5.7	0 0.0
その他	6 1.1	3 0.7	2 3.8	1 1.1	1 0.8	1 0.7	1 1.1	1 2.9	0 0.0
無回答	18 3.4	15 3.3	2 3.8	4 4.3	1 0.8	2 1.5	5 5.4	3 8.6	2 12.5

図表 2-4-7 (1) 食事の用意の担い手 (地区別)

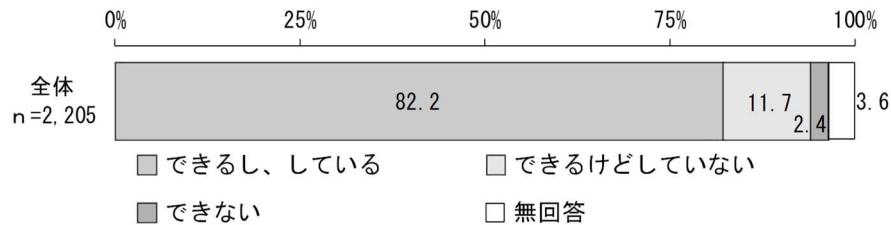
上段:人 下段:%	全体	殿ヶ谷	石畑	武蔵	箱根ヶ崎	長岡 下師岡	長岡 長谷部	長岡	二本木
全体	528 100.0	28 100.0	50 100.0	8 100.0	106 100.0	1 100.0	12 100.0	48 100.0	33 100.0
同居の家族	492 93.2	28 100.0	47 94.0	6 75.0	96 90.6	1 100.0	11 91.7	46 95.8	32 97.0
別居の家族	6 1.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 1.9	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
ヘルパー	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
配食サービスを利用	6 1.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 1.9	0 0.0	0 0.0	1 2.1	0 0.0
その他	6 1.1	0 0.0	3 6.0	1 12.5	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
無回答	18 3.4	0 0.0	0 0.0	1 12.5	6 5.7	0 0.0	1 8.3	1 2.1	1 3.0

上段:人 下段:%	駒形富士山	高根	富士山 栗原新田	箱根ヶ崎 東松原	箱根ヶ崎 西松原	南平	むさし野
全体	28 100.0	40 100.0	7 100.0	13 100.0	41 100.0	27 100.0	62 100.0
同居の家族	27 96.4	40 100.0	7 100.0	13 100.0	39 95.1	24 88.9	53 85.5
別居の家族	1 3.6	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 4.9	0 0.0	1 1.6
ヘルパー	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
配食サービスを利用	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	3 4.8
その他	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 1.6
無回答	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	3 11.1	4 6.5

4-問8 自分で請求書の支払いをしていますか（○は1つ）

全体では、「できるし、している」が82.2%となっています。
性別にみると、「できるし、している」は男性が19.5ポイント低くなっています。
年齢階級別にみると、「できるし、している」は加齢とともに低くなっています。

グラフ 2-4-8 請求書の支払い能力の有無（全体）



図表 2-4-8 請求書の支払い能力の有無（性別・年齢階級別）

上段:人 下段:%	全体	性別		年齢階級別					
		男性	女性	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90歳以上
全体	2,205 100.0	1,013 100.0	1,082 100.0	440 100.0	689 100.0	474 100.0	335 100.0	134 100.0	30 100.0
できるし、している	1,813 82.2	732 72.3	993 91.8	380 86.4	583 84.6	396 83.5	260 77.6	93 69.4	18 60.0
できるけどしていない	259 11.7	209 20.6	44 4.1	43 9.8	76 11.0	51 10.8	57 17.0	21 15.7	6 20.0
できない	53 2.4	30 3.0	20 1.8	6 1.4	8 1.2	11 2.3	9 2.7	11 8.2	6 20.0
無回答	80 3.6	42 4.1	25 2.3	11 2.5	22 3.2	16 3.4	9 2.7	9 6.7	0 0.0

図表 2-4-8 請求書の支払い能力の有無（地区別）

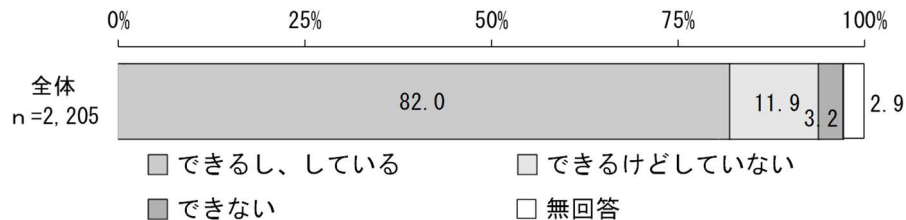
上段:人 下段:%	全体	殿ヶ谷	石畑	武蔵	箱根ヶ崎	長岡 下師岡	長岡 長谷部	長岡	二本木
全体	2,205 100.0	158 100.0	187 100.0	34 100.0	450 100.0	12 100.0	60 100.0	191 100.0	149 100.0
できるし、している	1,813 82.2	126 79.7	155 82.9	28 82.4	375 83.3	7 58.3	45 75.0	175 91.6	119 79.9
できるけどしていない	259 11.7	23 14.6	23 12.3	4 11.8	47 10.4	3 25.0	8 13.3	15 7.9	23 15.4
できない	53 2.4	3 1.9	4 2.1	1 2.9	12 2.7	0 0.0	3 5.0	1 0.5	2 1.3
無回答	80 3.6	6 3.8	5 2.7	1 2.9	16 3.6	2 16.7	4 6.7	0 0.0	5 3.4

上段:人 下段:%	駒形富士山	高根	富士山 栗原新田	箱根ヶ崎 東松原	箱根ヶ崎 西松原	南平	むさし野
全体	112 100.0	125 100.0	24 100.0	52 100.0	165 100.0	106 100.0	293 100.0
できるし、している	88 78.6	97 77.6	19 79.2	43 82.7	137 83.0	90 84.9	242 82.6
できるけどしていない	15 13.4	19 15.2	4 16.7	6 11.5	18 10.9	9 8.5	37 12.6
できない	4 3.6	6 4.8	0 0.0	2 3.8	3 1.8	3 2.8	7 2.4
無回答	5 4.5	3 2.4	1 4.2	1 1.9	7 4.2	4 3.8	7 2.4

4-問9 自分で預貯金の出し入れをしていますか（○は1つ）

全体では、「できるし、している」が82.0%、「できない」は3.2%となっています。
性別にみると、「できるし、している」は男性が20.4ポイント低くなっています。
年齢階級別にみると、「できるし、している」は70～74歳をピークに加齢とともに低くなっています。

グラフ 2-4-9 預貯金の出し入れ能力の有無（全体）



図表 2-4-9 預貯金の出し入れ能力の有無（性別・年齢階級別）

上段:人 下段:%	全体	性別		年齢階級別					
		男性	女性	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90歳以上
全体	2,205 100.0	1,013 100.0	1,082 100.0	440 100.0	689 100.0	474 100.0	335 100.0	134 100.0	30 100.0
できるし、している	1,808 82.0	728 71.9	999 92.3	375 85.2	596 86.5	389 82.1	255 76.1	98 73.1	18 60.0
できるけどしていない	262 11.9	209 20.6	40 3.7	48 10.9	65 9.4	61 12.9	54 16.1	19 14.2	5 16.7
できない	70 3.2	41 4.0	26 2.4	6 1.4	7 1.0	13 2.7	21 6.3	13 9.7	7 23.3
無回答	65 2.9	35 3.5	17 1.6	11 2.5	21 3.0	11 2.3	5 1.5	4 3.0	0 0.0

図表 2-4-9 預貯金の出し入れ能力の有無（地区別）

上段:人 下段:%	全体	殿ヶ谷	石畑	武蔵	箱根ヶ崎	長岡 下師岡	長岡 長谷部	長岡	二本木
全体	2,205 100.0	158 100.0	187 100.0	34 100.0	450 100.0	12 100.0	60 100.0	191 100.0	149 100.0
できるし、している	1,808 82.0	124 78.5	147 78.6	29 85.3	375 83.3	6 50.0	48 80.0	170 89.0	122 81.9
できるけどしていない	262 11.9	21 13.3	31 16.6	3 8.8	46 10.2	3 25.0	7 11.7	19 9.9	19 12.8
できない	70 3.2	7 4.4	7 3.7	1 2.9	14 3.1	1 8.3	3 5.0	2 1.0	4 2.7
無回答	65 2.9	6 3.8	2 1.1	1 2.9	15 3.3	2 16.7	2 3.3	0 0.0	4 2.7

上段:人 下段:%	駒形富士山	高根	富士山 栗原新田	箱根ヶ崎 東松原	箱根ヶ崎 西松原	南平	むさし野
全体	112 100.0	125 100.0	24 100.0	52 100.0	165 100.0	106 100.0	293 100.0
できるし、している	85 75.9	101 80.8	19 79.2	40 76.9	142 86.1	88 83.0	251 85.7
できるけどしていない	17 15.2	19 15.2	3 12.5	9 17.3	14 8.5	10 9.4	30 10.2
できない	6 5.4	5 4.0	1 4.2	2 3.8	4 2.4	4 3.8	7 2.4
無回答	4 3.6	0 0.0	1 4.2	1 1.9	5 3.0	4 3.8	5 1.7

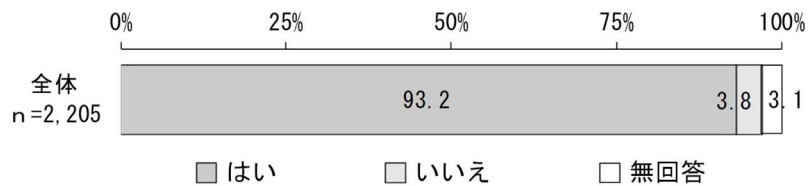
4-問 10 自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしていますか（○は1つ）

全体では、「はい」が93.2%と、自分で電話番号を調べて電話をかけている人は約9割となっています。

性別にみると、自分で電話番号を調べて電話をかけている人は女性が3.1ポイント高くなっています。

年齢階級別にみると、自分で電話番号を調べて電話をかけている人は80～84歳までは9割台ですが、90歳以上では7割台となっています。

グラフ 2-4-10 電話をかけることの有無（全体）



図表 2-4-10 電話をかけることの有無（性別・年齢階級別）

上段:人 下段:%	全体	性別		年齢階級別					
		男性	女性	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90歳以上
全体	2,205 100.0	1,013 100.0	1,082 100.0	440 100.0	689 100.0	474 100.0	335 100.0	134 100.0	30 100.0
はい	2,054 93.2	932 92.0	1,029 95.1	415 94.3	655 95.1	446 94.1	311 92.8	118 88.1	23 76.7
いいえ	83 3.8	45 4.4	34 3.1	13 3.0	14 2.0	16 3.4	18 5.4	11 8.2	7 23.3
無回答	68 3.1	36 3.6	19 1.8	12 2.7	20 2.9	12 2.5	6 1.8	5 3.7	0 0.0

図表 2-4-10 電話をかけることの有無（地区別）

上段:人 下段:%	全体	殿ヶ谷	石畑	武蔵	箱根ヶ崎	長岡 下師岡	長岡 長谷部	長岡	二本木
全体	2,205 100.0	158 100.0	187 100.0	34 100.0	450 100.0	12 100.0	60 100.0	191 100.0	149 100.0
はい	2,054 93.2	147 93.0	178 95.2	32 94.1	421 93.6	10 83.3	54 90.0	186 97.4	139 93.3
いいえ	83 3.8	5 3.2	7 3.7	1 2.9	13 2.9	0 0.0	4 6.7	4 2.1	6 4.0
無回答	68 3.1	6 3.8	2 1.1	1 2.9	16 3.6	2 16.7	2 3.3	1 0.5	4 2.7

上段:人 下段:%	駒形富士山	高根	富士山 栗原新田	箱根ヶ崎 東松原	箱根ヶ崎 西松原	南平	むさし野
全体	112 100.0	125 100.0	24 100.0	52 100.0	165 100.0	106 100.0	293 100.0
はい	102 91.1	117 93.6	22 91.7	47 90.4	154 93.3	99 93.4	275 93.9
いいえ	6 5.4	6 4.8	1 4.2	4 7.7	7 4.2	4 3.8	12 4.1
無回答	4 3.6	2 1.6	1 4.2	1 1.9	4 2.4	3 2.8	6 2.0

4-問 11 今日が何月何日かわからない時がありますか（○は1つ）

全体では、「はい」が28.6%と、今日が何月何日かわからない時がある人は約3割となっています。

性別にみると、今日が何月何日かわからない時がある人は男女で同程度となっています。

年齢階級別にみると、今日が何月何日かわからない時がある人は70代から加齢とともに高くなっています。

グラフ 2-4-11 日付把握の有無（全体）



図表 2-4-11 日付把握の有無（性別・年齢階級別）

上段:人 下段:%	全体	性別		年齢階級別					
		男性	女性	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90歳以上
全体	2,205 100.0	1,013 100.0	1,082 100.0	440 100.0	689 100.0	474 100.0	335 100.0	134 100.0	30 100.0
はい	631 28.6	280 27.6	303 28.0	113 25.7	166 24.1	142 30.0	106 31.6	47 35.1	14 46.7
いいえ	1,510 68.5	698 68.9	759 70.1	314 71.4	506 73.4	320 67.5	222 66.3	83 61.9	14 46.7
無回答	64 2.9	35 3.5	20 1.8	13 3.0	17 2.5	12 2.5	7 2.1	4 3.0	2 6.7

図表 2-4-11 日付把握の有無（地区別）

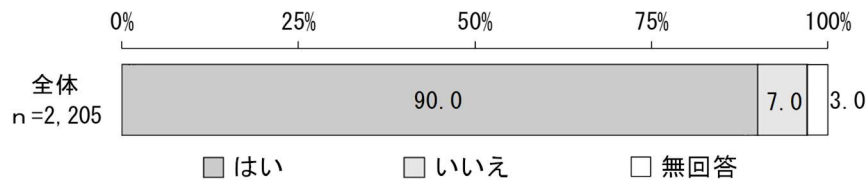
上段:人 下段:%	全体	殿ヶ谷	石畑	武蔵	箱根ヶ崎	長岡 下師岡	長岡 長谷部	長岡	二本木
全体	2,205 100.0	158 100.0	187 100.0	34 100.0	450 100.0	12 100.0	60 100.0	191 100.0	149 100.0
はい	631 28.6	51 32.3	54 28.9	4 11.8	115 25.6	2 16.7	19 31.7	65 34.0	38 25.5
いいえ	1,510 68.5	102 64.6	128 68.4	29 85.3	325 72.2	9 75.0	39 65.0	121 63.4	108 72.5
無回答	64 2.9	5 3.2	5 2.7	1 2.9	10 2.2	1 8.3	2 3.3	5 2.6	3 2.0

上段:人 下段:%	駒形富士山	高根	富士山 栗原新田	箱根ヶ崎 東松原	箱根ヶ崎 西松原	南平	むさし野
全体	112 100.0	125 100.0	24 100.0	52 100.0	165 100.0	106 100.0	293 100.0
はい	25 22.3	33 26.4	5 20.8	18 34.6	41 24.8	27 25.5	95 32.4
いいえ	83 74.1	87 69.6	19 79.2	32 61.5	120 72.7	77 72.6	192 65.5
無回答	4 3.6	5 4.0	0 0.0	2 3.8	4 2.4	2 1.9	6 2.0

4-問 12 年金などの書類（役所や病院などに出す書類）が書けますか（○は1つ）

全体では、「はい」が90.0%と、年金などの書類が書ける人は9割となっています。
性別にみると、年金などの書類が書ける人は男女で同程度となっています。
年齢階級別にみると、年金などの書類が書ける人は70歳代から加齢とともに低くなっています。

グラフ 2-4-12 年金などの書類記入能力の有無（全体）



図表 2-4-12 年金などの書類記入能力の有無（性別・年齢階級別）

上段:人 下段:%	全体	性別		年齢階級別					
		男性	女性	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90歳以上
全体	2,205 100.0	1,013 100.0	1,082 100.0	440 100.0	689 100.0	474 100.0	335 100.0	134 100.0	30 100.0
はい	1,985 90.0	908 89.6	986 91.1	411 93.4	644 93.5	436 92.0	286 85.4	102 76.1	20 66.7
いいえ	154 7.0	70 6.9	75 6.9	15 3.4	28 4.1	25 5.3	43 12.8	27 20.1	9 30.0
無回答	66 3.0	35 3.5	21 1.9	14 3.2	17 2.5	13 2.7	6 1.8	5 3.7	1 3.3

図表 2-4-12 年金などの書類記入能力の有無（地区別）

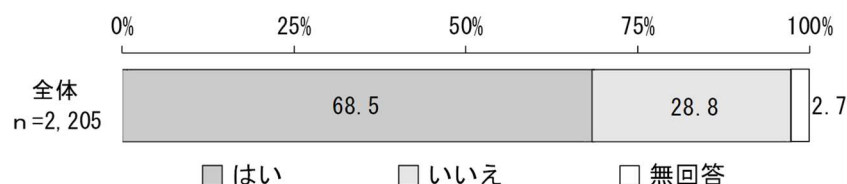
上段:人 下段:%	全体	殿ヶ谷	石畑	武蔵	箱根ヶ崎	長岡 下師岡	長岡 長谷部	長岡	二本木
全体	2,205 100.0	158 100.0	187 100.0	34 100.0	450 100.0	12 100.0	60 100.0	191 100.0	149 100.0
はい	1,985 90.0	143 90.5	166 88.8	28 82.4	415 92.2	10 83.3	52 86.7	176 92.1	137 91.9
いいえ	154 7.0	11 7.0	16 8.6	5 14.7	26 5.8	1 8.3	6 10.0	10 5.2	10 6.7
無回答	66 3.0	4 2.5	5 2.7	1 2.9	9 2.0	1 8.3	2 3.3	5 2.6	2 1.3

上段:人 下段:%	駒形富士山	高根	富士山 栗原新田	箱根ヶ崎 東松原	箱根ヶ崎 西松原	南平	むさし野
全体	112 100.0	125 100.0	24 100.0	52 100.0	165 100.0	106 100.0	293 100.0
はい	100 89.3	107 85.6	23 95.8	46 88.5	150 90.9	95 89.6	266 90.8
いいえ	8 7.1	13 10.4	1 4.2	4 7.7	10 6.1	8 7.5	19 6.5
無回答	4 3.6	5 4.0	0 0.0	2 3.8	5 3.0	3 2.8	8 2.7

4-問13 新聞を読んでいますか（○は1つ）

全体では、「はい」が68.5%と、新聞を読んでいる人は6割強となっています。
性別にみると、新聞を読んでいる人は男性が5.0ポイント高くなっています。
年齢階級別にみると、新聞を読んでいる人は85～89歳で77.6%と最も高くなっています。

グラフ 2-4-13 新聞読書の有無（全体）



図表 2-4-13 新聞読書の有無（性別・年齢階級別）

上段:人 下段:%	全体	性別		年齢階級別					
		男性	女性	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90歳以上
全体	2,205 100.0	1,013 100.0	1,082 100.0	440 100.0	689 100.0	474 100.0	335 100.0	134 100.0	30 100.0
はい	1,510 68.5	724 71.5	720 66.5	260 59.1	461 66.9	352 74.3	254 75.8	104 77.6	20 66.7
いいえ	636 28.8	256 25.3	344 31.8	166 37.7	210 30.5	113 23.8	75 22.4	27 20.1	9 30.0
無回答	59 2.7	33 3.3	18 1.7	14 3.2	18 2.6	9 1.9	6 1.8	3 2.2	1 3.3

図表 2-4-13 新聞読書の有無（地区別）

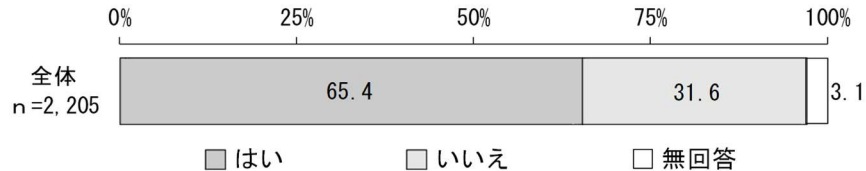
上段:人 下段:%	全体	殿ヶ谷	石畑	武蔵	箱根ヶ崎	長岡 下師岡	長岡 長谷部	長岡	二本木
全体	2,118 100.0	158 100.0	187 100.0	34 100.0	450 100.0	12 100.0	60 100.0	191 100.0	149 100.0
はい	1,462 69.0	105 66.5	128 68.4	23 67.6	340 75.6	9 75.0	45 75.0	129 67.5	107 71.8
いいえ	604 28.5	51 32.3	54 28.9	10 29.4	101 22.4	2 16.7	13 21.7	57 29.8	41 27.5
無回答	52 2.5	2 1.3	5 2.7	1 2.9	9 2.0	1 8.3	2 3.3	5 2.6	1 0.7

上段:人 下段:%	駒形富士山	高根	富士山 栗原新田	箱根ヶ崎 東松原	箱根ヶ崎 西松原	南平	むさし野
全体	112 100.0	125 100.0	24 100.0	52 100.0	165 100.0	106 100.0	293 100.0
はい	84 75.0	76 60.8	20 83.3	27 51.9	112 67.9	67 63.2	190 64.8
いいえ	25 22.3	42 33.6	4 16.7	22 42.3	48 29.1	37 34.9	97 33.1
無回答	3 2.7	7 5.6	0 0.0	3 5.8	5 3.0	2 1.9	6 2.0

4-問 14 本や雑誌を読んでいますか（○は1つ）

全体では、「はい」が65.4%と、本や雑誌を読んでいる人は6割を超えています。
性別にみると、本や雑誌を読んでいる人は女性が10.0ポイント高くなっています。
年齢階級別にみると、本や雑誌を読んでいる人は70歳代から加齢とともに低くなっています。

グラフ 2-4-14 本や雑誌の閲読の有無（全体）



図表 2-4-14 本や雑誌の閲読の有無（性別・年齢階級別）

上段:人 下段:%	全体	性別		年齢階級別					
		男性	女性	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90歳以上
全体	2,205 100.0	1,013 100.0	1,082 100.0	440 100.0	689 100.0	474 100.0	335 100.0	134 100.0	30 100.0
はい	1,441 65.4	616 60.8	766 70.8	284 64.5	473 68.7	325 68.6	219 65.4	76 56.7	14 46.7
いいえ	696 31.6	359 35.4	294 27.2	138 31.4	197 28.6	138 29.1	109 32.5	55 41.0	14 46.7
無回答	68 3.1	38 3.8	22 2.0	18 4.1	19 2.8	11 2.3	7 2.1	3 2.2	2 6.7

図表 2-4-14 本や雑誌の閲読の有無（地区別）

上段:人 下段:%	全体	殿ヶ谷	石畑	武蔵	箱根ヶ崎	長岡 下師岡	長岡 長谷部	長岡	二本木
全体	2,205 100.0	158 100.0	187 100.0	34 100.0	450 100.0	12 100.0	60 100.0	191 100.0	149 100.0
はい	1,441 65.4	93 58.9	117 62.6	24 70.6	311 69.1	10 83.3	38 63.3	128 67.0	97 65.1
いいえ	696 31.6	62 39.2	65 34.8	8 23.5	127 28.2	1 8.3	20 33.3	56 29.3	50 33.6
無回答	68 3.1	3 1.9	5 2.7	2 5.9	12 2.7	1 8.3	2 3.3	7 3.7	2 1.3

上段:人 下段:%	駒形富士山	高根	富士山 栗原新田	箱根ヶ崎 東松原	箱根ヶ崎 西松原	南平	むさし野
全体	112 100.0	125 100.0	24 100.0	52 100.0	165 100.0	106 100.0	293 100.0
はい	75 67.0	80 64.0	16 66.7	28 53.8	121 73.3	69 65.1	190 64.8
いいえ	33 29.5	40 32.0	7 29.2	22 42.3	39 23.6	35 33.0	96 32.8
無回答	4 3.6	5 4.0	1 4.2	2 3.8	5 3.0	2 1.9	7 2.4

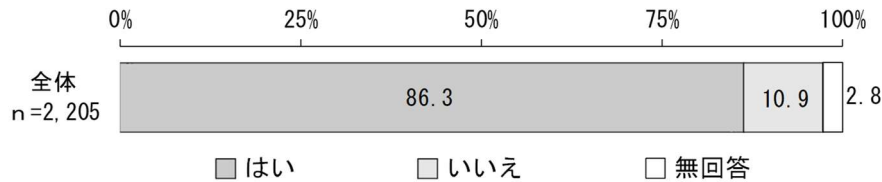
4-問 15 健康についての記事や番組に関心がありますか（○は1つ）

全体では、「はい」が86.3%と、健康についての記事や番組に関心がある人は8割強となっています。

性別にみると、健康についての記事や番組に関心がある人は女性が10.8ポイント高くなっています。

年齢階級別にみると、健康についての記事や番組に関心がある人は90歳以上で90.0%となっています。

グラフ 2-4-15 健康についての記事や番組への関心の有無（全体）



図表 2-4-15 健康についての記事や番組への関心の有無（性別・年齢階級別）

上段:人 下段:%	全体	性別		年齢階級別					
		男性	女性	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90歳以上
全体	2,205 100.0	1,013 100.0	1,082 100.0	440 100.0	689 100.0	474 100.0	335 100.0	134 100.0	30 100.0
はい	1,903 86.3	823 81.2	995 92.0	370 84.1	598 86.8	425 89.7	296 88.4	109 81.3	27 90.0
いいえ	241 10.9	154 15.2	71 6.6	55 12.5	76 11.0	38 8.0	33 9.9	21 15.7	2 6.7
無回答	61 2.8	36 3.6	16 1.5	15 3.4	15 2.2	11 2.3	6 1.8	4 3.0	1 3.3

図表 2-4-15 健康についての記事や番組への関心の有無（地区別）

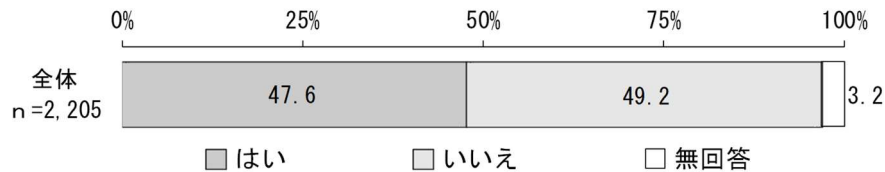
上段:人 下段:%	全体	殿ヶ谷	石畑	武蔵	箱根ヶ崎	長岡 下師岡	長岡 長谷部	長岡	二本木
全体	2,205 100.0	158 100.0	187 100.0	34 100.0	450 100.0	12 100.0	60 100.0	191 100.0	149 100.0
はい	1,903 86.3	135 85.4	163 87.2	30 88.2	391 86.9	11 91.7	49 81.7	171 89.5	130 87.2
いいえ	241 10.9	20 12.7	19 10.2	3 8.8	48 10.7	0 0.0	8 13.3	16 8.4	18 12.1
無回答	61 2.8	3 1.9	5 2.7	1 2.9	11 2.4	1 8.3	3 5.0	4 2.1	1 0.7

上段:人 下段:%	駒形富士山	高根	富士山 栗原新田	箱根ヶ崎 東松原	箱根ヶ崎 西松原	南平	むさし野
全体	112 100.0	125 100.0	24 100.0	52 100.0	165 100.0	106 100.0	293 100.0
はい	94 83.9	100 80.0	22 91.7	44 84.6	144 87.3	94 88.7	260 88.7
いいえ	14 12.5	17 13.6	2 8.3	6 11.5	17 10.3	10 9.4	30 10.2
無回答	4 3.6	8 6.4	0 0.0	2 3.8	4 2.4	2 1.9	3 1.0

4-問 16 友人の家を訪ねていますか（○は1つ）

全体では、「はい」が47.6%と、友人の家へ訪問している人はほぼ5割となっています。
性別にみると、友人の家へ訪問している人は男性が13.6ポイント低くなっています。
年齢階級別にみると、友人の家へ訪問している人は80～84歳をピークに加齢とともに低くなっています。

グラフ 2-4-16 友人の家へ訪問の有無（全体）



図表 2-4-16 友人の家へ訪問の有無（性別・年齢階級別）

上段:人 下段:%	全体	性別		年齢階級別					
		男性	女性	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90歳以上
全体	2,205 100.0	1,013 100.0	1,082 100.0	440 100.0	689 100.0	474 100.0	335 100.0	134 100.0	30 100.0
はい	1,050 47.6	413 40.8	589 54.4	179 40.7	327 47.5	252 53.2	183 54.6	55 41.0	9 30.0
いいえ	1,084 49.2	562 55.5	469 43.3	245 55.7	339 49.2	210 44.3	146 43.6	74 55.2	20 66.7
無回答	71 3.2	38 3.8	24 2.2	16 3.6	23 3.3	12 2.5	6 1.8	5 3.7	1 3.3

図表 2-4-16 友人の家へ訪問の有無（地区別）

上段:人 下段:%	全体	殿ヶ谷	石畑	武蔵	箱根ヶ崎	長岡 下師岡	長岡 長谷部	長岡	二本木
全体	2,205 100.0	158 100.0	187 100.0	34 100.0	450 100.0	12 100.0	60 100.0	191 100.0	149 100.0
はい	1,050 47.6	74 46.8	84 44.9	19 55.9	223 49.6	8 66.7	39 65.0	80 41.9	73 49.0
いいえ	1,084 49.2	81 51.3	96 51.3	13 38.2	214 47.6	3 25.0	19 31.7	104 54.5	75 50.3
無回答	71 3.2	3 1.9	7 3.7	2 5.9	13 2.9	1 8.3	2 3.3	7 3.7	1 0.7

上段:人 下段:%	駒形富士山	高根	富士山 栗原新田	箱根ヶ崎 東松原	箱根ヶ崎 西松原	南平	むさし野
全体	112 100.0	125 100.0	24 100.0	52 100.0	165 100.0	106 100.0	293 100.0
はい	55 49.1	64 51.2	17 70.8	22 42.3	82 49.7	51 48.1	119 40.6
いいえ	54 48.2	54 43.2	7 29.2	28 53.8	76 46.1	53 50.0	168 57.3
無回答	3 2.7	7 5.6	0 0.0	2 3.8	7 4.2	2 1.9	6 2.0

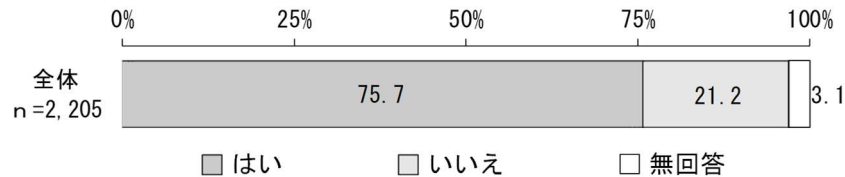
4-問17 家族や友人の相談にのっていますか（○は1つ）

全体では、「はい」が75.7%と、家族や友人の相談にのっている人は7割を超えています。

性別にみると、家族や友人の相談にのっている人は男性が10.2ポイント低くなっています。

年齢階級別にみると、家族や友人の相談にのっている人は、75～79歳をピークに加齢とともに低くなっています。

グラフ 2-4-17 家族や友人の相談にのることの有無（全体）



図表 2-4-17 家族や友人の相談にのることの有無（性別・年齢階級別）

上段:人 下段:%	全体	性別		年齢階級別					
		男性	女性	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90歳以上
全体	2,205 100.0	1,013 100.0	1,082 100.0	440 100.0	689 100.0	474 100.0	335 100.0	134 100.0	30 100.0
はい	1,669 75.7	721 71.2	881 81.4	347 78.9	546 79.2	377 79.5	240 71.6	80 59.7	16 53.3
いいえ	468 21.2	255 25.2	178 16.5	77 17.5	122 17.7	86 18.1	88 26.3	50 37.3	13 43.3
無回答	68 3.1	37 3.7	23 2.1	16 3.6	21 3.0	11 2.3	7 2.1	4 3.0	1 3.3

図表 2-4-17 家族や友人の相談にのることの有無（地区別）

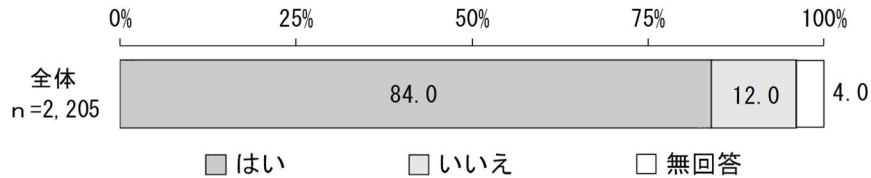
上段:人 下段:%	全体	殿ヶ谷	石畑	武蔵	箱根ヶ崎	長岡 下師岡	長岡 長谷部	長岡	二本木
全体	2,205 100.0	158 100.0	187 100.0	34 100.0	450 100.0	12 100.0	60 100.0	191 100.0	149 100.0
はい	1,669 75.7	125 79.1	154 82.4	24 70.6	348 77.3	10 83.3	48 80.0	141 73.8	114 76.5
いいえ	468 21.2	31 19.6	27 14.4	8 23.5	91 20.2	1 8.3	10 16.7	45 23.6	34 22.8
無回答	68 3.1	2 1.3	6 3.2	2 5.9	11 2.4	1 8.3	2 3.3	5 2.6	1 0.7

上段:人 下段:%	駒形富士山	高根	富士山 栗原新田	箱根ヶ崎 東松原	箱根ヶ崎 西松原	南平	むさし野
全体	112 100.0	125 100.0	24 100.0	52 100.0	165 100.0	106 100.0	293 100.0
はい	89 79.5	81 64.8	21 87.5	39 75.0	132 80.0	77 72.6	215 73.4
いいえ	18 16.1	37 29.6	3 12.5	11 21.2	28 17.0	25 23.6	70 23.9
無回答	5 4.5	7 5.6	0 0.0	2 3.8	5 3.0	4 3.8	8 2.7

4-問 18 病人を見舞うことができますか（○は1つ）

全体では、「はい」が84.0%と、病人を見舞うことができる人は8割を超えています。
性別にみると、病人を見舞うことができる人は男女で同程度となっています。
年齢階級別にみると、病人を見舞うことができる人は75～79歳をピークに、加齢とともに低くなっています。

グラフ 2-4-18 病人を見舞う能力の有無（全体）



図表 2-4-18 病人を見舞う能力の有無（性別・年齢階級別）

上段:人 下段:%	全体	性別		年齢階級別					
		男性	女性	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90歳以上
全体	2,205 100.0	1,013 100.0	1,082 100.0	440 100.0	689 100.0	474 100.0	335 100.0	134 100.0	30 100.0
はい	1,852 84.0	861 85.0	905 83.6	379 86.1	592 85.9	416 87.8	274 81.8	93 69.4	18 60.0
いいえ	265 12.0	112 11.1	137 12.7	42 9.5	68 9.9	43 9.1	50 14.9	36 26.9	11 36.7
無回答	88 4.0	40 3.9	40 3.7	19 4.3	29 4.2	15 3.2	11 3.3	5 3.7	1 3.3

図表 2-4-18 病人を見舞う能力の有無（地区別）

上段:人 下段:%	全体	殿ヶ谷	石畑	武蔵	箱根ヶ崎	長岡 下師岡	長岡 長谷部	長岡	二本木
全体	2,205 100.0	158 100.0	187 100.0	34 100.0	450 100.0	12 100.0	60 100.0	191 100.0	149 100.0
はい	1,852 84.0	139 88.0	154 82.4	32 94.1	387 86.0	10 83.3	49 81.7	172 90.1	124 83.2
いいえ	265 12.0	14 8.9	21 11.2	1 2.9	51 11.3	1 8.3	9 15.0	13 6.8	21 14.1
無回答	88 4.0	5 3.2	12 6.4	1 2.9	12 2.7	1 8.3	2 3.3	6 3.1	4 2.7

上段:人 下段:%	駒形富士山	高根	富士山 栗原新田	箱根ヶ崎 東松原	箱根ヶ崎 西松原	南平	むさし野
全体	112 100.0	125 100.0	24 100.0	52 100.0	165 100.0	106 100.0	293 100.0
はい	93 83.0	99 79.2	22 91.7	43 82.7	139 84.2	88 83.0	236 80.5
いいえ	12 10.7	20 16.0	2 8.3	6 11.5	18 10.9	13 12.3	49 16.7
無回答	7 6.3	6 4.8	0 0.0	3 5.8	8 4.8	5 4.7	8 2.7

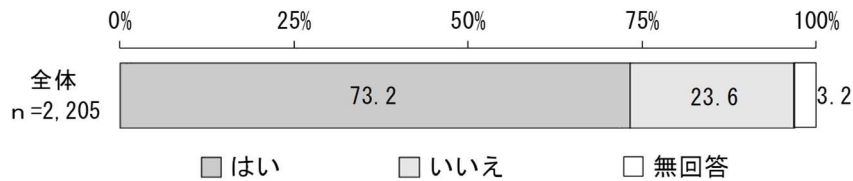
4-問19 若い人に自分から話しかけることがありますか（○は1つ）

全体では、「はい」が73.2%と、若い人に自分から話しかけることがある人は7割を超えています。

性別にみると、若い人に自分から話しかけることがある人は女性が8.0ポイント高くなっています。

年齢階級別にみると、若い人に自分から話しかけることがある人は、85～89歳を除いて7割を超えています。

グラフ 2-4-19 若い人に話しかけることの有無（全体）



図表 2-4-19 若い人に話しかけることの有無（性別・年齢階級別）

上段:人 下段:%	全体	性別		年齢階級別					
		男性	女性	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90歳以上
全体	2,205 100.0	1,013 100.0	1,082 100.0	440 100.0	689 100.0	474 100.0	335 100.0	134 100.0	30 100.0
はい	1,615 73.2	706 69.7	841 77.7	344 78.2	516 74.9	346 73.0	242 72.2	85 63.4	22 73.3
いいえ	520 23.6	273 26.9	214 19.8	81 18.4	153 22.2	114 24.1	85 25.4	46 34.3	7 23.3
無回答	70 3.2	34 3.4	27 2.5	15 3.4	20 2.9	14 3.0	8 2.4	3 2.2	1 3.3

図表 2-4-19 若い人に話しかけることの有無（地区別）

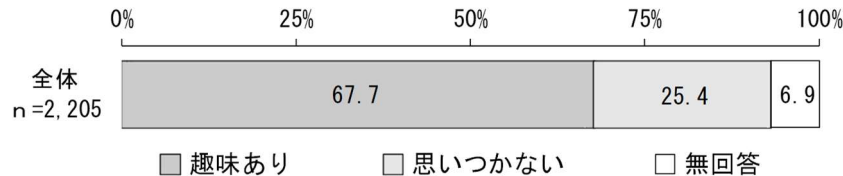
上段:人 下段:%	全体	殿ヶ谷	石畑	武蔵	箱根ヶ崎	長岡 下師岡	長岡 長谷部	長岡	二本木
全体	2,205 100.0	158 100.0	187 100.0	34 100.0	450 100.0	12 100.0	60 100.0	191 100.0	149 100.0
はい	1,615 73.2	119 75.3	137 73.3	23 67.6	336 74.7	10 83.3	46 76.7	153 80.1	108 72.5
いいえ	520 23.6	36 22.8	43 23.0	9 26.5	101 22.4	1 8.3	12 20.0	33 17.3	40 26.8
無回答	70 3.2	3 1.9	7 3.7	2 5.9	13 2.9	1 8.3	2 3.3	5 2.6	1 0.7

上段:人 下段:%	駒形富士山	高根	富士山 栗原新田	箱根ヶ崎 東松原	箱根ヶ崎 西松原	南平	むさし野
全体	112 100.0	125 100.0	24 100.0	52 100.0	165 100.0	106 100.0	293 100.0
はい	87 77.7	87 69.6	21 87.5	37 71.2	127 77.0	76 71.7	197 67.2
いいえ	21 18.8	32 25.6	3 12.5	13 25.0	30 18.2	27 25.5	91 31.1
無回答	4 3.6	6 4.8	0 0.0	2 3.8	8 4.8	3 2.8	5 1.7

4-問 20 趣味はありますか（○は1つ）

全体では、「趣味あり」が67.7%となっています。
性別にみると、「趣味あり」は男性が3.0ポイント高くなっています。
年齢階級別にみると、「趣味あり」は75～79歳をピークに、加齢とともに低くなっています。

図表 2-4-20 趣味の有無（全体）



図表 2-4-20 趣味の有無（性別・年齢階級別）

上段:人 下段:%	全体	性別		年齢階級別					
		男性	女性	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90歳以上
全体	2,205 100.0	1,013 100.0	1,082 100.0	440 100.0	689 100.0	474 100.0	335 100.0	134 100.0	30 100.0
趣味あり	1,492 67.7	704 69.5	719 66.5	289 65.7	488 70.8	341 71.9	226 67.5	67 50.0	14 46.7
思いつかない	560 25.4	248 24.5	282 26.1	127 28.9	160 23.2	101 21.3	83 24.8	52 38.8	13 43.3
無回答	153 6.9	61 6.0	81 7.5	24 5.5	41 6.0	32 6.8	26 7.8	15 11.2	3 10.0

図表 2-4-20 趣味の有無（地区別）

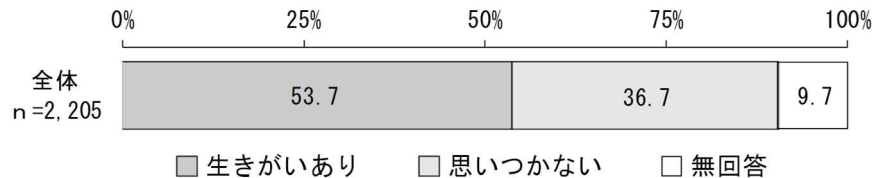
上段:人 下段:%	全体	殿ヶ谷	石畑	武蔵	箱根ヶ崎	長岡 下師岡	長岡 長谷部	長岡	二本木
全体	2,205 100.0	158 100.0	187 100.0	34 100.0	450 100.0	12 100.0	60 100.0	191 100.0	149 100.0
趣味あり	1,492 67.7	113 71.5	133 71.1	24 70.6	309 68.7	9 75.0	38 63.3	135 70.7	93 62.4
思いつかない	560 25.4	36 22.8	41 21.9	9 26.5	117 26.0	2 16.7	15 25.0	43 22.5	50 33.6
無回答	153 6.9	9 5.7	13 7.0	1 2.9	24 5.3	1 8.3	7 11.7	13 6.8	6 4.0

上段:人 下段:%	駒形富士山	高根	富士山 栗原新田	箱根ヶ崎 東松原	箱根ヶ崎 西松原	南平	むさし野
全体	112 100.0	125 100.0	24 100.0	52 100.0	165 100.0	106 100.0	293 100.0
趣味あり	75 67.0	83 66.4	19 79.2	31 59.6	122 73.9	69 65.1	188 64.2
思いつかない	28 25.0	30 24.0	5 20.8	15 28.8	30 18.2	34 32.1	81 27.6
無回答	9 8.0	12 9.6	0 0.0	6 11.5	13 7.9	3 2.8	24 8.2

4-問21 生きがいがありますか（○は1つ）

全体では、「生きがいあり」が53.7%となっています。
 性別にみると、「生きがいあり」は女性が4.4ポイント高くなっています。
 年齢階級別にみると、「生きがいあり」は70～74歳をピークに加齢とともに低くなる傾向にあります。

グラフ 2-4-21 生きがいの有無（全体）



図表 2-4-21 生きがいの有無（性別・年齢階級別）

上段:人 下段:%	全体	性別		年齢階級別					
		男性	女性	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90歳以上
全体	2,205 100.0	1,013 100.0	1,082 100.0	440 100.0	689 100.0	474 100.0	335 100.0	134 100.0	30 100.0
生きがいあり	1,183 53.7	523 51.6	606 56.0	250 56.8	395 57.3	251 53.0	173 51.6	51 38.1	12 40.0
思いつかない	809 36.7	400 39.5	371 34.3	160 36.4	235 34.1	173 36.5	128 38.2	65 48.5	12 40.0
無回答	213 9.7	90 8.9	105 9.7	30 6.8	59 8.6	50 10.5	34 10.1	18 13.4	6 20.0

図表 2-4-21 生きがいの有無（地区別）

上段:人 下段:%	全体	殿ヶ谷	石畑	武蔵	箱根ヶ崎	長岡 下師岡	長岡 長谷部	長岡	二本木
全体	2,118 100.0	158 100.0	187 100.0	34 100.0	450 100.0	12 100.0	60 100.0	191 100.0	149 100.0
生きがいあり	1,138 53.7	83 52.5	111 59.4	19 55.9	245 54.4	5 41.7	38 63.3	112 58.6	75 50.3
思いつかない	783 37.0	63 39.9	58 31.0	12 35.3	167 37.1	6 50.0	14 23.3	65 34.0	64 43.0
無回答	197 9.3	12 7.6	18 9.6	3 8.8	38 8.4	1 8.3	8 13.3	14 7.3	10 6.7

上段:人 下段:%	駒形富士山	高根	富士山 栗原新田	箱根ヶ崎 東松原	箱根ヶ崎 西松原	南平	むさし野
全体	112 100.0	125 100.0	24 100.0	52 100.0	165 100.0	106 100.0	293 100.0
生きがいあり	66 58.9	66 52.8	17 70.8	20 38.5	97 58.8	42 39.6	142 48.5
思いつかない	35 31.3	43 34.4	6 25.0	21 40.4	52 31.5	53 50.0	124 42.3
無回答	11 9.8	16 12.8	1 4.2	11 21.2	16 9.7	11 10.4	27 9.2

5 地域での活動について

5-問1 以下のような会・グループ等にどのくらいの頻度で参加していますか

全体では、『参加している』は⑨収入のある仕事が24.9%と最も高く、次いで⑧町内会・自治会が22.0%、③趣味関係のグループが21.0%となっています。

⑨収入のある仕事の頻度は、「週4回以上」が12.7%と最も高くなっています。

図表 2-5-1 地域の会・グループ等への参加状況（全体）

上段：人/下段：%

全体（n=2,205）	参加 している						参加して いない	無回答
		週4回 以上	週2～ 3回	週1回	月1～ 3回	年に 数回		
①ボランティアの グループ	206 9.4	10 0.5	19 0.9	27 1.2	65 2.9	85 3.9	1,417 64.3	582 26.4
②スポーツ関係の グループやクラブ	453 20.6	44 2.0	134 6.1	133 6.0	74 3.4	68 3.1	1,254 56.9	498 22.6
③趣味関係のグループ	465 21.0	27 1.2	90 4.1	99 4.5	151 6.8	98 4.4	1,242 56.3	498 22.6
④学習・教養サークル	110 5.1	6 0.3	10 0.5	21 1.0	39 1.8	34 1.5	1,486 67.4	609 27.6
⑤「にっこにおさらい 会」、「ほほえみ自主グ ループ」などの介護予 防のための通いの場	56 2.5	3 0.1	11 0.5	17 0.8	9 0.4	16 0.7	1,550 70.3	599 27.2
⑥地域住民などが集まる 交流の場（サロンなど）	129 5.8	3 0.1	4 0.2	12 0.5	33 1.5	77 3.5	1,474 66.8	602 27.3
⑦老人クラブ	148 6.7	13 0.6	22 1.0	18 0.8	41 1.9	54 2.4	1,496 67.8	561 25.4
⑧町内会・自治会	484 22.0	4 0.2	7 0.3	6 0.3	61 2.8	406 18.4	1,163 52.7	558 25.3
⑨収入のある仕事	551 24.9	281 12.7	194 8.8	25 1.1	24 1.1	27 1.2	1,148 52.1	506 22.9
⑩その他の団体や会	277 12.6	17 0.8	24 1.1	22 1.0	93 4.2	121 5.5	1,355 61.5	573 26.0

※①～⑩の会・グループ「すべてに参加していない」と答えた人は626人（28.4%）となっています。

性別に『参加している』をみると、男性は⑨収入のある仕事が31.6%と最も高く、次いで⑧町内会・自治会が25.6%、③趣味関係のグループが20.6%となっています。女性は②スポーツ関係のグループやクラブが22.6%と最も高く、次いで③趣味関係のグループが22.2%、⑨収入のある仕事が18.9%となっています。

年齢別に『参加している』をみると、65～69歳と70～74歳は⑨収入のある仕事が3割を超えて最も高くなっています。75～79歳と80～84歳は③趣味関係のグループが2割台で最も高くなっています。

図表 2-5-1 地域の会・グループ等への参加状況（性別・年齢階級別）

上段：人/下段：%	全体	男性	女性
全体（n）	2,205	1,013	1,082
①ボランティアのグループ	206 9.4	113 11.2	81 7.5
②スポーツ関係のグループやクラブ	453 20.6	192 18.8	243 22.6
③趣味関係のグループ	465 21.0	209 20.6	240 22.2
④学習・教養サークル	110 5.1	39 3.9	65 6.1
⑤「にこにこおさらい会」、「ほほえみ自主グループ」などの介護予防のための通いの場	56 2.5	14 1.4	40 3.7
⑥地域住民などが集まる交流の場（サロンなど）	129 5.8	58 5.7	66 6.1
⑦老人クラブ	148 6.7	56 5.6	84 7.8
⑧町内会・自治会	484 22.0	260 25.6	195 18.1
⑨収入のある仕事	551 24.9	319 31.6	205 18.9
⑩その他の団体や会	277 12.6	151 14.9	110 10.1

上段：人/下段：%	全体	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90歳以上
全体（n）	2,205	440	689	474	335	134	30
①ボランティアのグループ	206 9.4	31 7.0	67 9.6	64 13.5	27 8.1	5 3.7	0 0.0
②スポーツ関係のグループやクラブ	453 20.6	80 18.2	155 22.5	123 25.9	56 16.8	18 13.4	3 9.9
③趣味関係のグループ	465 21.0	85 19.3	145 21.1	124 26.1	75 22.5	17 12.6	4 13.4
④学習・教養サークル	110 5.1	20 4.5	40 5.8	25 5.2	14 4.2	4 2.9	2 6.7
⑤「にこにこおさらい会」、「ほほえみ自主グループ」などの介護予防のための通いの場	56 2.5	5 1.2	9 1.3	12 2.4	17 5.1	10 7.3	1 3.3
⑥地域住民などが集まる交流の場（サロンなど）	129 5.8	14 3.1	36 5.1	38 8.0	25 7.5	10 7.4	2 6.6
⑦老人クラブ	148 6.7	6 1.4	38 5.5	36 7.5	40 12.0	17 12.7	3 10.0
⑧町内会・自治会	484 22.0	119 27.0	160 23.2	100 21.1	59 17.6	18 13.3	2 6.7
⑨収入のある仕事	551 24.9	174 39.6	214 31.1	100 21.1	35 10.5	5 3.7	0 0.0
⑩その他の団体や会	277 12.6	55 12.5	85 12.4	71 15.0	37 11.1	13 9.6	2 6.6

※参加している（「週4回以上」、「週2～3回」、「週1回」、「月1～3回」、「年に数回」を合わせた）人数及び割合

『参加している』を地区別にみると、⑨収入のある仕事は富士山栗原新田が41.7%と最も高く、次いで武蔵、二本木、箱根ヶ崎西松原、南平となっています。⑧町内会・自治会は富士山栗原新田が54.1%と最も高く、次いで箱根ヶ崎西松原、長岡長谷部となっています。⑨収入のある仕事と③趣味関係のグループと②スポーツ関係のグループやクラブは、全ての地区で1割を超えています。

図表 2-5-1 地域の会・グループ等への参加状況（地区別）

上段：人/下段：%	全体	殿ヶ谷	石畑	武蔵	箱根ヶ崎	長岡 下師岡	長岡 長谷部	長岡
全体（n）	2,205	158	187	34	450	12	60	191
①ボランティアの グループ	206 9.4	13 8.2	13 6.9	3 8.7	42 9.3	2 16.6	7 11.6	13 6.7
②スポーツ関係の グループやクラブ	453 20.6	36 22.8	37 19.7	7 20.5	106 23.6	2 16.7	20 33.4	30 15.6
③趣味関係のグループ	465 21.0	30 19.0	30 15.9	11 32.3	109 24.2	2 16.6	14 23.3	48 25.1
④学習・教養サークル	110 5.1	10 6.3	9 4.8	2 5.8	25 5.5	0 0.0	4 6.7	9 4.6
⑤「にこにこおさらい 会」、「ほほえみ自主グル ープ」などの介護予防の ための通いの場	56 2.5	9 5.7	3 1.6	0 0.0	7 1.5	0 0.0	0 0.0	1 0.5
⑥地域住民などが集まる交 流の場（サロンなど）	129 5.8	17 10.8	7 3.8	3 8.7	20 4.4	0 0.0	4 6.7	13 6.7
⑦老人クラブ	148 6.7	5 3.1	7 3.7	3 8.8	16 3.5	1 8.3	12 20.0	15 7.7
⑧町内会・自治会	484 22.0	31 19.6	41 21.9	5 14.7	102 22.6	1 8.3	16 26.6	28 14.6
⑨収入のある仕事	551 24.9	38 24.1	40 21.4	12 35.2	112 24.9	2 16.7	13 21.7	48 25.2
⑩その他の団体や会	277 12.6	20 12.8	24 12.9	3 8.7	60 13.4	1 8.3	10 16.7	19 9.9

上段：人/下段：%	二本木	駒形 富士山	高根	富士山 栗原新田	箱根ヶ崎 東松原	箱根ヶ崎 西松原	南平	むさし野
全体（n）	149	112	125	24	52	165	106	293
①ボランティアの グループ	20 13.4	14 12.6	15 12.0	5 20.8	1 1.9	16 9.6	6 5.5	25 8.6
②スポーツ関係の グループやクラブ	32 21.4	18 16.2	31 24.8	6 25.0	12 23.0	37 22.4	13 12.2	51 17.4
③趣味関係のグループ	33 22.2	26 23.2	27 21.6	3 12.6	13 25.0	36 21.8	17 16.1	54 18.5
④学習・教養サークル	4 2.7	8 7.2	8 6.4	0 0.0	2 3.8	5 3.0	5 4.6	14 4.8
⑤「にこにこおさらい 会」、「ほほえみ自主グル ープ」などの介護予防の ための通いの場	6 4.1	3 2.7	6 4.8	1 4.2	1 1.9	2 1.2	2 1.8	13 4.4
⑥地域住民などが集まる交 流の場（サロンなど）	11 7.4	6 5.4	11 8.8	3 12.5	1 1.9	10 6.1	3 2.8	17 5.7
⑦老人クラブ	22 14.8	10 9.0	10 8.0	6 25.0	0 0.0	13 7.8	3 2.8	19 6.5
⑧町内会・自治会	37 24.9	26 23.2	28 22.4	13 54.1	9 17.3	45 27.2	14 13.2	66 22.4
⑨収入のある仕事	45 30.2	22 19.6	32 25.6	10 41.7	13 25.0	50 30.2	32 30.2	58 19.8
⑩その他の団体や会	17 11.4	13 11.7	22 17.6	3 12.5	6 11.5	20 12.1	14 13.1	31 10.5

※参加している（「週4回以上」、「週2～3回」、「週1回」、「月1～3回」、「年に数回」を合わせた）人数及び割合

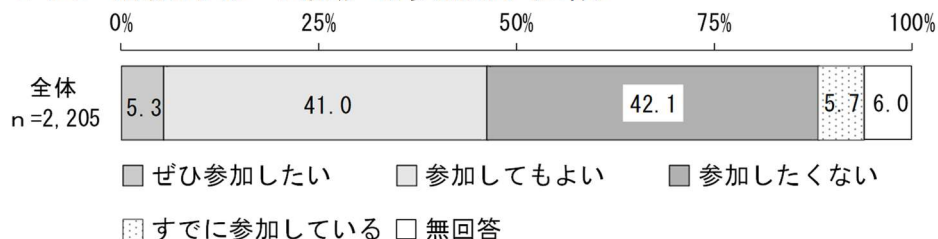
5-問2 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に参加者として参加してみたいと思いますか（〇は1つ）

全体では、『参加の意向』（「ぜひ参加したい」＋「参加してもよい」）が46.3%となっています。

性別にみると、「ぜひ参加したい」は女性が1.9ポイント高くなっています。

年齢階級別にみると、『参加の意向』は加齢とともに低くなる傾向にあります。

グラフ 2-5-2 地域のグループ活動への参加意向（全体）



図表 2-5-2 地域のグループ活動への参加意向（性別・年齢階級別）

上段:人 下段:%	全体	性別		年齢階級別					
		男性	女性	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90歳以上
全体	2,205 100.0	1,013 100.0	1,082 100.0	440 100.0	689 100.0	474 100.0	335 100.0	134 100.0	30 100.0
ぜひ参加したい	116 5.3	43 4.2	66 6.1	24 5.5	35 5.1	22 4.6	23 6.9	6 4.5	0 0.0
参加してもよい	904 41.0	406 40.1	458 42.3	197 44.8	302 43.8	192 40.5	129 38.5	45 33.6	6 20.0
参加したくない	928 42.1	451 44.5	431 39.8	185 42.0	291 42.2	191 40.3	134 40.0	61 45.5	19 63.3
すでに参加している	125 5.7	52 5.1	69 6.4	15 3.4	31 4.5	47 9.9	21 6.3	7 5.2	0 0.0
無回答	132 6.0	61 6.0	58 5.4	19 4.3	30 4.4	22 4.6	28 8.4	15 11.2	5 16.7

図表 2-5-2 地域のグループ活動への参加意向（地区別）

上段:人 下段:%	全体	殿ヶ谷	石畑	武蔵	箱根ヶ崎	長岡 下師岡	長岡 長谷部	長岡	二本木
全体	2,205 100.0	158 100.0	187 100.0	34 100.0	450 100.0	12 100.0	60 100.0	191 100.0	149 100.0
ぜひ参加したい	116 5.3	10 6.3	9 4.8	0 0.0	20 4.4	0 0.0	3 5.0	12 6.3	10 6.7
参加してもよい	904 41.0	66 41.8	71 38.0	17 50.0	204 45.3	7 58.3	25 41.7	87 45.5	57 38.3
参加したくない	928 42.1	59 37.3	89 47.6	12 35.3	167 37.1	4 33.3	22 36.7	68 35.6	68 45.6
すでに参加している	125 5.7	17 10.8	6 3.2	2 5.9	29 6.4	0 0.0	4 6.7	16 8.4	10 6.7
無回答	132 6.0	6 3.8	12 6.4	3 8.8	30 6.7	1 8.3	6 10.0	8 4.2	4 2.7

上段:人 下段:%	駒形富士山	高根	富士山 栗原新田	箱根ヶ崎 東松原	箱根ヶ崎 西松原	南平	むさし野
全体	112 100.0	125 100.0	24 100.0	52 100.0	165 100.0	106 100.0	293 100.0
ぜひ参加したい	7 6.3	7 5.6	1 4.2	3 5.8	14 8.5	3 2.8	13 4.4
参加してもよい	36 32.1	50 40.0	15 62.5	21 40.4	65 39.4	44 41.5	108 36.9
参加したくない	58 51.8	55 44.0	6 25.0	23 44.2	69 41.8	49 46.2	142 48.5
すでに参加している	3 2.7	5 4.0	1 4.2	2 3.8	8 4.8	3 2.8	15 5.1
無回答	8 7.1	8 6.4	1 4.2	3 5.8	9 5.5	7 6.6	15 5.1

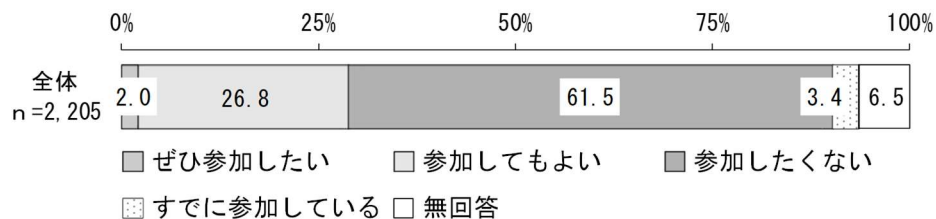
5-問3 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に企画・運営（お世話役）として参加してみたいと思いますか（〇は1つ）

全体では、『参加の意向』（「ぜひ参加したい」＋「参加してもよい」）が28.8%となっています。

性別にみると、『参加の意向』は女性が3.1ポイント低くなっています。

年齢階級別にみると、『参加の意向』は75～79歳が最も高くなっています。

グラフ 2-5-3 地域のグループ活動への企画・運営としての参加意向（全体）



図表 2-5-3 地域のグループ活動への企画・運営としての参加意向（性別・年齢階級別）

上段:人 下段:%	全体	性別		年齢階級別					
		男性	女性	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90歳以上
全体	2,205 100.0	1,013 100.0	1,082 100.0	440 100.0	689 100.0	474 100.0	335 100.0	134 100.0	30 100.0
ぜひ参加したい	43 2.0	21 2.1	20 1.8	10 2.3	11 1.6	11 2.3	7 2.1	0 0.0	2 6.7
参加してもよい	590 26.8	287 28.3	276 25.5	113 25.7	195 28.3	144 30.4	81 24.2	28 20.9	2 6.7
参加したくない	1,355 61.5	608 60.0	683 63.1	290 65.9	431 62.6	271 57.2	201 60.0	82 61.2	21 70.0
すでに参加している	74 3.4	37 3.7	31 2.9	9 2.0	19 2.8	24 5.1	12 3.6	5 3.7	0 0.0
無回答	143 6.5	60 5.9	72 6.7	18 4.1	33 4.8	24 5.1	34 10.1	19 14.2	5 16.7

図表 2-5-3 地域のグループ活動への企画・運営としての参加意向（地区別）

上段:人 下段:%	全体	殿ヶ谷	石畑	武蔵	箱根ヶ崎	長岡 下師岡	長岡 長谷部	長岡	二本木
全体	2,205 100.0	158 100.0	187 100.0	34 100.0	450 100.0	12 100.0	60 100.0	191 100.0	149 100.0
ぜひ参加したい	43 2.0	6 3.8	5 2.7	1 2.9	7 1.6	0 0.0	1 1.7	2 1.0	4 2.7
参加してもよい	590 26.8	43 27.2	40 21.4	12 35.3	123 27.3	4 33.3	16 26.7	62 32.5	33 22.1
参加したくない	1,355 61.5	94 59.5	121 64.7	17 50.0	274 60.9	7 58.3	31 51.7	107 56.0	103 69.1
すでに参加している	74 3.4	5 3.2	8 4.3	1 2.9	17 3.8	0 0.0	6 10.0	8 4.2	3 2.0
無回答	143 6.5	10 6.3	13 7.0	3 8.8	29 6.4	1 8.3	6 10.0	12 6.3	6 4.0

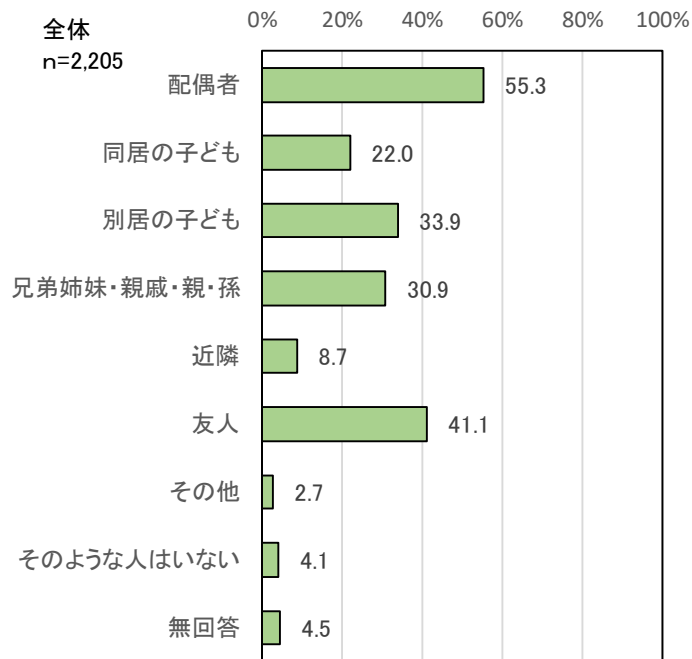
上段:人 下段:%	駒形富士山	高根	富士山 栗原新田	箱根ヶ崎 東松原	箱根ヶ崎 西松原	南平	むさし野
全体	112 100.0	125 100.0	24 100.0	52 100.0	165 100.0	106 100.0	293 100.0
ぜひ参加したい	2 1.8	5 4.0	0 0.0	0 0.0	2 1.2	2 1.9	4 1.4
参加してもよい	22 19.6	35 28.0	9 37.5	14 26.9	54 32.7	27 25.5	72 24.6
参加したくない	75 67.0	74 59.2	14 58.3	32 61.5	95 57.6	71 67.0	192 65.5
すでに参加している	1 0.9	4 3.2	0 0.0	1 1.9	6 3.6	2 1.9	8 2.7
無回答	12 10.7	7 5.6	1 4.2	5 9.6	8 4.8	4 3.8	17 5.8

6 たすけあいについて

6-問1 あなたの心配事や愚痴（ぐち）を聞いてくれる人（〇はいくつでも）

全体では「配偶者」が55.3%と最も高く、次いで「友人」が41.1%となっています。
性別にみると、「配偶者」は男性が25.9ポイント、「友人」は女性が27.7ポイント高くなっています。
年齢階級別にみると、「友人」は加齢とともに低くなっています。

グラフ 2-6-1 心配事や愚痴を聞いてくれる人（全体）



図表 2-6-1 心配事や愚痴を聞いてくれる人（性別・年齢階級別）

上段:人 下段:%	全体	性別		年齢階級別					
		男性	女性	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90歳以上
全体	2,205 100.0	1,013 100.0	1,082 100.0	440 100.0	689 100.0	474 100.0	335 100.0	134 100.0	30 100.0
配偶者	1,220 55.3	701 69.2	468 43.3	265 60.2	415 60.2	281 59.3	160 47.8	41 30.6	9 30.0
同居の子ども	484 22.0	165 16.3	295 27.3	83 18.9	140 20.3	108 22.8	80 23.9	41 30.6	13 43.3
別居の子ども	748 33.9	265 26.2	453 41.9	131 29.8	248 36.0	176 37.1	114 34.0	43 32.1	10 33.3
兄弟姉妹・親戚・ 親・孫	681 30.9	213 21.0	440 40.7	133 30.2	217 31.5	152 32.1	100 29.9	40 29.9	10 33.3
近隣	191 8.7	43 4.2	138 12.8	25 5.7	65 9.4	31 6.5	39 11.6	18 13.4	3 10.0
友人	906 41.1	278 27.4	596 55.1	212 48.2	311 45.1	188 39.7	126 37.6	30 22.4	6 20.0
その他	60 2.7	29 2.9	28 2.6	14 3.2	17 2.5	14 3.0	11 3.3	1 0.7	0 0.0
そのような人は いない	91 4.1	63 6.2	20 1.8	19 4.3	27 3.9	14 3.0	13 3.9	9 6.7	1 3.3
無回答	99 4.5	46 4.5	42 3.9	20 4.5	32 4.6	16 3.4	12 3.6	8 6.0	1 3.3

図表 2-6-1 心配事や愚痴を聞いてくれる人（地区別）

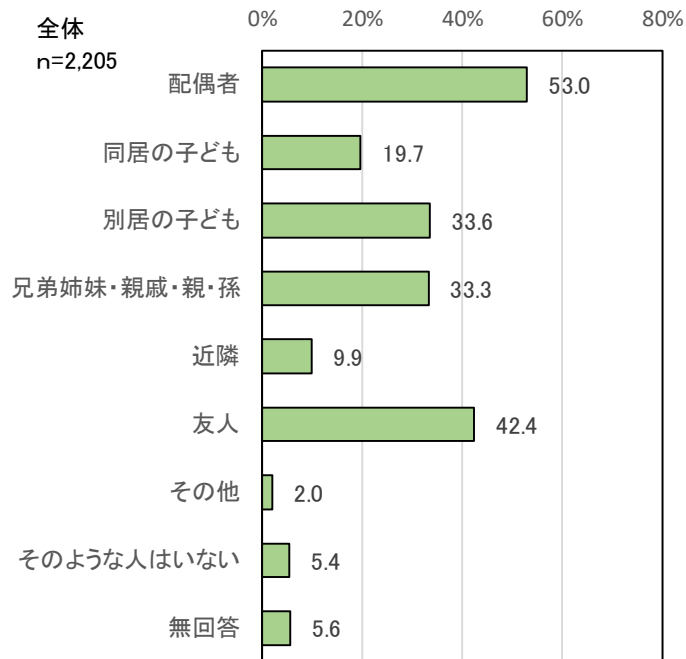
上段:人 下段:%	全体	殿ヶ谷	石畑	武蔵	箱根ヶ崎	長岡 下師岡	長岡 長谷部	長岡	二本木
全体	2,205 100.0	158 100.0	187 100.0	34 100.0	450 100.0	12 100.0	60 100.0	191 100.0	149 100.0
配偶者	1,220 55.3	77 48.7	101 54.0	24 70.6	257 57.1	10 83.3	32 53.3	102 53.4	86 57.7
同居の子ども	484 22.0	40 25.3	45 24.1	6 17.6	91 20.2	4 33.3	13 21.7	54 28.3	43 28.9
別居の子ども	748 33.9	62 39.2	69 36.9	14 41.2	130 28.9	3 25.0	23 38.3	72 37.7	46 30.9
兄弟姉妹・親戚・ 親・孫	681 30.9	58 36.7	60 32.1	13 38.2	135 30.0	4 33.3	20 33.3	55 28.8	44 29.5
近隣	191 8.7	10 6.3	17 9.1	3 8.8	32 7.1	3 25.0	6 10.0	14 7.3	18 12.1
友人	906 41.1	59 37.3	83 44.4	15 44.1	192 42.7	3 25.0	31 51.7	76 39.8	66 44.3
その他	60 2.7	4 2.5	2 1.1	3 8.8	13 2.9	0 0.0	2 3.3	5 2.6	1 0.7
そのような人は いない	91 4.1	8 5.1	6 3.2	0 0.0	18 4.0	0 0.0	1 1.7	7 3.7	3 2.0
無回答	99 4.5	4 2.5	7 3.7	1 2.9	20 4.4	0 0.0	4 6.7	8 4.2	4 2.7

上段:人 下段:%	駒形富士山	高根	富士山 栗原新田	箱根ヶ崎 東松原	箱根ヶ崎 西松原	南平	むさし野
全体	112 100.0	125 100.0	24 100.0	52 100.0	165 100.0	106 100.0	293 100.0
配偶者	68 60.7	68 54.4	18 75.0	30 57.7	94 57.0	63 59.4	147 50.2
同居の子ども	24 21.4	28 22.4	5 20.8	12 23.1	32 19.4	25 23.6	46 15.7
別居の子ども	38 33.9	41 32.8	13 54.2	15 28.8	63 38.2	41 38.7	95 32.4
兄弟姉妹・親戚・ 親・孫	31 27.7	42 33.6	11 45.8	20 38.5	52 31.5	33 31.1	82 28.0
近隣	14 12.5	15 12.0	3 12.5	4 7.7	9 5.5	3 2.8	32 10.9
友人	50 44.6	47 37.6	14 58.3	21 40.4	63 38.2	44 41.5	116 39.6
その他	2 1.8	2 1.6	1 4.2	2 3.8	6 3.6	4 3.8	10 3.4
そのような人は いない	7 6.3	5 4.0	0 0.0	2 3.8	5 3.0	3 2.8	20 6.8
無回答	4 3.6	10 8.0	0 0.0	2 3.8	8 4.8	5 4.7	13 4.4

6-問2 反対に、あなたが心配事や愚痴（ぐち）を聞いてあげる人 （〇はいくつでも）

全体では「配偶者」が53.0%と最も高く、次いで「友人」が42.4%となっています。
性別にみると、「配偶者」は男性が27.0ポイント高く、「配偶者」以外の項目は「その他」と「そのような人はいない」を除き、すべて女性が高くなっています。特に「友人」は28.1ポイント、「兄弟姉妹・親戚・親・孫」は16.7ポイント高くなっています。
年齢階級別にみると、「友人」は加齢とともに低くなっています。

グラフ 2-6-2 心配事や愚痴を聞いてあげる人（全体）



図表 2-6-2 心配事や愚痴を聞いてあげる人（性別・年齢階級別）

上段:人 下段:%	全体	性別		年齢階級別					
		男性	女性	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90歳以上
全体	2,205 100.0	1,013 100.0	1,082 100.0	440 100.0	689 100.0	474 100.0	335 100.0	134 100.0	30 100.0
配偶者	1,168 53.0	682 67.3	436 40.3	264 60.0	393 57.0	263 55.5	146 43.6	44 32.8	12 40.0
同居の子ども	435 19.7	158 15.6	257 23.8	85 19.3	132 19.2	92 19.4	65 19.4	36 26.9	10 33.3
別居の子ども	741 33.6	282 27.8	425 39.3	147 33.4	250 36.3	164 34.6	110 32.8	28 20.9	11 36.7
兄弟姉妹・親戚・ 親・孫	735 33.3	252 24.9	450 41.6	145 33.0	247 35.8	170 35.9	100 29.9	33 24.6	9 30.0
近隣	219 9.9	66 6.5	139 12.8	30 6.8	72 10.4	47 9.9	35 10.4	16 11.9	3 10.0
友人	934 42.4	288 28.4	611 56.5	210 47.7	318 46.2	194 40.9	132 39.4	36 26.9	5 16.7
その他	44 2.0	23 2.3	20 1.8	16 3.6	12 1.7	9 1.9	4 1.2	2 1.5	0 0.0
そのような人は いない	119 5.4	73 7.2	38 3.5	17 3.9	33 4.8	16 3.4	23 6.9	18 13.4	4 13.3
無回答	124 5.6	56 5.5	56 5.2	20 4.5	44 6.4	21 4.4	19 5.7	8 6.0	0 0.0

図表 2-6-2 心配事や愚痴を聞いてあげる人（地区別）

上段:人 下段:%	全体	殿ヶ谷	石畑	武蔵	箱根ヶ崎	長岡 下師岡	長岡 長谷部	長岡	二本木
全体	2,205 100.0	158 100.0	187 100.0	34 100.0	450 100.0	12 100.0	60 100.0	191 100.0	149 100.0
配偶者	1,168 53.0	78 49.4	99 52.9	22 64.7	251 55.8	9 75.0	30 50.0	90 47.1	79 53.0
同居の子ども	435 19.7	37 23.4	43 23.0	6 17.6	90 20.0	3 25.0	11 18.3	48 25.1	33 22.1
別居の子ども	741 33.6	52 32.9	66 35.3	11 32.4	137 30.4	3 25.0	20 33.3	70 36.6	50 33.6
兄弟姉妹・親戚・ 親・孫	735 33.3	65 41.1	63 33.7	13 38.2	143 31.8	4 33.3	19 31.7	60 31.4	43 28.9
近隣	219 9.9	13 8.2	16 8.6	3 8.8	36 8.0	3 25.0	6 10.0	18 9.4	18 12.1
友人	934 42.4	73 46.2	81 43.3	14 41.2	200 44.4	5 41.7	26 43.3	80 41.9	68 45.6
その他	44 2.0	3 1.9	2 1.1	1 2.9	9 2.0	0 0.0	1 1.7	4 2.1	1 0.7
そのような人は いない	119 5.4	8 5.1	11 5.9	2 5.9	26 5.8	0 0.0	4 6.7	9 4.7	7 4.7
無回答	124 5.6	5 3.2	10 5.3	1 2.9	25 5.6	0 0.0	7 11.7	6 3.1	6 4.0

上段:人 下段:%	駒形富士山	高根	富士山 栗原新田	箱根ヶ崎 東松原	箱根ヶ崎 西松原	南平	むさし野
全体	112 100.0	125 100.0	24 100.0	52 100.0	165 100.0	106 100.0	293 100.0
配偶者	70 62.5	62 49.6	18 75.0	28 53.8	90 54.5	61 57.5	140 47.8
同居の子ども	22 19.6	26 20.8	4 16.7	14 26.9	29 17.6	19 17.9	37 12.6
別居の子ども	40 35.7	39 31.2	13 54.2	18 34.6	65 39.4	38 35.8	92 31.4
兄弟姉妹・親戚・ 親・孫	36 32.1	47 37.6	10 41.7	22 42.3	58 35.2	41 38.7	87 29.7
近隣	15 13.4	15 12.0	4 16.7	4 7.7	14 8.5	4 3.8	37 12.6
友人	52 46.4	46 36.8	12 50.0	21 40.4	69 41.8	46 43.4	111 37.9
その他	2 1.8	1 0.8	0 0.0	2 3.8	6 3.6	1 0.9	10 3.4
そのような人は いない	5 4.5	7 5.6	2 8.3	2 3.8	4 2.4	4 3.8	23 7.8
無回答	5 4.5	12 9.6	0 0.0	2 3.8	12 7.3	5 4.7	17 5.8

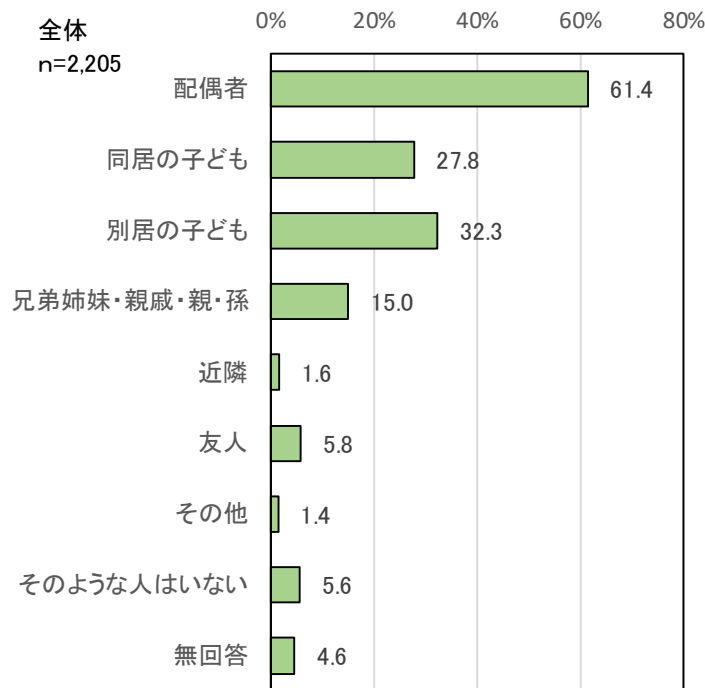
6-問3 あなたが病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人（〇はいくつでも）

全体では「配偶者」が61.4%と最も高く、次いで「別居の子ども」が32.3%となっています。

性別にみると、「配偶者」は男性が24.0ポイント高く、「配偶者」以外の項目はすべて女性が高くなっています。

年齢階級別にみると、「配偶者」は加齢とともに低くなっており、一方「同居の子ども」は加齢とともに高くなっています。

グラフ 2-6-3 病気のときに看病や世話をしてくれる人（全体）



図表 2-6-3 病気のときに看病や世話をしてくれる人（性別・年齢階級別）

上段:人 下段:%	全体	性別		年齢階級別					
		男性	女性	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90歳以上
全体	2,205 100.0	1,013 100.0	1,082 100.0	440 100.0	689 100.0	474 100.0	335 100.0	134 100.0	30 100.0
配偶者	1,354 61.4	753 74.3	544 50.3	299 68.0	453 65.7	307 64.8	179 53.4	51 38.1	10 33.3
同居の子ども	614 27.8	213 21.0	377 34.8	104 23.6	184 26.7	128 27.0	109 32.5	53 39.6	15 50.0
別居の子ども	712 32.3	268 26.5	411 38.0	125 28.4	218 31.6	173 36.5	113 33.7	44 32.8	11 36.7
兄弟姉妹・親戚・親・孫	331 15.0	127 12.5	191 17.7	68 15.5	90 13.1	80 16.9	56 16.7	17 12.7	9 30.0
近隣	36 1.6	9 0.9	25 2.3	5 1.1	8 1.2	9 1.9	7 2.1	4 3.0	1 3.3
友人	128 5.8	34 3.4	88 8.1	25 5.7	43 6.2	24 5.1	18 5.4	11 8.2	1 3.3
その他	31 1.4	8 0.8	22 2.0	9 2.0	8 1.2	3 0.6	10 3.0	0 0.0	0 0.0
そのような人はいない	124 5.6	62 6.1	51 4.7	22 5.0	42 6.1	24 5.1	12 3.6	11 8.2	0 0.0
無回答	102 4.6	48 4.7	43 4.0	20 4.5	32 4.6	17 3.6	14 4.2	8 6.0	1 3.3

図表 2-6-3 病気のときに看病や世話をしてくれる人（地区別）

上段:人 下段:%	全体	殿ヶ谷	石畑	武蔵	箱根ヶ崎	長岡 下師岡	長岡 長谷部	長岡	二本木
全体	2,205 100.0	158 100.0	187 100.0	34 100.0	450 100.0	12 100.0	60 100.0	191 100.0	149 100.0
配偶者	1,354 61.4	85 53.8	112 59.9	23 67.6	283 62.9	10 83.3	43 71.7	118 61.8	92 61.7
同居の子ども	614 27.8	50 31.6	56 29.9	9 26.5	136 30.2	4 33.3	20 33.3	61 31.9	47 31.5
別居の子ども	712 32.3	54 34.2	56 29.9	9 26.5	152 33.8	2 16.7	25 41.7	58 30.4	43 28.9
兄弟姉妹・親戚・ 親・孫	331 15.0	32 20.3	32 17.1	4 11.8	82 18.2	2 16.7	9 15.0	26 13.6	19 12.8
近隣	36 1.6	2 1.3	1 0.5	1 2.9	5 1.1	0 0.0	1 1.7	4 2.1	1 0.7
友人	128 5.8	7 4.4	11 5.9	3 8.8	31 6.9	0 0.0	2 3.3	5 2.6	6 4.0
その他	31 1.4	3 1.9	2 1.1	1 2.9	6 1.3	0 0.0	1 1.7	3 1.6	0 0.0
そのような人は いない	124 5.6	7 4.4	7 3.7	2 5.9	23 5.1	0 0.0	1 1.7	8 4.2	9 6.0
無回答	102 4.6	4 2.5	10 5.3	1 2.9	21 4.7	0 0.0	4 6.7	7 3.7	4 2.7

上段:人 下段:%	駒形富士山	高根	富士山 栗原新田	箱根ヶ崎 東松原	箱根ヶ崎 西松原	南平	むさし野
全体	112 100.0	125 100.0	24 100.0	52 100.0	165 100.0	106 100.0	293 100.0
配偶者	73 65.2	80 64.0	19 79.2	31 59.6	105 63.6	71 67.0	162 55.3
同居の子ども	34 30.4	38 30.4	8 33.3	19 36.5	38 23.0	24 22.6	53 18.1
別居の子ども	36 32.1	29 23.2	12 50.0	11 21.2	68 41.2	31 29.2	103 35.2
兄弟姉妹・親戚・ 親・孫	16 14.3	21 16.8	4 16.7	8 15.4	22 13.3	14 13.2	31 10.6
近隣	4 3.6	3 2.4	1 4.2	1 1.9	4 2.4	0 0.0	6 2.0
友人	8 7.1	10 8.0	1 4.2	4 7.7	12 7.3	4 3.8	19 6.5
その他	1 0.9	0 0.0	0 0.0	1 1.9	3 1.8	1 0.9	8 2.7
そのような人は いない	7 6.3	5 4.0	0 0.0	5 9.6	5 3.0	8 7.5	28 9.6
無回答	4 3.6	6 4.8	0 0.0	2 3.8	10 6.1	5 4.7	15 5.1

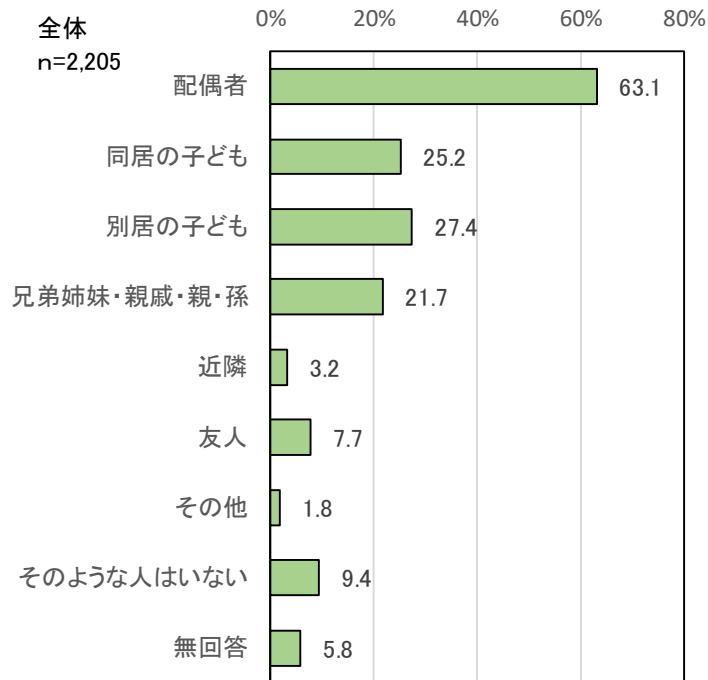
6-問4 反対に、あなたが看病や世話をしあける人（〇はいくつでも）

全体では「配偶者」が63.1%と最も高く、次いで「別居の子ども」が27.4%となっています。

性別にみると、「配偶者」は男性が18.1ポイント高く、「配偶者」以外の項目はすべて女性が高くなっています。

年齢階級別にみると、「配偶者」、「別居の子ども」は加齢とともに低くなっています。

グラフ 2-6-4 病気のときに看病や世話をしあける人（全体）



図表 2-6-4 病気のときに看病や世話をしあける人（性別・年齢階級別）

上段:人 下段:%	全体	性別		年齢階級別					
		男性	女性	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90歳以上
全体	2,205 100.0	1,013 100.0	1,082 100.0	440 100.0	689 100.0	474 100.0	335 100.0	134 100.0	30 100.0
配偶者	1,392 63.1	739 73.0	594 54.9	308 70.0	458 66.5	311 65.6	189 56.4	55 41.0	12 40.0
同居の子ども	555 25.2	193 19.1	341 31.5	114 25.9	177 25.7	115 24.3	87 26.0	40 29.9	6 20.0
別居の子ども	605 27.4	208 20.5	372 34.4	138 31.4	212 30.8	132 27.8	77 23.0	22 16.4	3 10.0
兄弟姉妹・親戚・親・孫	478 21.7	170 16.8	285 26.3	113 25.7	153 22.2	115 24.3	61 18.2	13 9.7	4 13.3
近隣	70 3.2	22 2.2	44 4.1	7 1.6	17 2.5	23 4.9	14 4.2	5 3.7	1 3.3
友人	169 7.7	31 3.1	133 12.3	30 6.8	58 8.4	35 7.4	30 9.0	10 7.5	1 3.3
その他	39 1.8	17 1.7	21 1.9	10 2.3	8 1.2	6 1.3	9 2.7	4 3.0	1 3.3
そのような人はいない	207 9.4	96 9.5	97 9.0	35 8.0	51 7.4	40 8.4	36 10.7	21 15.7	10 33.3
無回答	127 5.8	52 5.1	62 5.7	20 4.5	43 6.2	21 4.4	15 4.5	16 11.9	1 3.3

図表 2-6-4 病気のときに看病や世話をしてくれる人（地区別）

上段:人 下段:%	全体	殿ヶ谷	石畑	武蔵	箱根ヶ崎	長岡 下師岡	長岡 長谷部	長岡	二本木
全体	2,205 100.0	158 100.0	187 100.0	34 100.0	450 100.0	12 100.0	60 100.0	191 100.0	149 100.0
配偶者	1,392 63.1	92 58.2	114 61.0	23 67.6	292 64.9	10 83.3	40 66.7	116 60.7	98 65.8
同居の子ども	555 25.2	46 29.1	50 26.7	8 23.5	126 28.0	4 33.3	15 25.0	58 30.4	43 28.9
別居の子ども	605 27.4	41 25.9	45 24.1	12 35.3	123 27.3	3 25.0	23 38.3	54 28.3	40 26.8
兄弟姉妹・親戚・ 親・孫	478 21.7	42 26.6	39 20.9	9 26.5	108 24.0	2 16.7	12 20.0	40 20.9	27 18.1
近隣	70 3.2	3 1.9	1 0.5	2 5.9	10 2.2	1 8.3	3 5.0	5 2.6	7 4.7
友人	169 7.7	11 7.0	13 7.0	4 11.8	34 7.6	1 8.3	2 3.3	10 5.2	15 10.1
その他	39 1.8	5 3.2	2 1.1	0 0.0	7 1.6	0 0.0	4 6.7	2 1.0	4 2.7
そのような人は いない	207 9.4	16 10.1	21 11.2	3 8.8	42 9.3	0 0.0	3 5.0	13 6.8	9 6.0
無回答	127 5.8	8 5.1	11 5.9	1 2.9	23 5.1	0 0.0	5 8.3	8 4.2	6 4.0

上段:人 下段:%	駒形富士山	高根	富士山 栗原新田	箱根ヶ崎 東松原	箱根ヶ崎 西松原	南平	むさし野
全体	112 100.0	125 100.0	24 100.0	52 100.0	165 100.0	106 100.0	293 100.0
配偶者	75 67.0	79 63.2	22 91.7	36 69.2	110 66.7	68 64.2	170 58.0
同居の子ども	28 25.0	26 20.8	7 29.2	18 34.6	38 23.0	25 23.6	49 16.7
別居の子ども	32 28.6	28 22.4	11 45.8	12 23.1	57 34.5	33 31.1	72 24.6
兄弟姉妹・親戚・ 親・孫	31 27.7	29 23.2	7 29.2	10 19.2	35 21.2	29 27.4	42 14.3
近隣	5 4.5	6 4.8	2 8.3	1 1.9	3 1.8	2 1.9	16 5.5
友人	10 8.9	13 10.4	1 4.2	2 3.8	14 8.5	7 6.6	27 9.2
その他	1 0.9	0 0.0	0 0.0	1 1.9	4 2.4	2 1.9	6 2.0
そのような人は いない	7 6.3	13 10.4	1 4.2	7 13.5	11 6.7	11 10.4	37 12.6
無回答	8 7.1	12 9.6	0 0.0	2 3.8	9 5.5	6 5.7	18 6.1

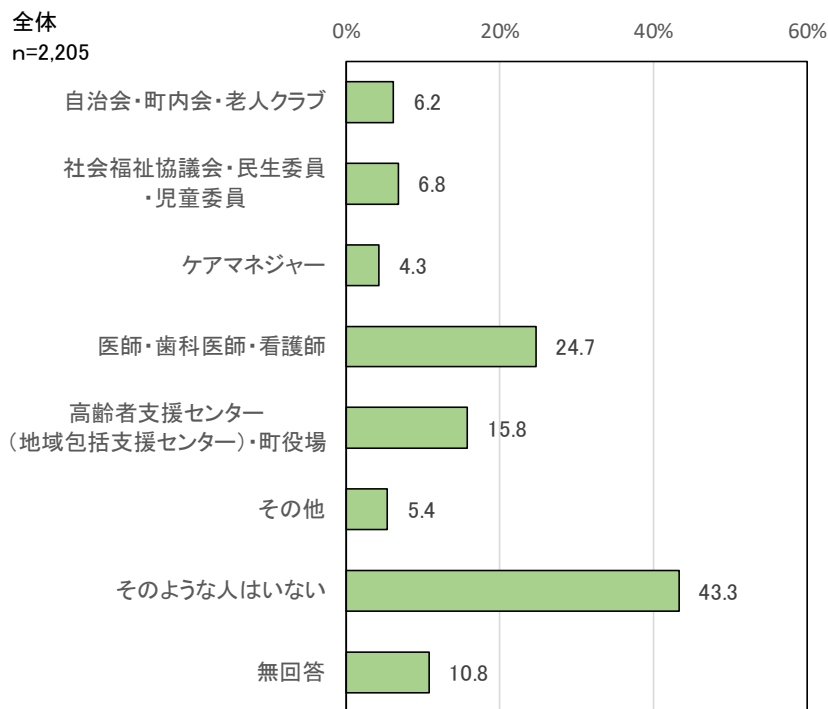
6-問5 家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手（〇はいくつでも）

全体では「医師・歯科医師・看護師」が24.7%と最も高く、次いで「高齢者支援センター（地域包括支援センター）・町役場」が15.8%となっています。一方、「そのような人はいない」は43.3%となっています。

性別にみると、「高齢者支援センター（地域包括支援センター）・町役場」は女性が6.6ポイント高くなっています。また、「そのような人はいない」は男性が7.2ポイント高くなっています。

年齢階級別にみると、「医師・歯科医師・看護師」は70歳以上から、「高齢者支援センター（地域包括支援センター）・町役場」は85歳以上から、それぞれ2割を超えています。「そのような人はいない」は65～69歳で5割を超えています。

グラフ 2-6-5 家族や友人・知人以外の相談相手（全体）



図表 2-6-5 家族や友人・知人以外の相談相手（性別・年齢階級別）

上段:人 下段:%	全体	性別		年齢階級別					
		男性	女性	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90歳以上
全体	2,205 100.0	1,013 100.0	1,082 100.0	440 100.0	689 100.0	474 100.0	335 100.0	134 100.0	30 100.0
自治会・町内会 ・老人クラブ	136 6.2	72 7.1	57 5.3	22 5.0	34 4.9	36 7.6	24 7.2	12 9.0	4 13.3
社会福祉協議会・ 民生委員・児童委員	149 6.8	75 7.4	68 6.3	22 5.0	42 6.1	43 9.1	27 8.1	8 6.0	2 6.7
ケアマネジャー	94 4.3	30 3.0	63 5.8	17 3.9	28 4.1	14 3.0	18 5.4	12 9.0	4 13.3
医師・歯科医師・ 看護師	544 24.7	256 25.3	265 24.5	83 18.9	175 25.4	133 28.1	86 25.7	32 23.9	10 33.3
高齢者支援センター （地域包括支援セン ター）・町役場	348 15.8	129 12.7	209 19.3	44 10.0	98 14.2	93 19.6	64 19.1	31 23.1	6 20.0
その他	119 5.4	58 5.7	53 4.9	25 5.7	41 6.0	22 4.6	16 4.8	8 6.0	1 3.3
そのような人は いない	954 43.3	475 46.9	430 39.7	246 55.9	301 43.7	183 38.6	123 36.7	41 30.6	11 36.7
無回答	238 10.8	91 9.0	129 11.9	30 6.8	76 11.0	54 11.4	41 12.2	19 14.2	4 13.3

図表 2-6-5 家族や友人・知人以外の相談相手（地区別）

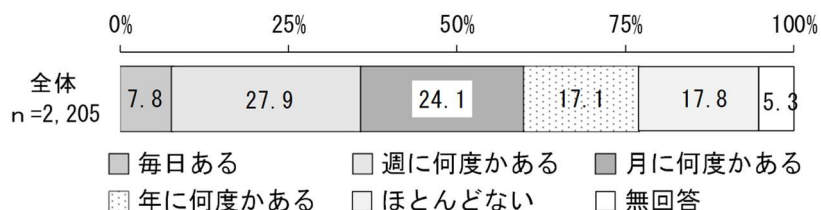
上段:人 下段:%	全体	殿ヶ谷	石畑	武蔵	箱根ヶ崎	長岡 下師岡	長岡 長谷部	長岡	二本木
全体	2,205 100.0	158 100.0	187 100.0	34 100.0	450 100.0	12 100.0	60 100.0	191 100.0	149 100.0
自治会・町内会 ・老人クラブ	136 6.2	11 7.0	9 4.8	3 8.8	25 5.6	0 0.0	7 11.7	4 2.1	10 6.7
社会福祉協議会・ 民生委員・児童委員	149 6.8	13 8.2	10 5.3	2 5.9	35 7.8	0 0.0	6 10.0	15 7.9	10 6.7
ケアマネジャー	94 4.3	7 4.4	14 7.5	0 0.0	21 4.7	0 0.0	2 3.3	10 5.2	7 4.7
医師・歯科医師・ 看護師	544 24.7	34 21.5	57 30.5	9 26.5	118 26.2	4 33.3	11 18.3	49 25.7	36 24.2
高齢者支援センター (地域包括支援セン ター)・町役場	348 15.8	26 16.5	25 13.4	7 20.6	71 15.8	3 25.0	8 13.3	30 15.7	27 18.1
その他	119 5.4	15 9.5	11 5.9	1 2.9	19 4.2	2 16.7	4 6.7	6 3.1	8 5.4
そのような人は いない	954 43.3	64 40.5	72 38.5	13 38.2	193 42.9	3 25.0	23 38.3	85 44.5	66 44.3
無回答	238 10.8	17 10.8	22 11.8	4 11.8	40 8.9	0 0.0	11 18.3	25 13.1	13 8.7

上段:人 下段:%	駒形富士山	高根	富士山 栗原新田	箱根ヶ崎 東松原	箱根ヶ崎 西松原	南平	むさし野
全体	112 100.0	125 100.0	24 100.0	52 100.0	165 100.0	106 100.0	293 100.0
自治会・町内会 ・老人クラブ	6 5.4	9 7.2	5 20.8	1 1.9	12 7.3	6 5.7	24 8.2
社会福祉協議会・ 民生委員・児童委員	13 11.6	4 3.2	4 16.7	2 3.8	4 2.4	9 8.5	17 5.8
ケアマネジャー	4 3.6	2 1.6	3 12.5	2 3.8	5 3.0	3 2.8	14 4.8
医師・歯科医師・ 看護師	40 35.7	30 24.0	8 33.3	13 25.0	36 21.8	24 22.6	58 19.8
高齢者支援センター (地域包括支援セン ター)・町役場	27 24.1	17 13.6	2 8.3	6 11.5	26 15.8	17 16.0	46 15.7
その他	6 5.4	5 4.0	0 0.0	3 5.8	12 7.3	2 1.9	19 6.5
そのような人は いない	39 34.8	60 48.0	5 20.8	24 46.2	76 46.1	51 48.1	136 46.4
無回答	9 8.0	14 11.2	3 12.5	7 13.5	23 13.9	11 10.4	27 9.2

6-問6 友人・知人と会う頻度はどれくらいですか（○は1つ）

全体では、「週に何度かある」が27.9%、「月に何度かある」が24.1%となっています。
 一方、「ほとんどない」は17.8%となっています。
 性別にみると、「ほとんどない」は男性が7.1ポイント高くなっています。
 年齢階級別にみると、「ほとんどない」は85歳以上では2割を超えています。

グラフ 2-6-6 友人・知人と会う頻度（全体）



図表 2-6-6 友人・知人と会う頻度（性別・年齢階級別）

上段:人 下段:%	全体	性別		年齢階級別					
		男性	女性	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90歳以上
全体	2,205 100.0	1,013 100.0	1,082 100.0	440 100.0	689 100.0	474 100.0	335 100.0	134 100.0	30 100.0
毎日ある	172 7.8	90 8.9	73 6.7	36 8.2	51 7.4	29 6.1	36 10.7	10 7.5	1 3.3
週に何度かある	616 27.9	246 24.3	349 32.3	100 22.7	206 29.9	154 32.5	97 29.0	29 21.6	6 20.0
月に何度かある	532 24.1	224 22.1	283 26.2	96 21.8	170 24.7	114 24.1	91 27.2	32 23.9	9 30.0
年に何度かある	377 17.1	188 18.6	170 15.7	102 23.2	122 17.7	67 14.1	47 14.0	18 13.4	4 13.3
ほとんどない	392 17.8	214 21.1	152 14.0	81 18.4	106 15.4	90 19.0	50 14.9	31 23.1	10 33.3
無回答	116 5.3	51 5.0	55 5.1	25 5.7	34 4.9	20 4.2	14 4.2	14 10.4	0 0.0

図表 2-6-6 友人・知人と会う頻度（地区別）

上段:人 下段:%	全体	殿ヶ谷	石畑	武蔵	箱根ヶ崎	長岡 下師岡	長岡 長谷部	長岡	二本木
全体	2,205 100.0	158 100.0	187 100.0	34 100.0	450 100.0	12 100.0	60 100.0	191 100.0	149 100.0
毎日ある	172 7.8	11 7.0	12 6.4	0 0.0	36 8.0	3 25.0	7 11.7	23 12.0	14 9.4
週に何度かある	616 27.9	48 30.4	48 25.7	10 29.4	131 29.1	5 41.7	20 33.3	58 30.4	46 30.9
月に何度かある	532 24.1	36 22.8	60 32.1	5 14.7	117 26.0	2 16.7	19 31.7	41 21.5	33 22.1
年に何度かある	377 17.1	27 17.1	28 15.0	12 35.3	61 13.6	1 8.3	7 11.7	33 17.3	21 14.1
ほとんどない	392 17.8	28 17.7	30 16.0	5 14.7	82 18.2	1 8.3	2 3.3	29 15.2	29 19.5
無回答	116 5.3	8 5.1	9 4.8	2 5.9	23 5.1	0 0.0	5 8.3	7 3.7	6 4.0

上段:人 下段:%	駒形富士山	高根	富士山 栗原新田	箱根ヶ崎 東松原	箱根ヶ崎 西松原	南平	むさし野
全体	112 100.0	125 100.0	24 100.0	52 100.0	165 100.0	106 100.0	293 100.0
毎日ある	9 8.0	11 8.8	0 0.0	3 5.8	15 9.1	5 4.7	16 5.5
週に何度かある	30 26.8	36 28.8	9 37.5	11 21.2	42 25.5	25 23.6	80 27.3
月に何度かある	30 26.8	31 24.8	7 29.2	16 30.8	39 23.6	26 24.5	53 18.1
年に何度かある	20 17.9	19 15.2	5 20.8	9 17.3	31 18.8	25 23.6	60 20.5
ほとんどない	18 16.1	20 16.0	3 12.5	10 19.2	29 17.6	20 18.9	66 22.5
無回答	5 4.5	8 6.4	0 0.0	3 5.8	9 5.5	5 4.7	18 6.1

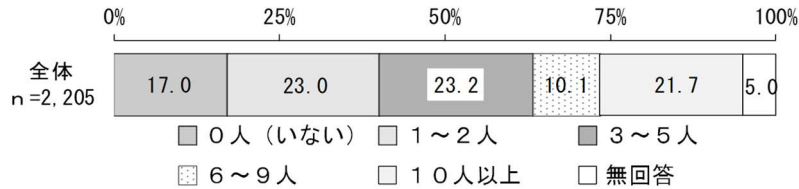
6-問7 この1か月間、何人の友人・知人と会いましたか（○は1つ）同じ人には何度会っても1人と数えることとします

全体では、「3～5人」が23.2%、「1～2人」が23.0%、「10人以上」が21.7%となっています。また、「0人（いない）」は17.0%となっています。

性別にみると、「0人（いない）」は男性が9.0ポイント高くなっています。

年齢階級別にみると、「0人（いない）」は90歳以上で36.7%と他より高くなっています。

グラフ 2-6-7 友人・知人と会った人数（全体）



図表 2-6-7 友人・知人と会った人数（性別・年齢階級別）

上段:人 下段:%	全体	性別		年齢階級別					
		男性	女性	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90歳以上
全体	2,205 100.0	1,013 100.0	1,082 100.0	440 100.0	689 100.0	474 100.0	335 100.0	134 100.0	30 100.0
0人（いない）	375 17.0	217 21.4	134 12.4	91 20.7	113 16.4	76 16.0	44 13.1	22 16.4	11 36.7
1～2人	508 23.0	237 23.4	249 23.0	97 22.0	151 21.9	108 22.8	83 24.8	37 27.6	8 26.7
3～5人	512 23.2	211 20.8	279 25.8	94 21.4	153 22.2	120 25.3	89 26.6	29 21.6	6 20.0
6～9人	222 10.1	90 8.9	120 11.1	28 6.4	85 12.3	45 9.5	35 10.4	17 12.7	2 6.7
10人以上	478 21.7	212 20.9	247 22.8	106 24.1	152 22.1	106 22.4	75 22.4	17 12.7	2 6.7
無回答	110 5.0	46 4.5	53 4.9	24 5.5	35 5.1	19 4.0	9 2.7	12 9.0	1 3.3

図表 2-6-7 友人・知人と会った人数（地区別）

上段:人 下段:%	全体	殿ヶ谷	石畑	武蔵	箱根ヶ崎	長岡 下師岡	長岡 長谷部	長岡	二本木
全体	2,205 100.0	158 100.0	187 100.0	34 100.0	450 100.0	12 100.0	60 100.0	191 100.0	149 100.0
0人（いない）	375 17.0	34 21.5	28 15.0	7 20.6	70 15.6	1 8.3	3 5.0	34 17.8	25 16.8
1～2人	508 23.0	29 18.4	50 26.7	8 23.5	99 22.0	2 16.7	12 20.0	35 18.3	37 24.8
3～5人	512 23.2	38 24.1	55 29.4	7 20.6	113 25.1	5 41.7	10 16.7	40 20.9	33 22.1
6～9人	222 10.1	13 8.2	10 5.3	5 14.7	44 9.8	1 8.3	8 13.3	26 13.6	17 11.4
10人以上	478 21.7	38 24.1	35 18.7	6 17.6	102 22.7	3 25.0	24 40.0	50 26.2	30 20.1
無回答	110 5.0	6 3.8	9 4.8	1 2.9	22 4.9	0 0.0	3 5.0	6 3.1	7 4.7

上段:人 下段:%	駒形富士山	高根	富士山 栗原新田	箱根ヶ崎 東松原	箱根ヶ崎 西松原	南平	むさし野
全体	112 100.0	125 100.0	24 100.0	52 100.0	165 100.0	106 100.0	293 100.0
0人（いない）	17 15.2	19 15.2	1 4.2	10 19.2	27 16.4	21 19.8	63 21.5
1～2人	27 24.1	28 22.4	4 16.7	16 30.8	44 26.7	20 18.9	77 26.3
3～5人	25 22.3	32 25.6	7 29.2	9 17.3	30 18.2	27 25.5	65 22.2
6～9人	8 7.1	14 11.2	1 4.2	6 11.5	20 12.1	10 9.4	30 10.2
10人以上	30 26.8	24 19.2	11 45.8	8 15.4	36 21.8	21 19.8	42 14.3
無回答	5 4.5	8 6.4	0 0.0	3 5.8	8 4.8	7 6.6	16 5.5

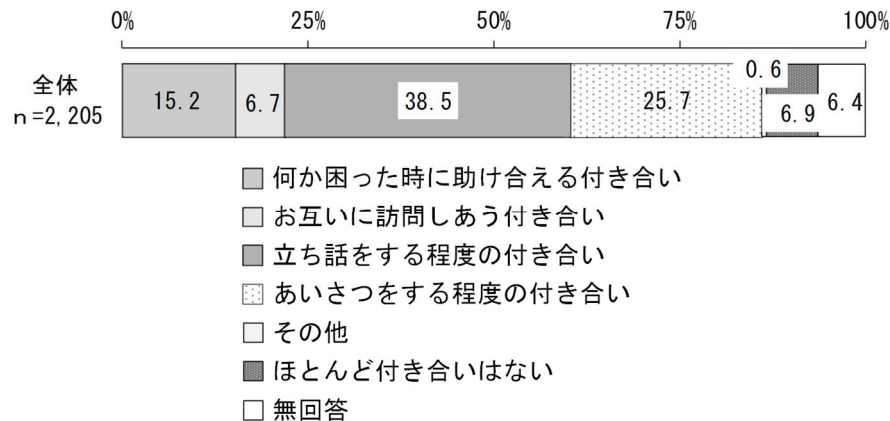
6-問8 普段、近所の方とどの程度のお付き合いをしていますか（○は1つ）

全体では、「立ち話をする程度の付き合い」が38.5%で最も高く、次いで「あいさつをする程度の付き合い」が25.7%、「何か困った時に助け合える付き合い」が15.2%となっています。また、「ほとんど付き合いはない」は6.9%となっています。

性別にみると、「何か困った時に助け合える付き合い」は女性が7.7ポイント高くなっています。

年齢階級別にみると、「立ち話をする程度の付き合い」はすべての年齢で3割以上となっています。

グラフ 2-6-8 近所づきあいの程度（全体）



図表 2-6-8 近所づきあいの程度（性別・年齢階級別）

上段:人 下段:%	全体	性別		年齢階級別					
		男性	女性	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90歳以上
全体	2,205 100.0	1,013 100.0	1,082 100.0	440 100.0	689 100.0	474 100.0	335 100.0	134 100.0	30 100.0
何か困った時に 助け合える付き合い	336 15.2	113 11.2	204 18.9	56 12.7	109 15.8	68 14.3	63 18.8	20 14.9	3 10.0
お互いに訪問しあう 付き合い	148 6.7	48 4.7	98 9.1	11 2.5	42 6.1	35 7.4	40 11.9	13 9.7	4 13.3
立ち話をする程度の 付き合い	848 38.5	372 36.7	441 40.8	159 36.1	269 39.0	196 41.4	130 38.8	50 37.3	10 33.3
あいさつをする程度の 付き合い	566 25.7	321 31.7	214 19.8	147 33.4	175 25.4	118 24.9	65 19.4	24 17.9	9 30.0
その他	13 0.6	2 0.2	11 1.0	4 0.9	1 0.1	3 0.6	2 0.6	3 2.2	0 0.0
ほとんど付き合いは ない	152 6.9	92 9.1	50 4.6	35 8.0	50 7.3	28 5.9	16 4.8	11 8.2	4 13.3
無回答	142 6.4	65 6.4	64 5.9	28 6.4	43 6.2	26 5.5	19 5.7	13 9.7	0 0.0

図表 2-6-8 近所づきあいの程度（地区別）

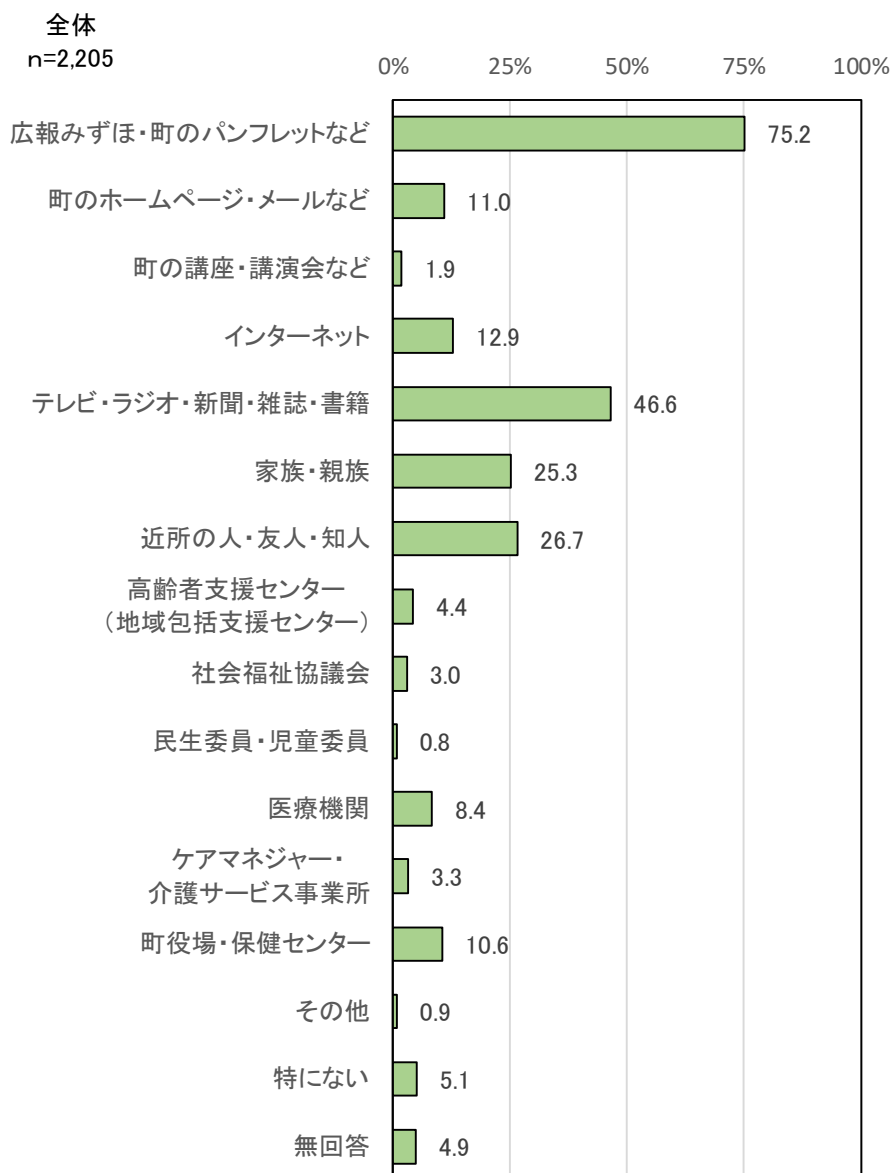
上段:人 下段:%	全体	殿ヶ谷	石畑	武蔵	箱根ヶ崎	長岡 下師岡	長岡 長谷部	長岡	二本木
全体	2,205 100.0	158 100.0	187 100.0	34 100.0	450 100.0	12 100.0	60 100.0	191 100.0	149 100.0
何か困った時に 助け合える付き合い	336 15.2	25 15.8	29 15.5	2 5.9	78 17.3	5 41.7	14 23.3	16 8.4	16 10.7
お互いに訪問しあう 付き合い	148 6.7	13 8.2	14 7.5	5 14.7	29 6.4	0 0.0	5 8.3	16 8.4	15 10.1
立ち話をする程度の 付き合い	848 38.5	66 41.8	70 37.4	11 32.4	177 39.3	3 25.0	23 38.3	79 41.4	52 34.9
あいさつをする程度の 付き合い	566 25.7	42 26.6	41 21.9	12 35.3	115 25.6	3 25.0	7 11.7	59 30.9	41 27.5
その他	13 0.6	1 0.6	1 0.5	0 0.0	5 1.1	0 0.0	0 0.0	2 1.0	0 0.0
ほとんど付き合いは ない	152 6.9	6 3.8	20 10.7	2 5.9	17 3.8	0 0.0	4 6.7	10 5.2	15 10.1
無回答	142 6.4	5 3.2	12 6.4	2 5.9	29 6.4	1 8.3	7 11.7	9 4.7	10 6.7

上段:人 下段:%	駒形富士山	高根	富士山 栗原新田	箱根ヶ崎 東松原	箱根ヶ崎 西松原	南平	むさし野
全体	112 100.0	125 100.0	24 100.0	52 100.0	165 100.0	106 100.0	293 100.0
何か困った時に 助け合える付き合い	26 23.2	19 15.2	9 37.5	10 19.2	21 12.7	13 12.3	39 13.3
お互いに訪問しあう 付き合い	6 5.4	10 8.0	1 4.2	0 0.0	6 3.6	3 2.8	24 8.2
立ち話をする程度の 付き合い	43 38.4	46 36.8	10 41.7	22 42.3	73 44.2	37 34.9	106 36.2
あいさつをする程度の 付き合い	25 22.3	29 23.2	2 8.3	14 26.9	45 27.3	38 35.8	70 23.9
その他	0 0.0	0 0.0	1 4.2	0 0.0	1 0.6	0 0.0	2 0.7
ほとんど付き合いは ない	6 5.4	9 7.2	1 4.2	2 3.8	10 6.1	11 10.4	32 10.9
無回答	6 5.4	12 9.6	0 0.0	4 7.7	9 5.5	4 3.8	20 6.8

6-問9 あなたは、介護や保健・福祉に関する情報をどこから知ることが多いですか。（〇はいくつでも）

全体では、「広報みずほ・町のパンフレットなど」が75.2%と最も高く、次いで「テレビ・ラジオ・新聞・雑誌・書籍」が46.6%、「近所の人・友人・知人」が26.7%となっています。

グラフ 2-6-9 介護や保健・福祉に関する情報源（全体）



性別にみると、「近所の人・友人・知人」は女性が14.9ポイント高くなっています。
 年齢階級別にみると、「広報みずほ・町のパンフレットなど」は85～89歳を除く年齢階級で7割を超えています。

図表 2-6-9 介護や保健・福祉に関する情報源（性別・年齢階級別）

上段:人 下段:%	全体	性別		年齢階級別					
		男性	女性	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90歳以上
全体	2,205 100.0	1,013 100.0	1,082 100.0	440 100.0	689 100.0	474 100.0	335 100.0	134 100.0	30 100.0
広報みずほ・ 町のパンフレットなど	1,658 75.2	747 73.7	842 77.8	331 75.2	536 77.8	371 78.3	262 78.2	74 55.2	21 70.0
町のホームページ・ メールなど	243 11.0	137 13.5	93 8.6	76 17.3	74 10.7	44 9.3	26 7.8	6 4.5	5 16.7
町の講座・講演会など	42 1.9	12 1.2	26 2.4	4 0.9	13 1.9	10 2.1	10 3.0	1 0.7	1 3.3
インターネット	285 12.9	172 17.0	97 9.0	102 23.2	99 14.4	42 8.9	24 7.2	3 2.2	1 3.3
テレビ・ラジオ・新聞・ 雑誌・書籍	1,027 46.6	457 45.1	529 48.9	169 38.4	335 48.6	231 48.7	161 48.1	73 54.5	16 53.3
家族・親族	558 25.3	249 24.6	289 26.7	93 21.1	165 23.9	136 28.7	103 30.7	28 20.9	16 53.3
近所の人・友人・知人	589 26.7	194 19.2	369 34.1	93 21.1	192 27.9	135 28.5	102 30.4	34 25.4	9 30.0
高齢者支援センター (地域包括支援センター)	96 4.4	35 3.5	56 5.2	11 2.5	18 2.6	24 5.1	21 6.3	15 11.2	3 10.0
社会福祉協議会	66 3.0	27 2.7	34 3.1	11 2.5	11 1.6	15 3.2	17 5.1	5 3.7	2 6.7
民生委員・児童委員	18 0.8	12 1.2	5 0.5	3 0.7	5 0.7	3 0.6	2 0.6	3 2.2	1 3.3
医療機関	185 8.4	96 9.5	79 7.3	26 5.9	48 7.0	54 11.4	33 9.9	10 7.5	2 6.7
ケアマネジャー・ 介護サービス事業所	72 3.3	24 2.4	43 4.0	10 2.3	19 2.8	11 2.3	13 3.9	10 7.5	4 13.3
町役場・保健センター	234 10.6	120 11.8	101 9.3	44 10.0	74 10.7	52 11.0	38 11.3	8 6.0	6 20.0
その他	20 0.9	9 0.9	10 0.9	8 1.8	3 0.4	2 0.4	3 0.9	2 1.5	1 3.3
特にない	113 5.1	67 6.6	41 3.8	24 5.5	33 4.8	21 4.4	13 3.9	15 11.2	2 6.7
無回答	107 4.9	49 4.8	46 4.3	21 4.8	35 5.1	22 4.6	8 2.4	8 6.0	0 0.0

図表 2-6-9 介護や保健・福祉に関する情報源（地区別）

上段:人 下段:%	全体	殿ヶ谷	石畑	武蔵	箱根ヶ崎	長岡 下師岡	長岡 長谷部	長岡	二本木
全体	2,205 100.0	158 100.0	187 100.0	34 100.0	450 100.0	12 100.0	60 100.0	191 100.0	149 100.0
広報みずほ・ 町のパンフレットなど	1,658 75.2	111 70.3	137 73.3	24 70.6	345 76.7	8 66.7	42 70.0	157 82.2	119 79.9
町のホームページ・ メールなど	243 11.0	16 10.1	24 12.8	2 5.9	58 12.9	1 8.3	6 10.0	35 18.3	13 8.7
町の講座・講演会など	42 1.9	1 0.6	1 0.5	0 0.0	9 2.0	0 0.0	1 1.7	3 1.6	4 2.7
インターネット	285 12.9	19 12.0	27 14.4	4 11.8	47 10.4	0 0.0	3 5.0	31 16.2	18 12.1
テレビ・ラジオ・新聞・ 雑誌・書籍	1,027 46.6	57 36.1	94 50.3	17 50.0	219 48.7	4 33.3	21 35.0	95 49.7	65 43.6
家族・親族	558 25.3	28 17.7	56 29.9	9 26.5	121 26.9	6 50.0	16 26.7	56 29.3	40 26.8
近所の人・友人・知人	589 26.7	42 26.6	50 26.7	8 23.5	120 26.7	5 41.7	17 28.3	55 28.8	40 26.8
高齢者支援センター (地域包括支援センター)	96 4.4	11 7.0	7 3.7	1 2.9	11 2.4	0 0.0	2 3.3	12 6.3	10 6.7
社会福祉協議会	66 3.0	7 4.4	7 3.7	1 2.9	13 2.9	0 0.0	1 1.7	5 2.6	1 0.7
民生委員・児童委員	18 0.8	1 0.6	2 1.1	0 0.0	3 0.7	0 0.0	0 0.0	1 0.5	2 1.3
医療機関	185 8.4	11 7.0	17 9.1	1 2.9	40 8.9	1 8.3	4 6.7	12 6.3	18 12.1
ケアマネジャー・ 介護サービス事業所	72 3.3	8 5.1	8 4.3	0 0.0	16 3.6	1 8.3	1 1.7	1 0.5	4 2.7
町役場・保健センター	234 10.6	15 9.5	21 11.2	5 14.7	43 9.6	2 16.7	8 13.3	19 9.9	18 12.1
その他	20 0.9	3 1.9	2 1.1	0 0.0	7 1.6	0 0.0	1 1.7	1 0.5	0 0.0
特にない	113 5.1	16 10.1	5 2.7	1 2.9	20 4.4	1 8.3	2 3.3	6 3.1	10 6.7
無回答	107 4.9	6 3.8	9 4.8	1 2.9	21 4.7	0 0.0	4 6.7	6 3.1	6 4.0

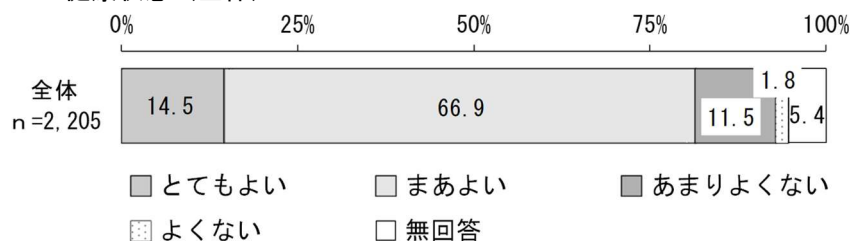
上段:人 下段:%	駒形富士山	高根	富士山 栗原新田	箱根ヶ崎 東松原	箱根ヶ崎 西松原	南平	むさし野
全体	112 100.0	125 100.0	24 100.0	52 100.0	165 100.0	106 100.0	293 100.0
広報みずほ・ 町のパンフレットなど	84 75.0	93 74.4	19 79.2	36 69.2	125 75.8	83 78.3	220 75.1
町のホームページ・ メールなど	11 9.8	17 13.6	1 4.2	4 7.7	12 7.3	11 10.4	21 7.2
町の講座・講演会など	4 3.6	2 1.6	1 4.2	0 0.0	7 4.2	1 0.9	6 2.0
インターネット	18 16.1	16 12.8	2 8.3	8 15.4	28 17.0	13 12.3	36 12.3
テレビ・ラジオ・新聞・ 雑誌・書籍	56 50.0	54 43.2	13 54.2	26 50.0	88 53.3	46 43.4	139 47.4
家族・親族	28 25.0	28 22.4	6 25.0	19 36.5	45 27.3	24 22.6	63 21.5
近所の人・友人・知人	36 32.1	36 28.8	10 41.7	14 26.9	32 19.4	24 22.6	83 28.3
高齢者支援センター (地域包括支援センター)	8 7.1	5 4.0	2 8.3	0 0.0	3 1.8	5 4.7	16 5.5
社会福祉協議会	3 2.7	3 2.4	1 4.2	1 1.9	3 1.8	3 2.8	12 4.1
民生委員・児童委員	1 0.9	1 0.8	0 0.0	0 0.0	3 1.8	0 0.0	3 1.0
医療機関	9 8.0	9 7.2	3 12.5	4 7.7	17 10.3	7 6.6	23 7.8
ケアマネジャー・ 介護サービス事業所	3 2.7	3 2.4	3 12.5	0 0.0	9 5.5	2 1.9	9 3.1
町役場・保健センター	13 11.6	17 13.6	2 8.3	4 7.7	13 7.9	11 10.4	31 10.6
その他	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 1.9	3 1.8	1 0.9	0 0.0
特にない	6 5.4	6 4.8	0 0.0	4 7.7	9 5.5	6 5.7	19 6.5
無回答	4 3.6	8 6.4	0 0.0	2 3.8	12 7.3	4 3.8	14 4.8

7 健康について

7-問1 現在のあなたの健康状態はいかがですか（○は1つ）

全体では、『よい』（「とてもよい」＋「まあよい」）は81.4%となっています。
性別にみると、『よい』は男女で同程度となっています。
年齢階級別にみると、『よい』は85歳以上では7割程度となっています。

グラフ 2-7-1 健康状態（全体）



図表 2-7-1 健康状態（性別・年齢階級別）

上段:人 下段:%	全体	性別		年齢階級別					
		男性	女性	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90歳以上
全体	2,205 100.0	1,013 100.0	1,082 100.0	440 100.0	689 100.0	474 100.0	335 100.0	134 100.0	30 100.0
とてもよい	319 14.5	144 14.2	156 14.4	75 17.0	107 15.5	65 13.7	41 12.2	7 5.2	4 13.3
まあよい	1,476 66.9	679 67.0	744 68.8	300 68.2	467 67.8	332 70.0	224 66.9	88 65.7	17 56.7
あまりよくない	253 11.5	121 11.9	110 10.2	36 8.2	75 10.9	47 9.9	45 13.4	23 17.2	7 23.3
よくない	39 1.8	19 1.9	17 1.6	6 1.4	10 1.5	8 1.7	8 2.4	4 3.0	0 0.0
無回答	118 5.4	50 4.9	55 5.1	23 5.2	30 4.4	22 4.6	17 5.1	12 9.0	2 6.7

図表 2-7-1 健康状態（地区別）

上段:人 下段:%	全体	殿ヶ谷	石畑	武蔵	箱根ヶ崎	長岡 下師岡	長岡 長谷部	長岡	二本木
全体	2,205 100.0	158 100.0	187 100.0	34 100.0	450 100.0	12 100.0	60 100.0	191 100.0	149 100.0
とてもよい	319 14.5	16 10.1	25 13.4	5 14.7	66 14.7	4 33.3	7 11.7	33 17.3	14 9.4
まあよい	1,476 66.9	109 69.0	116 62.0	23 67.6	317 70.4	3 25.0	40 66.7	127 66.5	112 75.2
あまりよくない	253 11.5	19 12.0	25 13.4	3 8.8	43 9.6	2 16.7	8 13.3	25 13.1	16 10.7
よくない	39 1.8	2 1.3	6 3.2	2 5.9	8 1.8	0 0.0	0 0.0	3 1.6	3 2.0
無回答	118 5.4	12 7.6	15 8.0	1 2.9	16 3.6	3 25.0	5 8.3	3 1.6	4 2.7

上段:人 下段:%	駒形富士山	高根	富士山 栗原新田	箱根ヶ崎 東松原	箱根ヶ崎 西松原	南平	むさし野
全体	112 100.0	125 100.0	24 100.0	52 100.0	165 100.0	106 100.0	293 100.0
とてもよい	13 11.6	17 13.6	8 33.3	9 17.3	32 19.4	15 14.2	38 13.0
まあよい	80 71.4	86 68.8	14 58.3	34 65.4	105 63.6	71 67.0	198 67.6
あまりよくない	12 10.7	14 11.2	2 8.3	5 9.6	16 9.7	10 9.4	37 12.6
よくない	1 0.9	2 1.6	0 0.0	2 3.8	1 0.6	1 0.9	5 1.7
無回答	6 5.4	6 4.8	0 0.0	2 3.8	11 6.7	9 8.5	15 5.1

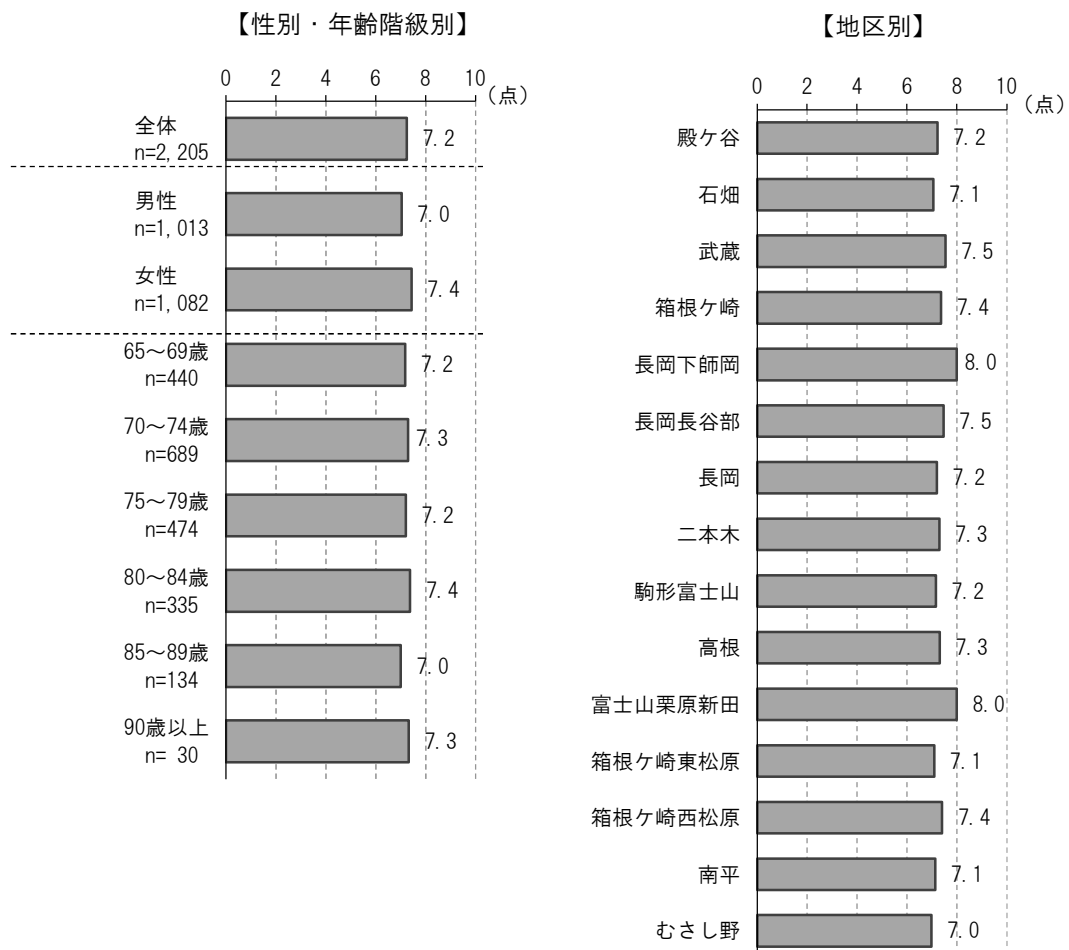
7-問2 あなたは、現在どの程度幸せですか（「とても不幸」を0点、「とても幸せ」を10点として、数字をご記入ください）

全体では、幸福度の平均点は7.2点となっています。また、「8点」が20.8%と最も高く、次いで「5点」が16.7%、「10点」が16.0%となっています。

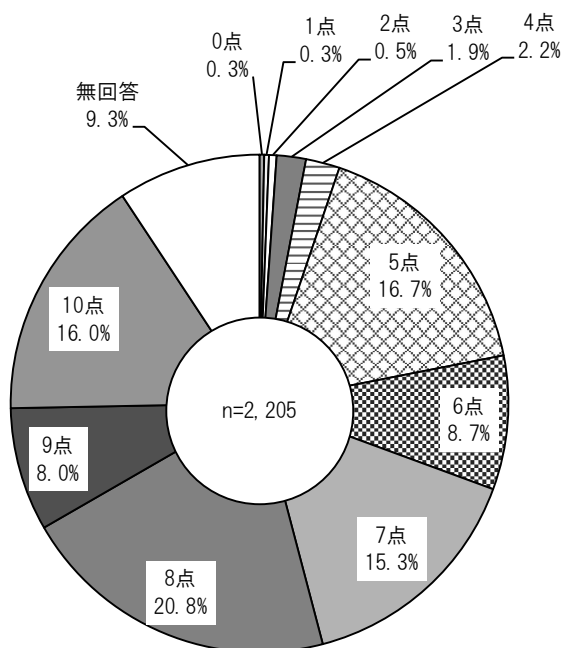
性別にみると、平均点は男性が7.0点、女性が7.4点と女性が0.4ポイント高くなっています。また、「10点」は女性が6.0ポイント高くなっています。

年齢階級別にみると、平均点は80～84歳の7.4点が最も高くなっています。また、「8点」は70～74歳の23.1%が、「5点」は85～89歳の21.6%が、「10点」は80～84歳の21.8%が最も高くなっています。

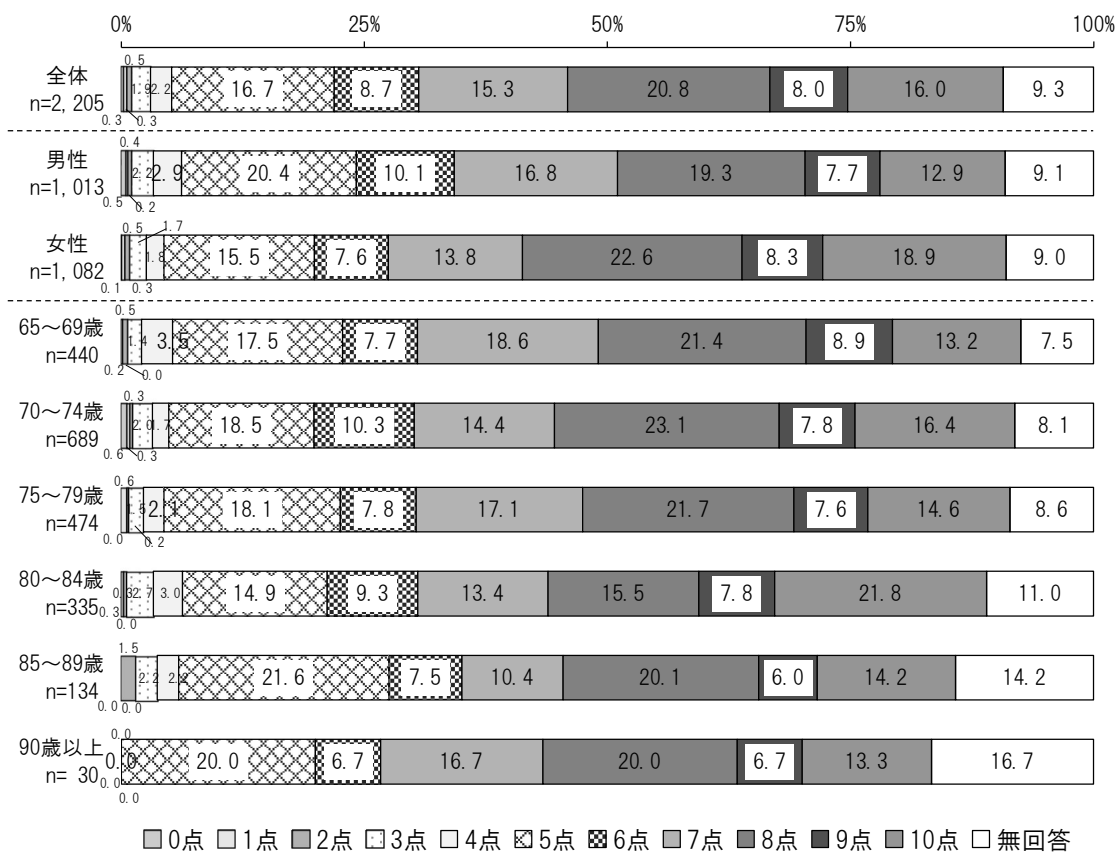
グラフ 2-7-2 幸福度の平均点（性別・年齢階級別・地区別）



グラフ 2-7-2 幸福度（全体）



グラフ 2-7-2 幸福度（性別・年齢階級別）



図表 2-7-2 幸福度（地区別）

上段:人 下段:%	全体	殿ヶ谷	石畑	武蔵	箱根ヶ崎	長岡 下師岡	長岡 長谷部	長岡	二本木
全体	2,205 100.0	158 100.0	187 100.0	34 100.0	450 100.0	12 100.0	60 100.0	191 100.0	149 100.0
0点	6 0.3	1 0.6	0 0.0	0 0.0	2 0.4	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
1点	6 0.3	0 0.0	1 0.5	0 0.0	2 0.4	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
2点	11 0.5	1 0.6	0 0.0	0 0.0	1 0.2	0 0.0	0 0.0	2 1.0	0 0.0
3点	41 1.9	2 1.3	6 3.2	0 0.0	8 1.8	0 0.0	0 0.0	2 1.0	2 1.3
4点	49 2.2	1 0.6	4 2.1	2 5.9	9 2.0	0 0.0	1 1.7	4 2.1	5 3.4
5点	369 16.7	34 21.5	36 19.3	2 5.9	59 13.1	1 8.3	12 20.0	38 19.9	23 15.4
6点	192 8.7	10 6.3	17 9.1	7 20.6	45 10.0	1 8.3	4 6.7	17 8.9	15 10.1
7点	338 15.3	19 12.0	21 11.2	4 11.8	75 16.7	2 16.7	5 8.3	37 19.4	21 14.1
8点	459 20.8	34 21.5	48 25.7	9 26.5	95 21.1	1 8.3	15 25.0	37 19.4	35 23.5
9点	176 8.0	12 7.6	11 5.9	1 2.9	47 10.4	1 8.3	2 3.3	17 8.9	10 6.7
10点以上	353 16.0	25 15.8	24 12.8	8 23.5	73 16.2	3 25.0	12 20.0	30 15.7	23 15.4
無回答	205 9.3	19 12.0	19 10.2	1 2.9	34 7.6	3 25.0	9 15.0	7 3.7	15 10.1

上段:人 下段:%	駒形富士山	高根	富士山 栗原新田	箱根ヶ崎 東松原	箱根ヶ崎 西松原	南平	むさし野
全体	112 100.0	125 100.0	24 100.0	52 100.0	165 100.0	106 100.0	293 100.0
0点	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	3 1.0
1点	1 0.9	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 0.3
2点	1 0.9	1 0.8	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 0.9	2 0.7
3点	2 1.8	5 4.0	0 0.0	2 3.8	3 1.8	1 0.9	7 2.4
4点	3 2.7	3 2.4	0 0.0	2 3.8	4 2.4	4 3.8	7 2.4
5点	20 17.9	18 14.4	3 12.5	9 17.3	24 14.5	15 14.2	59 20.1
6点	9 8.0	11 8.8	0 0.0	4 7.7	11 6.7	13 12.3	21 7.2
7点	18 16.1	19 15.2	5 20.8	12 23.1	26 15.8	18 17.0	47 16.0
8点	27 24.1	20 16.0	7 29.2	7 13.5	37 22.4	22 20.8	50 17.1
9点	8 7.1	9 7.2	4 16.7	5 9.6	14 8.5	11 10.4	15 5.1
10点以上	17 15.2	26 20.8	5 20.8	8 15.4	26 15.8	11 10.4	47 16.0
無回答	6 5.4	13 10.4	0 0.0	3 5.8	20 12.1	10 9.4	34 11.6

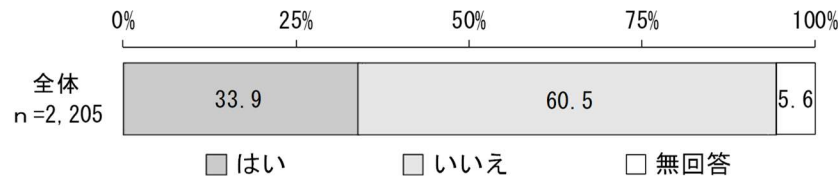
7-問3 この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか（○は1つ）

全体では、「はい」が33.9%と、この1か月間で気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったことがある人は3割以上となっています。

性別にみると、この1か月間で気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったことがある人は女性が6.0ポイント高くなっています。

年齢階級別にみると、この1か月間で気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったことがある人はすべての年齢で3割程度となっています。

グラフ 2-7-3 1か月間で気分が沈んだことの有無（全体）



図表 2-7-3 1か月間で気分が沈んだことの有無（性別・年齢階級別）

上段:人 下段:%	全体	性別		年齢階級別					
		男性	女性	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90歳以上
全体	2,205 100.0	1,013 100.0	1,082 100.0	440 100.0	689 100.0	474 100.0	335 100.0	134 100.0	30 100.0
はい	747 33.9	311 30.7	397 36.7	158 35.9	225 32.7	170 35.9	106 31.6	43 32.1	10 33.3
いいえ	1,334 60.5	646 63.8	630 58.2	260 59.1	430 62.4	283 59.7	211 63.0	78 58.2	17 56.7
無回答	124 5.6	56 5.5	55 5.1	22 5.0	34 4.9	21 4.4	18 5.4	13 9.7	3 10.0

図表 2-7-3 1か月間で気分が沈んだことの有無（地区別）

上段:人 下段:%	全体	殿ヶ谷	石畑	武蔵	箱根ヶ崎	長岡 下師岡	長岡 長谷部	長岡	二本木
全体	2,205 100.0	158 100.0	187 100.0	34 100.0	450 100.0	12 100.0	60 100.0	191 100.0	149 100.0
はい	747 33.9	62 39.2	61 32.6	7 20.6	130 28.9	1 8.3	24 40.0	74 38.7	51 34.2
いいえ	1,334 60.5	81 51.3	113 60.4	24 70.6	301 66.9	8 66.7	32 53.3	115 60.2	93 62.4
無回答	124 5.6	15 9.5	13 7.0	3 8.8	19 4.2	3 25.0	4 6.7	2 1.0	5 3.4

上段:人 下段:%	駒形富士山	高根	富士山 栗原新田	箱根ヶ崎 東松原	箱根ヶ崎 西松原	南平	むさし野
全体	112 100.0	125 100.0	24 100.0	52 100.0	165 100.0	106 100.0	293 100.0
はい	48 42.9	47 37.6	8 33.3	22 42.3	49 29.7	33 31.1	97 33.1
いいえ	59 52.7	70 56.0	16 66.7	28 53.8	105 63.6	65 61.3	179 61.1
無回答	5 4.5	8 6.4	0 0.0	2 3.8	11 6.7	8 7.5	17 5.8

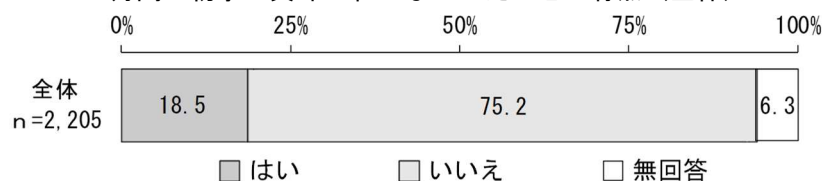
7-問4 この1か月間、どうしても物事に対して興味がわからない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか（○は1つ）

全体では、「はい」が18.5%と、この1か月間で物事に興味がわからないと感じた人は2割未満となっています。

性別にみると、この1か月間で物事に興味がわからないと感じた人は男女とも同程度となっています。

年齢階級別にみると、この1か月間で物事に興味がわからないと感じた人は加齢とともに高くなっています。

グラフ 2-7-4 1か月間で物事に興味がわからなかったことの有無（全体）



図表 2-7-4 1か月間で物事に興味がわからなかったことの有無（性別・年齢階級別）

上段:人 下段:%	全体	性別		年齢階級別					
		男性	女性	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90歳以上
全体	2,205 100.0	1,013 100.0	1,082 100.0	440 100.0	689 100.0	474 100.0	335 100.0	134 100.0	30 100.0
はい	407 18.5	186 18.4	198 18.3	73 16.6	115 16.7	87 18.4	69 20.6	33 24.6	8 26.7
いいえ	1,658 75.2	767 75.7	820 75.8	343 78.0	541 78.5	358 75.5	247 73.7	87 64.9	16 53.3
無回答	140 6.3	60 5.9	64 5.9	24 5.5	33 4.8	29 6.1	19 5.7	14 10.4	6 20.0

図表 2-7-4 1か月間で物事に興味がわからなかったことの有無（地区別）

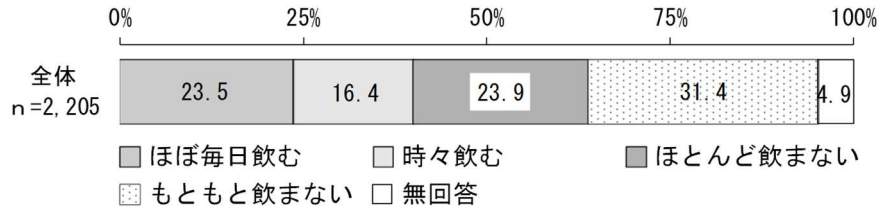
上段:人 下段:%	全体	殿ヶ谷	石畑	武蔵	箱根ヶ崎	長岡 下師岡	長岡 長谷部	長岡	二本木
全体	2,205 100.0	158 100.0	187 100.0	34 100.0	450 100.0	12 100.0	60 100.0	191 100.0	149 100.0
はい	407 18.5	30 19.0	32 17.1	5 14.7	76 16.9	0 0.0	13 21.7	32 16.8	24 16.1
いいえ	1,658 75.2	116 73.4	137 73.3	29 85.3	354 78.7	9 75.0	41 68.3	150 78.5	118 79.2
無回答	140 6.3	12 7.6	18 9.6	0 0.0	20 4.4	3 25.0	6 10.0	9 4.7	7 4.7

上段:人 下段:%	駒形富士山	高根	富士山 栗原新田	箱根ヶ崎 東松原	箱根ヶ崎 西松原	南平	むさし野
全体	112 100.0	125 100.0	24 100.0	52 100.0	165 100.0	106 100.0	293 100.0
はい	33 29.5	23 18.4	1 4.2	13 25.0	27 16.4	17 16.0	62 21.2
いいえ	70 62.5	96 76.8	23 95.8	37 71.2	126 76.4	82 77.4	213 72.7
無回答	9 8.0	6 4.8	0 0.0	2 3.8	12 7.3	7 6.6	18 6.1

7-問5 お酒は飲みますか（○は1つ）

全体では、『飲む』（「ほぼ毎日飲む」＋「時々飲む」）は39.9%となっています。
性別にみると、『飲む』は男性が34.0ポイント高くなっています。
年齢階級別にみると、「ほぼ毎日飲む」は加齢とともに低くなっています。

グラフ 2-7-5 飲酒の有無（全体）



図表 2-7-5 飲酒の有無（性別・年齢階級別）

上段:人 下段:%	全体	性別		年齢階級別					
		男性	女性	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90歳以上
全体	2,205 100.0	1,013 100.0	1,082 100.0	440 100.0	689 100.0	474 100.0	335 100.0	134 100.0	30 100.0
ほぼ毎日飲む	519 23.5	406 40.1	87 8.0	122 27.7	174 25.3	115 24.3	62 18.5	22 16.4	2 6.7
時々飲む	361 16.4	176 17.4	168 15.5	70 15.9	108 15.7	100 21.1	50 14.9	13 9.7	4 13.3
ほとんど飲まない	526 23.9	210 20.7	289 26.7	99 22.5	155 22.5	111 23.4	86 25.7	32 23.9	12 40.0
もともと飲まない	692 31.4	173 17.1	492 45.5	127 28.9	221 32.1	130 27.4	126 37.6	55 41.0	11 36.7
無回答	107 4.9	48 4.7	46 4.3	22 5.0	31 4.5	18 3.8	11 3.3	12 9.0	1 3.3

図表 2-7-5 飲酒の有無（地区別）

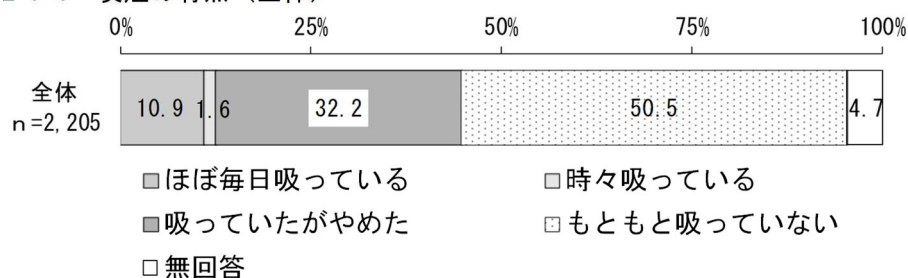
上段:人 下段:%	全体	殿ヶ谷	石畑	武蔵	箱根ヶ崎	長岡 下師岡	長岡 長谷部	長岡	二本木
全体	2,205 100.0	158 100.0	187 100.0	34 100.0	450 100.0	12 100.0	60 100.0	191 100.0	149 100.0
ほぼ毎日飲む	519 23.5	39 24.7	33 17.6	11 32.4	111 24.7	1 8.3	16 26.7	56 29.3	25 16.8
時々飲む	361 16.4	24 15.2	34 18.2	3 8.8	76 16.9	3 25.0	5 8.3	32 16.8	24 16.1
ほとんど飲まない	526 23.9	36 22.8	42 22.5	6 17.6	123 27.3	1 8.3	15 25.0	40 20.9	35 23.5
もともと飲まない	692 31.4	50 31.6	65 34.8	14 41.2	123 27.3	4 33.3	20 33.3	61 31.9	61 40.9
無回答	107 4.9	9 5.7	13 7.0	0 0.0	17 3.8	3 25.0	4 6.7	2 1.0	4 2.7

上段:人 下段:%	駒形富士山	高根	富士山 栗原新田	箱根ヶ崎 東松原	箱根ヶ崎 西松原	南平	むさし野
全体	112 100.0	125 100.0	24 100.0	52 100.0	165 100.0	106 100.0	293 100.0
ほぼ毎日飲む	25 22.3	28 22.4	10 41.7	9 17.3	43 26.1	20 18.9	69 23.5
時々飲む	17 15.2	22 17.6	0 0.0	8 15.4	32 19.4	19 17.9	52 17.7
ほとんど飲まない	18 16.1	35 28.0	5 20.8	14 26.9	42 25.5	31 29.2	58 19.8
もともと飲まない	47 42.0	34 27.2	9 37.5	20 38.5	38 23.0	28 26.4	99 33.8
無回答	5 4.5	6 4.8	0 0.0	1 1.9	10 6.1	8 7.5	15 5.1

7-問6 タバコは吸っていますか（○は1つ）

全体では、「もともと吸っていない」が50.5%と、ほぼ半数となっています。『吸っている』（「ほぼ毎日吸っている」＋「時々吸っている」）は12.5%となっています。
性別にみると、『吸っている』は男性が12.1ポイント高くなっています。
年齢階級別にみると、『吸っている』は加齢とともに低くなる傾向にあります。

グラフ 2-7-6 喫煙の有無（全体）



図表 2-7-6 喫煙の有無（性別・年齢階級別）

上段:人 下段:%	全体	性別		年齢階級別					
		男性	女性	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90歳以上
全体	2,205 100.0	1,013 100.0	1,082 100.0	440 100.0	689 100.0	474 100.0	335 100.0	134 100.0	30 100.0
ほぼ毎日吸っている	241 10.9	173 17.1	54 5.0	79 18.0	81 11.8	36 7.6	25 7.5	8 6.0	1 3.3
時々吸っている	36 1.6	17 1.7	18 1.7	11 2.5	13 1.9	3 0.6	7 2.1	1 0.7	0 0.0
吸っていたがやめた	710 32.2	555 54.8	123 11.4	133 30.2	211 30.6	173 36.5	113 33.7	40 29.9	11 36.7
もともと吸っていない	1,114 50.5	222 21.9	839 77.5	196 44.5	354 51.4	243 51.3	179 53.4	74 55.2	17 56.7
無回答	104 4.7	46 4.5	48 4.4	21 4.8	30 4.4	19 4.0	11 3.3	11 8.2	1 3.3

図表 2-7-6 喫煙の有無（地区別）

上段:人 下段:%	全体	殿ヶ谷	石畑	武蔵	箱根ヶ崎	長岡 下師岡	長岡 長谷部	長岡	二本木
全体	2,205 100.0	158 100.0	187 100.0	34 100.0	450 100.0	12 100.0	60 100.0	191 100.0	149 100.0
ほぼ毎日吸っている	241 10.9	17 10.8	15 8.0	5 14.7	40 8.9	0 0.0	7 11.7	21 11.0	18 12.1
時々吸っている	36 1.6	4 2.5	1 0.5	3 8.8	7 1.6	1 8.3	0 0.0	6 3.1	2 1.3
吸っていたがやめた	710 32.2	44 27.8	66 35.3	11 32.4	147 32.7	1 8.3	18 30.0	64 33.5	46 30.9
もともと吸っていない	1,114 50.5	84 53.2	92 49.2	14 41.2	241 53.6	7 58.3	31 51.7	98 51.3	78 52.3
無回答	104 4.7	9 5.7	13 7.0	1 2.9	15 3.3	3 25.0	4 6.7	2 1.0	5 3.4

上段:人 下段:%	駒形富士山	高根	富士山 栗原新田	箱根ヶ崎 東松原	箱根ヶ崎 西松原	南平	むさし野
全体	112 100.0	125 100.0	24 100.0	52 100.0	165 100.0	106 100.0	293 100.0
ほぼ毎日吸っている	12 10.7	15 12.0	0 0.0	8 15.4	22 13.3	17 16.0	32 10.9
時々吸っている	3 2.7	0 0.0	0 0.0	2 3.8	2 1.2	2 1.9	2 0.7
吸っていたがやめた	34 30.4	42 33.6	8 33.3	12 23.1	46 27.9	37 34.9	108 36.9
もともと吸っていない	58 51.8	63 50.4	16 66.7	29 55.8	83 50.3	43 40.6	137 46.8
無回答	5 4.5	5 4.0	0 0.0	1 1.9	12 7.3	7 6.6	14 4.8

7-問7 現在治療中、または後遺症のある病気はありますか（○はいくつでも）

全体では、「高血圧」が42.5%と最も高く、次いで「目の病気」が14.6%、「糖尿病」が13.6%となっています。一方、「ない」は18.8%となっています。

性別にみると、「心臓病」は3.7ポイント、「糖尿病」は5.6ポイント男性が高く、「高脂血症（脂質異常）」は6.7ポイント、「目の病気」は3.2ポイント、「筋骨格の病気（骨粗しょう症・関節症等）」は7.8ポイント女性が高くなっています。

年齢階級別にみると、「高血圧」、「筋骨格の病気（骨粗しょう症・関節症等）」、「目の病気」などで加齢とともに高くなる傾向にあります。

図表 2-7-7 治療中の病気（性別・年齢階級別）

上段:人 下段:%	全体	性別		年齢階級別					
		男性	女性	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90歳以上
全体	2,205 100.0	1,013 100.0	1,082 100.0	440 100.0	689 100.0	474 100.0	335 100.0	134 100.0	30 100.0
ない	415 18.8	205 20.2	193 17.8	114 25.9	146 21.2	76 16.0	44 13.1	14 10.4	3 10.0
高血圧	938 42.5	448 44.2	445 41.1	146 33.2	264 38.3	227 47.9	178 53.1	68 50.7	14 46.7
脳卒中（脳出血・ 脳梗塞等）	47 2.1	29 2.9	17 1.6	11 2.5	14 2.0	9 1.9	8 2.4	4 3.0	0 0.0
心臓病	183 8.3	104 10.3	71 6.6	16 3.6	56 8.1	45 9.5	41 12.2	15 11.2	3 10.0
糖尿病	299 13.6	165 16.3	116 10.7	52 11.8	96 13.9	72 15.2	43 12.8	17 12.7	2 6.7
高脂血症（脂質異常）	262 11.9	89 8.8	168 15.5	59 13.4	85 12.3	58 12.2	40 11.9	11 8.2	3 10.0
呼吸器の病気 （肺炎や気管支炎等）	92 4.2	46 4.5	40 3.7	20 4.5	25 3.6	22 4.6	14 4.2	4 3.0	0 0.0
胃腸・肝臓・ 胆のうの病気	76 3.4	37 3.7	37 3.4	7 1.6	22 3.2	23 4.9	18 5.4	5 3.7	0 0.0
腎臓・前立腺の病気	142 6.4	110 10.9	18 1.7	19 4.3	33 4.8	34 7.2	29 8.7	9 6.7	7 23.3
筋骨格の病気（骨粗 しょう症、関節症等）	177 8.0	39 3.8	126 11.6	20 4.5	47 6.8	37 7.8	34 10.1	25 18.7	6 20.0
外傷（転倒・骨折等）	40 1.8	15 1.5	24 2.2	8 1.8	10 1.5	9 1.9	8 2.4	4 3.0	0 0.0
がん（悪性新生物）	77 3.5	33 3.3	42 3.9	12 2.7	23 3.3	22 4.6	10 3.0	4 3.0	2 6.7
血液・免疫の病気	15 0.7	7 0.7	8 0.7	2 0.5	7 1.0	4 0.8	0 0.0	0 0.0	1 3.3
うつ病	13 0.6	5 0.5	8 0.7	3 0.7	3 0.4	3 0.6	3 0.9	1 0.7	0 0.0
認知症 （アルツハイマー病等）	16 0.7	9 0.9	7 0.6	1 0.2	1 0.1	2 0.4	7 2.1	5 3.7	0 0.0
パーキンソン病	8 0.4	6 0.6	2 0.2	0 0.0	1 0.1	3 0.6	3 0.9	0 0.0	0 0.0
目の病気	322 14.6	132 13.0	175 16.2	57 13.0	89 12.9	68 14.3	58 17.3	24 17.9	11 36.7
耳の病気	85 3.9	39 3.8	41 3.8	9 2.0	20 2.9	22 4.6	19 5.7	8 6.0	4 13.3
その他	197 8.9	80 7.9	110 10.2	46 10.5	73 10.6	41 8.6	21 6.3	7 5.2	2 6.7
無回答	200 9.1	71 7.0	113 10.4	41 9.3	68 9.9	30 6.3	28 8.4	14 10.4	3 10.0

図表 2-7-7 治療中の病気（地区別）

上段:人 下段:%	全体	殿ヶ谷	石畑	武蔵	箱根ヶ崎	長岡 下師岡	長岡 長谷部	長岡	二本木
全体	2,205 100.0	158 100.0	187 100.0	34 100.0	450 100.0	12 100.0	60 100.0	191 100.0	149 100.0
ない	415 18.8	32 20.3	31 16.6	11 32.4	87 19.3	1 8.3	10 16.7	36 18.8	29 19.5
高血圧	938 42.5	73 46.2	80 42.8	12 35.3	201 44.7	5 41.7	21 35.0	91 47.6	64 43.0
脳卒中（脳出血・ 脳梗塞等）	47 2.1	8 5.1	4 2.1	0 0.0	12 2.7	0 0.0	1 1.7	2 1.0	4 2.7
心臓病	183 8.3	10 6.3	14 7.5	0 0.0	41 9.1	1 8.3	7 11.7	15 7.9	12 8.1
糖尿病	299 13.6	21 13.3	26 13.9	5 14.7	59 13.1	0 0.0	6 10.0	20 10.5	23 15.4
高脂血症（脂質異常）	262 11.9	21 13.3	21 11.2	5 14.7	41 9.1	3 25.0	3 5.0	34 17.8	20 13.4
呼吸器の病気 （肺炎や気管支炎等）	92 4.2	4 2.5	4 2.1	1 2.9	17 3.8	0 0.0	3 5.0	11 5.8	7 4.7
胃腸・肝臓・ 胆のうの病気	76 3.4	10 6.3	8 4.3	2 5.9	16 3.6	0 0.0	2 3.3	3 1.6	4 2.7
腎臓・前立腺の病気	142 6.4	8 5.1	12 6.4	3 8.8	27 6.0	0 0.0	3 5.0	12 6.3	9 6.0
筋骨格の病気（骨粗しょう症、関節症等）	177 8.0	16 10.1	21 11.2	2 5.9	35 7.8	0 0.0	3 5.0	14 7.3	12 8.1
外傷（転倒・骨折等）	40 1.8	5 3.2	2 1.1	1 2.9	4 0.9	0 0.0	0 0.0	4 2.1	4 2.7
がん（悪性新生物）	77 3.5	2 1.3	4 2.1	2 5.9	18 4.0	0 0.0	0 0.0	6 3.1	7 4.7
血液・免疫の病気	15 0.7	0 0.0	1 0.5	1 2.9	4 0.9	0 0.0	0 0.0	2 1.0	0 0.0
うつ病	13 0.6	2 1.3	2 1.1	0 0.0	1 0.2	0 0.0	1 1.7	1 0.5	0 0.0
認知症 （アルツハイマー病等）	16 0.7	0 0.0	2 1.1	1 2.9	3 0.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
パーキンソン病	8 0.4	1 0.6	1 0.5	0 0.0	4 0.9	0 0.0	0 0.0	1 0.5	0 0.0
目の病気	322 14.6	19 12.0	23 12.3	3 8.8	69 15.3	1 8.3	5 8.3	35 18.3	29 19.5
耳の病気	85 3.9	5 3.2	8 4.3	1 2.9	16 3.6	0 0.0	3 5.0	8 4.2	7 4.7
その他	197 8.9	9 5.7	15 8.0	4 11.8	41 9.1	0 0.0	1 1.7	26 13.6	11 7.4
無回答	200 9.1	13 8.2	21 11.2	2 5.9	33 7.3	5 41.7	8 13.3	6 3.1	13 8.7

図表 2-7-7 治療中の病気（地区別）

上段:人 下段:%	全体	駒形富士山	高根	富士山 栗原新田	箱根ヶ崎 東松原	箱根ヶ崎 西松原	南平	むさし野
全体	2,205 100.0	112 100.0	125 100.0	24 100.0	52 100.0	165 100.0	106 100.0	293 100.0
ない	415 18.8	28 25.0	20 16.0	3 12.5	8 15.4	34 20.6	20 18.9	48 16.4
高血圧	938 42.5	41 36.6	48 38.4	15 62.5	20 38.5	62 37.6	43 40.6	127 43.3
脳卒中（脳出血・ 脳梗塞等）	47 2.1	2 1.8	2 1.6	0 0.0	1 1.9	0 0.0	1 0.9	9 3.1
心臓病	183 8.3	9 8.0	9 7.2	1 4.2	3 5.8	12 7.3	12 11.3	29 9.9
糖尿病	299 13.6	12 10.7	25 20.0	4 16.7	8 15.4	21 12.7	13 12.3	42 14.3
高脂血症（脂質異常）	262 11.9	12 10.7	11 8.8	4 16.7	13 25.0	20 12.1	17 16.0	34 11.6
呼吸器の病気 （肺炎や気管支炎等）	92 4.2	5 4.5	5 4.0	1 4.2	0 0.0	5 3.0	3 2.8	20 6.8
胃腸・肝臓・ 胆のうの病気	76 3.4	7 6.3	1 0.8	0 0.0	1 1.9	4 2.4	2 1.9	14 4.8
腎臓・前立腺の病気	142 6.4	6 5.4	15 12.0	2 8.3	3 5.8	6 3.6	12 11.3	14 4.8
筋骨格の病気（骨粗しょう 症、関節症等）	177 8.0	9 8.0	12 9.6	1 4.2	4 7.7	5 3.0	8 7.5	27 9.2
外傷（転倒・骨折等）	40 1.8	3 2.7	2 1.6	1 4.2	1 1.9	4 2.4	1 0.9	7 2.4
がん（悪性新生物）	77 3.5	6 5.4	6 4.8	1 4.2	2 3.8	7 4.2	4 3.8	9 3.1
血液・免疫の病気	15 0.7	1 0.9	1 0.8	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 0.9	4 1.4
うつ病	13 0.6	2 1.8	1 0.8	0 0.0	0 0.0	2 1.2	1 0.9	0 0.0
認知症 （アルツハイマー病等）	16 0.7	1 0.9	2 1.6	0 0.0	1 1.9	3 1.8	1 0.9	2 0.7
パーキンソン病	8 0.4	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 0.3
目の病気	322 14.6	16 14.3	15 12.0	6 25.0	7 13.5	14 8.5	14 13.2	55 18.8
耳の病気	85 3.9	6 5.4	8 6.4	0 0.0	1 1.9	4 2.4	1 0.9	16 5.5
その他	197 8.9	15 13.4	14 11.2	4 16.7	6 11.5	15 9.1	9 8.5	22 7.5
無回答	200 9.1	8 7.1	11 8.8	2 8.3	6 11.5	19 11.5	11 10.4	30 10.2

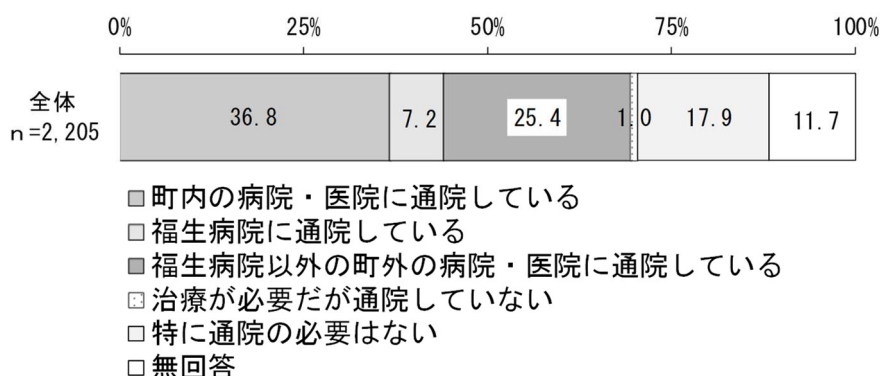
7-問8 現在、病院・医院（診療所、クリニック）に通院していますか （○は1つ）

全体では、「町内の病院・医院に通院している」が36.8%、「福生病院に通院している」が7.2%、「福生病院以外の町外の病院・医院に通院している」が25.4%と、合わせて約7割の人が『通院している』と回答しています。

性別にみると、「町内の病院・医院に通院している」は、女性が7.6ポイント高くなっています。

年齢階級別にみると、「町内の病院・医院に通院している」は85～89歳で46.3%と最も高くなっています。

グラフ 2-7-8 病院・医院への通院の有無（全体）



図表 2-7-8 病院・医院への通院の有無（性別・年齢階級別）

上段:人 下段:%	全体	性別		年齢階級別					
		男性	女性	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90歳以上
全体	2,205 100.0	1,013 100.0	1,082 100.0	440 100.0	689 100.0	474 100.0	335 100.0	134 100.0	30 100.0
町内の病院・医院に通院している	812 36.8	335 33.1	440 40.7	131 29.8	238 34.5	203 42.8	132 39.4	62 46.3	10 33.3
福生病院に通院している	158 7.2	90 8.9	54 5.0	19 4.3	42 6.1	47 9.9	26 7.8	10 7.5	5 16.7
福生病院以外の町外の病院・医院に通院している	561 25.4	273 26.9	268 24.8	120 27.3	194 28.2	110 23.2	84 25.1	25 18.7	6 20.0
治療が必要だが通院していない	22 1.0	11 1.1	9 0.8	8 1.8	2 0.3	5 1.1	2 0.6	2 1.5	0 0.0
特に通院の必要はない	394 17.9	198 19.5	178 16.5	121 27.5	142 20.6	64 13.5	37 11.0	12 9.0	3 10.0
無回答	258 11.7	106 10.5	133 12.3	41 9.3	71 10.3	45 9.5	54 16.1	23 17.2	6 20.0

図表 2-7-8 病院・医院への通院の有無（地区別）

上段:人 下段:%	全体	殿ヶ谷	石畑	武蔵	箱根ヶ崎	長岡 下師岡	長岡 長谷部	長岡	二本木
全体	2,205 100.0	158 100.0	187 100.0	34 100.0	450 100.0	12 100.0	60 100.0	191 100.0	149 100.0
町内の病院・医院に 通院している	812 36.8	69 43.7	64 34.2	8 23.5	196 43.6	6 50.0	27 45.0	86 45.0	56 37.6
福生病院に 通院している	158 7.2	5 3.2	8 4.3	5 14.7	29 6.4	0 0.0	1 1.7	14 7.3	8 5.4
福生病院以外の町外の 病院・医院に 通院している	561 25.4	38 24.1	54 28.9	10 29.4	104 23.1	1 8.3	12 20.0	39 20.4	43 28.9
治療が必要だが 通院していない	22 1.0	1 0.6	2 1.1	0 0.0	2 0.4	0 0.0	1 1.7	0 0.0	0 0.0
特に通院の必要はない	394 17.9	32 20.3	30 16.0	10 29.4	74 16.4	1 8.3	7 11.7	35 18.3	29 19.5
無回答	258 11.7	13 8.2	29 15.5	1 2.9	45 10.0	4 33.3	12 20.0	17 8.9	13 8.7

上段:人 下段:%	駒形富士山	高根	富士山 栗原新田	箱根ヶ崎 東松原	箱根ヶ崎 西松原	南平	むさし野
全体	112 100.0	125 100.0	24 100.0	52 100.0	165 100.0	106 100.0	293 100.0
町内の病院・医院に 通院している	35 31.3	44 35.2	12 50.0	24 46.2	53 32.1	33 31.1	68 23.2
福生病院に 通院している	10 8.9	8 6.4	0 0.0	3 5.8	15 9.1	8 7.5	36 12.3
福生病院以外の町外の 病院・医院に 通院している	32 28.6	34 27.2	6 25.0	9 17.3	35 21.2	37 34.9	92 31.4
治療が必要だが 通院していない	3 2.7	2 1.6	0 0.0	0 0.0	2 1.2	0 0.0	7 2.4
特に通院の必要はない	22 19.6	27 21.6	2 8.3	9 17.3	38 23.0	16 15.1	45 15.4
無回答	10 8.9	10 8.0	4 16.7	7 13.5	22 13.3	12 11.3	45 15.4

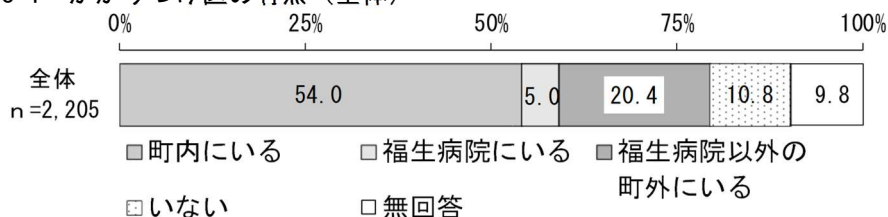
8 その他について

8-問1 ふだんから治療や指導を受けたり相談のできる、かかりつけ医、かかりつけ歯科医、かかりつけ薬局はありますか（1つの質問につき○は1つ）

① かかりつけ医

全体では、「町内にいる」が54.0%、「福生病院にいます」が5.0%、「福生病院以外の町外にいます」が20.4%と合わせて、かかりつけ医が『います』は79.4%となっています。
性別にみると、「町内にいます」は女性が6.4ポイント高くなっています。
年齢階級別にみると、「町内にいます」は70歳以上で5割を超えています。

グラフ 2-8-1 かかりつけ医の有無（全体）



図表 2-8-1① かかりつけ医の有無（性別・年齢階級別）

上段:人 下段:%	全体	性別		年齢階級別					
		男性	女性	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90歳以上
全体	2,205 100.0	1,013 100.0	1,082 100.0	440 100.0	689 100.0	474 100.0	335 100.0	134 100.0	30 100.0
町内にいます	1,190 54.0	519 51.2	623 57.6	212 48.2	357 51.8	282 59.5	195 58.2	78 58.2	18 60.0
福生病院にいます	111 5.0	61 6.0	39 3.6	16 3.6	35 5.1	31 6.5	12 3.6	7 5.2	2 6.7
福生病院以外の町外にいます	450 20.4	217 21.4	215 19.9	96 21.8	153 22.2	91 19.2	68 20.3	21 15.7	4 13.3
いない	238 10.8	125 12.3	101 9.3	80 18.2	83 12.0	32 6.8	21 6.3	8 6.0	2 6.7
無回答	216 9.8	91 9.0	104 9.6	36 8.2	61 8.9	38 8.0	39 11.6	20 14.9	4 13.3

図表 2-8-1① かかりつけ医の有無（地区別）

上段:人 下段:%	全体	殿ヶ谷	石畑	武蔵	箱根ヶ崎	長岡 下師岡	長岡 長谷部	長岡	二本木
全体	2,205 100.0	158 100.0	187 100.0	34 100.0	450 100.0	12 100.0	60 100.0	191 100.0	149 100.0
町内にいます	1,190 54.0	85 53.8	104 55.6	14 41.2	283 62.9	7 58.3	38 63.3	127 66.5	79 53.0
福生病院にいます	111 5.0	3 1.9	3 1.6	4 11.8	22 4.9	0 0.0	0 0.0	6 3.1	4 2.7
福生病院以外の町外にいます	450 20.4	36 22.8	39 20.9	8 23.5	73 16.2	2 16.7	7 11.7	29 15.2	33 22.1
いない	238 10.8	17 10.8	17 9.1	7 20.6	39 8.7	0 0.0	6 10.0	20 10.5	24 16.1
無回答	216 9.8	17 10.8	24 12.8	1 2.9	33 7.3	3 25.0	9 15.0	9 4.7	9 6.0

上段:人 下段:%	駒形富士山	高根	富士山 栗原新田	箱根ヶ崎 東松原	箱根ヶ崎 西松原	南平	むさし野
全体	112 100.0	125 100.0	24 100.0	52 100.0	165 100.0	106 100.0	293 100.0
町内にいます	63 56.3	64 51.2	15 62.5	37 71.2	83 50.3	54 50.9	97 33.1
福生病院にいます	7 6.3	8 6.4	1 4.2	1 1.9	13 7.9	6 5.7	26 8.9
福生病院以外の町外にいます	14 12.5	26 20.8	5 20.8	10 19.2	30 18.2	27 25.5	99 33.8
いない	17 15.2	14 11.2	2 8.3	1 1.9	19 11.5	9 8.5	34 11.6
無回答	11 9.8	13 10.4	1 4.2	3 5.8	20 12.1	10 9.4	37 12.6

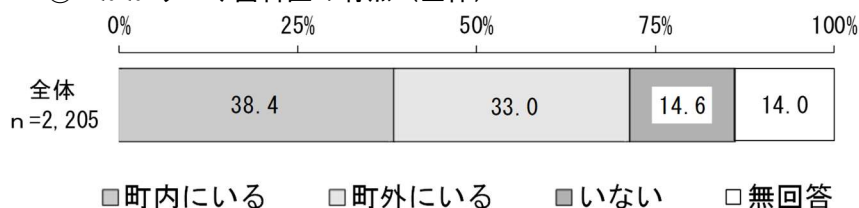
② かかりつけ歯科医

全体では、「町内にいる」が38.4%、「町外にいる」が33.0%と合わせて、かかりつけ歯科医が『いる』は71.4%となっています。

性別にみると、「町内にいる」は男女で同程度となっています。

年齢階級別にみると、「町内にいる」は70歳～89歳の年齢階級では約4割となっていますが、90歳以上になると23.3%と低くなっています。

グラフ 2-8-1② かかりつけ歯科医の有無（全体）



図表 2-8-1② かかりつけ歯科医の有無（性別・年齢階級別）

上段:人 下段:%	全体	性別		年齢階級別					
		男性	女性	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90歳以上
全体	2,205 100.0	1,013 100.0	1,082 100.0	440 100.0	689 100.0	474 100.0	335 100.0	134 100.0	30 100.0
町内にいる	847 38.4	395 39.0	417 38.5	160 36.4	270 39.2	192 40.5	131 39.1	51 38.1	7 23.3
町外にいる	727 33.0	307 30.3	382 35.3	155 35.2	239 34.7	148 31.2	117 34.9	27 20.1	6 20.0
いない	322 14.6	176 17.4	132 12.2	83 18.9	100 14.5	61 12.9	39 11.6	18 13.4	6 20.0
無回答	309 14.0	135 13.3	151 14.0	42 9.5	80 11.6	73 15.4	48 14.3	38 28.4	11 36.7

図表 2-8-1② かかりつけ歯科医の有無（地区別）

上段:人 下段:%	全体	殿ヶ谷	石畑	武蔵	箱根ヶ崎	長岡 下師岡	長岡 長谷部	長岡	二本木
全体	2,205 100.0	158 100.0	187 100.0	34 100.0	450 100.0	12 100.0	60 100.0	191 100.0	149 100.0
町内にいる	847 38.4	77 48.7	93 49.7	16 47.1	248 55.1	2 16.7	17 28.3	40 20.9	52 34.9
町外にいる	727 33.0	42 26.6	34 18.2	10 29.4	100 22.2	5 41.7	26 43.3	94 49.2	64 43.0
いない	322 14.6	18 11.4	26 13.9	6 17.6	49 10.9	1 8.3	10 16.7	37 19.4	22 14.8
無回答	309 14.0	21 13.3	34 18.2	2 5.9	53 11.8	4 33.3	7 11.7	20 10.5	11 7.4

上段:人 下段:%	駒形富士山	高根	富士山 栗原新田	箱根ヶ崎 東松原	箱根ヶ崎 西松原	南平	むさし野
全体	112 100.0	125 100.0	24 100.0	52 100.0	165 100.0	106 100.0	293 100.0
町内にいる	40 35.7	52 41.6	4 16.7	25 48.1	39 23.6	36.8 36.8	75 25.6
町外にいる	38 33.9	33 26.4	12 50.0	13 25.0	76 46.1	37 34.9	110 37.5
いない	17 15.2	21 16.8	4 16.7	10 19.2	25 15.2	17 16.0	48 16.4
無回答	17 15.2	19 15.2	4 16.7	4 7.7	25 15.2	13 12.3	60 20.5

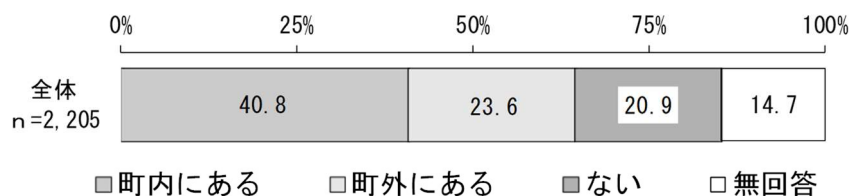
③ かかりつけ薬局

全体では、「町内にある」が40.8%、「町外にある」が23.6%と合わせて、かかりつけ薬局が『ある』は64.4%となっています。

性別にみると、「町内にある」は女性が7.6ポイント高くなっています。

年齢階級別にみると、「町内にある」は70歳以上で4割を超えています。

グラフ 2-8-1③ かかりつけ薬局の有無（全体）



図表 2-8-1③ かかりつけ薬局の有無（性別・年齢階級別）

上段:人 下段:%	全体	性別		年齢階級別					
		男性	女性	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90歳以上
全体	2,205 100.0	1,013 100.0	1,082 100.0	440 100.0	689 100.0	474 100.0	335 100.0	134 100.0	30 100.0
町内にある	899 40.8	380 37.5	488 45.1	150 34.1	287 41.7	205 43.2	156 46.6	58 43.3	12 40.0
町外にある	520 23.6	246 24.3	247 22.8	104 23.6	169 24.5	111 23.4	78 23.3	22 16.4	7 23.3
ない	461 20.9	244 24.1	191 17.7	143 32.5	145 21.0	90 19.0	42 12.5	15 11.2	2 6.7
無回答	325 14.7	143 14.1	156 14.4	43 9.8	88 12.8	68 14.3	59 17.6	39 29.1	9 30.0

図表 2-8-1③ かかりつけ薬局の有無（地区別）

上段:人 下段:%	全体	殿ヶ谷	石畑	武蔵	箱根ヶ崎	長岡 下師岡	長岡 長谷部	長岡	二本木
全体	2,205 100.0	158 100.0	187 100.0	34 100.0	450 100.0	12 100.0	60 100.0	191 100.0	149 100.0
町内にある	899 40.8	62 39.2	64 34.2	13 38.2	226 50.2	5 41.7	29 48.3	93 48.7	63 42.3
町外にある	520 23.6	35 22.2	50 26.7	9 26.5	83 18.4	4 33.3	10 16.7	41 21.5	30 20.1
ない	461 20.9	39 24.7	39 20.9	8 23.5	83 18.4	0 0.0	11 18.3	40 20.9	36 24.2
無回答	325 14.7	22 13.9	34 18.2	4 11.8	58 12.9	3 25.0	10 16.7	17 8.9	20 13.4

上段:人 下段:%	駒形富士山	高根	富士山 栗原新田	箱根ヶ崎 東松原	箱根ヶ崎 西松原	南平	むさし野
全体	112 100.0	125 100.0	24 100.0	52 100.0	165 100.0	106 100.0	293 100.0
町内にある	50 44.6	54 43.2	12 50.0	28 53.8	65 39.4	34 32.1	74 25.3
町外にある	16 14.3	26 20.8	6 25.0	10 19.2	38 23.0	38 35.8	103 35.2
ない	29 25.9	27 21.6	3 12.5	10 19.2	35 21.2	19 17.9	60 20.5
無回答	17 15.2	18 14.4	3 12.5	4 7.7	27 16.4	15 14.2	56 19.1

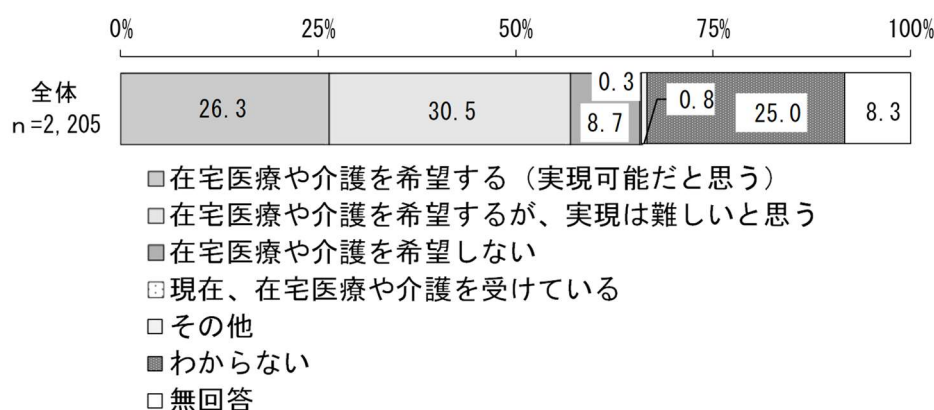
8-問2 あなたが病気になったり介護が必要になった場合、自宅での在宅医療や介護を希望しますか、また、それは実現可能だと思いますか（○は1つ）

全体では、「在宅医療や介護を希望する（実現可能だと思う）」が26.3%、「在宅医療や介護を希望するが、実現は難しいと思う」は30.5%と合わせて、自宅での在宅医療や介護を『希望する』が56.8%となっています。

性別にみると、「在宅医療や介護を希望する（実現可能だと思う）」は男性が13.5ポイント高くなっています。

年齢階級別にみると、「在宅医療や介護を希望するが、実現は難しいと思う」はすべての年齢で2割以上となっています。

グラフ 2-8-2 在宅医療や介護の希望の有無（全体）



図表 2-8-2 在宅医療や介護の希望の有無（性別・年齢階級別）

上段:人 下段:%	全体	性別		年齢階級別					
		男性	女性	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90歳以上
全体	2,205 100.0	1,013 100.0	1,082 100.0	440 100.0	689 100.0	474 100.0	335 100.0	134 100.0	30 100.0
在宅医療や介護を希望する (実現可能だと思う)	581 26.3	337 33.3	214 19.8	111 25.2	191 27.7	134 28.3	85 25.4	28 20.9	5 16.7
在宅医療や介護を希望するが、実現は難しいと思う	673 30.5	272 26.9	372 34.4	138 31.4	178 25.8	154 32.5	113 33.7	49 36.6	9 30.0
在宅医療や介護を希望しない	191 8.7	68 6.7	117 10.8	46 10.5	64 9.3	40 8.4	16 4.8	15 11.2	5 16.7
現在、在宅医療や介護を受けている	7 0.3	2 0.2	3 0.3	0 0.0	1 0.1	3 0.6	1 0.3	0 0.0	1 3.3
その他	18 0.8	8 0.8	9 0.8	5 1.1	4 0.6	3 0.6	5 1.5	0 0.0	0 0.0
わからない	552 25.0	255 25.2	271 25.0	111 25.2	194 28.2	113 23.8	80 23.9	25 18.7	6 20.0
無回答	183 8.3	71 7.0	96 8.9	29 6.6	57 8.3	27 5.7	35 10.4	17 12.7	4 13.3

図表 2-8-2 在宅医療や介護の希望の有無（地区別）

上段:人 下段:%	全体	殿ヶ谷	石畑	武蔵	箱根ヶ崎	長岡 下師岡	長岡 長谷部	長岡	二本木
全体	2,205 100.0	158 100.0	187 100.0	34 100.0	450 100.0	12 100.0	60 100.0	191 100.0	149 100.0
在宅医療や介護を 希望する (実現可能だと思う)	581 26.3	46 29.1	47 25.1	7 20.6	125 27.8	6 50.0	15 25.0	52 27.2	41 27.5
在宅医療や介護を 希望するが、実現は 難しいと思う	673 30.5	45 28.5	58 31.0	14 41.2	153 34.0	2 16.7	19 31.7	57 29.8	54 36.2
在宅医療や介護を希望 しない	191 8.7	12 7.6	19 10.2	3 8.8	50 11.1	0 0.0	0 0.0	16 8.4	10 6.7
現在、在宅医療や介護 を受けている	7 0.3	0 0.0	2 1.1	0 0.0	1 0.2	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
その他	18 0.8	2 1.3	1 0.5	2 5.9	3 0.7	0 0.0	0 0.0	2 1.0	0 0.0
わからない	552 25.0	42 26.6	41 21.9	7 20.6	84 18.7	1 8.3	16 26.7	50 26.2	38 25.5
無回答	183 8.3	11 7.0	19 10.2	1 2.9	34 7.6	3 25.0	10 16.7	14 7.3	6 4.0

上段:人 下段:%	駒形富士山	高根	富士山 栗原新田	箱根ヶ崎 東松原	箱根ヶ崎 西松原	南平	むさし野
全体	112 100.0	125 100.0	24 100.0	52 100.0	165 100.0	106 100.0	293 100.0
在宅医療や介護を 希望する (実現可能だと思う)	22 19.6	47 37.6	8 33.3	13 25.0	41 24.8	22 20.8	62 21.2
在宅医療や介護を 希望するが、実現は 難しいと思う	39 34.8	34 27.2	7 29.2	18 34.6	33 20.0	33 31.1	87 29.7
在宅医療や介護を希望 しない	11 9.8	8 6.4	3 12.5	6 11.5	14 8.5	10 9.4	25 8.5
現在、在宅医療や介護 を受けている	1 0.9	1 0.8	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 0.3
その他	2 1.8	1 0.8	0 0.0	0 0.0	3 1.8	0 0.0	1 0.3
わからない	29 25.9	27 21.6	6 25.0	13 25.0	57 34.5	30 28.3	90 30.7
無回答	8 7.1	7 5.6	0 0.0	2 3.8	17 10.3	11 10.4	27 9.2

8-問2（1）【問2で「2. 在宅医療や介護を希望するが、実現は難しいと思う」
「3. 在宅医療や介護を希望しない」の方のみ】

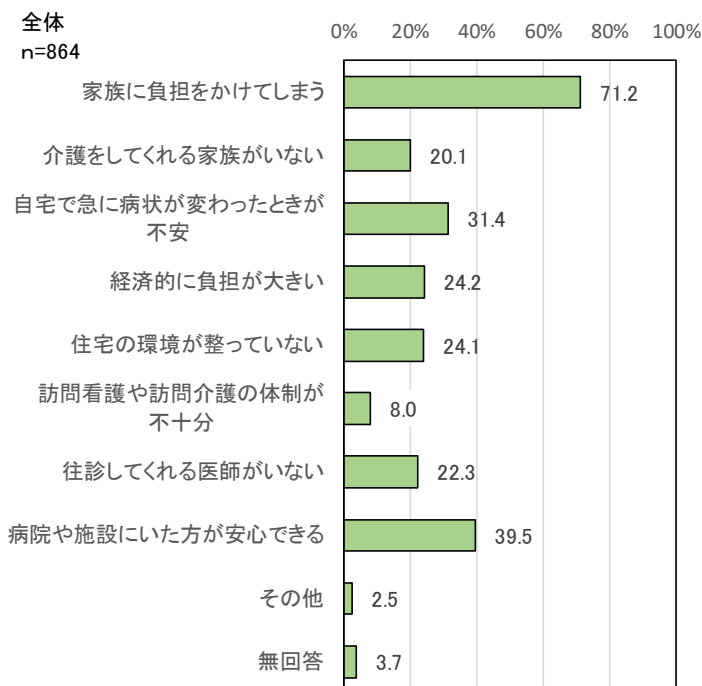
在宅医療を希望しない、または実現が難しいと思う理由は何ですか（○はいくつでも）

全体では、「家族に負担をかけてしまう」が71.2%と最も高く、次いで「病院や施設にいた方が安心できる」が39.5%、「自宅で急に病状が変わったときが不安」が31.4%となっています。

性別にみると、「介護をしてくれる家族がいない」は10.0ポイント、「家族に負担をかけてしまう」は2.1ポイント、女性が高くなっています。

年齢階級別にみると、「家族に負担をかけてしまう」は80歳代を除いて7割を超えています。

グラフ 2-8-2（1） 希望しない、難しいと思う理由（全体）



図表 2-8-2（1） 希望しない、難しいと思う理由（性別・年齢階級別）

上段:人 下段:%	全体	性別		年齢階級別					
		男性	女性	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90歳以上
全体	864 100.0	340 100.0	489 100.0	184 100.0	242 100.0	194 100.0	129 100.0	64 100.0	14 100.0
家族に負担を かけてしまう	615 71.2	239 70.3	354 72.4	140 76.1	192 79.3	138 71.1	71 55.0	41 64.1	10 71.4
介護をしてくれる 家族がいない	174 20.1	48 14.1	118 24.1	28 15.2	42 17.4	39 20.1	34 26.4	18 28.1	3 21.4
自宅で急に病状が変 わったときが不安	271 31.4	105 30.9	154 31.5	60 32.6	66 27.3	66 34.0	35 27.1	21 32.8	10 71.4
経済的に負担が 大きい	209 24.2	89 26.2	110 22.5	51 27.7	54 22.3	47 24.2	32 24.8	11 17.2	2 14.3
住宅の環境が整って いない	208 24.1	82 24.1	116 23.7	44 23.9	68 28.1	42 21.6	28 21.7	13 20.3	4 28.6
訪問看護や訪問介護の 体制が不十分	69 8.0	32 9.4	32 6.5	23 12.5	18 7.4	15 7.7	8 6.2	1 1.6	2 14.3
往診してくれる医師が いない	193 22.3	83 24.4	98 20.0	34 18.5	48 19.8	51 26.3	33 25.6	11 17.2	6 42.9
病院や施設にいた方が 安心できる	341 39.5	134 39.4	193 39.5	58 31.5	103 42.6	83 42.8	38 29.5	35 54.7	10 71.4
その他	22 2.5	2 0.6	18 3.7	4 2.2	8 3.3	6 3.1	0 0.0	2 3.1	0 0.0
無回答	32 3.7	14 4.1	16 3.3	3 1.6	5 2.1	6 3.1	13 10.1	3 4.7	1 7.1

図表 2-8-2 (1) 希望しない、難しいと思う理由（地区別）

上段:人 下段:%	全体	殿ヶ谷	石畑	武蔵	箱根ヶ崎	長岡 下師岡	長岡 長谷部	長岡	二本木
全体	864 100.0	57 100.0	77 100.0	17 100.0	203 100.0	2 100.0	19 100.0	73 100.0	64 100.0
家族に負担を かけてしまう	615 71.2	43 75.4	56 72.7	15 88.2	148 72.9	0 0.0	16 84.2	51 69.9	44 68.8
介護をしてくれる 家族がいない	174 20.1	11 19.3	14 18.2	3 17.6	42 20.7	1 50.0	3 15.8	13 17.8	10 15.6
自宅で急に病状が変 わったときが不安	271 31.4	23 40.4	21 27.3	9 52.9	59 29.1	1 50.0	9 47.4	21 28.8	15 23.4
経済的に負担が 大きい	209 24.2	15 26.3	10 13.0	9 52.9	45 22.2	1 50.0	3 15.8	18 24.7	18 28.1
住宅の環境が整って いない	208 24.1	18 31.6	11 14.3	8 47.1	47 23.2	1 50.0	1 5.3	19 26.0	20 31.3
訪問看護や訪問介護の 体制が不十分	69 8.0	4 7.0	7 9.1	1 5.9	16 7.9	0 0.0	2 10.5	9 12.3	5 7.8
往診してくれる医師が いない	193 22.3	9 15.8	19 24.7	5 29.4	38 18.7	1 50.0	5 26.3	13 17.8	9 14.1
病院や施設にいた方が 安心できる	341 39.5	15 26.3	30 39.0	8 47.1	90 44.3	0 0.0	5 26.3	18 24.7	23 35.9
その他	22 2.5	4 7.0	1 1.3	0 0.0	5 2.5	0 0.0	0 0.0	2 2.7	3 4.7
無回答	32 3.7	2 3.5	5 6.5	0 0.0	3 1.5	0 0.0	0 0.0	3 4.1	3 4.7

上段:人 下段:%	駒形富士山	高根	富士山 栗原新田	箱根ヶ崎 東松原	箱根ヶ崎 西松原	南平	むさし野
全体	50 100.0	42 100.0	10 100.0	24 100.0	47 100.0	43 100.0	112 100.0
家族に負担を かけてしまう	39 78.0	26 61.9	8 80.0	18 75.0	34 72.3	34 79.1	69 61.6
介護をしてくれる 家族がいない	5 10.0	4 9.5	2 20.0	7 29.2	11 23.4	6 14.0	35 31.3
自宅で急に病状が変 わったときが不安	19 38.0	9 21.4	4 40.0	11 45.8	11 23.4	16 37.2	34 30.4
経済的に負担が 大きい	11 22.0	12 28.6	3 30.0	6 25.0	11 23.4	9 20.9	31 27.7
住宅の環境が整って いない	5 10.0	13 31.0	3 30.0	8 33.3	9 19.1	8 18.6	30 26.8
訪問看護や訪問介護の 体制が不十分	3 6.0	4 9.5	1 10.0	2 8.3	3 6.4	3 7.0	8 7.1
往診してくれる医師が いない	14 28.0	15 35.7	3 30.0	7 29.2	8 17.0	8 18.6	30 26.8
病院や施設にいた方が 安心できる	17 34.0	25 59.5	4 40.0	10 41.7	20 42.6	16 37.2	50 44.6
その他	1 2.0	0 0.0	0 0.0	1 4.2	0 0.0	1 2.3	2 1.8
無回答	2 4.0	1 2.4	0 0.0	2 8.3	2 4.3	2 4.7	6 5.4

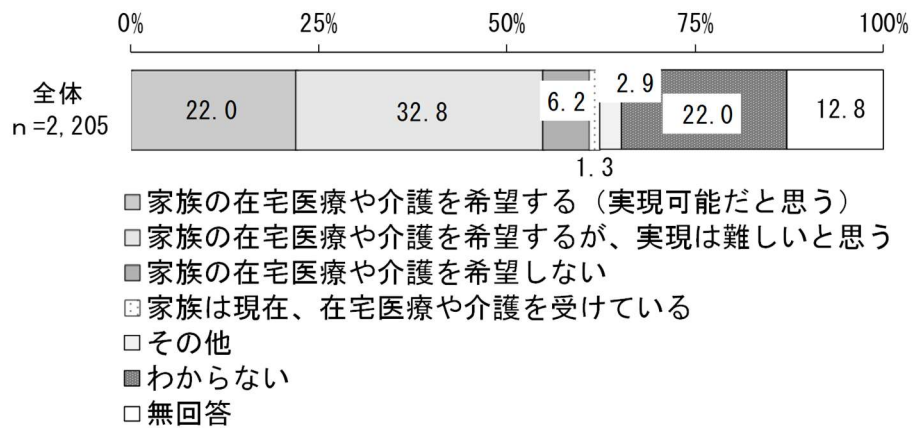
8-問3 あなたの家族が病気になったり介護が必要になった場合、自宅での在宅医療や介護を希望しますか、また、それは実現可能だと思いますか（○は1つ）

全体では、「家族の在宅医療や介護を希望する（実現可能だと思う）」が22.0%、「家族の在宅医療や介護を希望するが、実現は難しいと思う」は32.8%と合わせて、家族の在宅医療や介護を『希望する』が54.8%となっています。

性別にみると、家族の在宅医療や介護を『希望する』は男性が9.8ポイント高くなっています。

年齢階級別にみると、家族の在宅医療や介護を『希望する』はすべての年齢で5割を超えています。

グラフ 2-8-3 家族が病気等になった場合の在宅医療や介護の希望の有無（全体）



図表 2-8-3 家族が病気等になった場合の在宅医療や介護の希望の有無（性別・年齢階級別）

上段:人 下段:%	全体	性別		年齢階級別					
		男性	女性	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90歳以上
全体	2,205 100.0	1,013 100.0	1,082 100.0	440 100.0	689 100.0	474 100.0	335 100.0	134 100.0	30 100.0
家族の在宅医療や介護を希望する（実現可能だと思う）	485 22.0	266 26.3	195 18.0	105 23.9	170 24.7	99 20.9	68 20.3	19 14.2	4 13.3
家族の在宅医療や介護を希望するが、実現は難しいと思う	723 32.8	339 33.5	346 32.0	137 31.1	209 30.3	164 34.6	111 33.1	53 39.6	11 36.7
家族の在宅医療や介護を希望しない	137 6.2	52 5.1	81 7.5	24 5.5	45 6.5	39 8.2	15 4.5	9 6.7	2 6.7
家族は現在、在宅医療や介護を受けている	28 1.3	17 1.7	11 1.0	6 1.4	13 1.9	2 0.4	4 1.2	1 0.7	2 6.7
その他	64 2.9	21 2.1	40 3.7	9 2.0	18 2.6	17 3.6	10 3.0	6 4.5	0 0.0
わからない	485 22.0	202 19.9	259 23.9	108 24.5	153 22.2	92 19.4	76 22.7	32 23.9	4 13.3
無回答	283 12.8	116 11.5	150 13.9	51 11.6	81 11.8	61 12.9	51 15.2	14 10.4	7 23.3

図表 2-8-3 家族が病気等になった場合の在宅医療や介護の希望の有無（地区別）

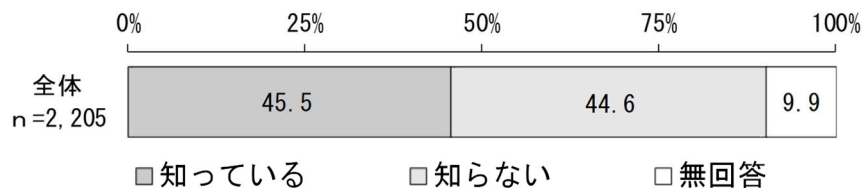
上段:人 下段:%	全体	殿ヶ谷	石畑	武蔵	箱根ヶ崎	長岡 下師岡	長岡 長谷部	長岡	二本木
全体	2,205 100.0	158 100.0	187 100.0	34 100.0	450 100.0	12 100.0	60 100.0	191 100.0	149 100.0
家族の在宅医療や介護を 希望する (実現可能だと思う)	485 22.0	28 17.7	41 21.9	7 20.6	97 21.6	8 66.7	11 18.3	35 18.3	40 26.8
家族の在宅医療や介護を 希望するが、実現は難し いと思う	723 32.8	45 28.5	58 31.0	14 41.2	158 35.1	3 25.0	23 38.3	59 30.9	49 32.9
家族の在宅医療や介護を 希望しない	137 6.2	10 6.3	20 10.7	2 5.9	32 7.1	0 0.0	1 1.7	15 7.9	8 5.4
家族は現在、在宅医療や 介護を受けている	28 1.3	2 1.3	2 1.1	0 0.0	9 2.0	0 0.0	3 5.0	2 1.0	1 0.7
その他	64 2.9	7 4.4	6 3.2	2 5.9	17 3.8	0 0.0	1 1.7	6 3.1	2 1.3
わからない	485 22.0	45 28.5	39 20.9	8 23.5	81 18.0	0 0.0	14 23.3	45 23.6	27 18.1
無回答	283 12.8	21 13.3	21 11.2	1 2.9	56 12.4	1 8.3	7 11.7	29 15.2	22 14.8

上段:人 下段:%	駒形富士山	高根	富士山 栗原新田	箱根ヶ崎 東松原	箱根ヶ崎 西松原	南平	むさし野
全体	112 100.0	125 100.0	24 100.0	52 100.0	165 100.0	106 100.0	293 100.0
家族の在宅医療や介護を 希望する (実現可能だと思う)	28 25.0	37 29.6	13 54.2	11 21.2	38 23.0	25 23.6	47 16.0
家族の在宅医療や介護を 希望するが、実現は難し いと思う	37 33.0	38 30.4	7 29.2	21 40.4	43 26.1	30 28.3	107 36.5
家族の在宅医療や介護を 希望しない	5 4.5	4 3.2	3 12.5	3 5.8	9 5.5	5 4.7	17 5.8
家族は現在、在宅医療や 介護を受けている	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	3 1.8	0 0.0	6 2.0
その他	0 0.0	5 4.0	0 0.0	1 1.9	3 1.8	2 1.9	9 3.1
わからない	29 25.9	27 21.6	0 0.0	12 23.1	45 27.3	27 25.5	68 23.2
無回答	13 11.6	14 11.2	1 4.2	4 7.7	24 14.5	17 16.0	39 13.3

8-問4 高齢者の方の介護予防の助言や権利擁護、地域でのネットワーク構築など総合的な相談窓口として活動している「高齢者支援センター（地域包括支援センター）」をご存知ですか（○は1つ）

全体では、「知っている」が45.5%となっています。
性別にみると、「知っている」は女性が10.9ポイント高くなっています。
年齢階級別にみると、「知っている」は80歳代までは5割に届いていませんが、90歳以上では6割となっています。

グラフ 2-8-4 高齢者支援センター（地域包括支援センター）の認知度（全体）



図表 2-8-4 高齢者支援センター（地域包括支援センター）の認知度（性別・年齢階級別）

上段:人 下段:%	全体	性別		年齢階級別					
		男性	女性	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90歳以上
全体	2,205 100.0	1,013 100.0	1,082 100.0	440 100.0	689 100.0	474 100.0	335 100.0	134 100.0	30 100.0
知っている	1,004 45.5	411 40.6	557 51.5	178 40.5	315 45.7	232 48.9	161 48.1	64 47.8	18 60.0
知らない	983 44.6	511 50.4	412 38.1	228 51.8	303 44.0	199 42.0	134 40.0	58 43.3	8 26.7
無回答	218 9.9	91 9.0	113 10.4	34 7.7	71 10.3	43 9.1	40 11.9	12 9.0	4 13.3

図表 2-8-4 高齢者支援センター（地域包括支援センター）の認知度（地区別）

上段:人 下段:%	全体	殿ヶ谷	石畑	武蔵	箱根ヶ崎	長岡 下師岡	長岡 長谷部	長岡	二本木
全体	2,205 100.0	158 100.0	187 100.0	34 100.0	450 100.0	12 100.0	60 100.0	191 100.0	149 100.0
知っている	1,004 45.5	71 44.9	95 50.8	17 50.0	223 49.6	8 66.7	28 46.7	87 45.5	70 47.0
知らない	983 44.6	73 46.2	75 40.1	16 47.1	190 42.2	2 16.7	25 41.7	79 41.4	60 40.3
無回答	218 9.9	14 8.9	17 9.1	1 2.9	37 8.2	2 16.7	7 11.7	25 13.1	19 12.8

上段:人 下段:%	駒形富士山	高根	富士山 栗原新田	箱根ヶ崎 東松原	箱根ヶ崎 西松原	南平	むさし野
全体	112 100.0	125 100.0	24 100.0	52 100.0	165 100.0	106 100.0	293 100.0
知っている	55 49.1	50 40.0	12 50.0	26 50.0	67 40.6	38 35.8	131 44.7
知らない	50 44.6	61 48.8	11 45.8	23 44.2	79 47.9	52 49.1	137 46.8
無回答	7 6.3	14 11.2	1 4.2	3 5.8	19 11.5	16 15.1	25 8.5

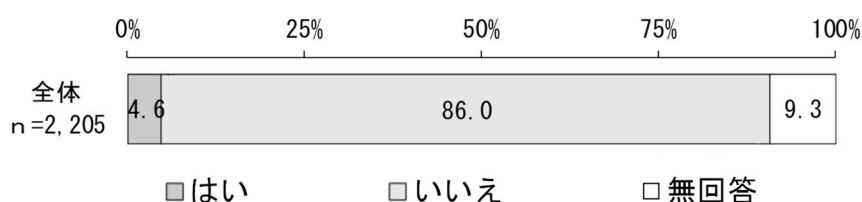
8-問5 認知症の症状がある又は家族に認知症の症状がある人がいますか（○は1つ）

全体では、「いいえ」が86.0%と、自分又は家族に認知症の症状はない人が8割以上となっています。

性別にみると、「はい」は男性が1.5ポイント高くなっています。

年齢階級別にみると、自分又は家族に認知症の症状がある人は80～84歳と90歳以上で高くなっています。

グラフ 2-8-5 自分又は家族の認知症の症状の有無（全体）



図表 2-8-5 自分又は家族の認知症の症状の有無（性別・年齢階級別）

上段:人 下段:%	全体	性別		年齢階級別					
		男性	女性	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90歳以上
全体	2,205 100.0	1,013 100.0	1,082 100.0	440 100.0	689 100.0	474 100.0	335 100.0	134 100.0	30 100.0
はい	102 4.6	53 5.2	40 3.7	17 3.9	24 3.5	17 3.6	24 7.2	8 6.0	4 13.3
いいえ	1,897 86.0	868 85.7	944 87.2	386 87.7	603 87.5	415 87.6	278 83.0	112 83.6	22 73.3
無回答	206 9.3	92 9.1	98 9.1	37 8.4	62 9.0	42 8.9	33 9.9	14 10.4	4 13.3

図表 2-8-5 自分又は家族の認知症の症状の有無（地区別）

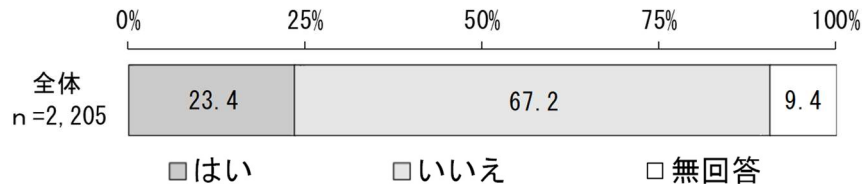
上段:人 下段:%	全体	殿ヶ谷	石畑	武蔵	箱根ヶ崎	長岡 下師岡	長岡 長谷部	長岡	二本木
全体	2,205 100.0	158 100.0	187 100.0	34 100.0	450 100.0	12 100.0	60 100.0	191 100.0	149 100.0
はい	102 4.6	7 4.4	8 4.3	1 2.9	22 4.9	0 0.0	2 3.3	9 4.7	4 2.7
いいえ	1,897 86.0	137 86.7	164 87.7	32 94.1	396 88.0	11 91.7	50 83.3	163 85.3	124 83.2
無回答	206 9.3	14 8.9	15 8.0	1 2.9	32 7.1	1 8.3	8 13.3	19 9.9	21 14.1

上段:人 下段:%	駒形富士山	高根	富士山 栗原新田	箱根ヶ崎 東松原	箱根ヶ崎 西松原	南平	むさし野
全体	112 100.0	125 100.0	24 100.0	52 100.0	165 100.0	106 100.0	293 100.0
はい	5 4.5	6 4.8	3 12.5	4 7.7	7 4.2	4 3.8	14 4.8
いいえ	95 84.8	106 84.8	19 79.2	45 86.5	141 85.5	89 84.0	255 87.0
無回答	12 10.7	13 10.4	2 8.3	3 5.8	17 10.3	13 12.3	24 8.2

8-問6 認知症に関する相談窓口を知っていますか（○は1つ）

全体では、「はい」が23.4%と、相談窓口を知っている人は約2割となっています。
性別にみると、相談窓口を知っている人は女性が7.0ポイント高くなっています。
年齢階級別にみると、相談窓口を知っている人はすべての年齢で2割以上で、80～84歳では26.0%と最も高くなっています。

グラフ 2-8-6 認知症に関する相談窓口の認知度（全体）



図表 2-8-6 認知症に関する相談窓口の認知度（性別・年齢階級別）

上段:人 下段:%	全体	性別		年齢階級別					
		男性	女性	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90歳以上
全体	2,205 100.0	1,013 100.0	1,082 100.0	440 100.0	689 100.0	474 100.0	335 100.0	134 100.0	30 100.0
はい	515 23.4	202 19.9	291 26.9	90 20.5	155 22.5	123 25.9	87 26.0	32 23.9	6 20.0
いいえ	1,482 67.2	722 71.3	685 63.3	312 70.9	469 68.1	308 65.0	215 64.2	92 68.7	18 60.0
無回答	208 9.4	89 8.8	106 9.8	38 8.6	65 9.4	43 9.1	33 9.9	10 7.5	6 20.0

図表 2-8-6 認知症に関する相談窓口の認知度（地区別）

上段:人 下段:%	全体	殿ヶ谷	石畑	武蔵	箱根ヶ崎	長岡 下師岡	長岡 長谷部	長岡	二本木
全体	2,205 100.0	158 100.0	187 100.0	34 100.0	450 100.0	12 100.0	60 100.0	191 100.0	149 100.0
はい	515 23.4	38 24.1	46 24.6	12 35.3	116 25.8	2 16.7	17 28.3	46 24.1	42 28.2
いいえ	1,482 67.2	105 66.5	126 67.4	21 61.8	301 66.9	9 75.0	38 63.3	124 64.9	84 56.4
無回答	208 9.4	15 9.5	15 8.0	1 2.9	33 7.3	1 8.3	5 8.3	21 11.0	23 15.4

上段:人 下段:%	駒形富士山	高根	富士山 栗原新田	箱根ヶ崎 東松原	箱根ヶ崎 西松原	南平	むさし野
全体	112 100.0	125 100.0	24 100.0	52 100.0	165 100.0	106 100.0	293 100.0
はい	28 25.0	28 22.4	7 29.2	12 23.1	34 20.6	14 13.2	56 19.1
いいえ	73 65.2	85 68.0	15 62.5	37 71.2	111 67.3	79 74.5	214 73.0
無回答	11 9.8	12 9.6	2 8.3	3 5.8	20 12.1	13 12.3	23 7.8

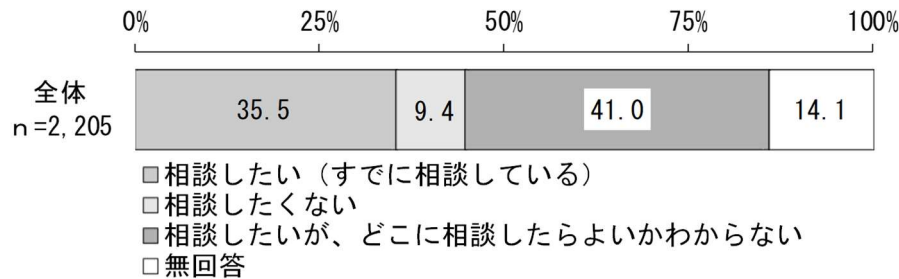
8-問7 もしあなたが認知症になった（かもしれない）ときに、家族以外でどこに相談したいと思いますか（〇は1つ）

全体では、「相談したいが、どこに相談したらいいかわからない」が41.0%、「相談したい（すでに相談している）」が35.5%となっています。

性別にみると、「相談したい（すでに相談している）」は女性が2.6ポイント高くなっています。

年齢階級別にみると、「相談したいが、どこに相談したらいいかわからない」は65～69歳、70～74歳、80～84歳で4割を超えています。

グラフ 2-8-7 認知症になった際の家族以外への相談意向（全体）



図表 2-8-7 認知症になった際の家族以外への相談意向（性別・年齢階級別）

上段:人 下段:%	全体	性別		年齢階級別					
		男性	女性	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90歳以上
全体	2, 205 100.0	1, 013 100.0	1, 082 100.0	440 100.0	689 100.0	474 100.0	335 100.0	134 100.0	30 100.0
相談したい (すでに相談している)	782 35.5	348 34.4	400 37.0	157 35.7	247 35.8	179 37.8	102 30.4	51 38.1	10 33.3
相談したくない	207 9.4	101 10.0	102 9.4	38 8.6	59 8.6	45 9.5	38 11.3	17 12.7	5 16.7
相談したいが、 どこに相談したらいいか わからない	905 41.0	434 42.8	418 38.6	197 44.8	283 41.1	186 39.2	137 40.9	48 35.8	9 30.0
無回答	311 14.1	130 12.8	162 15.0	48 10.9	100 14.5	64 13.5	58 17.3	18 13.4	6 20.0

図表 2-8-7 認知症になった際の家族以外への相談意向（地区別）

上段:人 下段:%	全体	殿ヶ谷	石畑	武蔵	箱根ヶ崎	長岡 下師岡	長岡 長谷部	長岡	二本木
全体	2, 205 100.0	158 100.0	187 100.0	34 100.0	450 100.0	12 100.0	60 100.0	191 100.0	149 100.0
相談したい (すでに相談している)	782 35.5	60 38.0	82 43.9	13 38.2	161 35.8	6 50.0	16 26.7	63 33.0	51 34.2
相談したくない	207 9.4	16 10.1	16 8.6	2 5.9	47 10.4	1 8.3	4 6.7	18 9.4	12 8.1
相談したいが、 どこに相談したらいいか わからない	905 41.0	63 39.9	65 34.8	18 52.9	190 42.2	4 33.3	23 38.3	87 45.5	60 40.3
無回答	311 14.1	19 12.0	24 12.8	1 2.9	52 11.6	1 8.3	17 28.3	23 12.0	26 17.4

上段:人 下段:%	駒形富士山	高根	富士山 栗原新田	箱根ヶ崎 東松原	箱根ヶ崎 西松原	南平	むさし野
全体	112 100.0	125 100.0	24 100.0	52 100.0	165 100.0	106 100.0	293 100.0
相談したい (すでに相談している)	41 36.6	38 30.4	10 41.7	21 40.4	63 38.2	37 34.9	89 30.4
相談したくない	14 12.5	10 8.0	5 20.8	5 9.6	13 7.9	13 12.3	28 9.6
相談したいが、 どこに相談したらいいか わからない	42 37.5	50 40.0	6 25.0	21 40.4	62 37.6	38 35.8	136 46.4
無回答	15 13.4	27 21.6	3 12.5	5 9.6	27 16.4	18 17.0	40 13.7

8-問7（1）【問7で「2. 相談したくない」の方のみ】

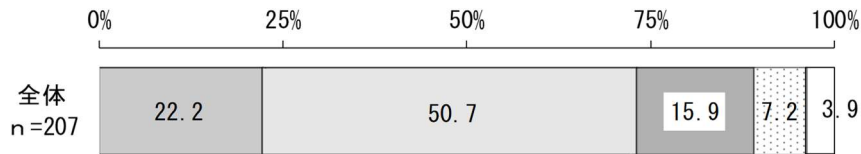
相談したくない理由を教えてください（○は1つ）

全体では、「相談しても治らないと思う」が50.7%となっています。

性別にみると、「認知症の相談をしているのを知られたくない」は女性が7.7ポイント高く、また「認知症であると診断されるのがこわい」は女性が2.8ポイント高くなっています。

年齢階級別にみると、「認知症の相談をしているのを知られたくない」は、70歳代まで2割を超えています。

グラフ 2-8-7（1） 相談したくない理由（全体）



- 認知症の相談をしているのを知られたくない
- 相談しても治らないと思う
- 認知症であると診断されるのがこわい
- その他
- 無回答

図表 2-8-7（1） 相談したくない理由（性別・年齢階級別）

上段:人 下段:%	全体	性別		年齢階級別					
		男性	女性	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90歳以上
全体	207 100.0	101 100.0	102 100.0	38 100.0	59 100.0	45 100.0	38 100.0	17 100.0	5 100.0
認知症の相談をしている のを知られたくない	46 22.2	19 18.8	27 26.5	10 26.3	15 25.4	10 22.2	6 15.8	2 11.8	2 40.0
相談しても 治らないと思う	105 50.7	59 58.4	46 45.1	20 52.6	29 49.2	22 48.9	21 55.3	12 70.6	1 20.0
認知症であると 診断されるのがこわい	33 15.9	13 12.9	16 15.7	5 13.2	6 10.2	9 20.0	6 15.8	3 17.6	0 0.0
その他	15 7.2	6 5.9	9 8.8	2 5.3	5 8.5	3 6.7	4 10.5	0 0.0	1 20.0
無回答	8 3.9	4 4.0	4 3.9	1 2.6	4 6.8	1 2.2	1 2.6	0 0.0	1 20.0

図表 2-8-7（1） 相談したくない理由（地区別）

上段:人 下段:%	全体	殿ヶ谷	石畑	武蔵	箱根ヶ崎	長岡 下師岡	長岡 長谷部	長岡	二本木
全体	207 100.0	16 100.0	16 100.0	2 100.0	47 100.0	1 100.0	4 100.0	18 100.0	12 100.0
認知症の相談をしている のを知られたくない	46 22.2	3 18.8	2 12.5	1 50.0	9 19.1	1 100.0	2 50.0	2 11.1	6 50.0
相談しても 治らないと思う	105 50.7	8 50.0	8 50.0	1 50.0	26 55.3	0 0.0	2 50.0	10 55.6	3 25.0
認知症であると 診断されるのがこわい	33 15.9	2 12.5	4 25.0	0 0.0	6 12.8	0 0.0	0 0.0	5 27.8	1 8.3
その他	15 7.2	3 18.8	2 12.5	0 0.0	3 6.4	0 0.0	0 0.0	1 5.6	2 16.7
無回答	8 3.9	0 0.0	0 0.0	0 0.0	3 6.4	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

上段:人 下段:%	駒形富士山	高根	富士山 栗原新田	箱根ヶ崎 東松原	箱根ヶ崎 西松原	南平	むさし野
全体	14 100.0	10 100.0	5 100.0	5 100.0	13 100.0	13 100.0	28 100.0
認知症の相談をしている のを知られたくない	4 28.6	2 20.0	1 20.0	0 0.0	3 23.1	2 15.4	8 28.6
相談しても 治らないと思う	6 42.9	4 40.0	3 60.0	4 80.0	8 61.5	9 69.2	13 46.4
認知症であると 診断されるのがこわい	2 14.3	0 0.0	1 20.0	1 20.0	1 7.7	2 15.4	5 17.9
その他	1 7.1	1 10.0	0 0.0	0 0.0	1 7.7	0 0.0	1 3.6
無回答	1 7.1	3 30.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 3.6

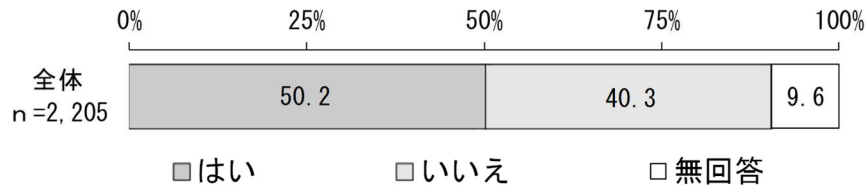
8-問8 認知症などにより判断能力が十分でない人の権利を守る「成年後見制度」を知っていますか（○は1つ）

全体では、「はい」が50.2%、「いいえ」が40.3%と、認知度が上回っています。

性別にみると、知っている人は女性が2.2ポイント高く、一方、知らない人は男性が3.1ポイント高くなっています。

年齢階級別にみると、知っている人の割合は70～74歳をピークに、加齢とともに低くなっています。

グラフ 2-8-8 「成年後見制度」の認知度（全体）



図表 2-8-8 「成年後見制度」の認知度（性別・年齢階級別）

上段:人 下段:%	全体	性別		年齢階級別					
		男性	女性	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90歳以上
全体	2,205 100.0	1,013 100.0	1,082 100.0	440 100.0	689 100.0	474 100.0	335 100.0	134 100.0	30 100.0
はい	1,106 50.2	502 49.6	560 51.8	233 53.0	388 56.3	238 50.2	142 42.4	49 36.6	10 33.3
いいえ	888 40.3	420 41.5	415 38.4	173 39.3	236 34.3	194 40.9	152 45.4	75 56.0	14 46.7
無回答	211 9.6	91 9.0	107 9.9	34 7.7	65 9.4	42 8.9	41 12.2	10 7.5	6 20.0

図表 2-8-8 「成年後見制度」の認知度（地区別）

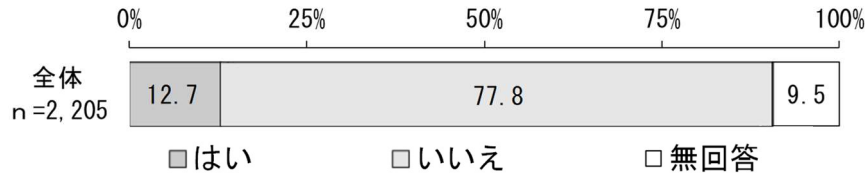
上段:人 下段:%	全体	殿ヶ谷	石畑	武蔵	箱根ヶ崎	長岡 下師岡	長岡 長谷部	長岡	二本木
全体	2,205 100.0	158 100.0	187 100.0	34 100.0	450 100.0	12 100.0	60 100.0	191 100.0	149 100.0
はい	1,106 50.2	66 41.8	99 52.9	20 58.8	264 58.7	5 41.7	24 40.0	96 50.3	77 51.7
いいえ	888 40.3	76 48.1	71 38.0	13 38.2	154 34.2	6 50.0	26 43.3	71 37.2	50 33.6
無回答	211 9.6	16 10.1	17 9.1	1 2.9	32 7.1	1 8.3	10 16.7	24 12.6	22 14.8

上段:人 下段:%	駒形富士山	高根	富士山 栗原新田	箱根ヶ崎 東松原	箱根ヶ崎 西松原	南平	むさし野
全体	112 100.0	125 100.0	24 100.0	52 100.0	165 100.0	106 100.0	293 100.0
はい	56 50.0	56 44.8	13 54.2	27 51.9	83 50.3	45 42.5	137 46.8
いいえ	48 42.9	57 45.6	9 37.5	22 42.3	63 38.2	47 44.3	136 46.4
無回答	8 7.1	12 9.6	2 8.3	3 5.8	19 11.5	14 13.2	20 6.8

8-問9 成年後見制度の利用を支援する「権利擁護センターみずほ」を知っていますか（○は1つ）

全体では、「はい」が12.7%で、知っている人は約1割となっています。
性別にみると、「いいえ」は男性が4.5ポイント高くなっています。
年齢階級別にみると、「いいえ」は65～69歳と85～89歳で約8割となっています。

グラフ 2-8-9 「権利擁護センターみずほ」の認知度（全体）



図表 2-8-9 「権利擁護センターみずほ」の認知度（性別・年齢階級別）

上段:人 下段:%	全体	性別		年齢階級別					
		男性	女性	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90歳以上
全体	2,205 100.0	1,013 100.0	1,082 100.0	440 100.0	689 100.0	474 100.0	335 100.0	134 100.0	30 100.0
はい	281 12.7	115 11.4	157 14.5	50 11.4	91 13.2	65 13.7	43 12.8	16 11.9	4 13.3
いいえ	1,715 77.8	810 80.0	817 75.5	357 81.1	532 77.2	369 77.8	251 74.9	107 79.9	21 70.0
無回答	209 9.5	88 8.7	108 10.0	33 7.5	66 9.6	40 8.4	41 12.2	11 8.2	5 16.7

図表 2-8-9 「権利擁護センターみずほ」の認知度（地区別）

上段:人 下段:%	全体	殿ヶ谷	石畑	武蔵	箱根ヶ崎	長岡 下師岡	長岡 長谷部	長岡	二本木
全体	2,205 100.0	158 100.0	187 100.0	34 100.0	450 100.0	12 100.0	60 100.0	191 100.0	149 100.0
はい	281 12.7	20 12.7	25 13.4	5 14.7	68 15.1	2 16.7	9 15.0	14 7.3	23 15.4
いいえ	1,715 77.8	123 77.8	145 77.5	28 82.4	351 78.0	9 75.0	40 66.7	153 80.1	104 69.8
無回答	209 9.5	15 9.5	17 9.1	1 2.9	31 6.9	1 8.3	11 18.3	24 12.6	22 14.8

上段:人 下段:%	駒形富士山	高根	富士山 栗原新田	箱根ヶ崎 東松原	箱根ヶ崎 西松原	南平	むさし野
全体	112 100.0	125 100.0	24 100.0	52 100.0	165 100.0	106 100.0	293 100.0
はい	16 14.3	18 14.4	2 8.3	6 11.5	13 7.9	9 8.5	42 14.3
いいえ	89 79.5	95 76.0	20 83.3	43 82.7	134 81.2	84 79.2	229 78.2
無回答	7 6.3	12 9.6	2 8.3	3 5.8	18 10.9	13 12.3	22 7.5

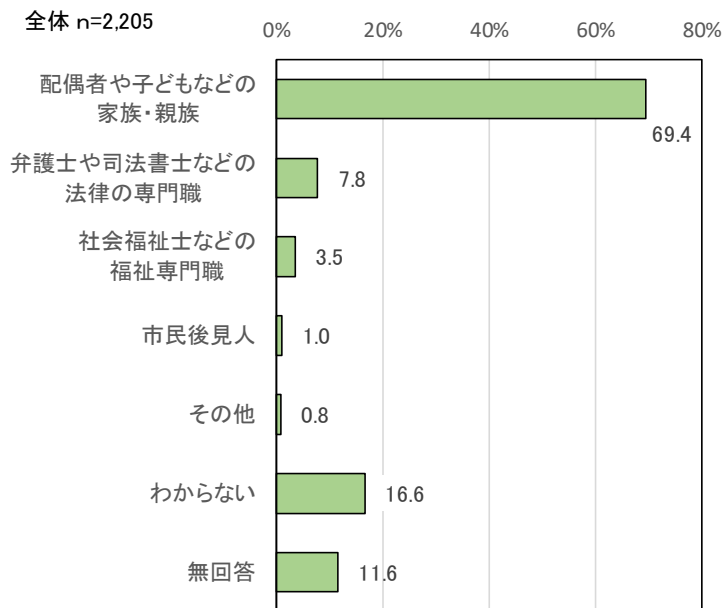
8-問10 成年後見制度を利用したい場合、誰に財産管理や契約手続き等をお願いしたいですか（〇はいくつでも）

全体では、「配偶者や子どもなどの家族・親族」が69.4%、次いで「弁護士や司法書士などの法律の専門職」が7.8%となっています。

性別にみると、「配偶者や子どもなどの家族・親族」は女性が2.3ポイント高くなっています。

年齢階級別にみると、「配偶者や子どもなどの家族・親族」は、70代までと比べて80代、90代と年齢が上がるにつれて割合が低くなっています。

グラフ 2-8-10 成年後見制度の手続きを頼みたい相手（全体）



図表 2-8-10 成年後見制度の手続きを頼みたい相手（性別・年齢階級別）

上段:人 下段:%	全体	性別		年齢階級別					
		男性	女性	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90歳以上
全体	2,205 100.0	1,013 100.0	1,082 100.0	440 100.0	689 100.0	474 100.0	335 100.0	134 100.0	30 100.0
配偶者や子どもなどの 家族・親族	1,530 69.4	697 68.8	769 71.1	311 70.7	487 70.7	339 71.5	223 66.6	91 67.9	16 53.3
弁護士や司法書士などの 法律の専門職	172 7.8	89 8.8	75 6.9	41 9.3	61 8.9	32 6.8	18 5.4	10 7.5	3 10.0
社会福祉士などの 福祉専門職	78 3.5	42 4.1	32 3.0	16 3.6	23 3.3	17 3.6	10 3.0	7 5.2	0 0.0
市民後見人	23 1.0	15 1.5	6 0.6	4 0.9	6 0.9	6 1.3	3 0.9	1 0.7	1 3.3
その他	18 0.8	7 0.7	8 0.7	2 0.5	2 0.3	6 1.3	4 1.2	1 0.7	0 0.0
わからない	366 16.6	180 17.8	162 15.0	72 16.4	100 14.5	79 16.7	66 19.7	27 20.1	4 13.3
無回答	255 11.6	105 10.4	132 12.2	39 8.9	80 11.6	52 11.0	43 12.8	14 10.4	10 33.3

図表 2-8-10 成年後見制度の手続きを頼みたい相手（地区別）

上段:人 下段:%	全体	殿ヶ谷	石畑	武蔵	箱根ヶ崎	長岡 下師岡	長岡 長谷部	長岡	二本木
全体	2,205 100.0	158 100.0	187 100.0	34 100.0	450 100.0	12 100.0	60 100.0	191 100.0	149 100.0
配偶者や子どもなどの 家族・親族	1,530 69.4	110 69.6	132 70.6	26 76.5	313 69.6	9 75.0	46 76.7	137 71.7	105 70.5
弁護士や司法書士などの 法律の専門職	172 7.8	12 7.6	14 7.5	2 5.9	40 8.9	0 0.0	2 3.3	21 11.0	9 6.0
社会福祉士などの 福祉専門職	78 3.5	7 4.4	9 4.8	3 8.8	19 4.2	0 0.0	0 0.0	6 3.1	6 4.0
市民後見人	23 1.0	1 0.6	3 1.6	0 0.0	4 0.9	0 0.0	0 0.0	1 0.5	2 1.3
その他	18 0.8	2 1.3	2 1.1	0 0.0	4 0.9	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
わからない	366 16.6	25 15.8	28 15.0	8 23.5	81 18.0	2 16.7	9 15.0	23 12.0	18 12.1
無回答	255 11.6	18 11.4	20 10.7	1 2.9	45 10.0	2 16.7	5 8.3	26 13.6	24 16.1

上段:人 下段:%	駒形富士山	高根	富士山 栗原新田	箱根ヶ崎 東松原	箱根ヶ崎 西松原	南平	むさし野
全体	112 100.0	125 100.0	24 100.0	52 100.0	165 100.0	106 100.0	293 100.0
配偶者や子どもなどの 家族・親族	76 67.9	86 68.8	20 83.3	37 71.2	119 72.1	70 66.0	189 64.5
弁護士や司法書士などの 法律の専門職	12 10.7	17 13.6	0 0.0	3 5.8	14 8.5	2 1.9	17 5.8
社会福祉士などの 福祉専門職	4 3.6	6 4.8	0 0.0	1 1.9	4 2.4	2 1.9	7 2.4
市民後見人	1 0.9	4 3.2	0 0.0	0 0.0	3 1.8	2 1.9	1 0.3
その他	0 0.0	1 0.8	0 0.0	0 0.0	1 0.6	0 0.0	5 1.7
わからない	30 26.8	14 11.2	1 4.2	10 19.2	21 12.7	17 16.0	65 22.2
無回答	8 7.1	14 11.2	3 12.5	3 5.8	21 12.7	18 17.0	33 11.3

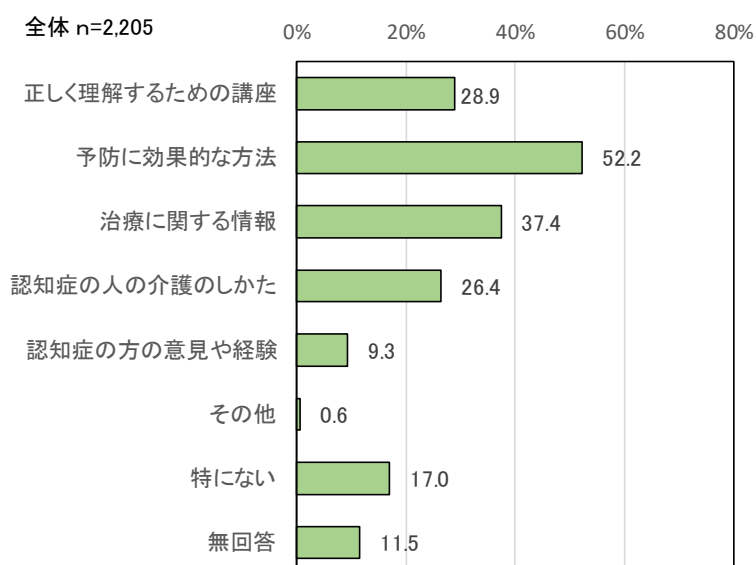
8-問11 認知症のどのようなことに関心がありますか（〇はいくつでも）

全体では、「予防に効果的な方法」が52.2%と最も高く、次いで「治療に関する方法」が37.4%、「正しく理解するための講座」が28.9%、「認知症の人の介護のしかた」が26.4%となっています。

性別にみると、「予防に効果的な方法」は5.6ポイント、「正しく理解するための講座」は8.4ポイント、女性が高くなっています。

年齢階級別にみると、「予防に効果的な方法」は加齢とともに低くなっています。

グラフ 2-8-11 認知症についての関心ごと（全体）



図表 2-8-11 認知症についての関心ごと（性別・年齢階級別）

上段:人 下段:%	全体	性別		年齢階級別					
		男性	女性	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90歳以上
全体	2,205 100.0	1,013 100.0	1,082 100.0	440 100.0	689 100.0	474 100.0	335 100.0	134 100.0	30 100.0
正しく理解するための講座	637 28.9	251 24.8	359 33.2	127 28.9	204 29.6	141 29.7	101 30.1	35 26.1	2 6.7
予防に効果的な方法	1,150 52.2	508 50.1	603 55.7	247 56.1	375 54.4	257 54.2	166 49.6	56 41.8	10 33.3
治療に関する情報	824 37.4	366 36.1	431 39.8	174 39.5	267 38.8	186 39.2	119 35.5	45 33.6	8 26.7
認知症の人の介護のしかた	583 26.4	250 24.7	313 28.9	111 25.2	187 27.1	138 29.1	92 27.5	30 22.4	4 13.3
認知症の方の意見や経験	205 9.3	79 7.8	120 11.1	39 8.9	73 10.6	46 9.7	28 8.4	12 9.0	1 3.3
その他	13 0.6	6 0.6	6 0.6	3 0.7	2 0.3	1 0.2	2 0.6	4 3.0	0 0.0
特にない	375 17.0	216 21.3	129 11.9	69 15.7	107 15.5	73 15.4	60 17.9	31 23.1	9 30.0
無回答	254 11.5	104 10.3	132 12.2	36 8.2	76 11.0	57 12.0	43 12.8	14 10.4	10 33.3

図表 2-8-11 認知症についての関心ごと（地区別）

上段:人 下段:%	全体	殿ヶ谷	石畑	武蔵	箱根ヶ崎	長岡 下師岡	長岡 長谷部	長岡	二本木
全体	2,205 100.0	158 100.0	187 100.0	34 100.0	450 100.0	12 100.0	60 100.0	191 100.0	149 100.0
正しく理解するための 講座	637 28.9	43 27.2	47 25.1	14 41.2	131 29.1	3 25.0	18 30.0	63 33.0	46 30.9
予防に効果的な方法	1,150 52.2	69 43.7	98 52.4	23 67.6	247 54.9	6 50.0	31 51.7	97 50.8	83 55.7
治療に関する情報	824 37.4	46 29.1	75 40.1	16 47.1	181 40.2	5 41.7	21 35.0	66 34.6	65 43.6
認知症の人の 介護のしかた	583 26.4	42 26.6	55 29.4	13 38.2	131 29.1	2 16.7	12 20.0	45 23.6	28 18.8
認知症の方の 意見や経験	205 9.3	15 9.5	17 9.1	3 8.8	42 9.3	1 8.3	7 11.7	8 4.2	10 6.7
その他	13 0.6	0 0.0	1 0.5	0 0.0	7 1.6	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 0.7
特にない	375 17.0	35 22.2	32 17.1	5 14.7	68 15.1	2 16.7	12 20.0	33 17.3	15 10.1
無回答	254 11.5	18 11.4	18 9.6	1 2.9	44 9.8	2 16.7	8 13.3	27 14.1	23 15.4

上段:人 下段:%	駒形富士山	高根	富士山 栗原新田	箱根ヶ崎 東松原	箱根ヶ崎 西松原	南平	むさし野
全体	112 100.0	125 100.0	24 100.0	52 100.0	165 100.0	106 100.0	293 100.0
正しく理解するための 講座	26 23.2	34 27.2	9 37.5	11 21.2	57 34.5	31 29.2	82 28.0
予防に効果的な方法	70 62.5	64 51.2	14 58.3	35 67.3	89 53.9	49 46.2	139 47.4
治療に関する情報	48 42.9	46 36.8	10 41.7	28 53.8	62 37.6	35 33.0	99 33.8
認知症の人の 介護のしかた	35 31.3	33 26.4	6 25.0	19 36.5	35 21.2	25 23.6	83 28.3
認知症の方の 意見や経験	14 12.5	14 11.2	5 20.8	7 13.5	16 9.7	8 7.5	32 10.9
その他	0 0.0	1 0.8	0 0.0	0 0.0	1 0.6	0 0.0	1 0.3
特にない	19 17.0	17 13.6	3 12.5	10 19.2	21 12.7	22 20.8	59 20.1
無回答	7 6.3	16 12.8	3 12.5	3 5.8	24 14.5	18 17.0	29 9.9

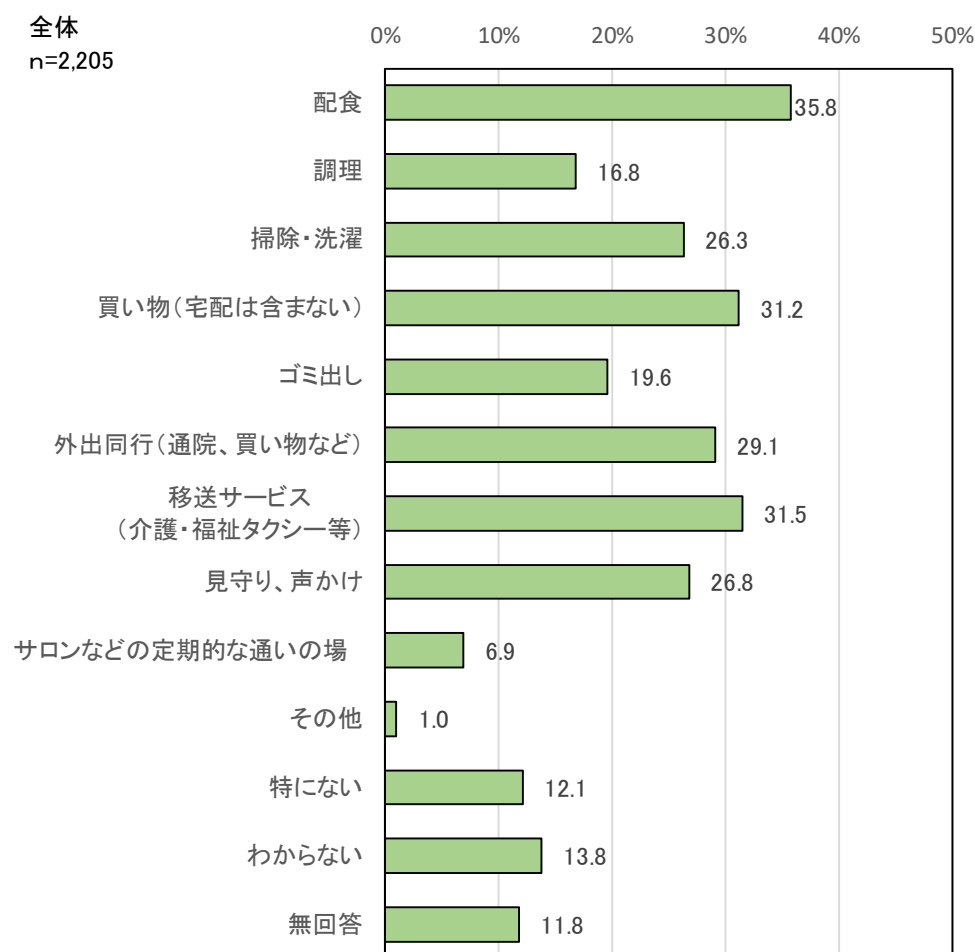
8-問 12 住み慣れた地域において、在宅で自立した生活を続けていくために、必要になると思う支援やサービスは何ですか（〇はいくつでも）

全体では、「配食」が35.8%と最も高く、次いで「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」が31.5%、「買い物（宅配は含まない）」が31.2%、「外出同行（通院、買い物など）」が29.1%、「見守り、声かけ」が26.8%、「掃除・洗濯」が26.3%などとなっています。

性別にみると、男性は「配食」が38.2%と最も高く、女性は「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」が36.1%と最も高くなっています。

年齢階級別にみると、85～89歳までは「配食」が最も高くなっています。

グラフ 2-8-12 必要になると思う支援やサービス（全体）



図表 2-8-12 必要になると思う支援やサービス（性別・年齢階級別）

上段:人 下段:%	全体	性別		年齢階級別					
		男性	女性	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90歳以上
全体	2,205 100.0	1,013 100.0	1,082 100.0	440 100.0	689 100.0	474 100.0	335 100.0	134 100.0	30 100.0
配食	789 35.8	387 38.2	364 33.6	167 38.0	258 37.4	164 34.6	106 31.6	46 34.3	6 20.0
調理	371 16.8	177 17.5	178 16.5	79 18.0	116 16.8	78 16.5	50 14.9	26 19.4	5 16.7
掃除・洗濯	581 26.3	269 26.6	283 26.2	137 31.1	173 25.1	119 25.1	79 23.6	36 26.9	6 20.0
買い物 (宅配は含まない)	687 31.2	320 31.6	335 31.0	161 36.6	217 31.5	147 31.0	78 23.3	44 32.8	7 23.3
ゴミ出し	432 19.6	207 20.4	206 19.0	101 23.0	137 19.9	79 16.7	55 16.4	30 22.4	6 20.0
外出同行 (通院、買い物など)	641 29.1	237 23.4	374 34.6	134 30.5	208 30.2	131 27.6	83 24.8	41 30.6	10 33.3
移送サービス（介護・福祉タクシー等）	695 31.5	272 26.9	391 36.1	160 36.4	217 31.5	153 32.3	88 26.3	37 27.6	7 23.3
見守り、声かけ	590 26.8	247 24.4	320 29.6	134 30.5	183 26.6	121 25.5	86 25.7	38 28.4	7 23.3
サロンなどの 定期的な通いの場	153 6.9	41 4.0	105 9.7	39 8.9	46 6.7	30 6.3	18 5.4	11 8.2	3 10.0
その他	22 1.0	11 1.1	10 0.9	9 2.0	6 0.9	0 0.0	3 0.9	2 1.5	1 3.3
特にない	266 12.1	148 14.6	103 9.5	36 8.2	76 11.0	63 13.3	51 15.2	19 14.2	7 23.3
わからない	305 13.8	154 15.2	137 12.7	69 15.7	98 14.2	71 15.0	44 13.1	6 4.5	5 16.7
無回答	261 11.8	108 10.7	137 12.7	40 9.1	89 12.9	54 11.4	41 12.2	15 11.2	7 23.3

図表 2-8-12 必要になると思う支援やサービス（地区別）

上段:人 下段:%	全体	殿ヶ谷	石畑	武蔵	箱根ヶ崎	長岡 下師岡	長岡 長谷部	長岡	二本木
全体	2,205 100.0	158 100.0	187 100.0	34 100.0	450 100.0	12 100.0	60 100.0	191 100.0	149 100.0
配食	789 35.8	50 31.6	68 36.4	12 35.3	174 38.7	3 25.0	19 31.7	67 35.1	48 32.2
調理	371 16.8	21 13.3	33 17.6	7 20.6	82 18.2	2 16.7	8 13.3	40 20.9	21 14.1
掃除・洗濯	581 26.3	41 25.9	48 25.7	10 29.4	127 28.2	3 25.0	7 11.7	53 27.7	34 22.8
買い物 (宅配は含まない)	687 31.2	43 27.2	57 30.5	16 47.1	151 33.6	3 25.0	16 26.7	56 29.3	42 28.2
ゴミ出し	432 19.6	38 24.1	34 18.2	8 23.5	92 20.4	4 33.3	5 8.3	39 20.4	23 15.4
外出同行 (通院、買い物など)	641 29.1	43 27.2	54 28.9	9 26.5	142 31.6	3 25.0	15 25.0	54 28.3	48 32.2
移送サービス(介護・ 福祉タクシー等)	695 31.5	43 27.2	62 33.2	8 23.5	149 33.1	2 16.7	17 28.3	55 28.8	50 33.6
見守り、声かけ	590 26.8	40 25.3	57 30.5	14 41.2	139 30.9	0 0.0	11 18.3	54 28.3	40 26.8
サロンなどの 定期的な通いの場	153 6.9	11 7.0	13 7.0	2 5.9	35 7.8	0 0.0	4 6.7	12 6.3	14 9.4
その他	22 1.0	1 0.6	2 1.1	0 0.0	5 1.1	0 0.0	0 0.0	2 1.0	1 0.7
特にない	266 12.1	24 15.2	25 13.4	4 11.8	42 9.3	4 33.3	8 13.3	18 9.4	13 8.7
わからない	305 13.8	27 17.1	23 12.3	2 5.9	65 14.4	2 16.7	13 21.7	17 8.9	17 11.4
無回答	261 11.8	16 10.1	18 9.6	1 2.9	39 8.7	2 16.7	10 16.7	28 14.7	24 16.1

上段:人 下段:%	駒形富士山	高根	富士山 栗原新田	箱根ヶ崎 東松原	箱根ヶ崎 西松原	南平	むさし野
全体	112 100.0	125 100.0	24 100.0	52 100.0	165 100.0	106 100.0	293 100.0
配食	34 30.4	49 39.2	14 58.3	25 48.1	70 42.4	29 27.4	93 31.7
調理	21 18.8	21 16.8	7 29.2	10 19.2	31 18.8	14 13.2	38 13.0
掃除・洗濯	31 27.7	28 22.4	10 41.7	18 34.6	47 28.5	22 20.8	75 25.6
買い物 (宅配は含まない)	41 36.6	45 36.0	10 41.7	21 40.4	58 35.2	29 27.4	73 24.9
ゴミ出し	27 24.1	18 14.4	8 33.3	12 23.1	37 22.4	17 16.0	53 18.1
外出同行 (通院、買い物など)	27 24.1	42 33.6	11 45.8	21 40.4	48 29.1	28 26.4	68 23.2
移送サービス(介護・ 福祉タクシー等)	36 32.1	48 38.4	14 58.3	20 38.5	55 33.3	30 28.3	80 27.3
見守り、声かけ	29 25.9	28 22.4	8 33.3	15 28.8	40 24.2	25 23.6	68 23.2
サロンなどの 定期的な通いの場	9 8.0	7 5.6	4 16.7	3 5.8	12 7.3	6 5.7	16 5.5
その他	1 0.9	1 0.8	0 0.0	0 0.0	2 1.2	1 0.9	5 1.7
特にない	18 16.1	12 9.6	2 8.3	5 9.6	22 13.3	14 13.2	44 15.0
わからない	14 12.5	17 13.6	2 8.3	7 13.5	20 12.1	20 18.9	51 17.4
無回答	11 9.8	15 12.0	2 8.3	4 7.7	24 14.5	15 14.2	39 13.3

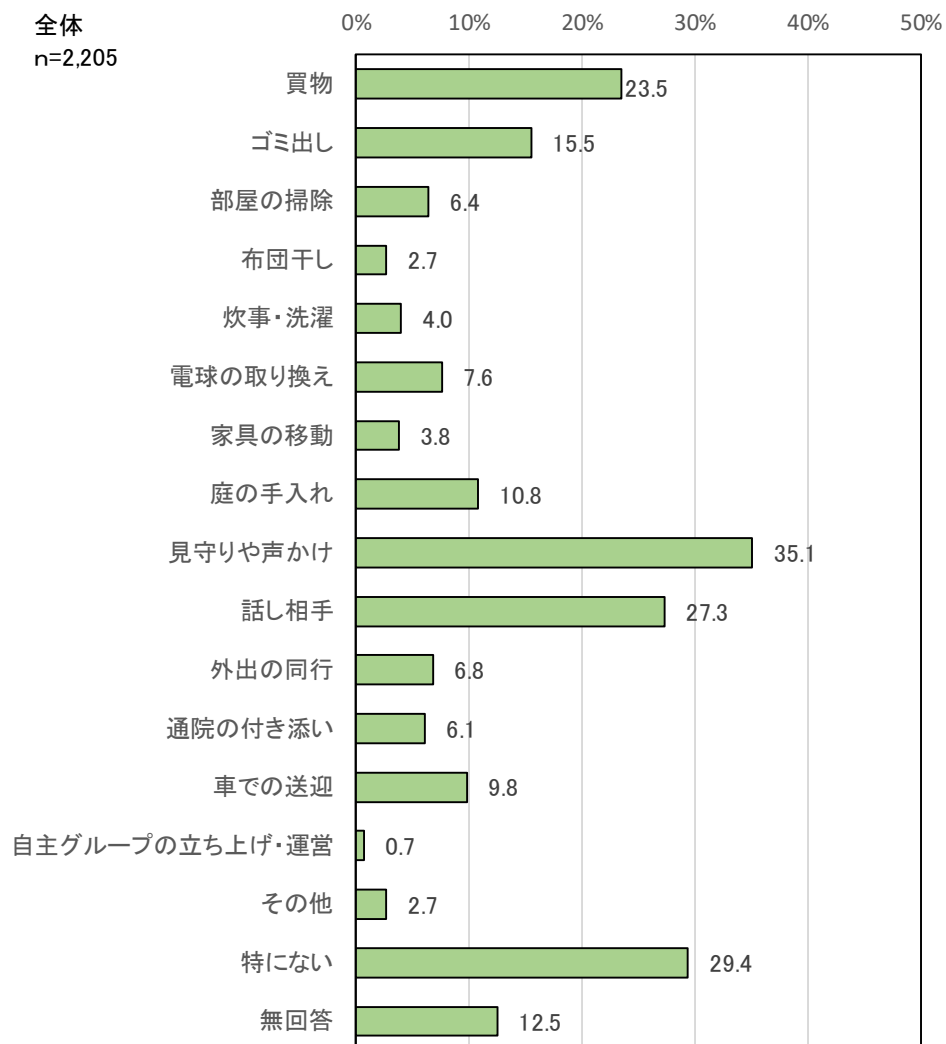
8-問 13 あなたが、今後、近隣の方に手助けをしてあげたいと思う支援は何ですか
(〇はいくつでも)

全体では、「見守りや声かけ」が 35.1%と最も高く、次いで「話し相手」が 27.3%、「買物」が 23.5%、「ゴミ出し」が 15.5%となっています。

性別にみると、男女とも「見守りや声かけ」が最も高く、男性は 30.5%、女性は 40.5%となっています。

年齢階級別にみると、80代までで「見守りや声かけ」は3割を、「話し相手」は2割を超えています。

グラフ 2-8-13 近隣の方に手助けをしてあげたいと思う支援（全体）



図表 2-8-13 近隣の方に手助けをしてあげたいと思う支援（性別・年齢階級別）

上段:人 下段:%	全体	性別		年齢階級別					
		男性	女性	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90歳以上
全体	2,205 100.0	1,013 100.0	1,082 100.0	440 100.0	689 100.0	474 100.0	335 100.0	134 100.0	30 100.0
買物	518 23.5	199 19.6	301 27.8	124 28.2	170 24.7	110 23.2	70 20.9	20 14.9	2 6.7
ゴミ出し	342 15.5	153 15.1	174 16.1	50 11.4	107 15.5	86 18.1	58 17.3	22 16.4	4 13.3
部屋の掃除	142 6.4	46 4.5	93 8.6	31 7.0	42 6.1	37 7.8	20 6.0	8 6.0	1 3.3
布団干し	60 2.7	24 2.4	34 3.1	14 3.2	16 2.3	12 2.5	11 3.3	3 2.2	1 3.3
炊事・洗濯	88 4.0	19 1.9	64 5.9	17 3.9	25 3.6	18 3.8	15 4.5	7 5.2	1 3.3
電球の取り換え	168 7.6	146 14.4	13 1.2	29 6.6	59 8.6	45 9.5	19 5.7	6 4.5	0 0.0
家具の移動	84 3.8	75 7.4	6 0.6	16 3.6	33 4.8	22 4.6	9 2.7	3 2.2	0 0.0
庭の手入れ	239 10.8	154 15.2	72 6.7	49 11.1	69 10.0	66 13.9	36 10.7	7 5.2	2 6.7
見守りや声かけ	774 35.1	309 30.5	438 40.5	165 37.5	268 38.9	161 34.0	105 31.3	41 30.6	7 23.3
話し相手	601 27.3	209 20.6	369 34.1	108 24.5	198 28.7	136 28.7	98 29.3	33 24.6	5 16.7
外出の同行	151 6.8	57 5.6	83 7.7	25 5.7	55 8.0	30 6.3	23 6.9	6 4.5	2 6.7
通院の付き添い	134 6.1	46 4.5	83 7.7	32 7.3	45 6.5	29 6.1	16 4.8	7 5.2	0 0.0
車での送迎	217 9.8	144 14.2	64 5.9	57 13.0	78 11.3	41 8.6	25 7.5	6 4.5	1 3.3
自主グループの 立ち上げ・運営	16 0.7	9 0.9	4 0.4	1 0.2	7 1.0	4 0.8	1 0.3	0 0.0	0 0.0
その他	60 2.7	21 2.1	38 3.5	16 3.6	13 1.9	14 3.0	9 2.7	6 4.5	0 0.0
特にない	649 29.4	356 35.1	250 23.1	133 30.2	188 27.3	132 27.8	101 30.1	44 32.8	12 40.0
無回答	276 12.5	113 11.2	147 13.6	39 8.9	81 11.8	66 13.9	45 13.4	23 17.2	9 30.0

図表 2-8-13 近隣の方に手助けをしてあげたいと思う支援（地区別）

上段:人 下段:%	全体	殿ヶ谷	石畑	武蔵	箱根ヶ崎	長岡 下師岡	長岡 長谷部	長岡	二本木
全体	2,205 100.0	158 100.0	187 100.0	34 100.0	450 100.0	12 100.0	60 100.0	191 100.0	149 100.0
買物	518 23.5	33 20.9	44 23.5	7 20.6	109 24.2	5 41.7	12 20.0	49 25.7	33 22.1
ゴミ出し	342 15.5	28 17.7	27 14.4	5 14.7	62 13.8	4 33.3	5 8.3	39 20.4	24 16.1
部屋の掃除	142 6.4	9 5.7	9 4.8	1 2.9	30 6.7	3 25.0	4 6.7	16 8.4	9 6.0
布団干し	60 2.7	5 3.2	2 1.1	1 2.9	15 3.3	1 8.3	1 1.7	6 3.1	6 4.0
炊事・洗濯	88 4.0	5 3.2	7 3.7	1 2.9	15 3.3	1 8.3	2 3.3	13 6.8	3 2.0
電球の取り換え	168 7.6	6 3.8	16 8.6	2 5.9	29 6.4	1 8.3	3 5.0	16 8.4	11 7.4
家具の移動	84 3.8	3 1.9	9 4.8	1 2.9	14 3.1	1 8.3	1 1.7	3 1.6	8 5.4
庭の手入れ	239 10.8	22 13.9	22 11.8	5 14.7	43 9.6	1 8.3	5 8.3	18 9.4	15 10.1
見守りや声かけ	774 35.1	56 35.4	64 34.2	16 47.1	179 39.8	4 33.3	20 33.3	74 38.7	53 35.6
話し相手	601 27.3	42 26.6	63 33.7	10 29.4	129 28.7	4 33.3	26 43.3	54 28.3	42 28.2
外出の同行	151 6.8	4 2.5	12 6.4	2 5.9	32 7.1	0 0.0	2 3.3	15 7.9	14 9.4
通院の付き添い	134 6.1	7 4.4	7 3.7	1 2.9	30 6.7	1 8.3	2 3.3	6 3.1	14 9.4
車での送迎	217 9.8	18 11.4	15 8.0	4 11.8	45 10.0	0 0.0	3 5.0	15 7.9	22 14.8
自主グループの 立ち上げ・運営	16 0.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	3 0.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
その他	60 2.7	2 1.3	6 3.2	0 0.0	16 3.6	0 0.0	1 1.7	7 3.7	3 2.0
特にない	649 29.4	51 32.3	53 28.3	10 29.4	127 28.2	3 25.0	16 26.7	46 24.1	36 24.2
無回答	276 12.5	19 12.0	21 11.2	2 5.9	46 10.2	2 16.7	8 13.3	28 14.7	23 15.4

図表 2-8-13 近隣の方に手助けをしてあげたいと思う支援（地区別）

上段:人 下段:%	全体	駒形富士山	高根	富士山 栗原新田	箱根ヶ崎 東松原	箱根ヶ崎 西松原	南平	むさし野
全体	2,205 100.0	112 100.0	125 100.0	24 100.0	52 100.0	165 100.0	106 100.0	293 100.0
買物	518 23.5	22 19.6	25 20.0	10 41.7	18 34.6	43 26.1	26 24.5	67 22.9
ゴミ出し	342 15.5	14 12.5	14 11.2	3 12.5	11 21.2	26 15.8	18 17.0	50 17.1
部屋の掃除	142 6.4	7 6.3	9 7.2	2 8.3	5 9.6	6 3.6	4 3.8	26 8.9
布団干し	60 2.7	2 1.8	2 1.6	1 4.2	3 5.8	4 2.4	2 1.9	7 2.4
炊事・洗濯	88 4.0	1 0.9	4 3.2	3 12.5	1 1.9	5 3.0	3 2.8	20 6.8
電球の取り換え	168 7.6	4 3.6	11 8.8	4 16.7	6 11.5	17 10.3	9 8.5	25 8.5
家具の移動	84 3.8	4 3.6	8 6.4	2 8.3	5 9.6	10 6.1	4 3.8	10 3.4
庭の手入れ	239 10.8	17 15.2	15 12.0	5 20.8	5 9.6	20 12.1	12 11.3	26 8.9
見守りや声かけ	774 35.1	42 37.5	40 32.0	13 54.2	21 40.4	56 33.9	31 29.2	82 28.0
話し相手	601 27.3	29 25.9	32 25.6	11 45.8	14 26.9	37 22.4	19 17.9	69 23.5
外出の同行	151 6.8	11 9.8	6 4.8	2 8.3	5 9.6	14 8.5	3 2.8	19 6.5
通院の付き添い	134 6.1	8 7.1	8 6.4	3 12.5	2 3.8	12 7.3	4 3.8	25 8.5
車での送迎	217 9.8	15 13.4	13 10.4	4 16.7	5 9.6	21 12.7	8 7.5	21 7.2
自主グループの 立ち上げ・運営	16 0.7	2 1.8	1 0.8	1 4.2	0 0.0	1 0.6	1 0.9	4 1.4
その他	60 2.7	2 1.8	5 4.0	1 4.2	2 3.8	3 1.8	2 1.9	9 3.1
特にない	649 29.4	35 31.3	31 24.8	4 16.7	10 19.2	50 30.3	33 31.1	109 37.2
無回答	276 12.5	11 9.8	22 17.6	2 8.3	4 7.7	24 14.5	19 17.9	33 11.3

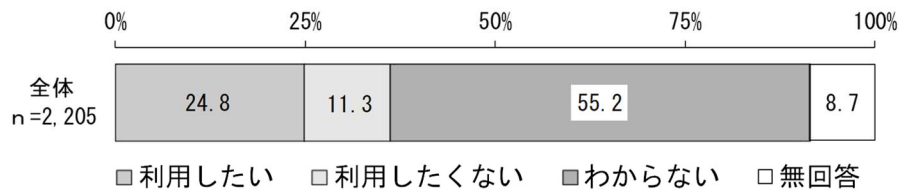
8-問 14 今後、近所・地域・ボランティアの方が提供する、生活援助のサービス（買物や掃除などの日常生活のお手伝いをしてくれるサービス）を利用したいと思いますか（○は1つ）

全体では「わからない」が55.2%と最も高く、次いで「利用したい」が24.8%、「利用したくない」が11.3%となっています。

性別にみると、利用意向は女性の方が3.6ポイント高くなっています。

年齢階級別にみると、利用意向は85～89歳が38.1%と最も高くなっています。

グラフ 2-8-14 生活援助サービスの利用意向（全体）



図表 2-8-14 生活援助サービスの利用意向（性別・年齢階級別）

上段:人 下段:%	全体	性別		年齢階級別					
		男性	女性	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90歳以上
全体	2,205 100.0	1,013 100.0	1,082 100.0	440 100.0	689 100.0	474 100.0	335 100.0	134 100.0	30 100.0
利用したい	547 24.8	231 22.8	286 26.4	81 18.4	154 22.4	139 29.3	91 27.2	51 38.1	3 10.0
利用したくない	250 11.3	127 12.5	113 10.4	40 9.1	80 11.6	51 10.8	42 12.5	21 15.7	6 20.0
わからない	1,217 55.2	567 56.0	592 54.7	291 66.1	397 57.6	242 51.1	167 49.9	50 37.3	16 53.3
無回答	191 8.7	88 8.7	91 8.4	28 6.4	58 8.4	42 8.9	35 10.4	12 9.0	5 16.7

図表 2-8-14 生活援助サービスの利用意向（地区別）

上段:人 下段:%	全体	殿ヶ谷	石畑	武蔵	箱根ヶ崎	長岡 下師岡	長岡 長谷部	長岡	二本木
全体	2,205 100.0	158 100.0	187 100.0	34 100.0	450 100.0	12 100.0	60 100.0	191 100.0	149 100.0
利用したい	547 24.8	37 23.4	51 27.3	7 20.6	116 25.8	4 33.3	12 20.0	52 27.2	36 24.2
利用したくない	250 11.3	23 14.6	26 13.9	3 8.8	60 13.3	2 16.7	4 6.7	17 8.9	13 8.7
わからない	1,217 55.2	85 53.8	96 51.3	23 67.6	244 54.2	5 41.7	35 58.3	103 53.9	80 53.7
無回答	191 8.7	13 8.2	14 7.5	1 2.9	30 6.7	1 8.3	9 15.0	19 9.9	20 13.4

上段:人 下段:%	駒形富士山	高根	富士山 栗原新田	箱根ヶ崎 東松原	箱根ヶ崎 西松原	南平	むさし野
全体	112 100.0	125 100.0	24 100.0	52 100.0	165 100.0	106 100.0	293 100.0
利用したい	22 19.6	38 30.4	9 37.5	13 25.0	39 23.6	16 15.1	71 24.2
利用したくない	19 17.0	16 12.8	2 8.3	4 7.7	13 7.9	11 10.4	29 9.9
わからない	65 58.0	58 46.4	12 50.0	32 61.5	96 58.2	69 65.1	170 58.0
無回答	6 5.4	13 10.4	1 4.2	3 5.8	17 10.3	10 9.4	23 7.8

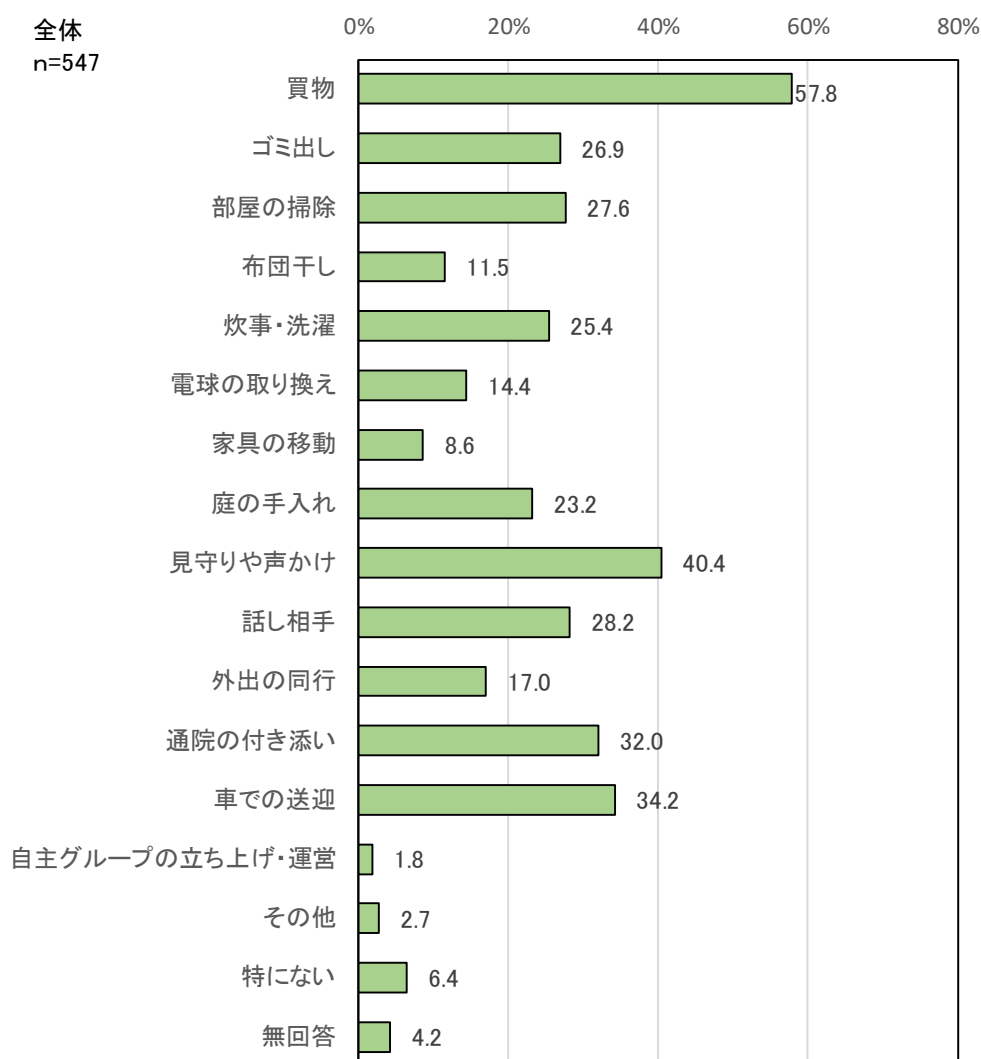
8-問14（1）【問14で「1. 利用したい」の方のみ】近所・地域・ボランティアの方にどのような手助けをしてもらいたいですか（〇はいくつでも）

全体では、「買物」が57.8%と最も高く、次いで「見守りや声かけ」が40.4%、「車の送迎」が34.2%、「通院の付き添い」が32.0%、「話し相手」が28.2%となっています。

性別にみると、男女とも「買物」が最も高く、男性は55.8%、女性は59.8%と5割を超えています。

年齢階級別にみると、「買物」が65～69歳で7割を、70～74歳で6割を超えて最も高くなっています。

グラフ 2-8-14（1） 手助けしてほしいこと（全体）



図表 2-8-14 (1) 手助けしてほしいこと (性別・年齢階級別)

上段:人 下段:%	全体	性別		年齢階級別					
		男性	女性	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90歳以上
全体	547 100.0	231 100.0	286 100.0	81 100.0	154 100.0	139 100.0	91 100.0	51 100.0	3 100.0
買物	316 57.8	129 55.8	171 59.8	57 70.4	94 61.0	75 54.0	45 49.5	30 58.8	1 33.3
ゴミ出し	147 26.9	69 29.9	72 25.2	24 29.6	41 26.6	39 28.1	23 25.3	13 25.5	1 33.3
部屋の掃除	151 27.6	60 26.0	86 30.1	30 37.0	53 34.4	28 20.1	23 25.3	12 23.5	1 33.3
布団干し	63 11.5	31 13.4	31 10.8	10 12.3	17 11.0	14 10.1	14 15.4	5 9.8	1 33.3
炊事・洗濯	139 25.4	67 29.0	67 23.4	29 35.8	46 29.9	28 20.1	18 19.8	12 23.5	1 33.3
電球の取り換え	79 14.4	35 15.2	41 14.3	14 17.3	22 14.3	19 13.7	11 12.1	7 13.7	1 33.3
家具の移動	47 8.6	23 10.0	23 8.0	7 8.6	16 10.4	13 9.4	6 6.6	5 9.8	0 0.0
庭の手入れ	127 23.2	59 25.5	63 22.0	27 33.3	34 22.1	29 20.9	18 19.8	12 23.5	1 33.3
見守りや声かけ	221 40.4	101 43.7	110 38.5	35 43.2	65 42.2	57 41.0	35 38.5	17 33.3	2 66.7
話し相手	154 28.2	66 28.6	82 28.7	18 22.2	43 27.9	40 28.8	33 36.3	13 25.5	2 66.7
外出の同行	93 17.0	28 12.1	59 20.6	14 17.3	29 18.8	19 13.7	12 13.2	12 23.5	1 33.3
通院の付き添い	175 32.0	55 23.8	109 38.1	30 37.0	48 31.2	34 24.5	34 37.4	16 31.4	1 33.3
車での送迎	187 34.2	75 32.5	103 36.0	34 42.0	47 30.5	38 27.3	37 40.7	20 39.2	1 33.3
自主グループの 立ち上げ・運営	10 1.8	4 1.7	5 1.7	2 2.5	3 1.9	2 1.4	2 2.2	0 0.0	0 0.0
その他	15 2.7	6 2.6	9 3.1	2 2.5	2 1.3	6 4.3	3 3.3	1 2.0	0 0.0
特にない	35 6.4	19 8.2	13 4.5	3 3.7	8 5.2	12 8.6	6 6.6	3 5.9	1 33.3
無回答	23 4.2	8 3.5	14 4.9	2 2.5	5 3.2	11 7.9	1 1.1	4 7.8	0 0.0

図表 2-8-14 (1) 手助けしてほしいこと (地区別)

上段:人 下段:%	全体	殿ヶ谷	石畑	武蔵	箱根ヶ崎	長岡 下師岡	長岡 長谷部	長岡	二本木
全体	547 100.0	37 100.0	51 100.0	7 100.0	116 100.0	4 100.0	12 100.0	52 100.0	36 100.0
買物	316 57.8	21 56.8	26 51.0	4 57.1	70 60.3	1 25.0	7 58.3	30 57.7	16 44.4
ゴミ出し	147 26.9	15 40.5	11 21.6	2 28.6	31 26.7	0 0.0	1 8.3	14 26.9	10 27.8
部屋の掃除	151 27.6	11 29.7	16 31.4	0 0.0	34 29.3	0 0.0	2 16.7	21 40.4	8 22.2
布団干し	63 11.5	3 8.1	7 13.7	0 0.0	12 10.3	0 0.0	2 16.7	7 13.5	6 16.7
炊事・洗濯	139 25.4	10 27.0	13 25.5	1 14.3	29 25.0	0 0.0	1 8.3	21 40.4	7 19.4
電球の取り換え	79 14.4	4 10.8	7 13.7	1 14.3	16 13.8	1 25.0	2 16.7	8 15.4	6 16.7
家具の移動	47 8.6	2 5.4	2 3.9	0 0.0	6 5.2	1 25.0	0 0.0	4 7.7	6 16.7
庭の手入れ	127 23.2	7 18.9	12 23.5	1 14.3	27 23.3	0 0.0	3 25.0	10 19.2	6 16.7
見守りや声かけ	221 40.4	13 35.1	20 39.2	1 14.3	49 42.2	0 0.0	7 58.3	19 36.5	14 38.9
話し相手	154 28.2	15 40.5	14 27.5	1 14.3	37 31.9	0 0.0	6 50.0	12 23.1	9 25.0
外出の同行	93 17.0	8 21.6	6 11.8	0 0.0	21 18.1	0 0.0	2 16.7	11 21.2	5 13.9
通院の付き添い	175 32.0	14 37.8	14 27.5	1 14.3	46 39.7	0 0.0	4 33.3	15 28.8	9 25.0
車での送迎	187 34.2	11 29.7	15 29.4	2 28.6	42 36.2	0 0.0	5 41.7	13 25.0	11 30.6
自主グループの 立ち上げ・運営	10 1.8	1 2.7	1 2.0	0 0.0	2 1.7	0 0.0	1 8.3	1 1.9	0 0.0
その他	15 2.7	2 5.4	2 3.9	0 0.0	3 2.6	0 0.0	0 0.0	1 1.9	2 5.6
特にない	35 6.4	1 2.7	1 2.0	1 14.3	7 6.0	0 0.0	0 0.0	3 5.8	5 13.9
無回答	23 4.2	4 10.8	4 7.8	0 0.0	3 2.6	1 25.0	0 0.0	3 5.8	5 13.9

図表 2-8-14 (1) 手助けしてほしいこと (地区別)

上段:人 下段:%	全体	駒形富士山	高根	富士山 栗原新田	箱根ヶ崎 東松原	箱根ヶ崎 西松原	南平	むさし野
全体	547 100.0	22 100.0	38 100.0	9 100.0	13 100.0	39 100.0	16 100.0	71 100.0
買物	316 57.8	14 63.6	23 60.5	9 100.0	8 61.5	27 69.2	8 50.0	41 57.7
ゴミ出し	147 26.9	4 18.2	9 23.7	4 44.4	4 30.8	13 33.3	3 18.8	20 28.2
部屋の掃除	151 27.6	7 31.8	9 23.7	4 44.4	5 38.5	10 25.6	0 0.0	20 28.2
布団干し	63 11.5	3 13.6	7 18.4	1 11.1	1 7.7	6 15.4	0 0.0	7 9.9
炊事・洗濯	139 25.4	7 31.8	9 23.7	5 55.6	2 15.4	13 33.3	1 6.3	16 22.5
電球の取り換え	79 14.4	3 13.6	7 18.4	5 55.6	0 0.0	8 20.5	1 6.3	8 11.3
家具の移動	47 8.6	3 13.6	5 13.2	1 11.1	1 7.7	7 17.9	2 12.5	7 9.9
庭の手入れ	127 23.2	9 40.9	10 26.3	6 66.7	1 7.7	12 30.8	2 12.5	17 23.9
見守りや声かけ	221 40.4	13 59.1	18 47.4	5 55.6	6 46.2	15 38.5	7 43.8	25 35.2
話し相手	154 28.2	11 50.0	11 28.9	4 44.4	2 15.4	7 17.9	3 18.8	18 25.4
外出の同行	93 17.0	4 18.2	6 15.8	3 33.3	1 7.7	6 15.4	0 0.0	15 21.1
通院の付き添い	175 32.0	7 31.8	9 23.7	5 55.6	4 30.8	10 25.6	4 25.0	24 33.8
車での送迎	187 34.2	11 50.0	14 36.8	6 66.7	6 46.2	14 35.9	7 43.8	21 29.6
自主グループの 立ち上げ・運営	10 1.8	1 4.5	1 2.6	0 0.0	0 0.0	1 2.6	0 0.0	0 0.0
その他	15 2.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 7.7	1 2.6	0 0.0	3 4.2
特にない	35 6.4	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 15.4	3 7.7	2 12.5	7 9.9
無回答	23 4.2	0 0.0	1 2.6	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 6.3	1 1.4

8-問 15 これからの高齢者福祉施策として、町に力を入れてもらいたいことは次のうちどれですか（〇はいくつでも）

全体では、「介護について、相談しやすい窓口の充実や情報提供」が43.8%と最も高く、次いで「介護している家族の負担の軽減」が38.9%、「高齢者の外出等の移動に関する支援」が35.0%、「特別養護老人ホームなどの入所施設の整備」と「ひとり暮らし高齢者などを見守る地域づくり」が29.6%となっています。

性別にみると、「高齢者への就労支援」は男性が4.0ポイント高く、「高齢者の外出等の移動に関する支援」は女性が7.7ポイント高くなっています。

年齢階級別にみると、すべての年齢で「介護について、相談しやすい窓口の充実や情報提供」が4割を、「高齢者の外出等の移動に関する支援」と「介護している家族の負担の軽減」が3割を超えています。

図表 2-8-15 町に力を入れてもらいたい高齢者施策（性別・年齢階級別）

上段:人 下段:%	全体	性別		年齢階級別					
		男性	女性	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90歳以上
全体	2,205 100.0	1,013 100.0	1,082 100.0	440 100.0	689 100.0	474 100.0	335 100.0	134 100.0	30 100.0
介護について、 相談しやすい窓口の充実 や情報提供	966 43.8	446 44.0	472 43.6	186 42.3	301 43.7	209 44.1	151 45.1	61 45.5	12 40.0
健康づくりや介護予防の ための支援	472 21.4	219 21.6	233 21.5	93 21.1	147 21.3	115 24.3	67 20.0	26 19.4	4 13.3
趣味や教養・学習活動 の支援	227 10.3	99 9.8	116 10.7	54 12.3	72 10.4	56 11.8	25 7.5	7 5.2	0 0.0
高齢者への就労支援	289 13.1	153 15.1	120 11.1	96 21.8	97 14.1	45 9.5	27 8.1	7 5.2	0 0.0
ボランティアや NPO活動への支援	114 5.2	55 5.4	53 4.9	30 6.8	29 4.2	27 5.7	14 4.2	6 4.5	2 6.7
高齢者に配慮した住まい や住環境づくり	407 18.5	199 19.6	188 17.4	95 21.6	135 19.6	84 17.7	58 17.3	15 11.2	4 13.3
高齢者の外出等の移動に 関する支援	772 35.0	313 30.9	418 38.6	161 36.6	252 36.6	152 32.1	115 34.3	43 32.1	11 36.7
24時間在宅での生活を 支える医療・介護サービ スの整備	567 25.7	253 25.0	297 27.4	131 29.8	184 26.7	119 25.1	80 23.9	27 20.1	7 23.3
デイサービスやショート ステイなどを実施する施 設の充実	513 23.3	219 21.6	265 24.5	104 23.6	172 25.0	111 23.4	66 19.7	24 17.9	5 16.7
特別養護老人ホームなど の入所施設の整備	652 29.6	298 29.4	324 29.9	145 33.0	214 31.1	138 29.1	88 26.3	28 20.9	8 26.7
ひとり暮らし高齢者など を見守る地域づくり	653 29.6	272 26.9	345 31.9	133 30.2	190 27.6	139 29.3	107 31.9	43 32.1	6 20.0
高齢者の居場所づくりの 支援	309 14.0	136 13.4	159 14.7	56 12.7	105 15.2	58 12.2	57 17.0	18 13.4	2 6.7
介護している家族の負担 の軽減	857 38.9	387 38.2	433 40.0	193 43.9	274 39.8	182 38.4	113 33.7	41 30.6	12 40.0
認知症高齢者への支援	406 18.4	193 19.1	194 17.9	76 17.3	123 17.9	81 17.1	77 23.0	25 18.7	4 13.3
高齢者の虐待防止や 成年後見制度に対する 支援	157 7.1	63 6.2	88 8.1	39 8.9	36 5.2	36 7.6	24 7.2	12 9.0	3 10.0
緊急時・災害時の支援体 制の充実	578 26.2	278 27.4	279 25.8	108 24.5	173 25.1	146 30.8	87 26.0	36 26.9	8 26.7
デジタル機器（スマート フォンやパソコンなど） を活用した 介護予防等の取組	152 6.9	91 9.0	54 5.0	40 9.1	48 7.0	38 8.0	16 4.8	2 1.5	0 0.0
地域住民の支え合いの 活動の充実	238 10.8	104 10.3	118 10.9	37 8.4	60 8.7	57 12.0	42 12.5	24 17.9	4 13.3
その他	51 2.3	26 2.6	21 1.9	11 2.5	12 1.7	10 2.1	9 2.7	4 3.0	1 3.3
特にない・わからない	367 16.6	189 18.7	158 14.6	59 13.4	117 17.0	78 16.5	62 18.5	27 20.1	7 23.3
無回答	95 4.3	29 2.9	57 5.3	15 3.4	23 3.3	17 3.6	19 5.7	10 7.5	5 16.7

地区別にみると、ほとんどの地区で「介護について、相談しやすい窓口の充実や情報提供」、「高齢者の外出等の移動に関する支援」、「介護している家族の負担の軽減」が上位 3 つを占めています。

「介護について、相談しやすい窓口の充実や情報提供」は富士山栗原新田が、「高齢者の外出等の移動に関する支援」は長岡下師岡が、「介護している家族の負担の軽減」は武蔵が、それぞれ最も高くなっています。

図表 2-8-15 町に力を入れてもらいたい高齢者施策（地区別）

上段:人 下段:%	全体	殿ヶ谷	石畑	武蔵	箱根ヶ崎	長岡 下師岡	長岡 長谷部	長岡	二本木
全体	2,205 100.0	158 100.0	187 100.0	34 100.0	450 100.0	12 100.0	60 100.0	191 100.0	149 100.0
介護について、 相談しやすい窓口の充実や 情報提供	966 43.8	66 41.8	85 45.5	19 55.9	201 44.7	6 50.0	29 48.3	82 42.9	73 49.0
健康づくりや介護予防のた めの支援	472 21.4	28 17.7	39 20.9	8 23.5	112 24.9	0 0.0	12 20.0	48 25.1	29 19.5
趣味や教養・学習活動 の支援	227 10.3	19 12.0	18 9.6	4 11.8	49 10.9	1 8.3	9 15.0	21 11.0	12 8.1
高齢者への就労支援	289 13.1	16 10.1	25 13.4	6 17.6	46 10.2	1 8.3	5 8.3	26 13.6	20 13.4
ボランティアや NPO活動への支援	114 5.2	7 4.4	12 6.4	3 8.8	29 6.4	0 0.0	3 5.0	6 3.1	7 4.7
高齢者に配慮した住まいや 住環境づくり	407 18.5	23 14.6	31 16.6	8 23.5	89 19.8	3 25.0	9 15.0	40 20.9	26 17.4
高齢者の外出等の移動に関 する支援	772 35.0	48 30.4	65 34.8	15 44.1	167 37.1	7 58.3	18 30.0	62 32.5	59 39.6
24時間在宅での生活を 支える医療・介護サービス の整備	567 25.7	33 20.9	52 27.8	11 32.4	123 27.3	2 16.7	20 33.3	54 28.3	39 26.2
デイサービスやショートス テイなどを実施する施設の 充実	513 23.3	40 25.3	53 28.3	6 17.6	102 22.7	3 25.0	13 21.7	54 28.3	35 23.5
特別養護老人ホームなどの 入所施設の整備	652 29.6	49 31.0	55 29.4	9 26.5	139 30.9	1 8.3	13 21.7	50 26.2	34 22.8
ひとり暮らし高齢者などを 見守る地域づくり	653 29.6	47 29.7	49 26.2	13 38.2	149 33.1	2 16.7	17 28.3	54 28.3	37 24.8
高齢者の居場所づくりの支 援	309 14.0	26 16.5	25 13.4	3 8.8	80 17.8	1 8.3	9 15.0	32 16.8	12 8.1
介護している家族の負担の 軽減	857 38.9	63 39.9	80 42.8	19 55.9	187 41.6	4 33.3	22 36.7	70 36.6	58 38.9
認知症高齢者への支援	406 18.4	26 16.5	38 20.3	12 35.3	99 22.0	3 25.0	12 20.0	36 18.8	24 16.1
高齢者の虐待防止や 成年後見制度に対する 支援	157 7.1	11 7.0	14 7.5	7 20.6	47 10.4	0 0.0	6 10.0	10 5.2	6 4.0
緊急時・災害時の支援体制 の充実	578 26.2	42 26.6	54 28.9	8 23.5	128 28.4	1 8.3	14 23.3	49 25.7	40 26.8
デジタル機器（スマート フォンやパソコンなど）を 活用した 介護予防等の取組	152 6.9	11 7.0	4 2.1	3 8.8	31 6.9	0 0.0	8 13.3	14 7.3	11 7.4
地域住民の支え合いの 活動の充実	238 10.8	17 10.8	18 9.6	5 14.7	57 12.7	1 8.3	6 10.0	18 9.4	13 8.7
その他	51 2.3	2 1.3	3 1.6	1 2.9	11 2.4	0 0.0	2 3.3	2 1.0	2 1.3
特にない・わからない	367 16.6	29 18.4	30 16.0	4 11.8	68 15.1	2 16.7	12 20.0	27 14.1	27 18.1
無回答	95 4.3	4 2.5	5 2.7	0 0.0	20 4.4	1 8.3	4 6.7	8 4.2	6 4.0

図表 2-8-15 町に力を入れてもらいたい高齢者施策（地区別）

上段:人 下段:%	全体	駒形富士山	高根	富士山 栗原新田	箱根ヶ崎 東松原	箱根ヶ崎 西松原	南平	むさし野
全体	2,205 100.0	112 100.0	125 100.0	24 100.0	52 100.0	165 100.0	106 100.0	293 100.0
介護について、 相談しやすい窓口の充実や 情報提供	966 43.8	55 49.1	48 38.4	14 58.3	19 36.5	64 38.8	44 41.5	120 41.0
健康づくりや介護予防のた めの支援	472 21.4	27 24.1	29 23.2	7 29.2	13 25.0	36 21.8	19 17.9	46 15.7
趣味や教養・学習活動 の支援	227 10.3	11 9.8	10 8.0	3 12.5	5 9.6	27 16.4	10 9.4	16 5.5
高齢者への就労支援	289 13.1	9 8.0	21 16.8	7 29.2	8 15.4	34 20.6	14 13.2	34 11.6
ボランティアや NPO活動への支援	114 5.2	7 6.3	9 7.2	3 12.5	4 7.7	10 6.1	3 2.8	7 2.4
高齢者に配慮した住まいや 住環境づくり	407 18.5	21 18.8	22 17.6	4 16.7	11 21.2	29 17.6	17 16.0	59 20.1
高齢者の外出等の移動に関 する支援	772 35.0	37 33.0	50 40.0	12 50.0	21 40.4	54 32.7	32 30.2	90 30.7
24時間在宅での生活を 支える医療・介護サービスの 整備	567 25.7	32 28.6	31 24.8	9 37.5	16 30.8	44 26.7	26 24.5	61 20.8
デイサービスやショートス テイなどを実施する施設の 充実	513 23.3	21 18.8	32 25.6	12 50.0	8 15.4	31 18.8	30 28.3	50 17.1
特別養護老人ホームなどの 入所施設の整備	652 29.6	39 34.8	36 28.8	11 45.8	20 38.5	49 29.7	30 28.3	90 30.7
ひとり暮らし高齢者などを 見守る地域づくり	653 29.6	31 27.7	35 28.0	10 41.7	19 36.5	52 31.5	28 26.4	81 27.6
高齢者の居場所づくりの支 援	309 14.0	16 14.3	20 16.0	6 25.0	9 17.3	22 13.3	12 11.3	24 8.2
介護している家族の負担の 軽減	857 38.9	39 34.8	44 35.2	12 50.0	19 36.5	58 35.2	43 40.6	105 35.8
認知症高齢者への支援	406 18.4	23 20.5	18 14.4	4 16.7	12 23.1	21 12.7	14 13.2	46 15.7
高齢者の虐待防止や 成年後見制度に対する 支援	157 7.1	4 3.6	7 5.6	3 12.5	7 13.5	13 7.9	6 5.7	11 3.8
緊急時・災害時の支援体制 の充実	578 26.2	34 30.4	38 30.4	11 45.8	18 34.6	45 27.3	19 17.9	58 19.8
デジタル機器（スマート フォンやパソコンなど）を 活用した 介護予防等の取組	152 6.9	4 3.6	11 8.8	3 12.5	3 5.8	21 12.7	7 6.6	14 4.8
地域住民の支え合いの 活動の充実	238 10.8	18 16.1	13 10.4	4 16.7	4 7.7	19 11.5	5 4.7	26 8.9
その他	51 2.3	5 4.5	1 0.8	1 4.2	2 3.8	4 2.4	0 0.0	11 3.8
特にない・わからない	367 16.6	17 15.2	15 12.0	3 12.5	8 15.4	23 13.9	23 21.7	62 21.2
無回答	95 4.3	6 5.4	10 8.0	1 4.2	1 1.9	7 4.2	5 4.7	13 4.4

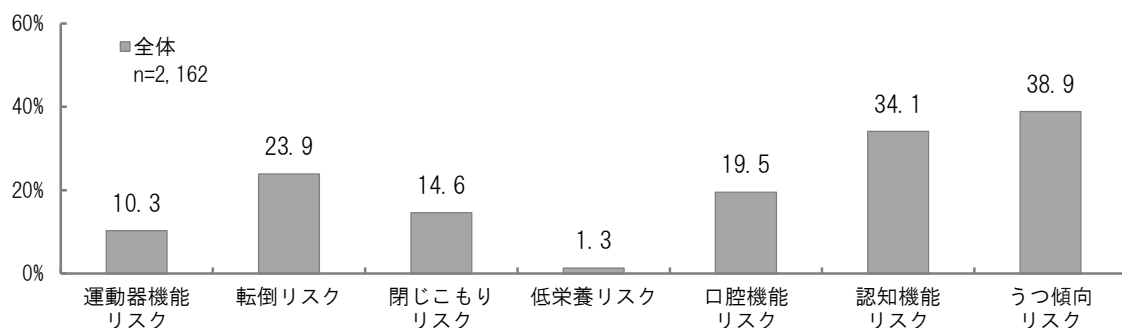
9 生活機能の低下リスクについて

厚生労働省の「介護予防・日常生活圏域ニーズ調査実施の手引き」に基づき、判定された生活機能の低下リスクの該当状況をみると、全体では※「うつ傾向」のリスク該当者割合が38.9%で最も高くなっています。以下、「認知機能」が34.1%、「転倒」が23.9%などとなっています。

性別・年齢階級別にみると、運動器機能リスク・転倒リスク・口腔機能リスクは、男女で加齢とともに高くなっています。閉じこもりリスクは、65～69歳を除く全ての年齢階級で女性が男性を上回っています。低栄養リスクは、全ての年齢階級で女性が男性を上回っています。認知機能リスクは、75歳以上の男女で3割を超えています。うつ傾向リスクでは、男女全ての年齢階級で3割を超えています。

※無回答による判定不能は分析対象外

グラフ 2-9 リスク項目別出現率（全体）



図表 2-9 リスク項目別出現率（性別・年齢階級別）

上段：人/下段：%

町全体	男性					女性				
	65歳 ～ 69歳	70歳 ～ 74歳	75歳 ～ 79歳	80歳 ～ 84歳	85歳 以上	65歳 ～ 69歳	70歳 ～ 74歳	75歳 ～ 79歳	80歳 ～ 84歳	85歳 以上
n=2,162※	n=206	n=311	n=246	n=154	n=71	n=223	n=359	n=216	n=170	n=87
運動器機能 リスク	6	15	13	14	16	14	24	27	33	37
	2.9	4.8	5.3	9.1	22.5	6.3	6.7	12.5	19.4	42.5
転倒リスク	39	73	58	43	23	39	75	46	47	34
	18.9	23.5	23.5	27.7	32.9	17.5	21.0	21.2	27.5	40.0
閉じこもり リスク	21	29	28	28	24	18	41	34	34	36
	10.2	9.3	11.4	18.2	34.3	8.1	11.4	15.7	19.8	41.9
低栄養リス ク	0	1	3	2	0	1	3	7	3	2
	0.0	0.3	1.3	1.4	0	0.5	0.9	3.4	1.8	2.6
口腔機能 リスク	27	49	48	36	22	30	62	49	44	23
	13.2	15.8	19.4	23.4	31.4	13.4	17.2	22.6	25.6	26.7
認知機能 リスク	51	91	75	58	34	60	105	88	73	39
	25.4	29.4	31.1	38.4	51.5	27.1	29.9	41.3	41.7	44.8
うつ傾向 リスク	71	111	86	49	27	92	135	91	64	32
	35.5	36.2	36.4	33.8	43.5	43.6	39.4	43.8	38.3	39.5

※無回答による判定不能は分析対象外

リスク項目別出現率を地区別にみると、認知機能リスクとうつ傾向リスクが全ての地区で上位（1位・2位）となっています。

転倒リスクは、全地区の中で長岡下師岡地区だけが3割となっています。口腔機能リスクは、むさし野地区が23.5%と最も高く、次いで二本木地区が23.1%、南平地区が22.1%となっています。認知機能リスクは、箱根ヶ崎西松原地区を除く全ての地区で3割を超えています。うつ傾向リスクは、箱根ヶ崎地区を除く全ての地区で3割を超えています。特に、長岡下師岡地区、長岡長谷部地区、長岡地区、駒形富士山地区、高根地区、箱根ヶ崎東松原地区では4割を超えています。

図表 2-9 リスク項目別出現率（地区別）

上段：人/下段：%

	全体	殿ヶ谷	石畑	武蔵	箱根ヶ崎	長岡 下師岡	長岡 長谷部	長岡
全体（n）※	n=2,162	n=155	n=182	n=34	n=444	n=12	n=60	n=187
運動器機能 リスク	222 10.3	20 11.0	3 8.8	55 12.4	2 16.7	4 6.7	18 9.6	15 9.7
転倒リスク	517 23.9	51 27.9	7 20.6	107 24.2	2 16.7	18 30.0	41 21.9	40 25.8
閉じこもり リスク	315 14.6	35 19.2	6 17.6	72 16.3	1 8.3	11 18.6	22 11.7	23 14.7
低栄養リスク	27 1.3	2 1.2	0 0.0	8 1.9	0 0.0	0 0.0	2 1.1	1 0.7
口腔機能 リスク	421 19.5	40 21.9	4 12.1	90 20.3	2 16.7	8 13.6	32 17.0	24 15.4
認知機能 リスク	726 34.1	67 36.4	10 30.3	144 33.4	5 50.0	20 34.5	65 34.0	55 36.4
うつ傾向 リスク	807 38.9	64 37.2	10 31.3	148 34.4	1 11.1	26 47.3	78 41.7	66 46.2

	二本木	駒形 富士山	高根	富士山 栗原新田	箱根ヶ崎 東松原	箱根ヶ崎 西松原	南平	むさし野
全体（n）※	n=146	n=110	n=122	n=24	n=52	n=163	n=103	n=289
運動器機能 リスク	16 11.0	8 7.3	11 9.0	1 4.2	7 13.5	10 6.1	6 5.8	32 11.1
転倒リスク	30 20.5	27 24.5	35 28.2	4 16.7	7 13.5	35 21.5	16 15.4	74 25.8
閉じこもり リスク	19 12.9	18 16.2	22 17.9	4 16.7	5 9.8	10 6.1	6 5.8	47 16.3
低栄養リスク	1 0.7	1 1.0	1 0.9	0 0.0	0 0.0	0 0.0	3 3.1	6 2.2
口腔機能 リスク	34 23.1	20 18.0	23 18.7	1 4.2	10 19.2	25 15.3	23 22.1	67 23.5
認知機能 リスク	51 35.4	34 31.8	39 31.2	7 30.4	21 41.2	41 25.5	36 35.0	97 34.3
うつ傾向 リスク	53 36.8	50 47.2	49 41.9	8 33.3	26 52.0	52 33.8	35 35.7	106 38.5

※無回答による判定不能は分析対象外

第3章

在宅介護実態調査

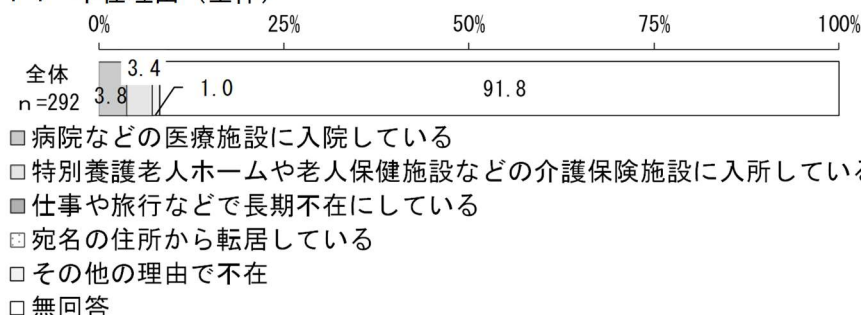
第3章 在宅介護実態調査

1 ご本人（あて名の方）の状況について

1-問1 ご本人（あて名の方）が以下の理由で不在の場合は、あてはまる番号に○をした後、調査票を同封の返信封筒に入れて返送してください。

全体では、「病院などの医療施設に入院している」が3.8%となっています。
性別にみると、「病院などの医療施設に入院している」は女性が4.1ポイント高くなっています。
年齢階級別にみると、「病院などの医療施設に入院している」はすべての年齢階級で3.0%～5.0%程度となっています。
要介護状態区分別にみると、要介護3で「病院などの医療施設に入院している」が10.0%となっています。

グラフ 3-1-1 不在理由（全体）



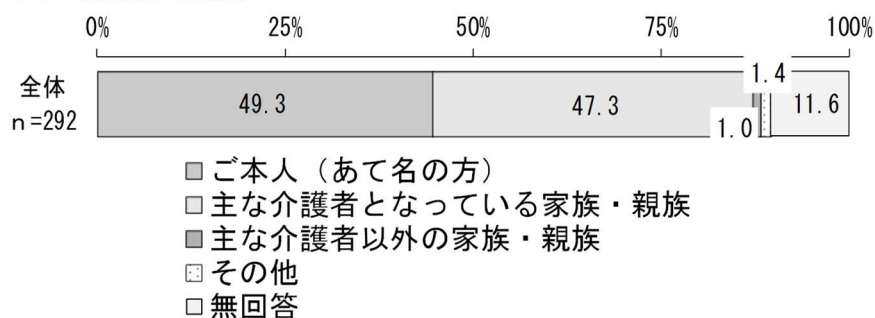
図表 3-1-1 不在理由（性別・年齢階級別・要介護状態区分別）

上段:人 下段:%	全体	病院などの 医療施設に 入院している	特別養護老人ホーム や老人保健施設など の介護保険施設に入 所している	仕事や旅行などで 長期不在に している	宛名の住所から 転居している	その他の理由で 不在	無回答
全体	292 100.0	11 3.8	10 3.4	-	-	3 1.0	268 91.8
性別							
男性	96 100.0	1 1.0	2 2.1	-	-	2 2.1	91 94.8
女性	195 100.0	10 5.1	8 4.1	-	-	1 0.5	176 90.3
年齢階級別							
65～69歳	18 100.0	-	1 5.6	-	-	-	17 94.4
70～74歳	32 100.0	1 3.1	1 3.1	-	-	-	30 93.8
75～79歳	60 100.0	3 5.0	1 1.7	-	-	1 1.7	55 91.7
80～84歳	58 100.0	3 5.2	1 1.7	-	-	1 1.7	53 91.4
85～89歳	66 100.0	2 3.0	1 1.5	-	-	-	63 95.5
90歳以上	57 100.0	2 3.5	5 8.8	-	-	1 1.8	49 86.0
要介護状態区分別							
要支援1	41 100.0	-	-	-	-	-	41 100.0
要支援2	67 100.0	1 1.5	-	-	-	-	66 98.5
要介護1	47 100.0	-	2 4.3	-	-	-	45 95.7
要介護2	51 100.0	-	1 2.0	-	-	1 2.0	49 96.1
要介護3	40 100.0	4 10.0	-	-	-	-	36 90.0
要介護4	20 100.0	1 5.0	1 5.0	-	-	1 5.0	17 85.0
要介護5	4 100.0	-	-	-	-	-	4 100.0

1-問2 この調査票に回答されているのはどなたですか（○は1つ）

全体では、「ご本人（あて名の方）」が49.3%となっています。
性別にみると、「ご本人（あて名の方）」は男女で同程度となっています。
年齢階級別にみると、「ご本人（あて名の方）」は、90歳以上を除くと5割から6割となっています。
要介護状態区別にみると、「ご本人（あて名の方）」は要支援1と要支援2で7割台と高くなっています。「主な介護者となっている家族・親族」は、要介護3～5で7割以上となっています。

グラフ 3-1-2 回答者（全体）



図表 3-1-2 回答者（性別・年齢階級別・要介護状態区分別）

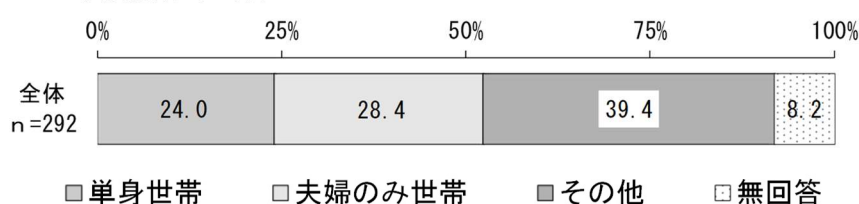
上段:人 下段:%	全体	ご本人 (あて名の方)	主な介護者とな っている 家族・親族	主な介護者以外の 家族・親族	その他	無回答
全体	292 100.0	144 49.3	138 47.3	3 1.0	4 1.4	34 11.6
性別						
男性	96 100.0	47 49.0	51 53.1	1 1.0	1 1.0	8 8.3
女性	195 100.0	96 49.2	87 44.6	2 1.0	3 1.5	26 13.3
年齢階級別						
65～69歳	18 100.0	11 61.1	5 27.8	-	-	3 16.7
70～74歳	32 100.0	16 50.0	14 43.8	-	-	4 12.5
75～79歳	60 100.0	36 60.0	23 38.3	1 1.7	1 1.7	7 11.7
80～84歳	58 100.0	29 50.0	28 48.3	1 1.7	1 1.7	5 8.6
85～89歳	66 100.0	34 51.5	27 40.9	1 1.5	2 3.0	8 12.1
90歳以上	57 100.0	17 29.8	41 71.9	-	-	7 12.3
要介護状態区分別						
要支援1	41 100.0	32 78.0	6 14.6	-	-	7 17.1
要支援2	67 100.0	47 70.1	24 35.8	-	-	7 10.4
要介護1	47 100.0	19 40.4	22 46.8	2 4.3	3 6.4	4 8.5
要介護2	51 100.0	24 47.1	29 56.9	1 2.0	1 2.0	4 7.8
要介護3	40 100.0	15 37.5	29 72.5	-	-	-
要介護4	20 100.0	2 10.0	19 95.0	-	-	-
要介護5	4 100.0	-	4 100.0	-	-	-

2 ご本人（あて名の方）の生活状況について

2-問1 家族構成をお答えください（○は1つ）

全体では、「夫婦のみ世帯」は28.4%、「単身世帯」が24.0%となっています。
性別にみると、「単身世帯」は女性が14.1ポイント高く、「夫婦のみ世帯」は男性が12.4ポイント高くなっています。
年齢階級別にみると、「夫婦のみ世帯」は65～69歳から加齢とともに低くなっています。
要介護状態区分別にみると、「単身世帯」は要支援1～要介護1と要介護5で2割以上となっています。「夫婦のみ世帯」は要介護3、要介護4で3割以上となっています。

グラフ 3-2-1 家族構成（全体）



図表 3-2-1 家族構成（性別・年齢階級別・要介護状態区分別）

上段:人 下段:%		全体	単身世帯	夫婦のみ世帯	その他	無回答
全体		292 100.0	70 24.0	83 28.4	115 39.4	24 8.2
性別	男性	96 100.0	14 14.6	35 36.5	42 43.8	5 5.2
	女性	195 100.0	56 28.7	47 24.1	73 37.4	19 9.7
年齢階級別	65～69歳	18 100.0	3 16.7	8 44.4	7 38.9	— —
	70～74歳	32 100.0	2 6.3	14 43.8	15 46.9	1 3.1
	75～79歳	60 100.0	17 28.3	25 41.7	13 21.7	5 8.3
	80～84歳	58 100.0	17 29.3	14 24.1	24 41.4	3 5.2
	85～89歳	66 100.0	19 28.8	14 21.2	24 36.4	9 13.6
	90歳以上	57 100.0	12 21.1	7 12.3	32 56.1	6 10.5
要介護状態区分別	要支援1	41 100.0	14 34.1	11 26.8	13 31.7	3 7.3
	要支援2	67 100.0	21 31.3	20 29.9	22 32.8	4 6.0
	要介護1	47 100.0	18 38.3	13 27.7	16 34.0	— —
	要介護2	51 100.0	8 15.7	15 29.4	26 51.0	2 3.9
	要介護3	40 100.0	5 12.5	13 32.5	20 50.0	2 5.0
	要介護4	20 100.0	2 10.0	8 40.0	10 50.0	— —
	要介護5	4 100.0	1 25.0	— —	3 75.0	— —

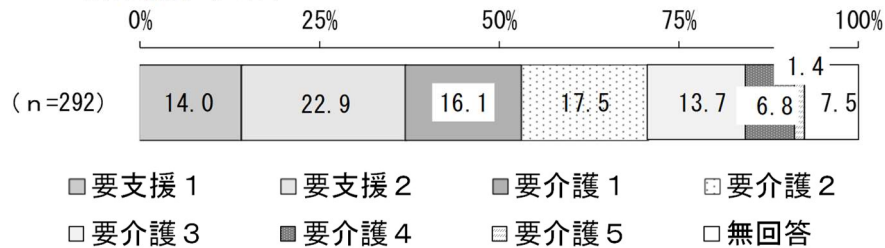
2-問2 ご本人の要介護度について、お答えください（○は1つ）

全体では、「要支援2」が22.9%と最も高く、次いで「要介護2」が17.5%となっています。

性別にみると、要支援1～要支援2まで、女性が高くなっています。

年齢階級別にみると、「要支援1」は75～79歳が、「要支援2」は65～69歳が、「要介護1」は80～84歳が、「要介護2」は65～69歳が、「要介護3」は80～84歳が、「要介護4」は70～74歳が、それぞれ最も高くなっています。

グラフ 3-2-2 要介護度（全体）



図表 3-2-2 家族構成（性別・年齢階級別・要介護状態区分別）

上段:人 下段:%		全体	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	無回答
全体		292 100.0	41 14.0	67 22.9	47 16.1	51 17.5	40 13.7	20 6.8	4 1.4	22 7.5
性別	男性	96 100.0	8 8.3	19 19.8	18 18.8	19 19.8	14 14.6	10 10.4	2 2.1	6 6.3
	女性	195 100.0	33 16.9	47 24.1	29 14.9	32 16.4	26 13.3	10 5.1	2 1.0	16 8.2
年齢階級別	65～69歳	18 100.0	1 5.6	6 33.3	1 5.6	5 27.8	2 11.1	1 5.6	1 5.6	1 5.6
	70～74歳	32 100.0	6 18.8	7 21.9	2 6.3	1 3.1	6 18.8	6 18.8	2 6.3	2 6.3
	75～79歳	60 100.0	17 28.3	11 18.3	9 15.0	15 25.0	4 6.7	1 1.7	-	3 5.0
	80～84歳	58 100.0	7 12.1	12 20.7	13 22.4	8 13.8	11 19.0	5 8.6	-	2 3.4
	85～89歳	66 100.0	10 15.2	20 30.3	12 18.2	10 15.2	7 10.6	2 3.0	-	5 7.6
	90歳以上	57 100.0	-	10 17.5	10 17.5	12 21.1	10 17.5	5 8.8	1 1.8	9 15.8
要介護状態区分別	要支援1	41 100.0	41 100.0	-	-	-	-	-	-	-
	要支援2	67 100.0	-	67 100.0	-	-	-	-	-	-
	要介護1	47 100.0	-	-	47 100.0	-	-	-	-	-
	要介護2	51 100.0	-	-	-	51 100.0	-	-	-	-
	要介護3	40 100.0	-	-	-	-	40 100.0	-	-	-
	要介護4	20 100.0	-	-	-	-	-	20 100.0	-	-
	要介護5	4 100.0	-	-	-	-	-	-	4 100.0	-

2-問3 経済的にみて、現在の暮らしの状況をどう感じていますか（○は1つ）

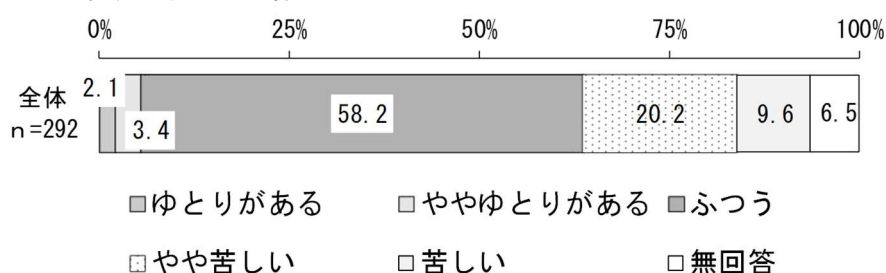
全体では、「ふつう」が58.2%、『苦しい』（「やや苦しい」＋「苦しい」）は29.8%となっています。

性別にみると、『苦しい』は男性が9.8ポイント高くなっています。

年齢階級別にみると、『苦しい』が最も高くなっているのは70～74歳で、62.6%と6割を超えています。

要介護状態区分別にみると、『苦しい』が最も高くなっているのは要支援2で、40.3%となっています。

グラフ 3-2-3 経済的状况（全体）



図表 3-2-3 経済的状况（性別・年齢階級別・要介護状態区分別）

上段:人 下段:%		全体	ゆとりがある	ややゆとりがある	ふつう	やや苦しい	苦しい	無回答
全体		292 100.0	6 2.1	10 3.4	170 58.2	59 20.2	28 9.6	19 6.5
性別	男性	96 100.0	3 3.1	4 4.2	51 53.1	23 24.0	12 12.5	3 3.1
	女性	195 100.0	3 1.5	6 3.1	118 60.5	36 18.5	16 8.2	16 8.2
年齢階級別	65～69歳	18 100.0	—	1 5.6	8 44.4	5 27.8	3 16.7	1 5.6
	70～74歳	32 100.0	—	1 3.1	9 28.1	14 43.8	6 18.8	2 6.3
	75～79歳	60 100.0	1 1.7	—	39 65.0	16 26.7	2 3.3	2 3.3
	80～84歳	58 100.0	1 1.7	1 1.7	38 65.5	9 15.5	8 13.8	1 1.7
	85～89歳	66 100.0	2 3.0	5 7.6	40 60.6	7 10.6	7 10.6	5 7.6
	90歳以上	57 100.0	2 3.5	2 3.5	35 61.4	8 14.0	2 3.5	8 14.0
要介護状態区分別	要支援1	41 100.0	—	1 2.4	32 78.0	4 9.8	4 9.8	—
	要支援2	67 100.0	1 1.5	1 1.5	36 53.7	17 25.4	10 14.9	2 3.0
	要介護1	47 100.0	3 6.4	2 4.3	30 63.8	8 17.0	4 8.5	—
	要介護2	51 100.0	2 3.9	2 3.9	34 66.7	10 19.6	3 5.9	—
	要介護3	40 100.0	—	1 2.5	22 55.0	9 22.5	6 15.0	2 5.0
	要介護4	20 100.0	—	3 15.0	10 50.0	5 25.0	1 5.0	1 5.0
	要介護5	4 100.0	—	—	3 75.0	1 25.0	—	—

2-問4 現在の傷病についてお答えください（〇はいくつでも）

全体では、「その他」が30.5%と最も高く、次いで「認知症（アルツハイマー病等）」が20.2%、「糖尿病」が18.8%、「筋骨格系疾患（骨粗しょう症、脊柱管狭窄症等）」が18.2%、「眼科・耳鼻科疾患（視覚・聴覚障害を伴うもの）」が16.1%となっています。現在の傷病が「なし」という人は3.8%となっています。

性別にみると、「筋骨格系疾患（骨粗しょう症、脊柱管狭窄症等）」、「変形性関節疾患」は女性が、それ以外の項目では男性が高くなっています。「認知症（アルツハイマー病等）」は男性が3.9ポイント高くなっています。

年齢階級別にみると、「脳血管疾患（脳卒中）」は加齢とともに低くなっていますが、一方「心疾患（心臓病）」は加齢とともに高くなっています。

図表 3-2-4 現在の傷病（性別・年齢階級別）

上段:人 下段:%	全体	脳血管疾患（脳 卒中）	心疾患（心臓 病）	がん（悪性新生 物）	呼吸器疾患（肺 気腫・肺炎等）	腎疾患（透析）	筋骨格系疾患 （骨粗しょう 症、脊柱管狭窄 症等）	膠原病（関節リ ウマチ含む）	変形性関節疾患
全体	292 100.0	34 11.6	45 15.4	20 6.8	13 4.5	9 3.1	53 18.2	11 3.8	37 12.7
性別									
男性	96 100.0	20 20.8	19 19.8	8 8.3	6 6.3	5 5.2	10 10.4	2 2.1	8 8.3
女性	195 100.0	14 7.2	26 13.3	11 5.6	7 3.6	4 2.1	43 22.1	9 4.6	29 14.9
年齢 階級 別									
65～69歳	18 100.0	6 33.3	— —	— —	— —	2 11.1	3 16.7	1 5.6	2 11.1
70～74歳	32 100.0	7 21.9	3 9.4	2 6.3	1 3.1	— —	3 9.4	2 6.3	4 12.5
75～79歳	60 100.0	10 16.7	8 13.3	6 10.0	1 1.7	2 3.3	15 25.0	4 6.7	8 13.3
80～84歳	58 100.0	6 10.3	7 12.1	5 8.6	3 5.2	1 1.7	11 19.0	3 5.2	6 10.3
85～89歳	66 100.0	4 6.1	11 16.7	3 4.5	4 6.1	3 4.5	17 25.8	— —	6 9.1
90歳以上	57 100.0	1 1.8	16 28.1	3 5.3	4 7.0	1 1.8	4 7.0	1 1.8	11 19.3

上段:人 下段:%	認知症（アルツ ハイマー病等）	パーキンソン病	難病（パーキン ソン病を除く）	糖尿病	眼科・耳鼻科疾 患（視覚・聴覚 障害を伴うも の）	その他	なし	わからない	無回答
全体	59 20.2	13 4.5	7 2.4	55 18.8	47 16.1	89 30.5	11 3.8	4 1.4	18 6.2
性別									
男性	22 22.9	3 3.1	3 3.1	21 21.9	16 16.7	31 32.3	2 2.1	— —	2 2.1
女性	37 19.0	10 5.1	4 2.1	33 16.9	31 15.9	57 29.2	9 4.6	4 2.1	16 8.2
年齢 階級 別									
65～69歳	2 11.1	— —	1 5.6	5 27.8	— —	5 27.8	— —	— —	— —
70～74歳	4 12.5	2 6.3	2 6.3	9 28.1	2 6.3	11 34.4	— —	— —	1 3.1
75～79歳	9 15.0	7 11.7	1 1.7	9 15.0	8 13.3	14 23.3	2 3.3	— —	4 6.7
80～84歳	16 27.6	3 5.2	3 5.2	9 15.5	16 27.6	18 31.0	4 6.9	2 3.4	1 1.7
85～89歳	14 21.2	— —	— —	14 21.2	11 16.7	26 39.4	2 3.0	1 1.5	6 9.1
90歳以上	14 24.6	1 1.8	— —	8 14.0	10 17.5	14 24.6	3 5.3	1 1.8	6 10.5

要介護状態区分別にみると（「その他」を除く）、要支援1では「筋骨格系疾患（骨粗しょう症、脊柱管狭窄症等）」が29.3%、「糖尿病」が24.4%、「変形性関節疾患」が22.0%となっています。要支援2では「筋骨格系疾患（骨粗しょう症、脊柱管狭窄症等）」が28.4%、「糖尿病」が22.4%となっています。要介護1～要介護4では、「認知症（アルツハイマー病等）」が最も高くなっています。

図表 3-2-4 現在の傷病（要介護状態区分別）

上段:人 下段:%	全体	脳血管疾患（脳卒中）	心疾患（心臓病）	がん（悪性新生物）	呼吸器疾患（肺気腫・肺炎等）	腎疾患（透析）	筋骨格系疾患（骨粗しょう症、脊柱管狭窄症等）	膠原病（関節リウマチ含む）	変形性関節疾患
全体	292 100.0	34 11.6	45 15.4	20 6.8	13 4.5	9 3.1	53 18.2	11 3.8	37 12.7
要支援1	41 100.0	3 7.3	5 12.2	2 4.9	— —	1 2.4	12 29.3	2 4.9	9 22.0
要支援2	67 100.0	7 10.4	9 13.4	3 4.5	3 4.5	3 4.5	19 28.4	6 9.0	9 13.4
要介護1	47 100.0	3 6.4	7 14.9	5 10.6	4 8.5	2 4.3	7 14.9	— —	5 10.6
要介護2	51 100.0	8 15.7	10 19.6	3 5.9	— —	2 3.9	10 19.6	2 3.9	4 7.8
要介護3	40 100.0	8 20.0	7 17.5	2 5.0	2 5.0	1 2.5	4 10.0	1 2.5	6 15.0
要介護4	20 100.0	3 15.0	4 20.0	3 15.0	2 10.0	— —	1 5.0	— —	2 10.0
要介護5	4 100.0	2 50.0	1 25.0	— —	1 25.0	— —	— —	— —	— —

上段:人 下段:%	認知症（アルツハイマー病等）	パーキンソン病	難病（パーキンソン病を除く）	糖尿病	眼科・耳鼻科疾患（視覚・聴覚障害を伴うもの）	その他	なし	わからない	無回答
全体	59 20.2	13 4.5	7 2.4	55 18.8	47 16.1	89 30.5	11 3.8	4 1.4	18 6.2
要支援1	2 4.9	— —	— —	10 24.4	7 17.1	14 34.1	1 2.4	1 2.4	— —
要支援2	4 6.0	3 4.5	2 3.0	15 22.4	11 16.4	21 31.3	2 3.0	— —	— —
要介護1	18 38.3	2 4.3	1 2.1	12 25.5	11 23.4	13 27.7	2 4.3	1 2.1	1 2.1
要介護2	13 25.5	4 7.8	1 2.0	8 15.7	9 17.6	20 39.2	3 5.9	— —	1 2.0
要介護3	13 32.5	3 7.5	1 2.5	6 15.0	6 15.0	10 25.0	1 2.5	2 5.0	2 5.0
要介護4	6 30.0	1 5.0	1 5.0	4 20.0	2 10.0	8 40.0	— —	— —	— —
要介護5	1 25.0	— —	1 25.0	— —	— —	1 25.0	— —	— —	— —

3 介護保険等のサービス利用について

3-問1 令和4年12月の1か月間に、住宅改修、福祉用具貸与・購入以外の介護保険サービスを利用していますか（○は1つ）

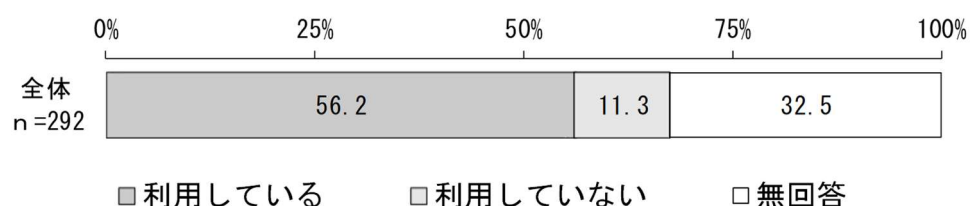
全体では、「利用している」が56.2%となっています。

性別にみると、「利用している」は男性が10.7ポイント高くなっています。

年齢階級別にみると、「利用している」は80～84歳が最も高くなっています。

要介護状態区分別にみると、「利用している」は要介護度1以上では6割を超えています。人数が少ないですが、要介護5では100%となっています。

グラフ 3-3-1 介護保険サービス利用の有無（全体）



図表 3-3-1 介護保険サービス利用の有無（性別・年齢階級別・要介護状態区分別）

上段:人 下段:%		全体	利用している	利用していない	無回答
全体		292 100.0	164 56.2	33 11.3	95 32.5
性別	男性	96 100.0	61 63.5	9 9.4	26 27.1
	女性	195 100.0	103 52.8	23 11.8	69 35.4
年齢階級別	65～69歳	18 100.0	10 55.6	3 16.7	5 27.8
	70～74歳	32 100.0	17 53.1	4 12.5	11 34.4
	75～79歳	60 100.0	29 48.3	7 11.7	24 40.0
	80～84歳	58 100.0	39 67.2	6 10.3	13 22.4
	85～89歳	66 100.0	37 56.1	10 15.2	19 28.8
	90歳以上	57 100.0	32 56.1	2 3.5	23 40.4
要介護状態区分別	要支援1	41 100.0	17 41.5	12 29.3	12 29.3
	要支援2	67 100.0	34 50.7	11 16.4	22 32.8
	要介護1	47 100.0	31 66.0	1 2.1	15 31.9
	要介護2	51 100.0	32 62.7	3 5.9	16 31.4
	要介護3	40 100.0	26 65.0	4 10.0	10 25.0
	要介護4	20 100.0	16 80.0	1 5.0	3 15.0
	要介護5	4 100.0	4 100.0	-	-

3-問1 (1) 【問1で「1. 利用している」の方のみ】

以下の介護保険サービスについて、令和4年12月の1か月間の利用状況をお答えください（1つの項目につき○は1つ）

全体では、「利用している」は E:通所介護（デイサービス）が 48.7%、C:訪問看護が 25.0%、F:通所リハビリテーション（デイケア）が 24.3%となっています。C:訪問看護では、「週1回程度」が 17.7%となっています。F:通所リハビリテーションでは、「週2回程度」が 11.6%となっています。G:小規模多機能型居宅介護とH:看護小規模多機能型居宅介護では、「利用していない」が約7割となっています。

図表 3-3-1 (1) 1週間あたりの利用回数 上段：人/下段：%

全体 (n=164)	利用している	週1回程度	週2回程度	週3回程度	週4回程度	週5回以上	利用していない	無回答
A:訪問介護 (ホームヘルプ)	28 17.0	9 5.5	8 4.9	4 2.4	4 2.4	3 1.8	23 14.0	113 68.9
B:訪問入浴介護	14 8.6	6 3.7	7 4.3	0 0.0	1 0.6	0 0.0	30 18.3	120 73.2
C:訪問看護	41 25.0	29 17.7	6 3.7	2 1.2	4 2.4	0 0.0	18 11.0	105 64.0
D:訪問リハビリテーション	37 22.5	21 12.8	13 7.9	1 0.6	2 1.2	0 0.0	24 14.6	103 62.8
E:通所介護 (デイサービス)	80 48.7	16 9.8	22 13.4	25 15.2	12 7.3	5 3.0	18 11.0	66 40.2
F:通所リハビリテーション (デイケア)	40 24.3	11 6.7	19 11.6	5 3.0	2 1.2	3 1.8	31 18.9	93 56.7

図表 3-3-1 (1) 利用の有無 上段：人/下段：%

全体 (n=164)	利用していない	利用した	無回答
G:小規模多機能型居宅介護	114 69.5	5 3.0	45 27.4
H:看護小規模多機能型 居宅介護	114 69.5	1 0.6	49 29.9

図表 3-3-1 (1) 1か月あたりの利用日数 上段：人/下段：%

全体 (n=164)	利用している	月1-7日程度	月8-14日程度	月15-21日程度	月22日以上	利用していない	無回答
I:ショートステイ	25 15.3	16 9.8	8 4.9	0 0.0	1 0.6	96 58.5	43 26.2

図表 3-3-1 (1) 1か月あたりの利用回数 上段：人/下段：%

全体 (n=164)	利用している	月1回程度	月2回程度	月3回程度	月4回程度	利用していない	無回答
J:居宅療養管理指導	12 7.3	2 1.2	6 3.7	2 1.2	2 1.2	100 61.0	52 31.7

3-問1（2）【問1で「2. 利用していない」の方のみ】

住宅改修、福祉用具貸与・購入以外の介護保険サービスを利用していない理由は何ですか（○はいくつでも）

全体では、「現状では、サービスを利用するほどの状態ではない」が30.3%、「家族が介護をするため必要ない」が12.1%、「本人（介護者）にサービス利用の希望がない」が9.1%となっています。

図表 3-3-1（2） 介護保険サービスを利用していない理由（性別・年齢階級別）

上段:人 下段:%	全体	現状では、サービスを利用するほどの状態ではない	本人（要介護者等）にサービス利用の希望がない	家族が介護をするため必要ない	以前、利用していたサービスに不満があった	利用料を支払うのが難しい
全体	33 100.0	10 30.3	3 9.1	4 12.1	1 3.0	-
性別						
男性	9 100.0	3 33.3	2 22.2	3 33.3	1 11.1	-
女性	23 100.0	7 30.4	1 4.3	1 4.3	-	-
年齢階級別						
65～69歳	3 100.0	2 66.7	-	2 66.7	-	-
70～74歳	4 100.0	2 50.0	1 25.0	-	-	-
75～79歳	7 100.0	3 42.9	-	-	-	-
80～84歳	6 100.0	-	1 16.7	1 16.7	-	-
85～89歳	10 100.0	3 30.0	1 10.0	1 10.0	1 10.0	-
90歳以上	2 100.0	-	-	-	-	-

上段:人 下段:%	利用したいサービスが利用できない、身近にない	住宅改修、福祉用具貸与・購入のみを利用するため	サービスを利用したいが手続きや利用方法がわからない	新型コロナウイルス感染症予防のため、利用を控えている	その他	無回答
全体	-	2 6.1	1 3.0	2 6.1	5 15.2	14 42.4
性別						
男性	-	2 22.2	-	-	2 22.2	2 22.2
女性	-	-	1 4.3	1 4.3	3 13.0	12 52.2
年齢階級別						
65～69歳	-	1 33.3	-	-	-	-
70～74歳	-	-	-	1 25.0	-	2 50.0
75～79歳	-	-	-	-	2 28.6	4 57.1
80～84歳	-	1 16.7	1 16.7	-	3 50.0	1 16.7
85～89歳	-	-	-	-	-	5 50.0
90歳以上	-	-	-	-	-	2 100.0

要介護状態区分別にみると、要支援1と要支援2では「現状では、サービスを利用するほどの状態ではない」が最も高くなっています。

図表 3-3-1 (2) 介護保険サービスを利用していない理由（要介護状態区分別）

上段:人 下段:%	全体	現状では、サービスを利用するほどの状態ではない	本人（要介護者等）にサービス利用の希望がない	家族が介護をするため必要ない	以前、利用していたサービスに不満があった	利用料を支払うのが難しい
全体	33 100.0	10 30.3	3 9.1	4 12.1	1 3.0	-
要介護状態区分別	要支援1	12 100.0	3 25.0	2 16.7	-	-
	要支援2	11 100.0	3 27.3	1 9.1	1 9.1	-
	要介護1	1 100.0	1 100.0	-	-	-
	要介護2	3 100.0	2 66.7	-	1 33.3	-
	要介護3	4 100.0	-	-	1 25.0	-
	要介護4	1 100.0	-	-	1 100.0	1 100.0
	要介護5	-	-	-	-	-

上段:人 下段:%	利用したいサービスが利用できない、身近にない	住宅改修、福祉用具貸与・購入のみを利用するため	サービスを利用したいが手続きや利用方法がわからない	新型コロナウイルス感染症予防のため、利用を控えている	その他	無回答
全体	-	2 6.1	1 3.0	2 6.1	5 15.2	14 42.4
要介護状態区分別	要支援1	-	-	1 8.3	1 8.3	8 66.7
	要支援2	-	-	1 9.1	-	5 45.5
	要介護1	-	-	-	1 100.0	-
	要介護2	-	1 33.3	-	-	1 33.3
	要介護3	-	1 25.0	1 25.0	3 75.0	-
	要介護4	-	-	-	-	-
	要介護5	-	-	-	-	-

3-問2 現在、「介護保険サービス以外」の支援・サービスは、何を利用していますか（〇はいくつでも）

全体では、「配食」が5.8%、「掃除・洗濯」と「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」が3.8%、「買物（宅配は含まない）」が3.4%となっています。また、「利用していない」は48.6%となっています。

性別にみると、「利用していない」は男性が10.1ポイント高くなっています。

年齢階級別にみると、「配食」は65～69歳で11.1%、90歳以上で10.5%と、10%を超えています。

図表 3-3-2 介護保険以外で利用しているサービス（性別・年齢階級別）

上段:人 下段:%	全体	配食	調理	掃除・洗濯	買物（宅配は 含まない）	ゴミ出し	外出同行（通 院、買物な ど）
全体	292 100.0	17 5.8	3 1.0	11 3.8	10 3.4	1 0.3	5 1.7
性別							
男性	96 100.0	- -	1 1.0	1 1.0	1 1.0	- -	- -
女性	195 100.0	17 8.7	2 1.0	10 5.1	9 4.6	1 0.5	5 2.6
年齢階級別							
65～69歳	18 100.0	2 11.1	- -	- -	- -	- -	- -
70～74歳	32 100.0	- -	- -	- -	- -	- -	1 3.1
75～79歳	60 100.0	3 5.0	1 1.7	2 3.3	2 3.3	- -	1 1.7
80～84歳	58 100.0	2 3.4	- -	4 6.9	3 5.2	1 1.7	1 1.7
85～89歳	66 100.0	4 6.1	1 1.5	1 1.5	3 4.5	- -	2 3.0
90歳以上	57 100.0	6 10.5	1 1.8	4 7.0	2 3.5	- -	- -

上段:人 下段:%	移送サービス （介護・福祉 タクシー等）	見守り、声か け	サロンなどの 定期的な通い の場	その他	利用してい ない	無回答
全体	11 3.8	2 0.7	2 0.7	4 1.4	142 48.6	105 36.0
性別						
男性	4 4.2	1 1.0	1 1.0	2 2.1	53 55.2	33 34.4
女性	7 3.6	1 0.5	1 0.5	2 1.0	88 45.1	72 36.9
年齢階級別						
65～69歳	- -	- -	- -	1 5.6	5 27.8	10 55.6
70～74歳	2 6.3	- -	- -	- -	21 65.6	9 28.1
75～79歳	3 5.0	1 1.7	- -	- -	20 33.3	28 46.7
80～84歳	4 6.9	1 1.7	- -	1 1.7	34 58.6	13 22.4
85～89歳	2 3.0	- -	- -	2 3.0	30 45.5	27 40.9
90歳以上	- -	- -	2 3.5	- -	31 54.4	18 31.6

要介護状態区別にみると、「利用していない」はすべての要介護状態区分で4割以上、特に要介護3以上では6割を超えています。要介護1では「配食」が、要介護4では「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」が、それぞれ10%を超えています。

図表 3-3-2 介護保険以外で利用している支援・サービス（要介護状態区分別）

上段:人 下段:%	全体	配食	調理	掃除・洗濯	買物（宅配は含まない）	ゴミ出し	外出同行（通院、買物など）
全体	292 100.0	17 5.8	3 1.0	11 3.8	10 3.4	1 0.3	5 1.7
要介護状態区分別							
要支援1	41 100.0	1 2.4	1 2.4	2 4.9	2 4.9	-	1 2.4
要支援2	67 100.0	4 6.0	-	3 4.5	4 6.0	1 1.5	1 1.5
要介護1	47 100.0	5 10.6	1 2.1	1 2.1	2 4.3	-	1 2.1
要介護2	51 100.0	4 7.8	-	3 5.9	1 2.0	-	1 2.0
要介護3	40 100.0	2 5.0	1 2.5	2 5.0	-	-	1 2.5
要介護4	20 100.0	-	-	-	-	-	-
要介護5	4 100.0	-	-	-	-	-	-

上段:人 下段:%	移送サービス （介護・福祉タクシー等）	見守り、声かけ	サロンなどの定期的な通いの場	その他	利用していない	無回答
全体	11 3.8	2 0.7	2 0.7	4 1.4	142 48.6	105 36.0
要介護状態区分別						
要支援1	1 2.4	1 2.4	-	1 2.4	18 43.9	14 34.1
要支援2	2 3.0	-	1 1.5	1 1.5	30 44.8	25 37.3
要介護1	3 6.4	-	-	1 2.1	23 48.9	16 34.0
要介護2	2 3.9	-	-	-	25 49.0	19 37.3
要介護3	1 2.5	-	1 2.5	1 2.5	26 65.0	9 22.5
要介護4	2 10.0	-	-	-	13 65.0	5 25.0
要介護5	-	-	-	-	3 75.0	1 25.0

3-問3 在宅生活を今後も続けていくためには、どの支援・サービス（現在利用中を含む）が必要だと思いますか（○はいくつでも）

全体では、「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」が 19.9%、「利用するものはない」が 18.5%、「見守り、声かけ」が 16.4%、「外出同行（通院、買物等）」が 15.1%、「掃除・洗濯」が 14.4%となっています。

性別にみると、「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」は男性が 6.6 ポイント高く、「見守り、声かけ」は女性が 5.4 ポイント高くなっています。「利用するものはない」は女性が 5.9 ポイント高くなっています。

年齢階級別にみると、「配食」が最も高いのは 90 歳以上で 21.1%、「買物（宅配は含まない）」が最も高いのは 80～84 歳で 24.1%、「外出同行（通院、買物など等）」も 80～84 歳が最も高く 24.1%となっています。「見守り・声かけ」は 80～84 歳と 90 歳以上で約 2 割となっています。

図表 3-3-3 在宅生活を今後も続けていくために必要な支援・サービス（性別・年齢階級別）

上段:人 下段:%	全体	配食	調理	掃除・洗濯	買物（宅配は 含まない）	ゴミ出し	外出同行（通 院、買物な ど）
全体	292 100.0	37 12.7	26 8.9	42 14.4	41 14.0	24 8.2	44 15.1
性別							
男性	96 100.0	10 10.4	8 8.3	11 11.5	11 11.5	6 6.3	13 13.5
女性	195 100.0	26 13.3	18 9.2	31 15.9	29 14.9	18 9.2	30 15.4
年齢階級別							
65～69歳	18 100.0	3 16.7	2 11.1	2 11.1	1 5.6	—	1 5.6
70～74歳	32 100.0	1 3.1	1 3.1	1 3.1	1 3.1	—	4 12.5
75～79歳	60 100.0	7 11.7	5 8.3	7 11.7	10 16.7	3 5.0	6 10.0
80～84歳	58 100.0	6 10.3	8 13.8	12 20.7	14 24.1	6 10.3	14 24.1
85～89歳	66 100.0	7 10.6	1 1.5	7 10.6	6 9.1	5 7.6	7 10.6
90歳以上	57 100.0	12 21.1	9 15.8	13 22.8	8 14.0	10 17.5	11 19.3

上段:人 下段:%	移送サービス （介護・福祉 タクシー等）	見守り、声か け	サロンなどの 定期的な通い の場	その他	利用するもの はない	無回答
全体	58 19.9	48 16.4	14 4.8	17 5.8	54 18.5	101 34.6
性別						
男性	23 24.0	12 12.5	3 3.1	3 3.1	14 14.6	42 43.8
女性	34 17.4	35 17.9	11 5.6	14 7.2	40 20.5	59 30.3
年齢階級別						
65～69歳	1 5.6	1 5.6	1 5.6	1 5.6	3 16.7	8 44.4
70～74歳	7 21.9	3 9.4	—	1 3.1	6 18.8	14 43.8
75～79歳	12 20.0	6 10.0	2 3.3	5 8.3	8 13.3	21 35.0
80～84歳	13 22.4	13 22.4	4 6.9	5 8.6	10 17.2	12 20.7
85～89歳	12 18.2	11 16.7	2 3.0	3 4.5	15 22.7	25 37.9
90歳以上	12 21.1	13 22.8	5 8.8	2 3.5	12 21.1	21 36.8

要介護状態区分別にみると、「利用するものはない」は要介護3で25.0%と最も高くなっています。他の要介護区分でも15.0%以上となっています。要支援1と要支援2では「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」が、要介護1では「外出同行（通院、買物など）」が、要介護2では「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」と「利用するものはない」が、それぞれ最も高くなっています。

図表 3-3-3 在宅生活を今後も続けていくために必要な支援・サービス（要介護状態区分別）

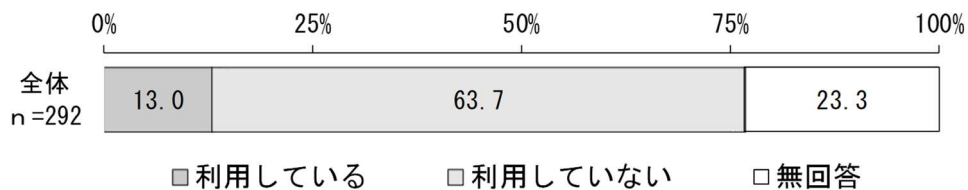
上段:人 下段:%	全体	配食	調理	掃除・洗濯	買物（宅配は含まない）	ゴミ出し	外出同行（通院、買物など）
全体	292 100.0	37 12.7	26 8.9	42 14.4	41 14.0	24 8.2	44 15.1
要介護状態区分別	要支援1	41 100.0	1 2.4	3 7.3	4 9.8	7 17.1	2 4.9
	要支援2	67 100.0	9 13.4	5 7.5	10 14.9	5 7.5	10 14.9
	要介護1	47 100.0	13 27.7	7 14.9	12 25.5	10 21.3	9 31.9
	要介護2	51 100.0	6 11.8	5 9.8	10 19.6	8 15.7	4 7.8
	要介護3	40 100.0	7 17.5	6 15.0	4 10.0	5 12.5	3 7.5
	要介護4	20 100.0	-	-	-	-	1 5.0
	要介護5	4 100.0	-	-	1 25.0	1 25.0	-

上段:人 下段:%	移送サービス （介護・福祉タクシー等）	見守り、声かけ	サロンなどの定期的な通いの場	その他	利用するものはない	無回答
全体	58 19.9	48 16.4	14 4.8	17 5.8	54 18.5	101 34.6
要介護状態区分別	要支援1	8 19.5	5 12.2	3 7.3	4 9.8	9 22.0
	要支援2	11 16.4	8 11.9	2 3.0	4 6.0	11 16.4
	要介護1	13 27.7	11 23.4	2 4.3	1 2.1	8 17.0
	要介護2	12 23.5	9 17.6	5 9.8	1 2.0	12 23.5
	要介護3	6 15.0	8 20.0	1 2.5	5 12.5	10 25.0
	要介護4	6 30.0	4 20.0	1 5.0	1 5.0	3 15.0
	要介護5	-	1 25.0	-	1 25.0	-

3-問4 ご本人は、現在、訪問診療を利用していますか（○は1つ）

全体では、「利用している」が13.0%、「利用していない」が63.7%となっています。
性別にみると、「利用している」は男性が3.8ポイント高くなっています。
年齢階級別にみると、「利用している」は90歳以上で33.3%と最も高くなっています。
「利用していない」は90歳以上を除くすべての年齢階級で6割を超えています。
要介護状態区分別にみると、「利用している」は要介護5で50.0%と最も高く、次いで
要介護4で35.0%となっています。「利用していない」は、要支援1～要介護1と要介護
3で7割となっています。

グラフ 3-3-4 訪問診療サービス利用の有無（全体）



図表 3-3-4 訪問診療サービス利用の有無（性別・年齢階級別・要介護状態区分別）

上段:人 下段:%		全体	利用している	利用して いない	無回答
全体		292 100.0	38 13.0	186 63.7	68 23.3
性別	男性	96 100.0	15 15.6	59 61.5	22 22.9
	女性	195 100.0	23 11.8	126 64.6	46 23.6
年齢 階 級 別	65～69歳	18 100.0	1 5.6	11 61.1	6 33.3
	70～74歳	32 100.0	4 12.5	20 62.5	8 25.0
	75～79歳	60 100.0	5 8.3	38 63.3	17 28.3
	80～84歳	58 100.0	4 6.9	47 81.0	7 12.1
	85～89歳	66 100.0	5 7.6	44 66.7	17 25.8
	90歳以上	57 100.0	19 33.3	25 43.9	13 22.8
要 介 護 状 態 区 分 別	要支援1	41 100.0	2 4.9	32 78.0	7 17.1
	要支援2	67 100.0	6 9.0	48 71.6	13 19.4
	要介護1	47 100.0	1 2.1	34 72.3	12 25.5
	要介護2	51 100.0	13 25.5	26 51.0	12 23.5
	要介護3	40 100.0	5 12.5	28 70.0	7 17.5
	要介護4	20 100.0	7 35.0	11 55.0	2 10.0
	要介護5	4 100.0	2 50.0	2 50.0	— —

4 施設等への入所・入居について

4-問1 現在のところ、施設等への入所・入居を検討されていますか（○は1つ）

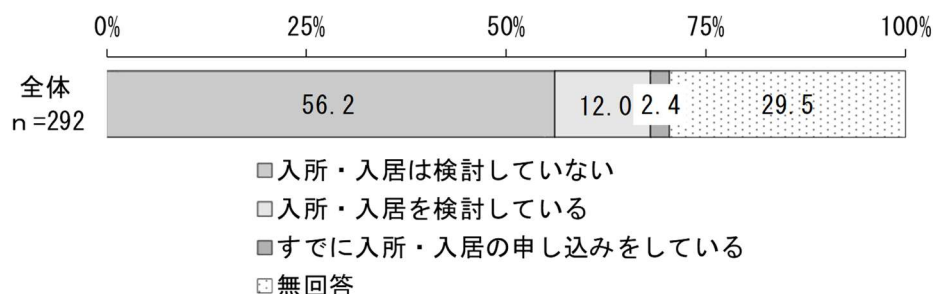
全体では、「入所・入居は検討していない」が56.2%となっています。

性別にみると、「入所・入居は検討していない」は男性が5.0ポイント、「入所・入居を検討している」も男性が0.7ポイント高くなっています。

年齢階級別にみると、「入所・入居は検討していない」はすべての年齢階級で5割以上となっています。

要介護状態区分別にみると、「入所・入居は検討していない」はすべての要介護状態区分で5割以上となっており、要介護5の100.0%を除くと、要支援1では70.7%と最も高くなっています。一方、「入所・入居を検討している」は要支援2以上で回答があり、要介護4で25.0%となっています。

グラフ 3-4-1 施設等への入所・入居検討の有無（全体）



図表 3-4-1 施設等への入所・入居検討の有無（性別・年齢階級別・要介護状態区分別）

上段:入 下段:%	全体	入所・入居は検討 していない	入所・入居を検討 している	すでに入所・入居 の申し込みをして いる	無回答
全体	292 100.0	164 56.2	35 12.0	7 2.4	86 29.5
性別					
男性	96 100.0	57 59.4	12 12.5	4 4.2	23 24.0
女性	195 100.0	106 54.4	23 11.8	3 1.5	63 32.3
年齢階級別					
65～69歳	18 100.0	10 55.6	2 11.1	-	6 33.3
70～74歳	32 100.0	18 56.3	3 9.4	-	11 34.4
75～79歳	60 100.0	30 50.0	6 10.0	1 1.7	23 38.3
80～84歳	58 100.0	36 62.1	6 10.3	3 5.2	13 22.4
85～89歳	66 100.0	40 60.6	9 13.6	-	17 25.8
90歳以上	57 100.0	29 50.9	9 15.8	3 5.3	16 28.1
要介護状態区分別					
要支援1	41 100.0	29 70.7	-	-	12 29.3
要支援2	67 100.0	40 59.7	8 11.9	-	19 28.4
要介護1	47 100.0	25 53.2	6 12.8	2 4.3	14 29.8
要介護2	51 100.0	29 56.9	8 15.7	-	14 27.5
要介護3	40 100.0	23 57.5	7 17.5	3 7.5	7 17.5
要介護4	20 100.0	11 55.0	5 25.0	2 10.0	2 10.0
要介護5	4 100.0	4 100.0	-	-	-

4-問1（1）【問1で「1. 入所・入居は検討していない」の方のみ】

施設等への入所・入居を検討していない理由をお答えください（〇はいくつでも）

全体では、「家族による介護が受けられるから」が61.6%と最も高くなっています。
性別にみると、「家族による介護が受けられるから」は男性が12.7ポイント高くなっています。
年齢階級別にみると、「家族による介護が受けられるから」はすべての年齢階級で5割以上となっています。

図表 3-4-1（1） 施設等への入所・入居を検討していない理由（性別・年齢階級別）

上段:人 下段:%	全体	家族による介護が受けられるから	住み慣れた場所で生活したいから	家族と離れることに不安があるから	施設で他人との共同生活をしたくないから	在宅の方が施設に比べて経済的な負担が少ないから
全体	164 100.0	101 61.6	93 56.7	45 27.4	31 18.9	43 26.2
性別						
男性	57 100.0	40 70.2	32 56.1	14 24.6	9 15.8	15 26.3
女性	106 100.0	61 57.5	61 57.5	31 29.2	22 20.8	28 26.4
年齢階級別						
65～69歳	10 100.0	7 70.0	4 40.0	1 10.0	3 30.0	2 20.0
70～74歳	18 100.0	14 77.8	7 38.9	4 22.2	2 11.1	6 33.3
75～79歳	30 100.0	16 53.3	16 53.3	10 33.3	6 20.0	11 36.7
80～84歳	36 100.0	19 52.8	22 61.1	10 27.8	7 19.4	8 22.2
85～89歳	40 100.0	23 57.5	23 57.5	9 22.5	5 12.5	11 27.5
90歳以上	29 100.0	22 75.9	21 72.4	11 37.9	8 27.6	5 17.2

上段:人 下段:%	介護保険施設のことがよくわからないから	地域社会とのつながりが希薄になる不安があるから	その他	特に理由はない	無回答
全体	16 9.8	12 7.3	10 6.1	20 12.2	2 1.2
性別					
男性	4 7.0	2 3.5	3 5.3	5 8.8	-
女性	12 11.3	10 9.4	6 5.7	15 14.2	2 1.9
年齢階級別					
65～69歳	1 10.0	-	2 20.0	1 10.0	-
70～74歳	-	-	-	3 16.7	-
75～79歳	2 6.7	1 3.3	3 10.0	4 13.3	-
80～84歳	8 22.2	3 8.3	1 2.8	4 11.1	-
85～89歳	4 10.0	5 12.5	2 5.0	7 17.5	1 2.5
90歳以上	1 3.4	3 10.3	1 3.4	1 3.4	1 3.4

要介護状態区別にみると、要支援 1～要介護 1 までは「住み慣れた場所で生活したいから」が最も高く、それ以外の要介護状態区分では「家族による介護が受けられるから」が最も高くなっています。

図表 3-4-1 (1) 施設等への入所・入居を検討していない理由（要介護状態区分別）

上段:人 下段:%	全体	家族による介護が受けられるから	住み慣れた場所で生活したいから	家族と離れることに不安があるから	施設で他との共同生活をしたくないから	在宅の方が施設に比べて経済的な負担が少ないから
全体	164 100.0	101 61.6	93 56.7	45 27.4	31 18.9	43 26.2
要介護状態区分別	要支援 1	29 100.0	9 31.0	12 41.4	7 24.1	5 17.2
	要支援 2	40 100.0	19 47.5	21 52.5	6 15.0	7 17.5
	要介護 1	25 100.0	16 64.0	19 76.0	7 28.0	4 16.0
	要介護 2	29 100.0	22 75.9	15 51.7	9 31.0	5 17.2
	要介護 3	23 100.0	20 87.0	12 52.2	7 30.4	2 8.7
	要介護 4	11 100.0	10 90.9	9 81.8	5 45.5	4 36.4
	要介護 5	4 100.0	4 100.0	2 50.0	2 50.0	2 50.0

上段:人 下段:%	介護保険施設のことがよくわからないから	地域社会とのつながりが希薄になる不安があるから	その他	特に理由はない	無回答
全体	16 9.8	12 7.3	10 6.1	20 12.2	2 1.2
要介護状態区分別	要支援 1	3 10.3	3 10.3	1 3.4	9 31.0
	要支援 2	2 5.0	4 10.0	3 7.5	7 17.5
	要介護 1	2 8.0	2 8.0	2 8.0	2 8.0
	要介護 2	6 20.7	2 6.9	2 6.9	- 3.4
	要介護 3	2 8.7	1 4.3	1 4.3	2 8.7
	要介護 4	1 9.1	-	-	-
	要介護 5	-	-	1 25.0	-

4-問1（2）【問1で「2. 入所・入居を検討している」

または「3. すでに入所・入居の申し込みをしている」の方のみ】

施設等への入所・入居を検討している、またはすでに入所・入居の申し込みをしている理由をお答えください。（○はいくつでも）

全体では、「家族が働いているため」が40.5%と最も高くなっています。

性別にみると、男性は「心身の状況から在宅での介護が困難だから」が、女性は「家族に負担をかけたくないから」が最も高くなっています。

年齢階級別にみると、「家族が働いているため」が80～84歳で77.8%と高くなっています。

図表 3-4-1（2） 施設等への入所・入居を検討している理由（性別・年齢階級別）

上段:人 下段:%	全体	家族に負担をかけたくないから	介護をしてくれる家族がいないから	家族が働いているため	心身の状況から在宅での介護が困難だから	施設に入所した方が安心だから
全体	42 100.0	16 38.1	9 21.4	17 40.5	16 38.1	16 38.1
性別						
男性	16 100.0	6 37.5	2 12.5	8 50.0	9 56.3	8 50.0
女性	26 100.0	10 38.5	7 26.9	9 34.6	7 26.9	8 30.8
年齢階級別						
65～69歳	2 100.0	1 50.0	1 50.0	1 50.0	2 100.0	— —
70～74歳	3 100.0	1 33.3	— —	1 33.3	1 33.3	1 33.3
75～79歳	7 100.0	3 42.9	1 14.3	2 28.6	1 14.3	3 42.9
80～84歳	9 100.0	4 44.4	4 44.4	7 77.8	6 66.7	6 66.7
85～89歳	9 100.0	3 33.3	3 33.3	2 22.2	— —	1 11.1
90歳以上	12 100.0	4 33.3	— —	4 33.3	6 50.0	5 41.7

上段:人 下段:%	現在の住居が介護に適していないから	専門的な介護が受けられるから	その他	特に理由はない	無回答
全体	4 9.5	11 26.2	5 11.9	1 2.4	2 4.8
性別					
男性	1 6.3	5 31.3	1 6.3	— —	1 6.3
女性	3 11.5	6 23.1	4 15.4	1 3.8	1 3.8
年齢階級別					
65～69歳	— —	— —	— —	— —	— —
70～74歳	— —	1 33.3	1 33.3	— —	— —
75～79歳	— —	1 14.3	— —	— —	1 14.3
80～84歳	2 22.2	5 55.6	1 11.1	— —	— —
85～89歳	1 11.1	2 22.2	— —	1 11.1	1 11.1
90歳以上	1 8.3	2 16.7	3 25.0	— —	— —

要介護状態区分別にみると、要介護1～3では「専門的な介護が受けられるから」「施設に入所した方が安心だから」「家族が働いているため」と回答した割合が高くなっています。

図表 3-4-1 (2) 施設等への入所・入居を検討している理由（要介護状態区分別）

上段:人 下段:%	全体	家族に負担をかけ たくないから	介護してくれる 家族がいないから	家族が働いている ため	心身の状況から在 宅での介護が困難 だから	施設に入所した方 が安心だから
全体	42 100.0	16 38.1	9 21.4	17 40.5	16 38.1	16 38.1
要 介 護 状 態 区 分 別	要支援1	— —	— —	— —	— —	— —
	要支援2	8 100.0	4 50.0	4 50.0	1 12.5	1 12.5
	要介護1	8 100.0	1 12.5	1 12.5	4 50.0	2 25.0
	要介護2	8 100.0	3 37.5	2 25.0	3 37.5	5 62.5
	要介護3	10 100.0	4 40.0	2 20.0	7 70.0	5 50.0
	要介護4	7 100.0	3 42.9	— —	2 28.6	5 71.4
	要介護5	— —	— —	— —	— —	— —

上段:人 下段:%	現在の住居が介護 に適していないか ら	専門的な介護が受 けられるから	その他	特に理由はない	無回答
全体	4 9.5	11 26.2	5 11.9	1 2.4	2 4.8
要 介 護 状 態 区 分 別	要支援1	— —	— —	— —	— —
	要支援2	— —	1 12.5	1 12.5	— —
	要介護1	— —	4 50.0	2 25.0	1 12.5
	要介護2	1 12.5	3 37.5	— —	— —
	要介護3	3 30.0	3 30.0	1 10.0	1 10.0
	要介護4	— —	1 14.3	1 14.3	— —
	要介護5	— —	— —	— —	— —

5 ご本人（あて名の方）の健康について

5-問1 ご本人（あて名の方）の健康状態について、①～⑦のそれぞれ1つに○を
してください（1つの質問につき○は1つ）

全体では、①現在、治療中の病気はありますかでは「はい」が72.3%、⑥ひざや腰が痛く、立ち歩きに支障がありますかでは「はい」が68.2%となっています。

図表 3-5-1 ご本人の健康状態

上段：人/下段：%

全体（n=292）	はい	いいえ	無回答
①現在、治療中の病気はありますか	211 72.3	33 11.3	48 16.4
②最近1年以内に入院しましたか	74 25.3	160 54.8	58 19.9
③身体のどこかに麻痺の部分（脳梗塞後など）はありますか	64 21.9	163 55.8	65 22.3
④ものが見えにくいなど、視力に支障はありますか	88 30.1	141 48.3	63 21.6
⑤声が聞こえにくいなど、聴力に支障はありますか	106 36.3	126 43.2	60 20.5
⑥ひざや腰が痛く、立ち歩きに支障はありますか	199 68.2	49 16.8	44 15.1
⑦虚弱で横になっていることが多いですか	81 27.7	147 50.3	64 21.9

5-問2 ふだんから治療や指導を受けたり相談のできる、かかりつけ医、かかりつけ
歯科医、かかりつけ薬局はありますか（1つの質問につき○は1つ）

全体では、①かかりつけ医は「いる」が79.8%、②かかりつけ歯科医は「いる」が77.7%
となっています。①かかりつけ医は「町内にいる」が43.5%、「福生病院以外の町外に
いる」が26.7%となっています。②かかりつけ歯科医は「町内にいる」が30.1%となっ
ています。③かかりつけ薬局は「ある」が80.5%、「町内にある」が38.7%、「町外にある」
が28.8%となっています。

図表 3-5-2 かかりつけ医・かかりつけ歯科医

上段：人/下段：%

全体（n=292）	いる	町内にいる			いない	無回答
		福生病院 にいる	福生病院以外の 町外にいる			
①かかりつけ医	233 79.8	127 43.5	28 9.6	78 26.7	7 2.4	52 17.8
②かかりつけ歯科医	227 77.7	88 30.1	64 21.9	75 25.7	65 22.3	227 77.7

図表 3-5-2 かかりつけ薬局

上段：人/下段：%

全体（n=292）	ある	町外にある		ない	無回答
		町内にある			
③かかりつけ薬局	235 80.5	113 38.7	84 28.8	38 13.0	57 19.5

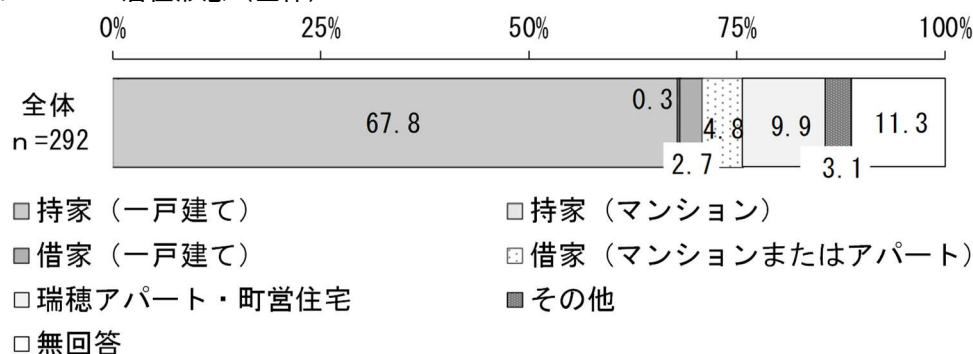
※聞取り調査の選択肢「福生病院にある」「福生病院以外の町外にある」は「町外にある」に含めて
います。

6 ご本人（あて名の方）の住まいについて

6-問1 お住まいは一戸建て、または集合住宅のどちらですか（○は1つ）

全体では、「持家（一戸建て）」が67.8%となっています。
 性別にみると、「持家（一戸建て）」は女性が1.5ポイント高くなっています。
 年齢階級別にみると、「持家（一戸建て）」は65～69歳と80～84歳で7割を超えています。
 要介護状態区分別にみると、「持家（一戸建て）」は要介護2～要介護5で7割を超えています。

グラフ 3-6-1 居住形態（全体）



図表 3-6-1 居住形態（性別・年齢階級別・要介護状態区分別）

上段:人 下段:%	全体	持家 (一戸建て)	持家(マン ション)	借家 (一戸建て)	借家(マン ションまたは アパート)	瑞穂アパー ト・町営住宅	その他	無回答
全体	292 100.0	198 67.8	1 0.3	8 2.7	14 4.8	29 9.9	9 3.1	33 11.3
性別								
男性	96 100.0	64 66.7	1 1.0	1 1.0	6 6.3	11 11.5	3 3.1	10 10.4
女性	195 100.0	133 68.2	-	7 3.6	8 4.1	18 9.2	6 3.1	23 11.8
年齢階級別								
65～69歳	18 100.0	14 77.8	-	1 5.6	-	1 5.6	-	2 11.1
70～74歳	32 100.0	19 59.4	-	-	3 9.4	4 12.5	-	6 18.8
75～79歳	60 100.0	41 68.3	1 1.7	2 3.3	5 8.3	6 10.0	-	5 8.3
80～84歳	58 100.0	42 72.4	-	4 6.9	4 6.9	1 1.7	3 5.2	4 6.9
85～89歳	66 100.0	42 63.6	-	-	2 3.0	12 18.2	3 4.5	7 10.6
90歳以上	57 100.0	39 68.4	-	1 1.8	-	5 8.8	3 5.3	9 15.8
要介護状態区分別								
要支援1	41 100.0	25 61.0	-	3 7.3	5 12.2	3 7.3	-	5 12.2
要支援2	67 100.0	44 65.7	-	1 1.5	4 6.0	8 11.9	5 7.5	5 7.5
要介護1	47 100.0	30 63.8	1 2.1	1 2.1	2 4.3	6 12.8	1 2.1	6 12.8
要介護2	51 100.0	40 78.4	-	1 2.0	1 2.0	7 13.7	-	2 3.9
要介護3	40 100.0	28 70.0	-	2 5.0	2 5.0	2 5.0	3 7.5	3 7.5
要介護4	20 100.0	18 90.0	-	-	-	2 10.0	-	-
要介護5	4 100.0	4 100.0	-	-	-	-	-	-

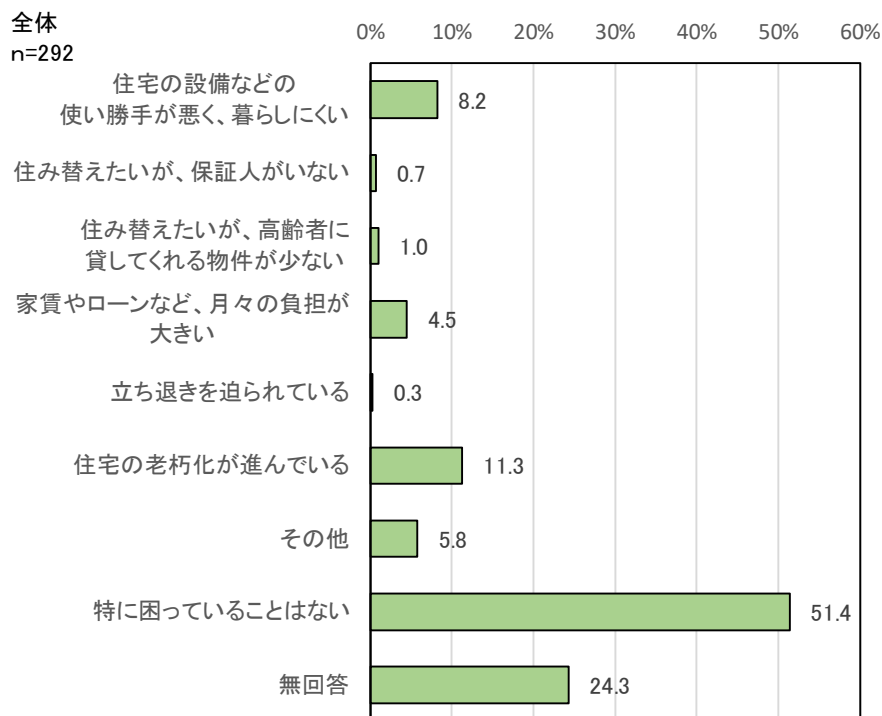
6-問2 現在、お住まいの住宅でお困りのことはありますか（〇はいくつでも）

全体では、「特に困っていることはない」が 51.4%、「住宅の老朽化が進んでいる」が 11.3%、「住宅の設備などの使い勝手が悪く、暮らしにくい」が 8.2%となっています。

性別にみると、「住宅の老朽化が進んでいる」は女性が 2.9 ポイント高く、「家賃やローンなど、月々の負担が大きい」は男性が 2.7 ポイント高くなっています。

年齢階級別にみると、「特に困っていることはない」はすべての年齢階級で3割以上となっています。「住宅の老朽化が進んでいる」は、80歳までの年齢階級で1割以上となっています。

グラフ 3-6-2 住宅で困っていること（全体）



図表 3-19-2 住宅で困っていること（性別・年齢階級別）

上段:人 下段:%		全体	住宅の設備 などの使い 勝手が悪 く、暮らし にくい	住み替えたい が、保証 人がいない	住み替えたい が、高齢 者に貸して くれる物件 が少ない	家賃やロー ンなど、 月々の負担 が大きい	立ち退きを 迫られてい る	住宅の老朽 化が進んで いる	その他	特に困って いることは ない	無回答
全体		292 100.0	24 8.2	2 0.7	3 1.0	13 4.5	1 0.3	33 11.3	17 5.8	150 51.4	71 24.3
性別	男性	96 100.0	9 9.4	-	1 1.0	6 6.3	-	9 9.4	9 9.4	42 43.8	25 26.0
	女性	195 100.0	15 7.7	2 1.0	2 1.0	7 3.6	1 0.5	24 12.3	8 4.1	107 54.9	46 23.6
年齢 階級 別	65～69歳	18 100.0	3 16.7	-	1 5.6	4 22.2	1 5.6	2 11.1	1 5.6	6 33.3	6 33.3
	70～74歳	32 100.0	3 9.4	-	1 3.1	2 6.3	-	5 15.6	3 9.4	12 37.5	7 21.9
	75～79歳	60 100.0	2 3.3	-	1 1.7	3 5.0	-	8 13.3	5 8.3	31 51.7	14 23.3
	80～84歳	58 100.0	7 12.1	1 1.7	-	2 3.4	-	6 10.3	3 5.2	32 55.2	11 19.0
	85～89歳	66 100.0	4 6.1	-	-	2 3.0	-	7 10.6	4 6.1	37 56.1	17 25.8
	90歳以上	57 100.0	5 8.8	1 1.8	-	-	-	5 8.8	1 1.8	31 54.4	16 28.1

要介護状態区分別にみると、要支援1と要介護5では「住宅の老朽化が進んでいる」が2割以上となっています。

図表 3-6-2 住宅で困っていること（要介護状態区分別）

上段:人 下段:%	全体	住宅の設備 などの使い 勝手が悪 く、暮らし にくい	住み替えた いが、保証 人がいない	住み替えた いが、高齢 者に貸して くれる物件 が少ない	家賃やロー ンなど、 月々の負担 が大きい	立ち退きを 迫られてい る	住宅の老朽 化が進んで いる	その他	特に困って いることは ない	無回答
全体	292 100.0	24 8.2	2 0.7	3 1.0	13 4.5	1 0.3	33 11.3	17 5.8	150 51.4	71 24.3
要 介 護 状 態 区 分 別	要支援1	41 100.0	4 9.8	- -	- -	- -	9 22.0	4 9.8	13 31.7	13 31.7
	要支援2	67 100.0	4 6.0	1 1.5	1 1.5	5 7.5	4 6.0	4 6.0	40 59.7	15 22.4
	要介護1	47 100.0	5 10.6	- -	- -	2 4.3	7 14.9	4 8.5	25 53.2	9 19.1
	要介護2	51 100.0	4 7.8	1 2.0	1 2.0	2 3.9	5 9.8	- -	33 64.7	8 15.7
	要介護3	40 100.0	6 15.0	- -	1 2.5	2 5.0	5 12.5	3 7.5	18 45.0	8 20.0
	要介護4	20 100.0	1 5.0	- -	- -	2 10.0	1 5.0	2 10.0	12 60.0	3 15.0
	要介護5	4 100.0	- -	- -	- -	- -	1 25.0	- -	3 75.0	- -

6-問2（1）【問2で「1. 住宅の設備などの使い勝手が悪く、暮らしにくい」の方のみ】 具体的にどのような設備などに困っていますか（○はいくつでも）

全体では、「玄関、居室、廊下、トイレ、浴室などに段差がある、または滑りやすい」が75.0%と最も高く、次いで「玄関、居室などの扉の開閉がしにくい」が25.0%、「居室や寝室などが2階以上で、階段の昇り降りが大変」と「風呂がない、または使いにくい」が16.7%となっています。

性別にみると、「玄関、居室、廊下、トイレ、浴室などに段差がある、または滑りやすい」は女性が31.1ポイント高くなっています。

図表 3-6-2（1） 困っている住宅の設備（性別・年齢階級別）

上段:人 下段:%		全体	居室や寝室 などが2階 以上で、階 段の昇り降 りが大変	玄関、廊 下、階段、 トイレ、浴 室などに手 すりがない	玄関、居 室、廊下、 トイレ、浴 室などに段 差がある、 または滑り やすい	玄関、居室 などの扉の 開閉がしに くい	トイレが 和式であ る	風呂がな い、また は使いに くい	その他	無回答
全体		24 100.0	4 16.7	3 12.5	18 75.0	6 25.0	- -	4 16.7	3 12.5	1 4.2
性別	男性	9 100.0	4 44.4	2 22.2	5 55.6	1 11.1	- -	1 11.1	1 11.1	1 11.1
	女性	15 100.0	- -	1 6.7	13 86.7	5 33.3	- -	3 20.0	2 13.3	- -
年齢階級別	65～69歳	3 100.0	1 33.3	- -	3 100.0	- -	- -	- -	1 33.3	- -
	70～74歳	3 100.0	- -	1 33.3	3 100.0	- -	- -	1 33.3	- -	- -
	75～79歳	2 100.0	- -	- -	1 50.0	2 100.0	- -	- -	- -	- -
	80～84歳	7 100.0	- -	1 14.3	4 57.1	1 14.3	- -	1 14.3	2 28.6	1 14.3
	85～89歳	4 100.0	3 75.0	- -	3 75.0	1 25.0	- -	1 25.0	- -	- -
	90歳以上	5 100.0	- -	1 20.0	4 80.0	2 40.0	- -	1 20.0	- -	- -

要介護状態区分別にみると、要支援1から要介護4まで「玄関、居室、廊下、トイレ、浴室などに段差がある、または滑りやすい」が高くなっています。

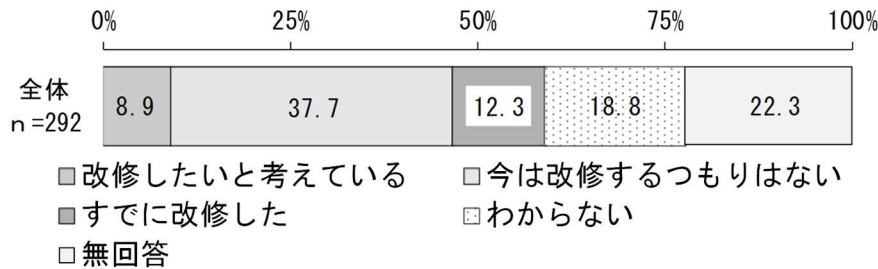
図表 3-6-2 (1) 困っている住宅の設備（要介護状態区分別）

上段:人 下段:%		全体	居室や寝室 などが2階 以上で、階 段の昇り降 りが大変	玄関、廊 下、階段、 トイレ、浴 室などに手 すりがない	玄関、居 室、廊下、 トイレ、浴 室などに段 差がある、 または滑り やすい	玄関、居室 などの扉の 開閉がしに くい	トイレが 和式であ る	風呂がな い、また は使いに くい	その他	無回答
全体		24 100.0	4 16.7	3 12.5	18 75.0	6 25.0	- -	4 16.7	3 12.5	1 4.2
要 介 護 状 態 区 分 別	要支援1	4 100.0	- -	1 25.0	3 75.0	1 25.0	- -	- -	- -	1 25.0
	要支援2	4 100.0	1 25.0	- -	3 75.0	- -	- -	1 25.0	1 25.0	- -
	要介護1	5 100.0	2 40.0	1 20.0	3 60.0	1 20.0	- -	1 20.0	1 20.0	- -
	要介護2	4 100.0	1 25.0	- -	3 75.0	1 25.0	- -	1 25.0	- -	- -
	要介護3	6 100.0	- -	1 16.7	5 83.3	3 50.0	- -	1 16.7	1 16.7	- -
	要介護4	1 100.0	- -	- -	1 100.0	- -	- -	- -	- -	- -
	要介護5	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -

6-問3 お住まいの住宅を改修したいと考えていますか（○は1つ）

全体では、「今は改修するつもりはない」が37.7%と最も高くなっています。
性別にみると、「今は改修するつもりはない」は男女とも最も高くなっています。
年齢階級別にみると、「今は改修するつもりはない」はすべての年齢で最も高くなっています。
要介護状態区別にみると、「今は改修するつもりはない」はすべての区分で最も高くなっています。

グラフ 3-6-3 住宅改修意向の有無（全体）



図表 3-6-3 住宅改修意向の有無（性別・年齢階級別・要介護状態区分別）

上段:人 下段:%	全体	改修したいと 考えている	今は改修する つもりはない	すでに 改修した	わからない	無回答
全体	292 100.0	26 8.9	110 37.7	36 12.3	55 18.8	65 22.3
性別						
男性	96 100.0	10 10.4	39 40.6	10 10.4	15 15.6	22 22.9
女性	195 100.0	16 8.2	71 36.4	25 12.8	40 20.5	43 22.1
年齢階級別						
65～69歳	18 100.0	2 11.1	6 33.3	3 16.7	2 11.1	5 27.8
70～74歳	32 100.0	3 9.4	11 34.4	1 3.1	8 25.0	9 28.1
75～79歳	60 100.0	5 8.3	24 40.0	10 16.7	8 13.3	13 21.7
80～84歳	58 100.0	7 12.1	25 43.1	7 12.1	12 20.7	7 12.1
85～89歳	66 100.0	5 7.6	20 30.3	8 12.1	16 24.2	17 25.8
90歳以上	57 100.0	4 7.0	24 42.1	6 10.5	9 15.8	14 24.6
要介護状態区分別						
要支援1	41 100.0	2 4.9	21 51.2	1 2.4	4 9.8	13 31.7
要支援2	67 100.0	3 4.5	22 32.8	13 19.4	13 19.4	16 23.9
要介護1	47 100.0	9 19.1	15 31.9	5 10.6	10 21.3	8 17.0
要介護2	51 100.0	5 9.8	19 37.3	7 13.7	13 25.5	7 13.7
要介護3	40 100.0	4 10.0	13 32.5	3 7.5	13 32.5	7 17.5
要介護4	20 100.0	1 5.0	14 70.0	4 20.0	-	1 5.0
要介護5	4 100.0	1 25.0	2 50.0	1 25.0	-	-

7 認知症や成年後見制度について

7-問1 もしあなた（あて名の方）が認知症になった（かもしれない）ときに、家族以外でどこに相談したいと思いますか（○は1つ）

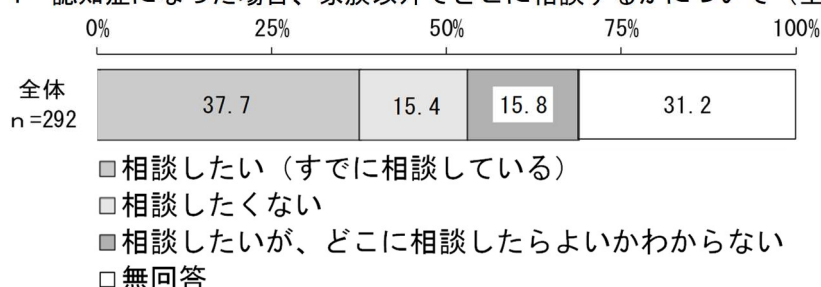
全体では、「相談したい（すでに相談している）」が37.7%となっています。

性別にみると、「相談したい（すでに相談している）」は女性が3.6ポイント高くなっています。

年齢階級別にみると、「相談したい（すでに相談している）」はすべての年齢で約3割から4割となっています。

要介護状態区分別にみると、要支援2から要介護4では「相談したい（すでに相談している）」が3割を超えており、特に要介護4では65.0%と高くなっています。

グラフ 3-7-1 認知症になった場合、家族以外でどこに相談するかについて（全体）



図表 3-7-1 認知症になった場合、家族以外でどこに相談するか（性別・年齢階級別・要介護状態区分別）

上段:人 下段:%	全体	相談したい (すでに相談 している)	相談したくない	相談したいが、どこ に相談したらよいか わからない	無回答
全体	292 100.0	110 37.7	45 15.4	46 15.8	91 31.2
性別					
男性	96 100.0	34 35.4	16 16.7	20 20.8	26 27.1
女性	195 100.0	76 39.0	29 14.9	25 12.8	65 33.3
年齢階級別					
65～69歳	18 100.0	7 38.9	3 16.7	2 11.1	6 33.3
70～74歳	32 100.0	9 28.1	3 9.4	8 25.0	12 37.5
75～79歳	60 100.0	25 41.7	5 8.3	11 18.3	19 31.7
80～84歳	58 100.0	21 36.2	13 22.4	8 13.8	16 27.6
85～89歳	66 100.0	23 34.8	13 19.7	10 15.2	20 30.3
90歳以上	57 100.0	25 43.9	8 14.0	6 10.5	18 31.6
要介護状態区分別					
要支援1	41 100.0	11 26.8	7 17.1	7 17.1	16 39.0
要支援2	67 100.0	21 31.3	11 16.4	11 16.4	24 35.8
要介護1	47 100.0	23 48.9	7 14.9	7 14.9	10 21.3
要介護2	51 100.0	22 43.1	7 13.7	11 21.6	11 21.6
要介護3	40 100.0	15 37.5	11 27.5	4 10.0	10 25.0
要介護4	20 100.0	13 65.0	-	4 20.0	3 15.0
要介護5	4 100.0	1 25.0	2 50.0	1 25.0	-

7-問1 (1) 【問1で「1. 相談したい（すでに相談している）」の方のみ】

どこに最初に相談しますか（相談しましたか）（○は1つ）

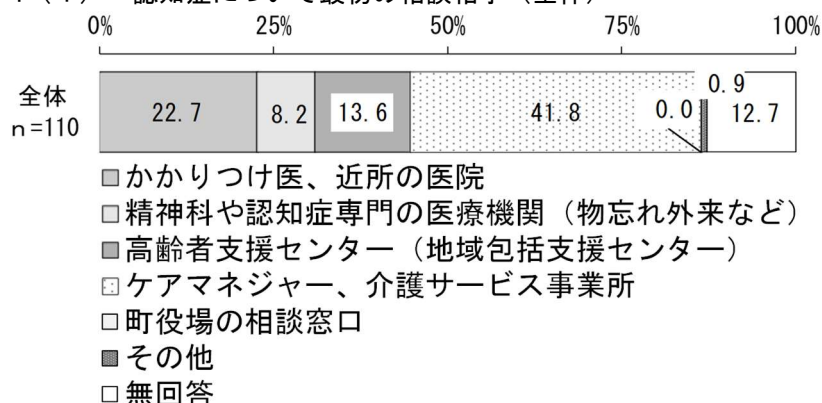
全体では、「ケアマネジャー、介護サービス事業所」が41.8%と最も高く、次いで「かかりつけ医、近所の医院」が22.7%となっています。

性別では、「かかりつけ医、近所の医院」と「精神科や認知症専門の医療機関（物忘れ外来など）」は男性が5ポイント以上高くなっています。

年齢階級別にみると、「ケアマネジャー、介護サービス事業所」はすべての年齢で最も高くなっています。

要介護状態区分別にみると、「ケアマネジャー、介護サービス事業所」では要介護4が6割以上となっています。

グラフ 3-7-1 (1) 認知症について最初の相談相手（全体）



図表 3-7-1 (1) 認知症について最初の相談相手（性別・年齢階級別・要介護状態区分別）

上段:人 下段:%	全体	かかりつけ医、 近所の医院	精神科や認知症 専門の医療機関 (物忘れ外来な ど)	高齢者支援セン ター（地域包括 支援センター）	ケアマネ ジャー、介護 サービス事業所	町役場の相談窓 口	その他	無回答
全体	110 100.0	25 22.7	9 8.2	15 13.6	46 41.8	-	1 0.9	14 12.7
性別								
男性	34 100.0	9 26.5	4 11.8	5 14.7	14 41.2	-	-	2 5.9
女性	76 100.0	16 21.1	5 6.6	10 13.2	32 42.1	-	1 1.3	12 15.8
年齢階級別								
65～69歳	7 100.0	3 42.9	-	-	4 57.1	-	-	-
70～74歳	9 100.0	2 22.2	-	2 22.2	5 55.6	-	-	-
75～79歳	25 100.0	4 16.0	2 8.0	5 20.0	9 36.0	-	1 4.0	4 16.0
80～84歳	21 100.0	6 28.6	2 9.5	1 4.8	9 42.9	-	-	3 14.3
85～89歳	23 100.0	2 8.7	2 8.7	4 17.4	10 43.5	-	-	5 21.7
90歳以上	25 100.0	8 32.0	3 12.0	3 12.0	9 36.0	-	-	2 8.0
要介護状態区分別								
要支援1	11 100.0	2 18.2	-	4 36.4	4 36.4	-	-	1 9.1
要支援2	21 100.0	7 33.3	1 4.8	7 33.3	5 23.8	-	-	1 4.8
要介護1	23 100.0	3 13.0	2 8.7	-	12 52.2	-	1 4.3	5 21.7
要介護2	22 100.0	6 27.3	3 13.6	2 9.1	8 36.4	-	-	3 13.6
要介護3	15 100.0	3 20.0	1 6.7	2 13.3	7 46.7	-	-	2 13.3
要介護4	13 100.0	2 15.4	2 15.4	-	9 69.2	-	-	-
要介護5	1 100.0	-	-	-	1 100.0	-	-	-

7-問1 (2) 【問1で「2. 相談したくない」の方のみ】

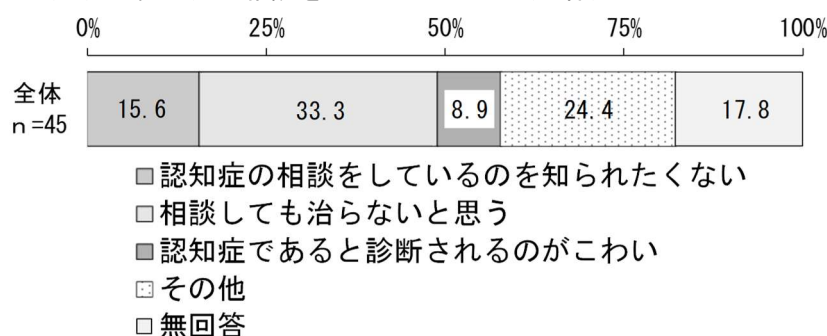
相談したくない理由を教えてください (○は1つ)

全体では、「相談しても治らないと思う」が33.3%と最も高くなっています。

性別にみると、「認知症の相談をしているのを知られたくない」は男性が5.0ポイント、「相談しても治らないと思う」は女性が22.6ポイント高くなっています。また、「認知症であると診断されるのがこわい」は女性が13.8ポイント高くなっています。

年齢階級別にみると、「相談しても治らないと思う」は70～74歳以降、加齢とともに低くなっています。

グラフ 3-7-1 (2) 認知症の相談をしたくない理由 (全体)



図表 3-7-1 (2) 認知症の相談をしたくない理由 (性別・年齢階級別・要介護状態区分別)

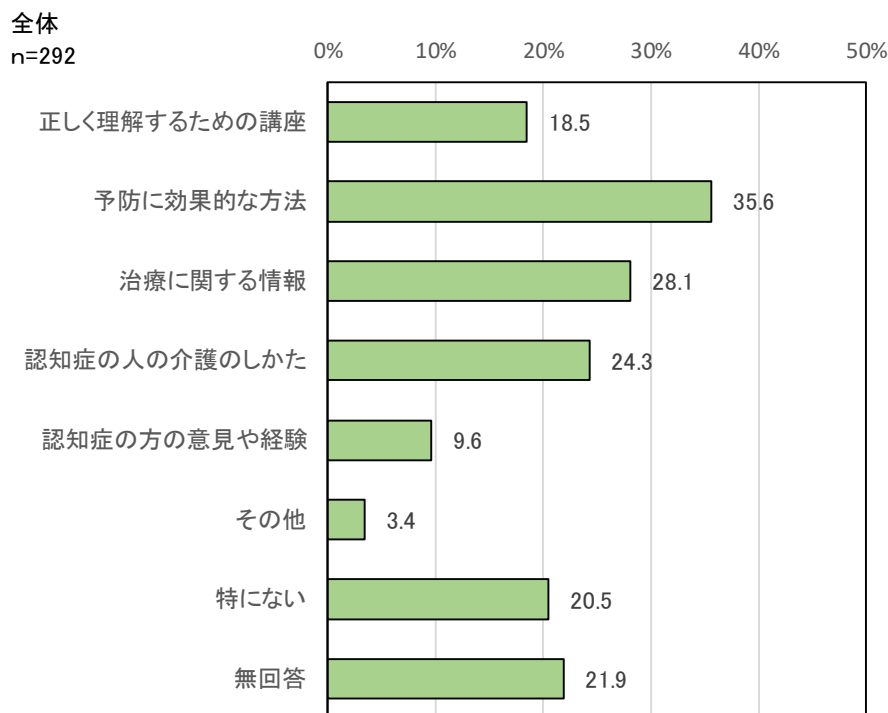
上段:人 下段:%	全体	認知症の相談をし ているのを知られ たくない	相談しても 治らないと思う	認知症であると診 断されるのが こわい	その他	無回答
全体	45 100.0	7 15.6	15 33.3	4 8.9	11 24.4	8 17.8
性別						
男性	16 100.0	3 18.8	3 18.8	- -	4 25.0	6 37.5
女性	29 100.0	4 13.8	12 41.4	4 13.8	7 24.1	2 6.9
年齢階級別						
65～69歳	3 100.0	1 33.3	- -	1 33.3	- -	1 33.3
70～74歳	3 100.0	- -	2 66.7	- -	1 33.3	- -
75～79歳	5 100.0	1 20.0	2 40.0	1 20.0	- -	1 20.0
80～84歳	13 100.0	4 30.8	5 38.5	- -	2 15.4	2 15.4
85～89歳	13 100.0	1 7.7	4 30.8	1 7.7	4 30.8	3 23.1
90歳以上	8 100.0	- -	2 25.0	1 12.5	4 50.0	1 12.5
要介護状態区分別						
要支援1	7 100.0	1 14.3	3 42.9	- -	3 42.9	- -
要支援2	11 100.0	2 18.2	3 27.3	1 9.1	2 18.2	3 27.3
要介護1	7 100.0	1 14.3	1 14.3	1 14.3	2 28.6	2 28.6
要介護2	7 100.0	- -	5 71.4	1 14.3	1 14.3	- -
要介護3	11 100.0	3 27.3	2 18.2	1 9.1	3 27.3	2 18.2
要介護4	- -	- -	- -	- -	- -	- -
要介護5	2 100.0	- -	1 50.0	- -	- -	1 50.0

7-問2 あなた（あて名の方）は、認知症のどのようなことに関心がありますか
（〇はいくつでも）

全体では、「予防に効果的な方法」が35.6%と最も高く、次いで「治療に関する情報」が28.1%、「認知症の人の介護のしかた」が24.3%となっています。また「特にない」が20.5%となっています。

性別にみると、「正しく理解するための講座」は男性が10.1ポイント高くなっています。年齢階級別にみると、「正しく理解するための講座」は加齢とともに低くなっています。

グラフ 3-7-2 認知症についての関心事（全体）



図表 3-7-2 認知症についての関心事（性別・年齢階級別）

上段:人 下段:%	全体	正しく理解 するための 講座	予防に効果 的な方法	治療に関す る情報	認知症の人 の介護のし かた	認知症の方 の意見や 経験	その他	特にない	無回答
全体	292 100.0	54 18.5	104 35.6	82 28.1	71 24.3	28 9.6	10 3.4	60 20.5	64 21.9
性別									
男性	96 100.0	24 25.0	36 37.5	30 31.3	25 26.0	12 12.5	4 4.2	18 18.8	22 22.9
女性	195 100.0	29 14.9	68 34.9	51 26.2	45 23.1	15 7.7	6 3.1	42 21.5	42 21.5
年齢階級別									
65～69歳	18 100.0	5 27.8	7 38.9	4 22.2	2 11.1	2 11.1	-	5 27.8	6 33.3
70～74歳	32 100.0	8 25.0	16 50.0	14 43.8	13 40.6	3 9.4	1 3.1	1 3.1	8 25.0
75～79歳	60 100.0	11 18.3	25 41.7	17 28.3	10 16.7	5 8.3	2 3.3	13 21.7	14 23.3
80～84歳	58 100.0	9 15.5	18 31.0	19 32.8	16 27.6	4 6.9	2 3.4	15 25.9	8 13.8
85～89歳	66 100.0	10 15.2	24 36.4	13 19.7	11 16.7	6 9.1	2 3.0	17 25.8	14 21.2
90歳以上	57 100.0	10 17.5	14 24.6	14 24.6	18 31.6	7 12.3	3 5.3	9 15.8	14 24.6

要介護状態区別にみると、要支援2、要介護2、要介護3では「予防に効果的な方法」が最も高くなっています。要介護1では「正しく理解するための講座」が34.0%で、要介護4では「認知症の人の介護のしかた」が45.0%で、それぞれ最も高くなっています。

図表 3-7-2 認知症についての関心事（要介護状態区別別）

上段:人 下段:%	全体	正しく理解 するための 講座	予防に効果 的な方法	治療に関す る情報	認知症の人 の介護のし かた	認知症の方 の意見や 経験	その他	特にない	無回答
全体	292 100.0	54 18.5	104 35.6	82 28.1	71 24.3	28 9.6	10 3.4	60 20.5	64 21.9
要 介 護 状 態 区 分 別	要支援1	41 100.0	5 12.2	10 24.4	10 24.4	4 9.8	3 7.3	8 19.5	14 34.1
	要支援2	67 100.0	11 16.4	31 46.3	18 26.9	9 13.4	8 11.9	15 22.4	13 19.4
	要介護1	47 100.0	16 34.0	14 29.8	11 23.4	13 27.7	4 8.5	5 10.6	8 17.0
	要介護2	51 100.0	12 23.5	23 45.1	20 39.2	17 33.3	9 17.6	13 25.5	2 3.9
	要介護3	40 100.0	2 5.0	14 35.0	12 30.0	10 25.0	1 2.5	11 27.5	7 17.5
	要介護4	20 100.0	4 20.0	6 30.0	6 30.0	9 45.0	- 5.0	1 20.0	4 25.0
	要介護5	4 100.0	3 75.0	2 50.0	2 50.0	3 75.0	2 50.0	- 25.0	- -

7-問3 高齢者の方への介護予防の助言や権利擁護、地域でのネットワーク構築など総合的な相談窓口として活動している「高齢者支援センター(地域包括支援センター)」をご存知ですか(○は1つ)

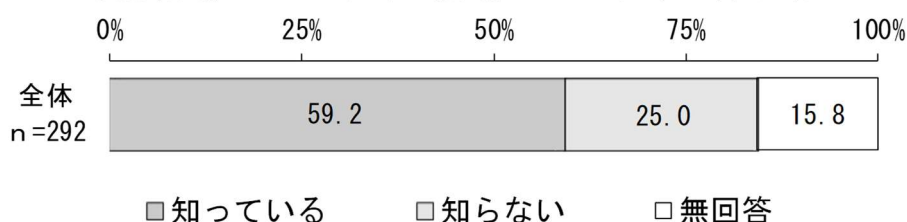
全体では、「知っている」が59.2%となっています。

性別にみると、「知っている」は男女ともほぼ同程度となっています。

年齢階級別にみると、「知っている」は70歳以上では5割を超えています。

要介護状態区別にみると、「知っている」が要介護2では7割を、要介護4では9割を超えています。一方、要介護1と要介護3では「知らない」が3割以上となっています。

グラフ 3-7-3 高齢者支援センター(地域包括支援センター)の認知度(全体)



図表 3-7-3 高齢者支援センター(地域包括支援センター)の認知度(性別・年齢階級別・要介護状態区別)

上段:人 下段:%		全体	知っている	知らない	無回答
全体		292 100.0	173 59.2	73 25.0	46 15.8
性別	男性	96 100.0	58 60.4	24 25.0	14 14.6
	女性	195 100.0	114 58.5	49 25.1	32 16.4
年齢階級別	65～69歳	18 100.0	8 44.4	6 33.3	4 22.2
	70～74歳	32 100.0	16 50.0	10 31.3	6 18.8
	75～79歳	60 100.0	37 61.7	12 20.0	11 18.3
	80～84歳	58 100.0	36 62.1	18 31.0	4 6.9
	85～89歳	66 100.0	37 56.1	18 27.3	11 16.7
	90歳以上	57 100.0	38 66.7	9 15.8	10 17.5
要介護状態区別	要支援1	41 100.0	20 48.8	10 24.4	11 26.8
	要支援2	67 100.0	41 61.2	19 28.4	7 10.4
	要介護1	47 100.0	24 51.1	16 34.0	7 14.9
	要介護2	51 100.0	37 72.5	12 23.5	2 3.9
	要介護3	40 100.0	23 57.5	13 32.5	4 10.0
	要介護4	20 100.0	18 90.0	1 5.0	1 5.0
	要介護5	4 100.0	4 100.0	-	-

7-問4 認知症などにより判断能力が十分でない人の権利を守る「成年後見」という制度があります。あなたが、判断能力が十分でなくなってきた場合に、「成年後見制度」を利用したいと思いますか（○は1つ）

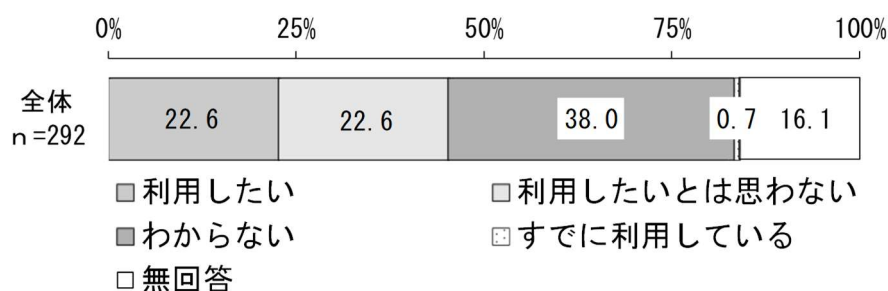
全体では、「わからない」が38.0%、「利用したい」と「利用したいとは思わない」が22.6%となっています。

性別にみると、「利用したいとは思わない」は女性が7.4ポイント高くなっています。

年齢階級別にみると、「利用したい」は80～84歳を除くすべての年齢階級で2割を超えています。

要介護状態区分別にみると、「利用したい」は要介護2で33.3%と最も高くなっています。また、「わからない」は要介護3で5割となっています。

グラフ 3-7-4 「成年後見制度」の利用意向の有無（全体）



図表 3-7-4 「成年後見制度」の利用意向の有無（性別・年齢階級別・要介護状態区分別）

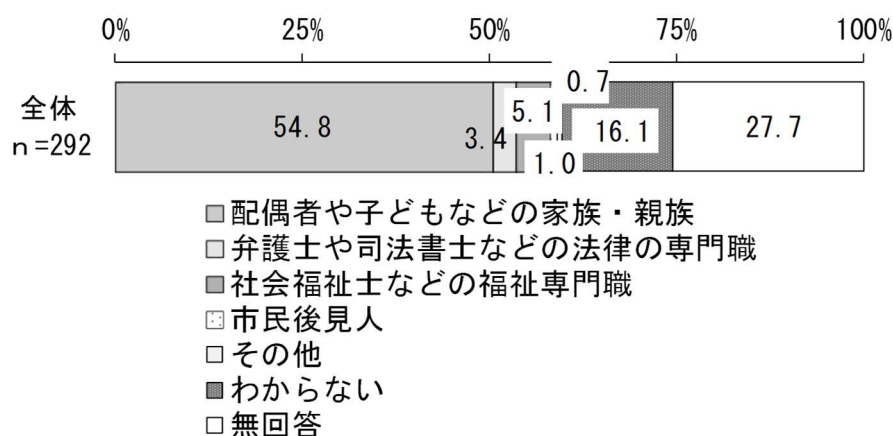
上段:人 下段:%		全体	利用したい	利用したい とは思わない	わからない	すでに利用 している	無回答
全体		292 100.0	66 22.6	66 22.6	111 38.0	2 0.7	47 16.1
性別	男性	96 100.0	23 24.0	17 17.7	40 41.7	- -	16 16.7
	女性	195 100.0	42 21.5	49 25.1	71 36.4	2 1.0	31 15.9
年齢 階級 別	65～69歳	18 100.0	5 27.8	2 11.1	7 38.9	- -	4 22.2
	70～74歳	32 100.0	8 25.0	5 15.6	13 40.6	- -	6 18.8
	75～79歳	60 100.0	13 21.7	15 25.0	24 40.0	1 1.7	7 11.7
	80～84歳	58 100.0	10 17.2	14 24.1	27 46.6	- -	7 12.1
	85～89歳	66 100.0	15 22.7	14 21.2	24 36.4	- -	13 19.7
	90歳以上	57 100.0	14 24.6	16 28.1	16 28.1	1 1.8	10 17.5
要 介 護 状 態 区 分 別	要支援1	41 100.0	10 24.4	8 19.5	12 29.3	- -	11 26.8
	要支援2	67 100.0	18 26.9	14 20.9	25 37.3	1 1.5	9 13.4
	要介護1	47 100.0	6 12.8	10 21.3	23 48.9	1 2.1	7 14.9
	要介護2	51 100.0	17 33.3	13 25.5	19 37.3	- -	2 3.9
	要介護3	40 100.0	5 12.5	10 25.0	20 50.0	- -	5 12.5
	要介護4	20 100.0	5 25.0	6 30.0	8 40.0	- -	1 5.0
	要介護5	4 100.0	1 25.0	2 50.0	1 25.0	- -	- -

7-問5 成年後見制度を利用したい場合、誰に財産管理や契約手続き等をお願いしたいですか（○は1つ）

全体では、「配偶者や子どもなどの家族・親族」が54.8%と最も高く、次いで「わからない」が16.1%となっています。

性別、年齢階級別にみると、「配偶者や子どもなどの家族・親族」が最も高く、5割を超えています。

グラフ 3-7-5 成年後見制度を利用する場合、お願いしたい相手（全体）



図表 3-7-5 成年後見制度を利用する場合、お願いしたい相手（性別・年齢階級別）

上段:人 下段:%	全体	配偶者や子どもなどの家族・親族	弁護士や司法書士などの法律の専門職	社会福祉士などの福祉専門職	市民後見人	その他	わからない	無回答
全体	292 100.0	160 54.8	10 3.4	15 5.1	3 1.0	2 0.7	47 16.1	81 27.7
性別								
男性	96 100.0	54 56.3	4 4.2	6 6.3	1 1.0	-	13 13.5	28 29.2
女性	195 100.0	105 53.8	6 3.1	9 4.6	2 1.0	2 1.0	34 17.4	53 27.2
年齢階級別								
65～69歳	18 100.0	12 66.7	3 16.7	1 5.6	-	-	2 11.1	4 22.2
70～74歳	32 100.0	16 50.0	-	3 9.4	1 3.1	1 3.1	5 15.6	9 28.1
75～79歳	60 100.0	33 55.0	2 3.3	5 8.3	1 1.7	-	13 21.7	14 23.3
80～84歳	58 100.0	29 50.0	1 1.7	3 5.2	1 1.7	-	11 19.0	17 29.3
85～89歳	66 100.0	36 54.5	2 3.0	3 4.5	-	-	10 15.2	21 31.8
90歳以上	57 100.0	33 57.9	2 3.5	-	-	1 1.8	6 10.5	16 28.1

要介護状態区分別にみると、「配偶者や子どもなどの家族・親族」が最も高く、要支援2以上では5割を超えています。

図表 3-7-5 成年後見制度を利用する場合、お願いしたい相手（要介護状態区分別）

上段:人 下段:%	全体	配偶者や子ども などの家族・親 族	弁護士や司法 書士などの法律 の専門職	社会福祉士 などの福祉 専門職	市民後見人	その他	わからない	無回答
全体	292 100.0	160 54.8	10 3.4	15 5.1	3 1.0	2 0.7	47 16.1	81 27.7
要 介 護 状 態 区 分 別	要支援1	41 100.0	19 46.3	2 4.9	3 7.3	1 2.4	— —	10 24.4
	要支援2	67 100.0	43 64.2	3 4.5	4 6.0	1 1.5	— —	6 9.0
	要介護1	47 100.0	24 51.1	2 4.3	1 2.1	— —	— —	11 23.4
	要介護2	51 100.0	34 66.7	2 3.9	4 7.8	— —	1 2.0	7 13.7
	要介護3	40 100.0	21 52.5	— —	— —	— —	1 2.5	6 15.0
	要介護4	20 100.0	11 55.0	— —	1 5.0	— —	— —	4 20.0
	要介護5	4 100.0	2 50.0	— —	— —	— —	— —	1 25.0

7-問6 介護保険は、保険料などの収入により介護が必要な方のサービス費用をまかなっています。今後の保険料について、どう考えますか（○は1つ）

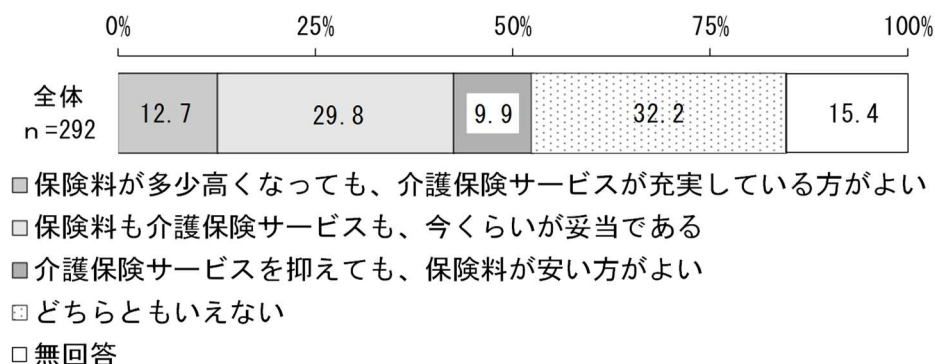
全体では「どちらともいえない」が32.2%、「保険料も介護保険サービスも、今くらいが妥当である」が29.8%となっています。

性別にみると、男性は「保険料も介護保険サービスも、今くらいが妥当である」、女性は「どちらともいえない」が最も高くなっています。

年齢階級別にみると、「保険料が多少高くなっても、介護保険サービスが充実している方がよい」は10%台と低くなっています。

要介護状態区分別にみると、要支援2では「保険料が多少高くなっても、介護保険サービスが充実している方がよい」が20%を超えています。また、要介護1～4では、「保険料も介護保険サービスも、今くらいが妥当である」が30%を超えています。

グラフ 3-7-6 今後の保険料についての考え（全体）



図表 3-7-6 今後の保険料についての考え（性別・年齢階級別・要介護状態区分別）

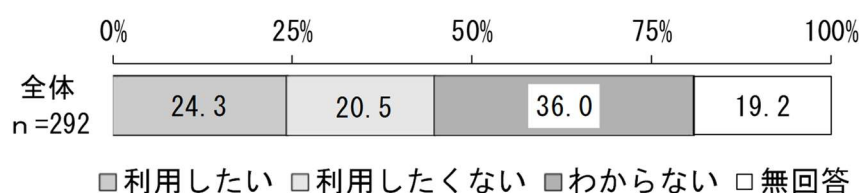
上段:人 下段:%	全体	保険料が多少高くなっても、介護保険サービスが充実している方がよい	保険料も介護保険サービスも、今くらいが妥当である	介護保険サービスを抑えても、保険料が安い方がよい	どちらともいえない	無回答
全体	292 100.0	37 12.7	87 29.8	29 9.9	94 32.2	45 15.4
性別						
男性	96 100.0	10 10.4	34 35.4	11 11.5	24 25.0	17 17.7
女性	195 100.0	27 13.8	53 27.2	18 9.2	69 35.4	28 14.4
年齢階級別						
65～69歳	18 100.0	-	3 16.7	5 27.8	6 33.3	4 22.2
70～74歳	32 100.0	1 3.1	11 34.4	3 9.4	11 34.4	6 18.8
75～79歳	60 100.0	11 18.3	14 23.3	7 11.7	19 31.7	9 15.0
80～84歳	58 100.0	8 13.8	19 32.8	7 12.1	19 32.8	5 8.6
85～89歳	66 100.0	9 13.6	20 30.3	7 10.6	18 27.3	12 18.2
90歳以上	57 100.0	8 14.0	20 35.1	-	20 35.1	9 15.8
要介護状態区分別						
要支援1	41 100.0	5 12.2	9 22.0	1 2.4	15 36.6	11 26.8
要支援2	67 100.0	14 20.9	13 19.4	8 11.9	23 34.3	9 13.4
要介護1	47 100.0	5 10.6	18 38.3	5 10.6	13 27.7	6 12.8
要介護2	51 100.0	8 15.7	22 43.1	6 11.8	13 25.5	2 3.9
要介護3	40 100.0	3 7.5	12 30.0	5 12.5	16 40.0	4 10.0
要介護4	20 100.0	1 5.0	10 50.0	2 10.0	7 35.0	-
要介護5	4 100.0	-	1 25.0	1 25.0	2 50.0	-

8 地域住民によるサービス提供について

8-問1 今後、近所・地域・ボランティアの方が提供する、生活援助のサービス（買物や掃除などの日常生活のお手伝いをしてくれるサービス）を利用したいと思いますか（○は1つ）

全体では、「利用したい」が24.3%となっています。
性別にみると、「利用したい」は男性が4.5ポイント高くなっています。
年齢階級別にみると、「利用したい」は75～79歳で30.0%と最も高くなっています。
要介護状態区別にみると、要支援1～要介護2までと要介護5で「利用したい」が2割以上となっています。

グラフ 3-8-1 生活援助のサービス利用意向の有無（全体）



図表 3-8-1 生活援助のサービス利用意向の有無（性別・年齢階級別・要介護状態区分別）

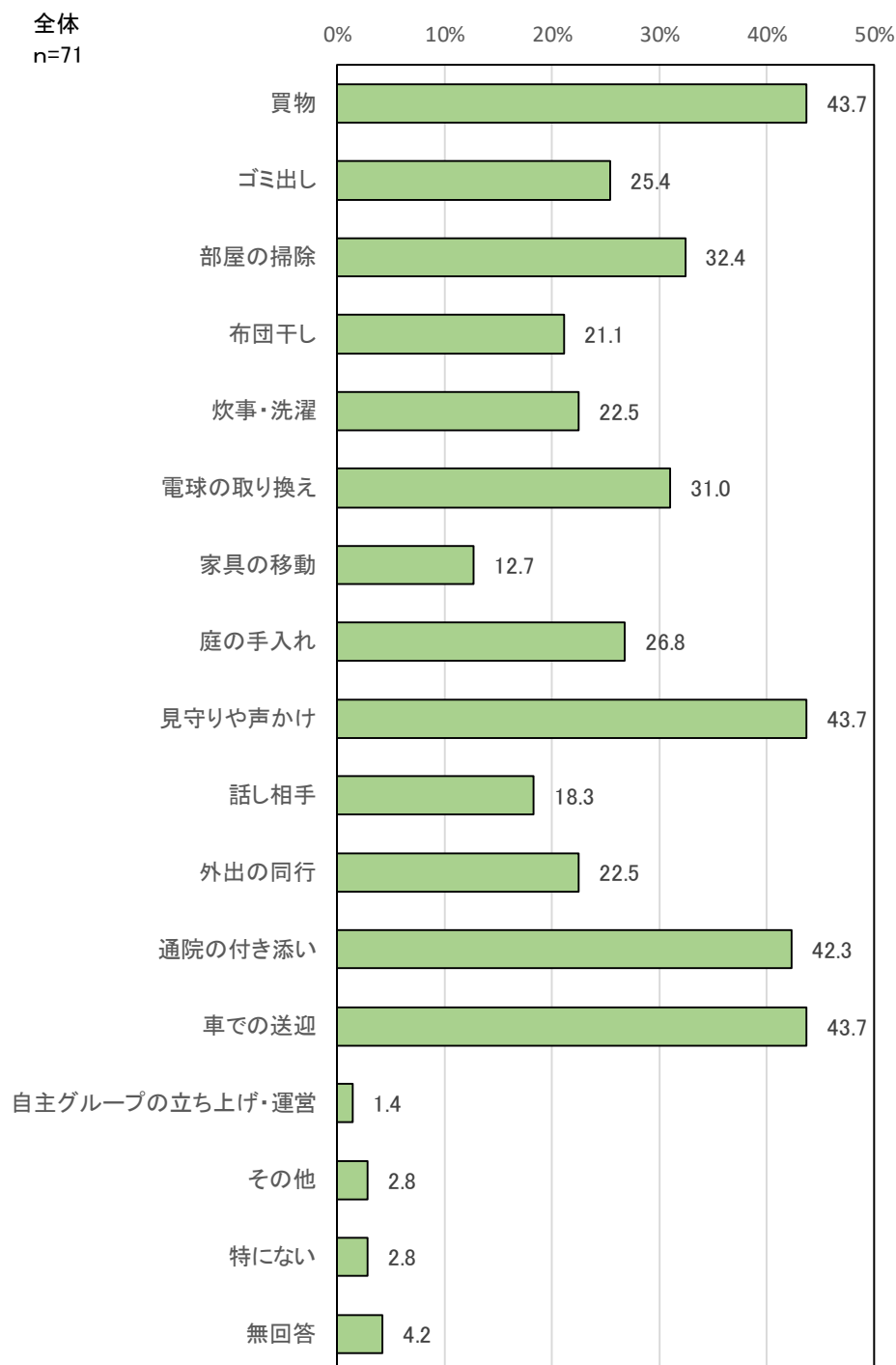
上段:人 下段:%		全体	利用したい	利用したくない	わからない	無回答
全体		292 100.0	71 24.3	60 20.5	105 36.0	56 19.2
性別	男性	96 100.0	26 27.1	23 24.0	29 30.2	18 18.8
	女性	195 100.0	44 22.6	37 19.0	76 39.0	38 19.5
年齢階級別	65～69歳	18 100.0	5 27.8	2 11.1	9 50.0	2 11.1
	70～74歳	32 100.0	4 12.5	7 21.9	15 46.9	6 18.8
	75～79歳	60 100.0	18 30.0	16 26.7	14 23.3	12 20.0
	80～84歳	58 100.0	16 27.6	12 20.7	23 39.7	7 12.1
	85～89歳	66 100.0	17 25.8	9 13.6	27 40.9	13 19.7
	90歳以上	57 100.0	10 17.5	14 24.6	17 29.8	16 28.1
要介護状態区分別	要支援1	41 100.0	12 29.3	6 14.6	15 36.6	8 19.5
	要支援2	67 100.0	16 23.9	12 17.9	23 34.3	16 23.9
	要介護1	47 100.0	18 38.3	13 27.7	13 27.7	3 6.4
	要介護2	51 100.0	15 29.4	12 23.5	17 33.3	7 13.7
	要介護3	40 100.0	3 7.5	10 25.0	21 52.5	6 15.0
	要介護4	20 100.0	3 15.0	4 20.0	12 60.0	1 5.0
	要介護5	4 100.0	1 25.0	2 50.0	1 25.0	—

8-問1（1）【問1で「1. 利用したい」の方のみ】

近所・地域・ボランティアの方にどのような手助けをしてもらいたいですか
（〇はいくつでも）

全体では、「買物」、「見守りや声かけ」、「車での送迎」が43.7%と最も高く、次いで「通院の付き添い」が42.3%、「部屋の掃除」が32.4%、「電球の取り換え」が31.0%となっています。

グラフ 3-8-1（1） 近所・地域・ボランティアに手助けしてほしいこと（全体）



性別にみると、男性は「見守りや声かけ」と「車での送迎」が、女性は「買物」が最も高くなっています。

年齢階級別にみると、「見守りや声かけ」は70代を除いて4割を超えています。また、「買物」は75～79歳と80～84歳で5割を超えています。

図表 3-8-1 (1) 近所・地域・ボランティアに手助けしてほしいこと（性別・年齢階級別）

上段:人 下段:%	全体	買物	ゴミ出し	部屋の掃除	布団干し	炊事・洗濯	電球の取り 換え	家具の移動	庭の手入れ
全体	71 100.0	31 43.7	18 25.4	23 32.4	15 21.1	16 22.5	22 31.0	9 12.7	19 26.8
性別									
男性	26 100.0	9 34.6	6 23.1	6 23.1	2 7.7	4 15.4	6 23.1	4 15.4	7 26.9
女性	44 100.0	21 47.7	12 27.3	17 38.6	13 29.5	12 27.3	16 36.4	5 11.4	12 27.3
年齢階級別									
65～69歳	5 100.0	1 20.0	— —	2 40.0	— —	1 20.0	1 20.0	— —	1 20.0
70～74歳	4 100.0	1 25.0	— —	— —	— —	— —	2 50.0	— —	2 50.0
75～79歳	18 100.0	10 55.6	2 11.1	8 44.4	2 11.1	4 22.2	5 27.8	1 5.6	4 22.2
80～84歳	16 100.0	8 50.0	6 37.5	4 25.0	6 37.5	4 25.0	8 50.0	2 12.5	8 50.0
85～89歳	17 100.0	6 35.3	5 29.4	5 29.4	4 23.5	3 17.6	4 23.5	3 17.6	2 11.8
90歳以上	10 100.0	4 40.0	5 50.0	4 40.0	3 30.0	4 40.0	2 20.0	3 30.0	2 20.0

上段:人 下段:%	見守りや声 かけ	話し相手	外出の同行	通院の付き 添い	車での送迎	自主グループ の立ち上げ・ 運営	その他	特にない	無回答
全体	31 43.7	13 18.3	16 22.5	30 42.3	31 43.7	1 1.4	2 2.8	2 2.8	3 4.2
性別									
男性	11 42.3	2 7.7	4 15.4	10 38.5	11 42.3	— —	1 3.8	2 7.7	1 3.8
女性	19 43.2	11 25.0	11 25.0	19 43.2	19 43.2	1 2.3	1 2.3	— —	2 4.5
年齢階級別									
65～69歳	2 40.0	1 20.0	— —	— —	1 20.0	— —	— —	— —	— —
70～74歳	1 25.0	— —	1 25.0	2 50.0	1 25.0	— —	— —	1 25.0	— —
75～79歳	5 27.8	1 5.6	1 5.6	6 33.3	7 38.9	1 5.6	— —	— —	1 5.6
80～84歳	8 50.0	5 31.3	5 31.3	9 56.3	7 43.8	— —	— —	— —	— —
85～89歳	8 47.1	4 23.5	6 35.3	7 41.2	8 47.1	— —	2 11.8	1 5.9	2 11.8
90歳以上	6 60.0	2 20.0	2 20.0	5 50.0	6 60.0	— —	— —	— —	— —

要介護状態区別にみると、要支援 1 は「買物」、要介護 1 では「部屋の掃除」と「通院の付き添い」、要介護 2 では「買物」と「見守りや声かけ」と「通院の付き添い」が高くなっています。

図表 3-8-1 (1) 近所・地域・ボランティアに手助けしてほしいこと（要介護状態区別別）

上段:人 下段:%	全体	買物	ゴミ出し	部屋の掃除	布団干し	炊事・洗濯	電球の取り換え	家具の移動	庭の手入れ
全体	71 100.0	31 43.7	18 25.4	23 32.4	15 21.1	16 22.5	22 31.0	9 12.7	19 26.8
要介護状態区別	要支援 1	12 100.0	7 58.3	2 16.7	5 41.7	2 16.7	5 41.7	3 25.0	3 25.0
	要支援 2	16 100.0	4 25.0	2 12.5	2 12.5	3 18.8	5 31.3	-	4 25.0
	要介護 1	18 100.0	8 44.4	8 44.4	9 50.0	7 38.9	6 33.3	3 16.7	3 16.7
	要介護 2	15 100.0	8 53.3	5 33.3	5 33.3	4 26.7	2 13.3	2 13.3	4 26.7
	要介護 3	3 100.0	1 33.3	-	1 33.3	1 33.3	-	-	1 33.3
	要介護 4	3 100.0	1 33.3	1 33.3	1 33.3	1 33.3	2 66.7	1 33.3	2 66.7
	要介護 5	1 100.0	-	-	-	-	1 100.0	-	1 100.0

上段:人 下段:%	見守りや声かけ	話し相手	外出の同行	通院の付き添い	車での送迎	自主グループの立ち上げ・運営	その他	特にない	無回答
全体	31 43.7	13 18.3	16 22.5	30 42.3	31 43.7	1 1.4	2 2.8	2 2.8	3 4.2
要介護状態区別	要支援 1	3 25.0	1 8.3	2 16.7	5 41.7	4 33.3	1 8.3	-	1 8.3
	要支援 2	6 37.5	2 12.5	3 18.8	4 25.0	5 31.3	-	-	1 6.3
	要介護 1	9 50.0	4 22.2	7 38.9	12 66.7	11 61.1	2 11.1	-	1 5.6
	要介護 2	8 53.3	2 13.3	2 13.3	5 33.3	5 33.3	-	1 6.7	-
	要介護 3	1 33.3	2 66.7	1 33.3	2 66.7	2 66.7	-	-	-
	要介護 4	1 33.3	1 33.3	1 33.3	1 33.3	1 33.3	-	1 33.3	-
	要介護 5	1 100.0	-	-	1 100.0	1 100.0	-	-	-

9 支援・サービスの利用状況及びニーズについて

9-問1 介護保険サービスを利用することで、介護をしている方の負担は軽くなっていると思いますか（○は1つ）

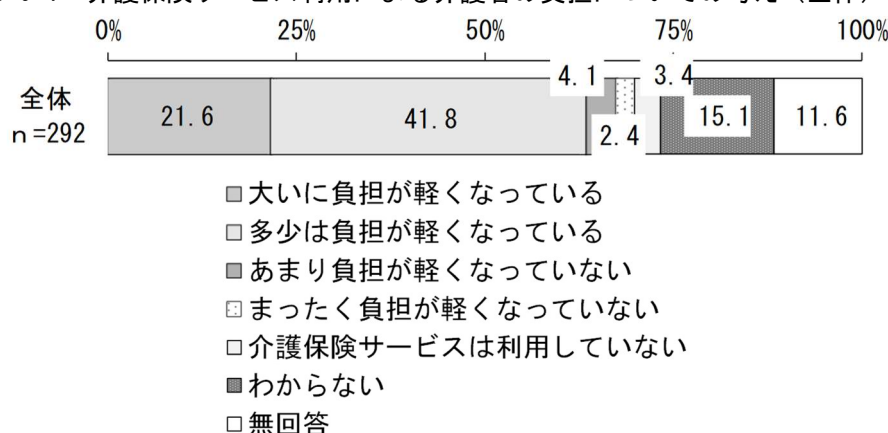
全体では、『負担が軽くなっている』（「大いに負担が軽くなっている」＋「多少は負担が軽くなっている」）は63.4%となっています。

性別にみると、『負担が軽くなっている』は男性が13.9ポイント高くなっています。

年齢階級別にみると、『負担が軽くなっている』は65～69歳と90歳以上で7割を超えています。

要介護状態区分別にみると、『負担が軽くなっている』は要介護2が最も高くなっています。また、要支援1、要支援2では「わからない」が2割以上となっています。

グラフ 3-9-1 介護保険サービス利用による介護者の負担についての考え（全体）



図表 3-9-1 介護保険サービス利用による介護者の負担についての考え（性別・年齢階級別・要介護状態区分別）

上段:人 下段:%	全体	大いに負担が軽くなっている	多少は負担が軽くなっている	あまり負担が軽くなっていない	まったく負担が軽くなっていない	介護保険サービスは利用していない	わからない	無回答
全体	292 100.0	63 21.6	122 41.8	12 4.1	7 2.4	10 3.4	44 15.1	34 11.6
性別								
男性	96 100.0	24 25.0	46 47.9	6 6.3	2 2.1	4 4.2	9 9.4	5 5.2
女性	195 100.0	39 20.0	76 39.0	6 3.1	5 2.6	5 2.6	35 17.9	29 14.9
年齢階級別								
65～69歳	18 100.0	2 11.1	12 66.7	-	1 5.6	-	1 5.6	2 11.1
70～74歳	32 100.0	8 25.0	10 31.3	4 12.5	2 6.3	-	5 15.6	3 9.4
75～79歳	60 100.0	11 18.3	24 40.0	2 3.3	-	1 1.7	15 25.0	7 11.7
80～84歳	58 100.0	13 22.4	25 43.1	3 5.2	2 3.4	1 1.7	11 19.0	3 5.2
85～89歳	66 100.0	10 15.2	30 45.5	1 1.5	1 1.5	4 6.1	9 13.6	11 16.7
90歳以上	57 100.0	19 33.3	21 36.8	2 3.5	1 1.8	3 5.3	3 5.3	8 14.0
要介護状態区分別								
要支援1	41 100.0	3 7.3	11 26.8	-	-	3 7.3	16 39.0	8 19.5
要支援2	67 100.0	11 16.4	26 38.8	2 3.0	3 4.5	3 4.5	14 20.9	8 11.9
要介護1	47 100.0	14 29.8	23 48.9	3 6.4	-	2 4.3	5 10.6	-
要介護2	51 100.0	19 37.3	25 49.0	-	1 2.0	-	5 9.8	1 2.0
要介護3	40 100.0	9 22.5	21 52.5	2 5.0	2 5.0	1 2.5	3 7.5	2 5.0
要介護4	20 100.0	5 25.0	11 55.0	2 10.0	-	-	-	2 10.0
要介護5	4 100.0	-	2 50.0	1 25.0	1 25.0	-	-	-

9-問2 介護保険サービス事業者を選択する場合、どのような情報をもとに決めようと思いますか（〇は1つ）

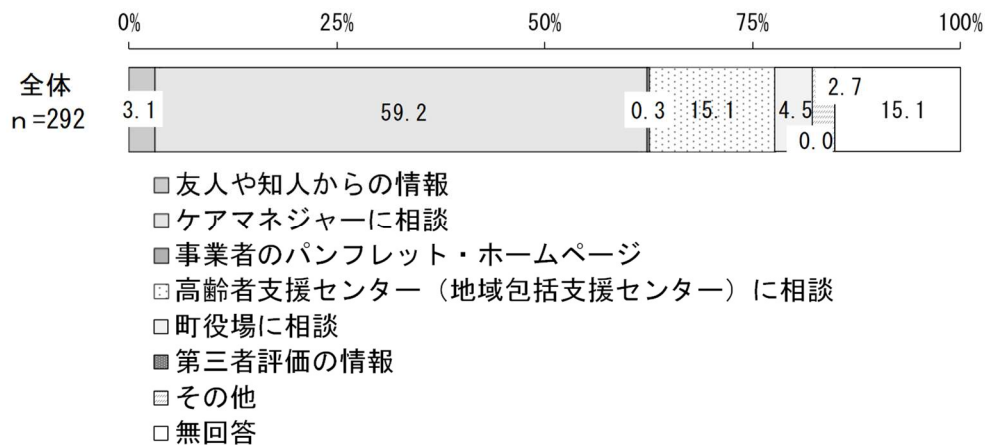
全体では、「ケアマネジャーに相談」が59.2%と最も高く、次いで「高齢者支援センター（地域包括支援センター）に相談」が15.1%となっています。

性別にみると、「ケアマネジャーに相談」は男性が5.1ポイント高くなっています。

年齢階級別にみると、「ケアマネジャーに相談」は65～69歳が最も高くなっています。

要介護状態区分別にみると、「ケアマネジャーに相談」はすべての要介護区分で3割以上となっており、要介護4で80.0%となっています。「高齢者支援センター（地域包括支援センター）に相談」は要支援1、要支援2、要介護1で2割以上となっています。

グラフ 3-9-2 介護保険サービス事業者を選ぶ際の情報源（全体）



図表 3-9-2 介護保険サービス事業者を選ぶ際の情報源（性別・年齢階級別・要介護状態区分別）

上段:人 下段:%	全体	友人や知人からの情報	ケアマネジャーに相談	事業者のパンフレット・ホームページ	高齢者支援センター（地域包括支援センター）に相談	町役場に相談	第三者評価の情報	その他	無回答
全体	292 100.0	9 3.1	173 59.2	1 0.3	44 15.1	13 4.5	-	8 2.7	44 15.1
性別									
男性	96 100.0	3 3.1	60 62.5	-	17 17.7	4 4.2	-	2 2.1	10 10.4
女性	195 100.0	6 3.1	112 57.4	1 0.5	27 13.8	9 4.6	-	6 3.1	34 17.4
年齢階級別									
65～69歳	18 100.0	-	14 77.8	-	-	-	-	1 5.6	3 16.7
70～74歳	32 100.0	1 3.1	16 50.0	-	7 21.9	3 9.4	-	1 3.1	4 12.5
75～79歳	60 100.0	1 1.7	35 58.3	-	9 15.0	5 8.3	-	1 1.7	9 15.0
80～84歳	58 100.0	2 3.4	39 67.2	1 1.7	7 12.1	1 1.7	-	3 5.2	5 8.6
85～89歳	66 100.0	2 3.0	33 50.0	-	14 21.2	3 4.5	-	1 1.5	13 19.7
90歳以上	57 100.0	3 5.3	35 61.4	-	7 12.3	1 1.8	-	1 1.8	10 17.5
要介護状態区分別									
要支援1	41 100.0	2 4.9	16 39.0	-	10 24.4	5 12.2	-	1 2.4	7 17.1
要支援2	67 100.0	4 6.0	36 53.7	-	16 23.9	3 4.5	-	1 1.5	7 10.4
要介護1	47 100.0	2 4.3	30 63.8	-	10 21.3	1 2.1	-	2 4.3	2 4.3
要介護2	51 100.0	1 2.0	40 78.4	1 2.0	2 3.9	1 2.0	-	-	6 11.8
要介護3	40 100.0	-	27 67.5	-	3 7.5	2 5.0	-	3 7.5	5 12.5
要介護4	20 100.0	-	16 80.0	-	2 10.0	-	-	-	2 10.0
要介護5	4 100.0	-	2 50.0	-	-	-	-	1 25.0	1 25.0

10 主な介護者の状況について

10-問1 家族や親族の方が介護をする日は、週にどのくらいありますか（○は1つ）

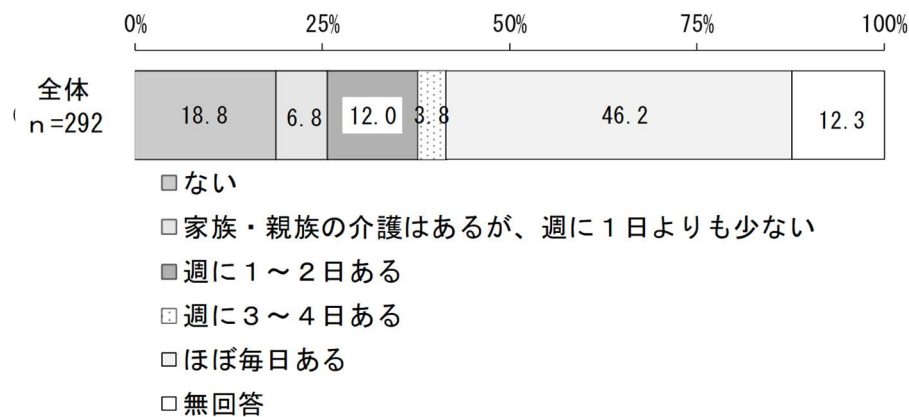
全体では、「ほぼ毎日ある」が46.2%となっています。

性別にみると、「ほぼ毎日ある」は男性が17.8ポイント高くなっています。

年齢階級別にみると、「ほぼ毎日ある」は65～69歳で6割以上となっています。

要介護状態区別にみると、要介護1以上では「ほぼ毎日ある」が5割以上となり、要介護3以上では7割を超えています。一方、要支援1、要支援2では「ない」が3割以上となっています。

グラフ 3-10-1 家族や親族が介護をする頻度（全体）



図表 3-10-1 家族や親族が介護をする頻度（性別・年齢階級別・要介護状態区分別）

上段:人 下段:%	全体	ない	家族・親族の介護は あるが、週に1日よ りも少ない	週に1～2日ある	週に3～4日ある	ほぼ毎日ある	無回答
全体	292 100.0	55 18.8	20 6.8	35 12.0	11 3.8	135 46.2	36 12.3
性別							
男性	96 100.0	18 18.8	4 4.2	8 8.3	2 2.1	56 58.3	8 8.3
女性	195 100.0	36 18.5	16 8.2	27 13.8	9 4.6	79 40.5	28 14.4
年齢階級別							
65～69歳	18 100.0	3 16.7	1 5.6	-	1 5.6	11 61.1	2 11.1
70～74歳	32 100.0	9 28.1	-	1 3.1	-	19 59.4	3 9.4
75～79歳	60 100.0	14 23.3	5 8.3	11 18.3	3 5.0	19 31.7	8 13.3
80～84歳	58 100.0	14 24.1	4 6.9	10 17.2	3 5.2	23 39.7	4 6.9
85～89歳	66 100.0	11 16.7	8 12.1	5 7.6	2 3.0	29 43.9	11 16.7
90歳以上	57 100.0	3 5.3	2 3.5	8 14.0	2 3.5	34 59.6	8 14.0
要介護状態区分別							
要支援1	41 100.0	13 31.7	4 9.8	10 24.4	-	4 9.8	10 24.4
要支援2	67 100.0	22 32.8	11 16.4	7 10.4	2 3.0	18 26.9	7 10.4
要介護1	47 100.0	7 14.9	2 4.3	7 14.9	2 4.3	27 57.4	2 4.3
要介護2	51 100.0	5 9.8	2 3.9	6 11.8	3 5.9	33 64.7	2 3.9
要介護3	40 100.0	4 10.0	-	2 5.0	4 10.0	29 72.5	1 2.5
要介護4	20 100.0	1 5.0	1 5.0	1 5.0	-	16 80.0	1 5.0
要介護5	4 100.0	-	-	1 25.0	-	3 75.0	-

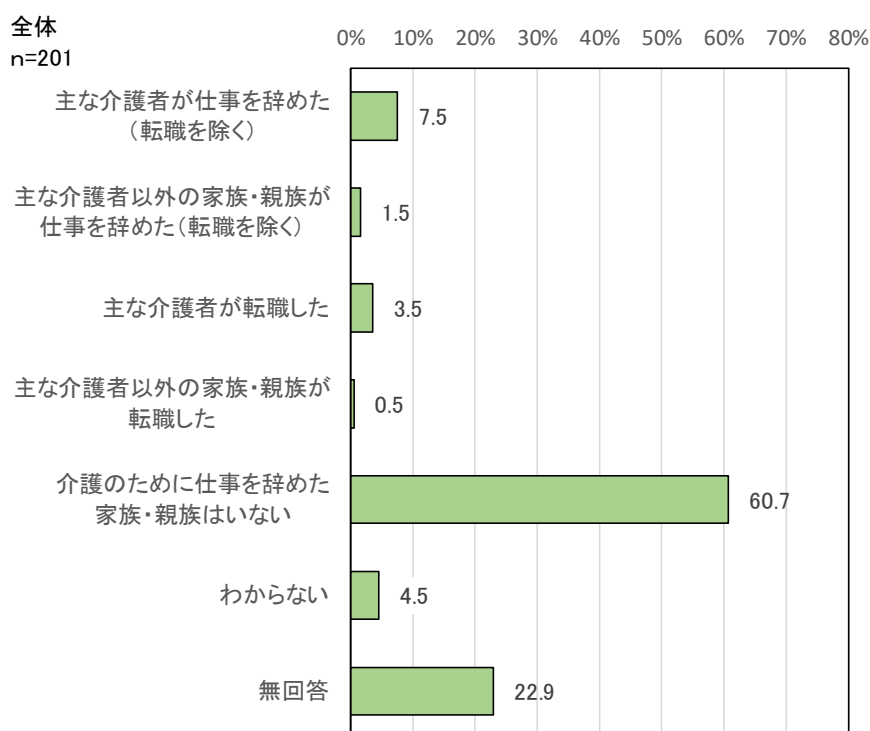
10-問2 ご家族や親族の方で、ご本人(要介護者等)の介護のために、過去1年の間に仕事を辞めた方・転職された方はいらっしゃいますか(○はいくつでも)

全体では、「介護のために仕事を辞めた家族・親族はいない」が60.7%となっています。一方、「主な介護者が仕事を辞めた(転職を除く)」は7.5%となっています。

性別にみると、「介護のために仕事を辞めた家族・親族はいない」は女性が3.2ポイント高くなっています。

年齢階級別にみると、「介護のために仕事を辞めた家族・親族はいない」は65～69歳を除くすべての年齢階級で5割以上となっています。また、「主な介護者が仕事を辞めた(転職を除く)」は65～69歳で15.4%と高くなっています。

グラフ 3-10-2 家族や親族が介護のために退職・転職したことの有無(全体)



図表 3-10-2 家族や親族が介護のために退職・転職したことの有無(性別・年齢階級別)

上段:人 下段:%	全体	主な介護者が 仕事を辞めた (転職を除く)	主な介護者以 外の家族・親 族が仕事を辞 めた(転職を 除く)	主な介護者が 転職した	主な介護者以 外の家族・親 族が転職した	介護のために 仕事を辞めた 家族・親族は いない	わからない	無回答
全体	201 100.0	15 7.5	3 1.5	7 3.5	1 0.5	122 60.7	9 4.5	46 22.9
性別								
男性	70 100.0	4 5.7	1 1.4	2 2.9	- -	41 58.6	3 4.3	20 28.6
女性	131 100.0	11 8.4	2 1.5	5 3.8	1 0.8	81 61.8	6 4.6	26 19.8
年齢階級別								
65～69歳	13 100.0	2 15.4	1 7.7	- -	1 7.7	6 46.2	2 15.4	2 15.4
70～74歳	20 100.0	3 15.0	- -	- -	- -	12 60.0	- -	5 25.0
75～79歳	38 100.0	5 13.2	- -	3 7.9	- -	21 55.3	2 5.3	8 21.1
80～84歳	40 100.0	1 2.5	1 2.5	3 7.5	- -	27 67.5	2 5.0	6 15.0
85～89歳	44 100.0	3 6.8	1 2.3	- -	- -	22 50.0	3 6.8	15 34.1
90歳以上	46 100.0	1 2.2	- -	1 2.2	- -	34 73.9	- -	10 21.7

要介護状態区別にみると、要支援1～要介護4までで「介護のために仕事を辞めた家族・親族はいない」が最も高く、5割以上となっています。

図表 3-10-2 家族や親族が介護のために退職・転職したことの有無（要介護状態区別）

上段:人 下段:%		全体	主な介護者が 仕事を辞めた (転職を除く)	主な介護者以 外の家族・親 族が仕事を辞 めた(転職を 除く)	主な介護者が 転職した	主な介護者以 外の家族・親 族が転職した	介護のために 仕事を辞めた 家族・親族は いない	わからない	無回答
全体		201 100.0	15 7.5	3 1.5	7 3.5	1 0.5	122 60.7	9 4.5	46 22.9
要 介 護 状 態 区 分 別	要支援 1	18 100.0	1 5.6	－ －	1 5.6	－ －	10 55.6	2 11.1	4 22.2
	要支援 2	38 100.0	3 7.9	－ －	－ －	－ －	22 57.9	1 2.6	12 31.6
	要介護 1	38 100.0	3 7.9	1 2.6	－ －	－ －	31 81.6	1 2.6	2 5.3
	要介護 2	44 100.0	1 2.3	1 2.3	2 4.5	－ －	27 61.4	2 4.5	11 25.0
	要介護 3	35 100.0	4 11.4	1 2.9	2 5.7	－ －	21 60.0	2 5.7	5 14.3
	要介護 4	18 100.0	2 11.1	－ －	2 11.1	－ －	9 50.0	1 5.6	5 27.8
	要介護 5	4 100.0	1 25.0	－ －	－ －	1 25.0	1 25.0	－ －	2 50.0

10-問3 主な介護者の方は、ご本人から見てどなたになりますか（○は1つ）

全体では、「子」が43.3%、「配偶者」が38.8%となっています。
性別にみると、「配偶者」は男性が43.4ポイント、「子」は女性が31.3ポイント高くなっています。
年齢階級別にみると、「配偶者」は加齢とともに低くなっています。一方、「子」、「子の配偶者」は加齢とともに高くなっています。

図表 3-10-3 主な介護者の続柄（性別・年齢階級別）

上段:人 下段:%		全体	配偶者	子	子の配偶者	孫	兄弟・姉妹	その他	無回答
性別	全体	201 100.0	78 38.8	87 43.3	13 6.5	1 0.5	2 1.0	7 3.5	13 6.5
	男性	70 100.0	47 67.1	16 22.9	2 2.9	-	-	2 2.9	3 4.3
性別	女性	131 100.0	31 23.7	71 54.2	11 8.4	1 0.8	2 1.5	5 3.8	10 7.6
年齢階級別	65～69歳	13 100.0	12 92.3	1 7.7	-	-	-	-	-
	70～74歳	20 100.0	17 85.0	2 10.0	-	-	-	1 5.0	-
	75～79歳	38 100.0	21 55.3	12 31.6	1 2.6	-	-	1 2.6	3 7.9
	80～84歳	40 100.0	11 27.5	19 47.5	2 5.0	-	2 5.0	2 5.0	4 10.0
	85～89歳	44 100.0	12 27.3	22 50.0	4 9.1	1 2.3	-	1 2.3	4 9.1
	90歳以上	46 100.0	5 10.9	31 67.4	6 13.0	-	-	2 4.3	2 4.3

要介護状態区分別にみると、「配偶者」は要介護 2 以上で4割を超えています。また、「子」は要介護 4 を除くすべての要介護状態区分で 3 割以上となっており、要支援 1、要介護 1、要介護 5 で 5 割以上となっています。

図表 3-10-3 主な介護者の続柄（要介護状態区分別）

上段:人 下段:%		全体	配偶者	子	子の配偶者	孫	兄弟・姉妹	その他	無回答
要介護状態区分別	全体	201 100.0	78 38.8	87 43.3	13 6.5	1 0.5	2 1.0	7 3.5	13 6.5
	要支援 1	18 100.0	5 27.8	9 50.0	-	-	1 5.6	2 11.1	1 5.6
要介護状態区分別	要支援 2	38 100.0	14 36.8	15 39.5	2 5.3	1 2.6	-	-	6 15.8
	要介護 1	38 100.0	7 18.4	24 63.2	2 5.3	-	1 2.6	2 5.3	2 5.3
	要介護 2	44 100.0	22 50.0	16 36.4	4 9.1	-	-	2 4.5	-
	要介護 3	35 100.0	14 40.0	15 42.9	3 8.6	-	-	1 2.9	2 5.7
	要介護 4	18 100.0	13 72.2	3 16.7	2 11.1	-	-	-	-
	要介護 5	4 100.0	2 50.0	2 50.0	-	-	-	-	-

10-問4 主な介護者の方の性別について、お答えください（○は1つ）

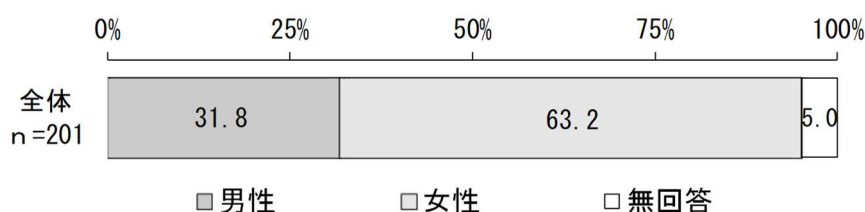
全体では、「女性」が63.2%、「男性」が31.8%となっています。

性別にみると、「女性」は男性が、「男性」は女性がともに30ポイント以上高くなっています。

年齢階級別にみると、65～69歳では「男性」が約7割ですが、70歳以上になると「女性」が5割以上となり、90歳以上では76.1%となっています。

要介護状態区分別にみると、要支援1～要介護5まで「女性」が5割以上であり、要介護4では約8割となっています。

グラフ 3-10-4 主な介護者の性別（全体）



図表 3-10-4 主な介護者の性別（性別・年齢階級別・要介護状態区分別）

上段:人 下段:%		全体	男性	女性	無回答
全体		201 100.0	64 31.8	127 63.2	10 5.0
性別	男性	70 100.0	8 11.4	61 87.1	1 1.4
	女性	131 100.0	56 42.7	66 50.4	9 6.9
年齢階級別	65～69歳	13 100.0	9 69.2	4 30.8	— —
	70～74歳	20 100.0	5 25.0	15 75.0	— —
	75～79歳	38 100.0	17 44.7	19 50.0	2 5.3
	80～84歳	40 100.0	10 25.0	26 65.0	4 10.0
	85～89歳	44 100.0	13 29.5	28 63.6	3 6.8
	90歳以上	46 100.0	10 21.7	35 76.1	1 2.2
要介護状態区分別	要支援1	18 100.0	7 38.9	10 55.6	1 5.6
	要支援2	38 100.0	14 36.8	19 50.0	5 13.2
	要介護1	38 100.0	10 26.3	27 71.1	1 2.6
	要介護2	44 100.0	15 34.1	29 65.9	— —
	要介護3	35 100.0	10 28.6	23 65.7	2 5.7
	要介護4	18 100.0	4 22.2	14 77.8	— —
	要介護5	4 100.0	2 50.0	2 50.0	— —

10-問5 主な介護者の方の年齢について、お答えください（○は1つ）

全体では、「50～59 歳」と「60～69 歳」が 25.4%と最も高く、次いで「70～79 歳」が 21.9%となっており、50～79 歳が 7 割以上となっています。

性別にみると、「40～49 歳」「50～59 歳」は女性が 8 ポイント以上高く、「70～79 歳」は男性が 25.6 ポイント高くなっています。

年齢階級別にみると、79 歳までは本人と同じ年齢階級の介護者が高く、80～89 歳では 50 代が高くなっています。

要介護状態区分別にみると、要支援 1 では「50～59 歳」が、要支援 2 では「50～59 歳」と「70～79 歳」が、要介護 1 では「50～59 歳」が、要介護 2 では「60～69 歳」がそれぞれ最も高くなっています。

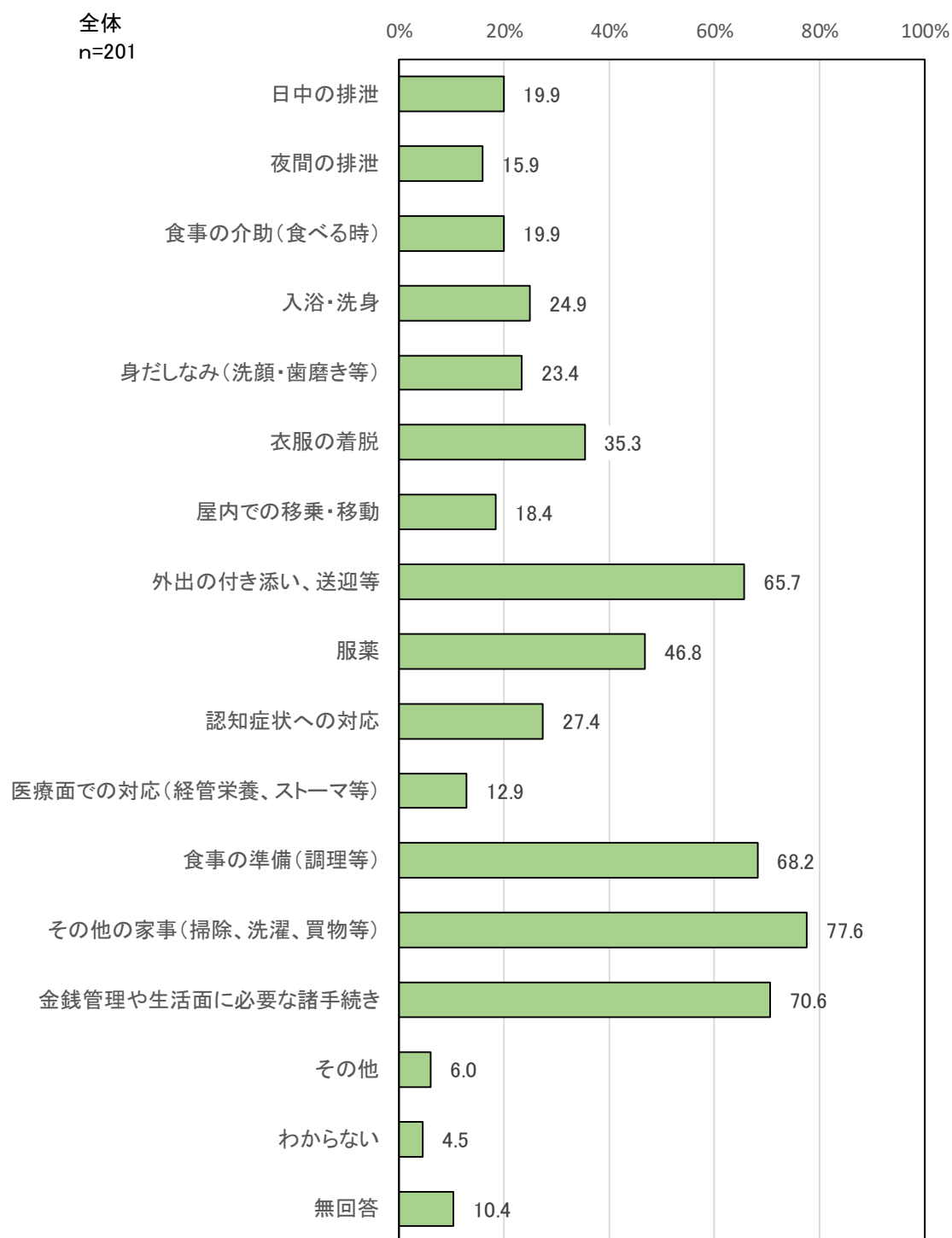
図表 3-10-5 主な介護者の年齢（性別・年齢階級別・要介護状態区分別）

上段:人 下段:%	全体	20歳未 満	20～29 歳	30～39 歳	40～49 歳	50～59 歳	60～69 歳	70～79 歳	80～89 歳	90歳 以上	わから ない	無回答
全体	201 100.0	-	-	2 1.0	15 7.5	51 25.4	51 25.4	44 21.9	25 12.4	4 2.0	-	9 4.5
性別												
男性	70 100.0	-	-	-	1 1.4	14 20.0	18 25.7	27 38.6	9 12.9	1 1.4	-	-
女性	131 100.0	-	-	2 1.5	14 10.7	37 28.2	33 25.2	17 13.0	16 12.2	3 2.3	-	9 6.9
年齢 階級 別												
65～69歳	13 100.0	-	-	-	1 7.7	-	7 53.8	5 38.5	-	-	-	-
70～74歳	20 100.0	-	-	-	2 10.0	1 5.0	5 25.0	10 50.0	2 10.0	-	-	-
75～79歳	38 100.0	-	-	2 5.3	6 15.8	6 15.8	2 5.3	15 39.5	5 13.2	-	-	2 5.3
80～84歳	40 100.0	-	-	-	3 7.5	19 47.5	1 2.5	8 20.0	5 12.5	-	-	4 10.0
85～89歳	44 100.0	-	-	-	2 4.5	19 43.2	7 15.9	3 6.8	9 20.5	1 2.3	-	3 6.8
90歳以上	46 100.0	-	-	-	1 2.2	6 13.0	29 63.0	3 6.5	4 8.7	3 6.5	-	-
要 介 護 状 態 区 分 別												
要支援 1	18 100.0	-	-	1 5.6	4 22.2	5 27.8	1 5.6	3 16.7	2 11.1	1 5.6	-	1 5.6
要支援 2	38 100.0	-	-	-	2 5.3	10 26.3	8 21.1	10 26.3	2 5.3	1 2.6	-	5 13.2
要介護 1	38 100.0	-	-	-	3 7.9	14 36.8	9 23.7	7 18.4	3 7.9	1 2.6	-	1 2.6
要介護 2	44 100.0	-	-	1 2.3	1 2.3	9 20.5	15 34.1	9 20.5	9 20.5	-	-	-
要介護 3	35 100.0	-	-	-	4 11.4	9 25.7	10 28.6	7 20.0	3 8.6	1 2.9	-	1 2.9
要介護 4	18 100.0	-	-	-	-	2 11.1	5 27.8	6 33.3	5 27.8	-	-	-
要介護 5	4 100.0	-	-	-	1 25.0	-	2 50.0	1 25.0	-	-	-	-

10-問6 主な介護者の方が行っている介護等をお答えください（〇はいくつでも）

全体では、「その他の家事（掃除、洗濯、買物等）」が77.6%と最も高く、次いで「金銭管理や生活面に必要な諸手続き」が70.6%、「食事の準備（調理等）」が68.2%、「外出の付き添い、送迎等」が65.7%となっています。

グラフ 3-10-6 主な介護者が行っている介護（全体）



性別にみると、「日中の排泄」、「入浴・洗身」、「身だしなみ（洗顔・歯磨き等）」、「衣服の着脱」、「服薬」、「食事の準備（調理等）」は男性が約 10 ポイント高くなっています。

年齢階級別にみると、「その他の家事（掃除、洗濯、買物等）」、「食事の準備（調理等）」、「外出の付きそい、送迎等」、「金銭管理や生活面に必要な諸手続き」がすべての年齢階級で 5 割以上となっています。

図表 3-10-6 主な介護者が行っている介護（性別・年齢階級別）

上段:人 下段:%	全体	日中の排泄	夜間の排泄	食事の介助 (食べる 時)	入浴・洗身	身だしなみ (洗顔・歯 磨き等)	衣服の着脱	屋内での移 乗・移動	外出の付き 添い、送迎 等
全体	201 100.0	40 19.9	32 15.9	40 19.9	50 24.9	47 23.4	71 35.3	37 18.4	132 65.7
性別									
男性	70 100.0	23 32.9	15 21.4	15 21.4	25 35.7	27 38.6	35 50.0	16 22.9	47 67.1
女性	131 100.0	17 13.0	17 13.0	25 19.1	25 19.1	20 15.3	36 27.5	21 16.0	85 64.9
年齢階級別									
65～69歳	13 100.0	3 23.1	3 23.1	3 23.1	6 46.2	5 38.5	6 46.2	3 23.1	9 69.2
70～74歳	20 100.0	6 30.0	4 20.0	6 30.0	6 30.0	8 40.0	12 60.0	6 30.0	15 75.0
75～79歳	38 100.0	7 18.4	6 15.8	5 13.2	9 23.7	7 18.4	11 28.9	6 15.8	25 65.8
80～84歳	40 100.0	8 20.0	5 12.5	8 20.0	12 30.0	7 17.5	13 32.5	5 12.5	27 67.5
85～89歳	44 100.0	5 11.4	5 11.4	7 15.9	9 20.5	5 11.4	11 25.0	6 13.6	30 68.2
90歳以上	46 100.0	11 23.9	9 19.6	11 23.9	8 17.4	15 32.6	18 39.1	11 23.9	26 56.5

上段:人 下段:%	服薬	認知症状へ の対応	医療面での 対応（経管 栄養、ス トーマ等）	食事の準備 (調理等)	その他の家 事（掃除、 洗濯、買物 等）	金銭管理や 生活面に必 要な諸手続 き	その他	わからない	無回答
全体	94 46.8	55 27.4	26 12.9	137 68.2	156 77.6	142 70.6	12 6.0	9 4.5	21 10.4
性別									
男性	39 55.7	20 28.6	9 12.9	52 74.3	54 77.1	49 70.0	4 5.7	3 4.3	8 11.4
女性	55 42.0	35 26.7	17 13.0	85 64.9	102 77.9	93 71.0	8 6.1	6 4.6	13 9.9
年齢階級別									
65～69歳	4 30.8	2 15.4	2 15.4	9 69.2	11 84.6	8 61.5	— —	— —	1 7.7
70～74歳	13 65.0	2 10.0	3 15.0	15 75.0	18 90.0	15 75.0	— —	— —	2 10.0
75～79歳	15 39.5	6 15.8	3 7.9	23 60.5	26 68.4	23 60.5	2 5.3	1 2.6	6 15.8
80～84歳	19 47.5	17 42.5	6 15.0	27 67.5	29 72.5	27 67.5	6 15.0	4 10.0	3 7.5
85～89歳	13 29.5	10 22.7	6 13.6	27 61.4	31 70.5	30 68.2	1 2.3	3 6.8	7 15.9
90歳以上	30 65.2	18 39.1	6 13.0	36 78.3	41 89.1	39 84.8	3 6.5	1 2.2	2 4.3

要介護状態区分別にみると、要支援 1、要支援 2 では「外出の付添い、送迎等」、「その他の家事（掃除、洗濯、買物等）」が上位 2 項目となっています。要介護 1～要介護 5 では、「その他の家事（掃除、洗濯、買物等）」と「金銭管理や生活面に必要な諸手続き」が上位 3 項目に必ず入っており、7 割を超えています。また、「食事の準備（調理等）」も上位 3 項目ではありませんが、要介護 1～5 でいずれも 7 割を超えています。

図表 3-10-6 主な介護者が行っている介護（要介護状態区分別）

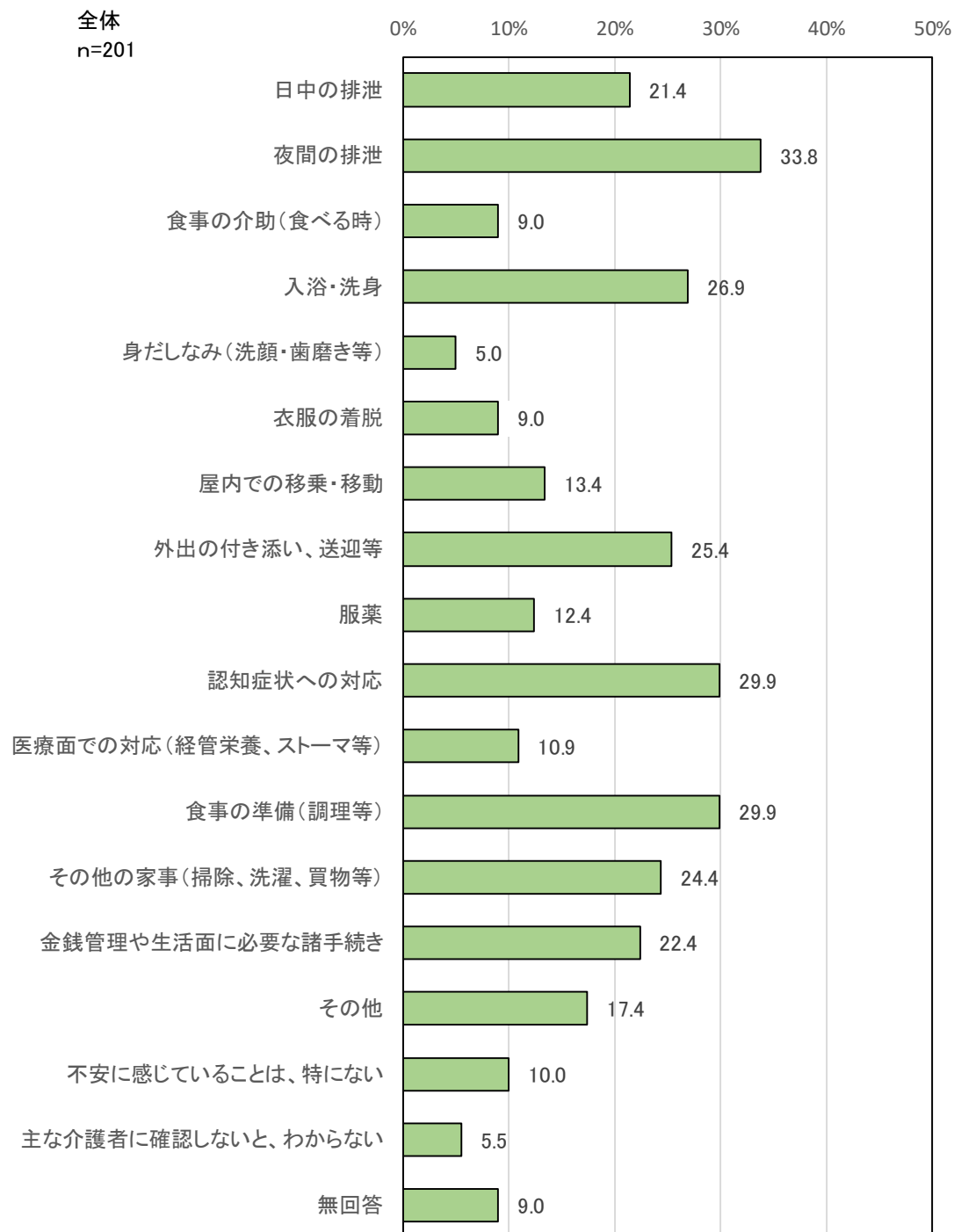
上段:人 下段:%	全体	日中の排泄	夜間の排泄	食事の介助 (食べる 時)	入浴・洗身	身だしなみ (洗顔・歯 磨き等)	衣服の着脱	屋内での移 乗・移動	外出の付き 添い、送迎 等
全体	201 100.0	40 19.9	32 15.9	40 19.9	50 24.9	47 23.4	71 35.3	37 18.4	132 65.7
要 介 護 状 態 区 分 別	要支援 1	18 100.0	- -	1 5.6	1 5.6	- -	1 5.6	1 5.6	12 66.7
	要支援 2	38 100.0	1 2.6	1 2.6	2 5.3	9 23.7	3 7.9	7 18.4	3 7.9
	要介護 1	38 100.0	4 10.5	3 7.9	6 15.8	10 26.3	8 21.1	9 23.7	5 13.2
	要介護 2	44 100.0	6 13.6	6 13.6	7 15.9	10 22.7	10 22.7	15 34.1	8 18.2
	要介護 3	35 100.0	11 31.4	7 20.0	7 20.0	12 34.3	11 31.4	18 51.4	7 20.0
	要介護 4	18 100.0	12 66.7	10 55.6	11 61.1	6 33.3	11 61.1	16 88.9	10 55.6
	要介護 5	4 100.0	4 100.0	4 100.0	4 100.0	1 25.0	3 75.0	4 100.0	3 75.0

上段:人 下段:%	服薬	認知症状へ の対応	医療面での 対応（経管 栄養、ス トーマ等）	食事の準備 (調理等)	その他の家 事（掃除、 洗濯、買物 等）	金銭管理や 生活面に必 要な諸手続 き	その他	わからない	無回答
全体	94 46.8	55 27.4	26 12.9	137 68.2	156 77.6	142 70.6	12 6.0	9 4.5	21 10.4
要 介 護 状 態 区 分 別	要支援 1	3 16.7	- -	2 11.1	6 33.3	10 55.6	7 38.9	- -	4 22.2
	要支援 2	5 13.2	3 7.9	6 15.8	18 47.4	26 68.4	18 47.4	4 10.5	2 5.3
	要介護 1	23 60.5	21 55.3	3 7.9	28 73.7	31 81.6	34 89.5	3 7.9	3 7.9
	要介護 2	18 40.9	13 29.5	4 9.1	33 75.0	36 81.8	31 70.5	3 6.8	2 4.5
	要介護 3	20 57.1	10 28.6	4 11.4	28 80.0	28 80.0	28 80.0	2 5.7	2 5.7
	要介護 4	17 94.4	6 33.3	4 22.2	16 88.9	16 88.9	16 88.9	- -	- -
	要介護 5	4 100.0	1 25.0	1 25.0	4 100.0	4 100.0	4 100.0	- -	- -

10-問7 現在の生活を継続していくにあたって、主な介護者の方が不安に感じる介護等をお答えください（○は3つまで）

全体では、「夜間の排泄」が33.8%と最も高く、次いで「認知症状への対応」と「食事の準備（調理等）」が29.9%、「入浴・洗身」が26.9%、「外出の付き添い、送迎等」が25.4%となっています。

グラフ 3-10-7 主な介護者が不安に感じる介護（全体）



性別にみると、「入浴・洗身」、「外出の付添い、送迎等」は男性が7ポイント以上高く、「服薬」、「医療面での対応（経管栄養、ストーマ等）」、「食事の準備（調理等）」、「金銭管理や生活面の必要な諸手続き」は女性が8ポイント以上高くなっています。

年齢階級別にみると、「夜間の排泄」が上位3項目に挙がっています。

図表 3-10-7 主な介護者が不安に感じる介護（性別・年齢階級別）

上段:人 下段:%	全体	日中の排泄	夜間の排泄	食事の介助 (食べる時)	入浴・洗身	身だしなみ (洗顔・歯磨 き等)	衣服の着脱	屋内での移 乗・移動	外出の付き添 い、送迎等	服薬
全体	201 100.0	43 21.4	68 33.8	18 9.0	54 26.9	10 5.0	18 9.0	27 13.4	51 25.4	25 12.4
性別										
男性	70 100.0	17 24.3	25 35.7	6 8.6	24 34.3	3 4.3	9 12.9	11 15.7	21 30.0	5 7.1
女性	131 100.0	26 19.8	43 32.8	12 9.2	30 22.9	7 5.3	9 6.9	16 12.2	30 22.9	20 15.3
年齢階級別										
65～69歳	13 100.0	2 15.4	3 23.1	— —	5 38.5	— —	1 7.7	1 7.7	2 15.4	— —
70～74歳	20 100.0	2 10.0	5 25.0	1 5.0	7 35.0	— —	2 10.0	2 10.0	7 35.0	1 5.0
75～79歳	38 100.0	8 21.1	11 28.9	3 7.9	10 26.3	2 5.3	6 15.8	4 10.5	13 34.2	5 13.2
80～84歳	40 100.0	10 25.0	17 42.5	5 12.5	8 20.0	2 5.0	3 7.5	6 15.0	15 37.5	9 22.5
85～89歳	44 100.0	9 20.5	11 25.0	5 11.4	10 22.7	5 11.4	3 6.8	8 18.2	9 20.5	7 15.9
90歳以上	46 100.0	12 26.1	21 45.7	4 8.7	14 30.4	1 2.2	3 6.5	6 13.0	5 10.9	3 6.5

上段:人 下段:%	認知症状への 対応	医療面での対 応（経管栄 養、ストーマ 等）	食事の準備 (調理等)	その他の家事 (掃除、洗 濯、買物等)	金銭管理や生 活面に必要な 諸手続き	その他	不安に感じて いることは、 特になし	主な介護者に 確認しないと、 わからない	無回答
全体	60 29.9	22 10.9	60 29.9	49 24.4	45 22.4	35 17.4	20 10.0	11 5.5	18 9.0
性別									
男性	20 28.6	4 5.7	15 21.4	18 25.7	10 14.3	13 18.6	6 8.6	2 2.9	5 7.1
女性	40 30.5	18 13.7	45 34.4	31 23.7	35 26.7	22 16.8	14 10.7	9 6.9	13 9.9
年齢階級別									
65～69歳	2 15.4	— —	5 38.5	5 38.5	3 23.1	1 7.7	— —	1 7.7	— —
70～74歳	5 25.0	2 10.0	1 5.0	1 5.0	2 10.0	2 10.0	3 15.0	1 5.0	2 10.0
75～79歳	9 23.7	2 5.3	12 31.6	11 28.9	9 23.7	4 10.5	5 13.2	2 5.3	3 7.9
80～84歳	14 35.0	5 12.5	11 27.5	8 20.0	12 30.0	9 22.5	4 10.0	3 7.5	3 7.5
85～89歳	15 34.1	6 13.6	16 36.4	11 25.0	9 20.5	10 22.7	2 4.5	3 6.8	8 18.2
90歳以上	15 32.6	7 15.2	15 32.6	13 28.3	10 21.7	9 19.6	6 13.0	1 2.2	2 4.3

要介護状態区分別にみると、要支援 1 では「外出の付添い、送迎等」、「入浴・洗身」、「服薬」、「その他の家事（掃除、洗濯、買物等）」が上位 4 項目、要支援 2 では「食事の準備（調理等）」、「入浴・洗身」、「その他の家事（掃除、洗濯、買物等）」が上位 3 項目、要介護 1 では「夜間の排泄」、「認知症状への対応」、「食事の準備（調理等）」が上位 3 項目、要介護 2 では「認知症状への対応」、「夜間の排泄」、「入浴・洗身」、「その他の家事（掃除、洗濯、買物等）」が上位 4 項目、要介護 3 では「認知症状への対応」、「夜間の排泄」、「入浴・洗身」が上位 3 項目、要介護 4 では「夜間の排泄」、「外出の付添い、送迎等」が上位 2 項目、要介護 5 では「夜間の排泄」が上位となっています。

図表 3-10-7 主な介護者が不安に感じる介護（要介護状態区分別）

上段:人 下段:%	全体	日中の排泄	夜間の排泄	食事の介助 (食べる時)	入浴・洗身	身だしなみ (洗顔・歯磨き等)	衣服の着脱	屋内での移乗・移動	外出の付き添い、送迎等	服薬
全体	201 100.0	43 21.4	68 33.8	18 9.0	54 26.9	10 5.0	18 9.0	27 13.4	51 25.4	25 12.4
要介護状態区分別	要支援 1	18 100.0	- -	2 11.1	- -	4 22.2	- -	1 5.6	6 33.3	4 22.2
	要支援 2	38 100.0	6 15.8	9 23.7	1 2.6	12 31.6	1 2.6	6 15.8	11 28.9	3 7.9
	要介護 1	38 100.0	12 31.6	17 44.7	6 15.8	8 21.1	2 5.3	5 13.2	12 31.6	5 13.2
	要介護 2	44 100.0	12 27.3	17 38.6	3 6.8	16 36.4	3 6.8	5 18.2	8 20.5	6 13.6
	要介護 3	35 100.0	7 20.0	10 28.6	4 11.4	8 22.9	2 5.7	3 8.6	4 20.0	4 11.4
	要介護 4	18 100.0	4 22.2	9 50.0	2 11.1	4 22.2	1 5.6	2 11.1	3 27.8	1 5.6
	要介護 5	4 100.0	1 25.0	2 50.0	1 25.0	1 25.0	- -	1 25.0	- -	- -

上段:人 下段:%	認知症状への対応	医療面での対応（経管栄養、ストーマ等）	食事の準備（調理等）	その他の家事（掃除、洗濯、買物等）	金銭管理や生活面に必要な諸手続き	その他	不安に感じていることは、特にない	主な介護者に確認しないと、わからない	無回答
全体	60 29.9	22 10.9	60 29.9	49 24.4	45 22.4	35 17.4	20 10.0	11 5.5	18 9.0
要介護状態区分別	要支援 1	2 11.1	2 11.1	3 16.7	4 22.2	3 16.7	2 11.1	3 16.7	3 16.7
	要支援 2	6 15.8	6 15.8	14 36.8	12 31.6	7 18.4	1 2.6	4 10.5	6 15.8
	要介護 1	15 39.5	6 15.8	15 39.5	9 23.7	13 34.2	7 18.4	4 10.5	1 2.6
	要介護 2	18 40.9	3 6.8	16 36.4	12 27.3	10 22.7	7 15.9	3 6.8	3 6.8
	要介護 3	12 34.3	1 2.9	7 20.0	7 20.0	7 20.0	6 17.1	5 14.3	4 11.4
	要介護 4	4 22.2	1 5.6	3 16.7	2 11.1	3 16.7	4 22.2	4 22.2	- -
	要介護 5	1 25.0	1 25.0	- -	- -	- -	1 25.0	- -	- -

10-問8 主な介護者の方の現在の勤務形態をお答えください（○は1つ）

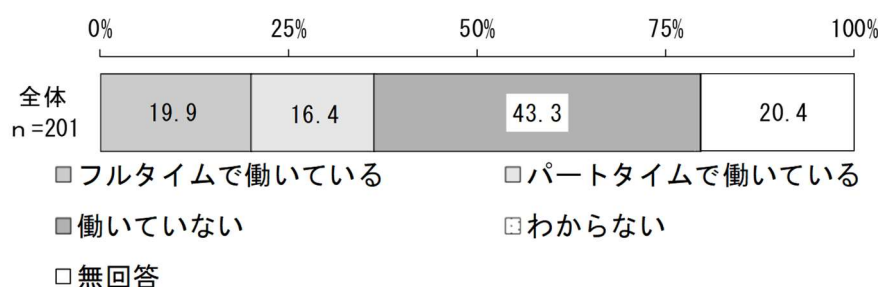
全体では、『働いている』（「フルタイムで働いている」＋「パートタイムで働いている」）は36.3%となっています。

性別にみると、『働いている』は女性が14.1ポイント高くなっています。

年齢階級別にみると、『働いている』は70～74歳を除いて3割を超えています。

要介護状態区別にみると、要支援1、要支援2では『働いている』は3割を超えています。要介護1では5割、要介護3と要介護4では3割台となっています。一方、要介護4では「働いていない」が6割以上となっています。

グラフ 3-10-8 主な介護者の現在の勤務形態（全体）



図表 3-10-8 主な介護者の現在の勤務形態（性別・年齢階級別・要介護状態区分別）

上段:人 下段:%	全体	フルタイムで 働いている	パートタイム で働いている	働いていない	わからない	無回答
全体	201 100.0	40 19.9	33 16.4	87 43.3	-	41 20.4
性別						
男性	70 100.0	6 8.6	13 18.6	37 52.9	-	14 20.0
女性	131 100.0	34 26.0	20 15.3	50 38.2	-	27 20.6
年齢階級別						
65～69歳	13 100.0	2 15.4	4 30.8	5 38.5	-	2 15.4
70～74歳	20 100.0	-	5 25.0	12 60.0	-	3 15.0
75～79歳	38 100.0	10 26.3	4 10.5	18 47.4	-	6 15.8
80～84歳	40 100.0	11 27.5	6 15.0	15 37.5	-	8 20.0
85～89歳	44 100.0	11 25.0	6 13.6	14 31.8	-	13 29.5
90歳以上	46 100.0	6 13.0	8 17.4	23 50.0	-	9 19.6
要介護状態区分別						
要支援1	18 100.0	5 27.8	2 11.1	6 33.3	-	5 27.8
要支援2	38 100.0	7 18.4	8 21.1	15 39.5	-	8 21.1
要介護1	38 100.0	12 31.6	7 18.4	15 39.5	-	4 10.5
要介護2	44 100.0	5 11.4	6 13.6	21 47.7	-	12 27.3
要介護3	35 100.0	7 20.0	5 14.3	16 45.7	-	7 20.0
要介護4	18 100.0	2 11.1	4 22.2	11 61.1	-	1 5.6
要介護5	4 100.0	1 25.0	-	2 50.0	-	1 25.0

10-問8 (1) 【問8で「1. フルタイムで働いている」または「2. パートタイムで働いている」の方のみ】 介護をするにあたって、何か働き方についての調整等をしていますか (〇はいくつでも)

全体では、「特に調整していない」が39.7%と最も高く、次いで「介護のために、『労働時間を調整』しながら、働いている」が28.8%、「介護のために、『休暇（年休や介護休暇等）』を取りながら、働いている」が19.2%となっています。

性別にみると、「介護のために、『労働時間を調整』しながら、働いている」は男性が10.9ポイント高くなっています。

年齢階級別にみると、「介護のために、『労働時間を調整』しながら、働いている」は80～84歳で47.1%と高くなっています。

図表 3-10-8 (1)
介護にあたっての働き方の調整の有無（性別・年齢階級別）

上段:人 下段:%		全体	特に調整していない	介護のために、「労働時間を調整（残業免除、短時間勤務、遅出・早帰・中抜け等）」しながら、働いている	介護のために、「休暇（年休や介護休暇等）」を取りながら、働いている	介護のために、「在宅勤務」を利用しながら、働いている	介護のために、2～4以外の調整をしながら、働いている	わからない	無回答
全体		73 100.0	29 39.7	21 28.8	14 19.2	5 6.8	11 15.1	— —	6 8.2
性別	男性	19 100.0	8 42.1	7 36.8	2 10.5	— —	2 10.5	— —	2 10.5
	女性	54 100.0	21 38.9	14 25.9	12 22.2	5 9.3	9 16.7	— —	4 7.4
年齢階級別	65～69歳	6 100.0	2 33.3	1 16.7	1 16.7	— —	1 16.7	— —	2 33.3
	70～74歳	5 100.0	3 60.0	2 40.0	— —	— —	— —	— —	— —
	75～79歳	14 100.0	8 57.1	3 21.4	3 21.4	3 21.4	1 7.1	— —	— —
	80～84歳	17 100.0	1 5.9	8 47.1	4 23.5	— —	5 29.4	— —	2 11.8
	85～89歳	17 100.0	7 41.2	3 17.6	4 23.5	1 5.9	2 11.8	— —	2 11.8
	90歳以上	14 100.0	8 57.1	4 28.6	2 14.3	1 7.1	2 14.3	— —	— —

要介護状態区別にみると、要介護5を除く要介護状態区分で、「特に調整していない」が3割以上となっています。その中でも要介護2では「特に調整していない」が63.6%と最も高くなっています。

図表 3-10-8 (1) 介護にあたっての働き方の調整の有無（要介護状態区分別）

上段:人 下段:%		全体	特に調整 していない	介護のため に、「労働時 間を調整 (残業免 除、短時間 勤務、遅 出・早帰・ 中抜け 等)」しな がら、働い ている	介護のため に、「休暇 (年休や介 護休暇 等)」を取 りながら、 働いている	介護のため に、「在宅勤 務」を利用 しながら、 働いている	介護のため に、2～4 以外の調整 をしなが ら、働いて いる	わからない	無回答
全体		73 100.0	29 39.7	21 28.8	14 19.2	5 6.8	11 15.1	— —	6 8.2
要 介 護 状 態 区 分 別	要支援1	7 100.0	3 42.9	1 14.3	2 28.6	1 14.3	— —	— —	— —
	要支援2	15 100.0	5 33.3	3 20.0	4 26.7	1 6.7	4 26.7	— —	2 13.3
	要介護1	19 100.0	7 36.8	7 36.8	5 26.3	1 5.3	2 10.5	— —	2 10.5
	要介護2	11 100.0	7 63.6	4 36.4	1 9.1	— —	— —	— —	— —
	要介護3	12 100.0	4 33.3	3 25.0	2 16.7	1 8.3	4 33.3	— —	1 8.3
	要介護4	6 100.0	2 33.3	2 33.3	— —	— —	1 16.7	— —	1 16.7
	要介護5	1 100.0	— —	— —	— —	1 100.0	— —	— —	— —

10-問8 (2) 【問8で「1. フルタイムで働いている」または「2. パートタイムで働いている」の方のみ】 主な介護者の方は、勤め先からどのような支援があれば、仕事と介護の両立に効果があると思いますか
(○は3つまで)

全体では、「制度を利用しやすい職場づくり」が28.8%と最も高く、次いで「介護休業・介護休暇等の制度の充実」と「介護をしている従業員への経済的な支援」が27.4%となっています。

性別にみると、女性は「制度を利用しやすい職場づくり」が、男性は「介護をしている従業員への経済的な支援」が最も高く、それぞれ3割を超えています。

年齢階級別にみると、85～89歳で「制度を利用しやすい職場づくり」が、90歳以上で「介護休業・介護休暇等の制度の充実」が、5割近くになっています。

図表 3-10-8 (2) 仕事と介護の両立に効果があると思う勤め先からの支援（性別・年齢階級別）

上段:人 下段:%	全体	自営業・フリーランス等のため、勤め先はない	介護休業・介護休暇等の制度の充実	制度を利用しやすい職場づくり	労働時間の柔軟な選択（フレックスタイム制など）	働く場所の多様化（在宅勤務・テレワークなど）	仕事と介護の両立に関する情報の提供
全体	73 100.0	8 11.0	20 27.4	21 28.8	14 19.2	4 5.5	4 5.5
性別							
男性	19 100.0	1 5.3	5 26.3	3 15.8	2 10.5	-	-
女性	54 100.0	7 13.0	15 27.8	18 33.3	12 22.2	4 7.4	4 7.4
年齢階級別							
65～69歳	6 100.0	2 33.3	-	1 16.7	-	-	-
70～74歳	5 100.0	-	-	-	1 20.0	-	-
75～79歳	14 100.0	2 14.3	3 21.4	3 21.4	2 14.3	1 7.1	3 21.4
80～84歳	17 100.0	3 17.6	5 29.4	5 29.4	4 23.5	1 5.9	1 5.9
85～89歳	17 100.0	1 5.9	5 29.4	8 47.1	2 11.8	1 5.9	-
90歳以上	14 100.0	-	7 50.0	4 28.6	5 35.7	1 7.1	-

上段:人 下段:%	介護に関する相談窓口・相談担当者の設置	介護をしている従業員への経済的な支援	その他	特にない	わからない	無回答
全体	6 8.2	20 27.4	3 4.1	15 20.5	3 4.1	6 8.2
性別						
男性	1 5.3	7 36.8	1 5.3	5 26.3	1 5.3	3 15.8
女性	5 9.3	13 24.1	2 3.7	10 18.5	2 3.7	3 5.6
年齢階級別						
65～69歳	-	2 33.3	-	1 16.7	-	2 33.3
70～74歳	-	-	-	3 60.0	1 20.0	-
75～79歳	2 14.3	3 21.4	1 7.1	2 14.3	-	2 14.3
80～84歳	1 5.9	5 29.4	1 5.9	3 17.6	-	-
85～89歳	2 11.8	4 23.5	1 5.9	5 29.4	-	1 5.9
90歳以上	1 7.1	6 42.9	-	1 7.1	2 14.3	1 7.1

要介護状態区分別にみると、要支援 1 では「介護休業・介護休暇等の制度の充実」、「制度を利用しやすい職場づくり」、「労働時間の柔軟な選択（フレックスタイム制等）」が最も高く、要支援 2、要介護 1 では「介護をしている従業員への経済的な支援」が 3 割台で最も高くなっています。

図表 3-10-8（2） 仕事と介護の両立に効果があると思う勤め先からの支援（要介護状態区分別）

上段:人 下段:%	全体	自営業・フリーランス等のため、勤め先はない	介護休業・介護休暇等の制度の充実	制度を利用しやすい職場づくり	労働時間の柔軟な選択（フレックスタイム制など）	働く場所の多様化（在宅勤務・テレワークなど）	仕事と介護の両立に関する情報の提供
全体	73 100.0	8 11.0	20 27.4	21 28.8	14 19.2	4 5.5	4 5.5
要介護状態区分別	要支援 1	7 100.0	- -	3 42.9	3 42.9	1 14.3	1 14.3
	要支援 2	15 100.0	2 13.3	2 13.3	3 20.0	1 6.7	- -
	要介護 1	19 100.0	2 10.5	7 36.8	8 42.1	- -	1 5.3
	要介護 2	11 100.0	1 9.1	1 9.1	- -	- -	1 9.1
	要介護 3	12 100.0	2 16.7	4 33.3	1 8.3	1 8.3	1 8.3
	要介護 4	6 100.0	1 16.7	1 16.7	3 50.0	- -	- -
	要介護 5	1 100.0	- -	1 100.0	- -	1 100.0	- -

上段:人 下段:%	介護に関する相談窓口・相談担当者の設置	介護をしている従業員への経済的な支援	その他	特にない	わからない	無回答
全体	6 8.2	20 27.4	3 4.1	15 20.5	3 4.1	6 8.2
要介護状態区分別	要支援 1	- -	1 14.3	- -	1 14.3	- -
	要支援 2	1 6.7	5 33.3	1 6.7	5 33.3	- -
	要介護 1	2 10.5	7 36.8	1 5.3	2 10.5	2 10.5
	要介護 2	1 9.1	2 18.2	- -	4 36.4	2 18.2
	要介護 3	2 16.7	4 33.3	1 8.3	1 8.3	1 8.3
	要介護 4	- -	- -	- -	1 16.7	1 16.7
	要介護 5	- -	1 100.0	- -	- -	- -

10-問8（3）【問8で「1. フルタイムで働いている」または「2. パートタイムで働いている」の方のみ】 主な介護者の方は、今後も働きながら介護を続けていけそうですか（○は1つ）

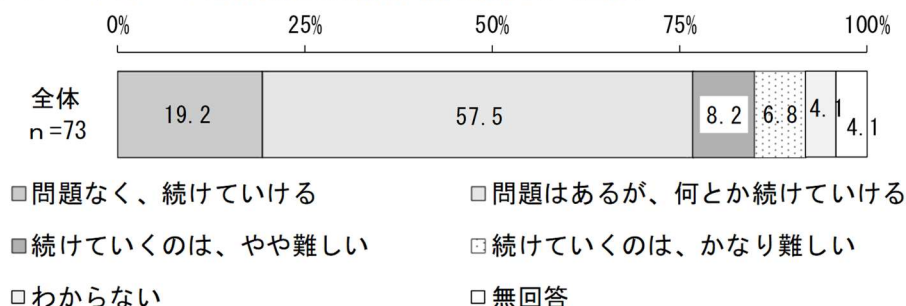
全体では、『続けていける』（「問題なく、続けていける」＋「問題はあるが、何とか続けていける」）が76.7%となっています。

性別にみると、『続けていける』は女性が11.1ポイント高くなっています。

年齢階級別にみると、「問題はあるが、何とか続けていける」は75～79歳と80～84歳以上で7割を超えています。

要介護状態区分別にみると、『続けていける』（「問題なく、続けていける」＋「問題はあるが、何とか続けていける」）は要介護3を除き7割以上となっています。

グラフ 3-10-8（3） 主な介護者の就労継続の見通し（全体）



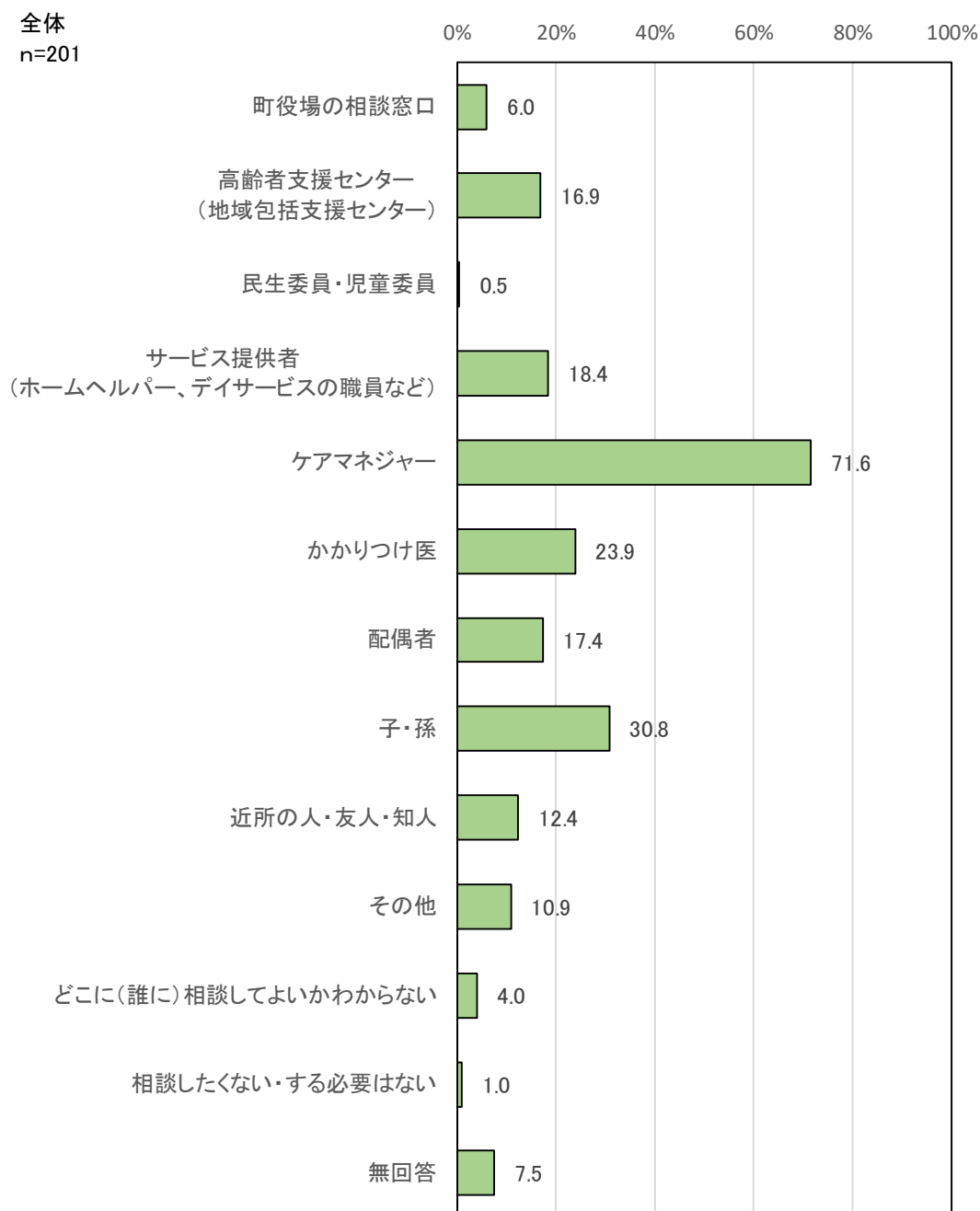
図表 3-10-8（3） 主な介護者の就労継続の見通し（性別・年齢階級別・要介護状態区分別）

上段:人 下段:%	全体	問題なく、続けていける	問題はあるが、何とか続けていける	続けていくのは、やや難しい	続けていくのは、かなり難しい	わからない	無回答
全体	73 100.0	14 19.2	42 57.5	6 8.2	5 6.8	3 4.1	3 4.1
性別							
男性	19 100.0	4 21.1	9 47.4	2 10.5	1 5.3	-	3 15.8
女性	54 100.0	10 18.5	33 61.1	4 7.4	4 7.4	3 5.6	-
年齢階級別							
65～69歳	6 100.0	-	4 66.7	-	-	1 16.7	1 16.7
70～74歳	5 100.0	3 60.0	1 20.0	-	1 20.0	-	-
75～79歳	14 100.0	3 21.4	10 71.4	-	-	-	1 7.1
80～84歳	17 100.0	-	12 70.6	3 17.6	1 5.9	-	1 5.9
85～89歳	17 100.0	5 29.4	8 47.1	1 5.9	2 11.8	1 5.9	-
90歳以上	14 100.0	3 21.4	7 50.0	2 14.3	1 7.1	1 7.1	-
要介護状態区分別							
要支援1	7 100.0	3 42.9	4 57.1	-	-	-	-
要支援2	15 100.0	4 26.7	8 53.3	1 6.7	1 6.7	-	1 6.7
要介護1	19 100.0	2 10.5	13 68.4	2 10.5	1 5.3	1 5.3	-
要介護2	11 100.0	1 9.1	7 63.6	-	1 9.1	1 9.1	1 9.1
要介護3	12 100.0	2 16.7	5 41.7	3 25.0	1 8.3	-	1 8.3
要介護4	6 100.0	2 33.3	3 50.0	-	-	1 16.7	-
要介護5	1 100.0	-	1 100.0	-	-	-	-

10-問9 主な介護者の方は、介護に関する不安や悩みをどこに（誰に）相談していますか（〇はいくつでも）

全体では、「ケアマネジャー」が71.6%と最も高く、次いで「子・孫」が30.8%、「かかりつけ医」が23.9%、「サービス提供者（ホームヘルパー、デイサービスの職員など）」が18.4%、「高齢者支援センター（地域包括支援センター）」が16.9%となっています。

グラフ 3-10-9 主な介護者の介護に関する不安や悩みの相談相手（全体）



性別にみると、「子・孫」は 16.2 ポイント、「かかりつけ医」は 9.4 ポイント、「高齢者支援センター（地域包括支援センター）」は 4.7 ポイント、それぞれ男性が高くなっています。一方、「配偶者」は女性が 9.2 ポイント高くなっています。

年齢階級別にみると、「ケアマネジャー」は 65～69 歳と 90 歳以上で 8 割を超えています。

図表 3-10-9 主な介護者の介護に関する不安や悩みの相談相手（性別・年齢階級別）

上段:人 下段:%	全体	町役場の相談 窓口	高齢者支援セ ンター（地域 包括支援セン ター）	民生委員・児 童委員	サービス提供 者（ホームヘ ルパー、デイ サービスの職 員など）	ケアマネ ジャー	かかりつけ医	配偶者
全体	201 100.0	12 6.0	34 16.9	1 0.5	37 18.4	144 71.6	48 23.9	35 17.4
性別								
男性	70 100.0	4 5.7	14 20.0	-	11 15.7	53 75.7	21 30.0	8 11.4
女性	131 100.0	8 6.1	20 15.3	1 0.8	26 19.8	91 69.5	27 20.6	27 20.6
年齢階級別								
65～69歳	13 100.0	2 15.4	1 7.7	-	4 30.8	11 84.6	1 7.7	2 15.4
70～74歳	20 100.0	2 10.0	7 35.0	-	3 15.0	14 70.0	7 35.0	2 10.0
75～79歳	38 100.0	3 7.9	9 23.7	-	8 21.1	26 68.4	10 26.3	5 13.2
80～84歳	40 100.0	2 5.0	7 17.5	-	7 17.5	29 72.5	6 15.0	4 10.0
85～89歳	44 100.0	1 2.3	5 11.4	1 2.3	4 9.1	26 59.1	8 18.2	10 22.7
90歳以上	46 100.0	2 4.3	5 10.9	-	11 23.9	38 82.6	16 34.8	12 26.1

上段:人 下段:%	子・孫	近所の人・友 人・知人	その他	どこに（誰 に）相談して よいかわから ない	相談したくな い・する必要 はない	無回答
全体	62 30.8	25 12.4	22 10.9	8 4.0	2 1.0	15 7.5
性別						
男性	29 41.4	11 15.7	6 8.6	3 4.3	-	3 4.3
女性	33 25.2	14 10.7	16 12.2	5 3.8	2 1.5	12 9.2
年齢階級別						
65～69歳	2 15.4	1 7.7	1 7.7	-	-	-
70～74歳	6 30.0	4 20.0	1 5.0	1 5.0	-	-
75～79歳	20 52.6	4 10.5	3 7.9	2 5.3	-	4 10.5
80～84歳	11 27.5	5 12.5	5 12.5	3 7.5	-	4 10.0
85～89歳	12 27.3	6 13.6	5 11.4	2 4.5	2 4.5	7 15.9
90歳以上	11 23.9	5 10.9	7 15.2	-	-	-

要介護状態区別にみると、要支援 1 では「ケアマネジャー」、「高齢者支援センター（地域包括支援センター）」が、要支援 2 では「ケアマネジャー」、「子・孫」が上位 2 項目となっています。要介護 1 以上では「ケアマネジャー」が 6 割以上で最も高くなっています。要介護 1～要介護 4 では「ケアマネジャー」に次いで「子・孫」が高くなっています。

図表 3-10-9 主な介護者の介護に関する不安や悩みの相談相手（要介護状態区別別）

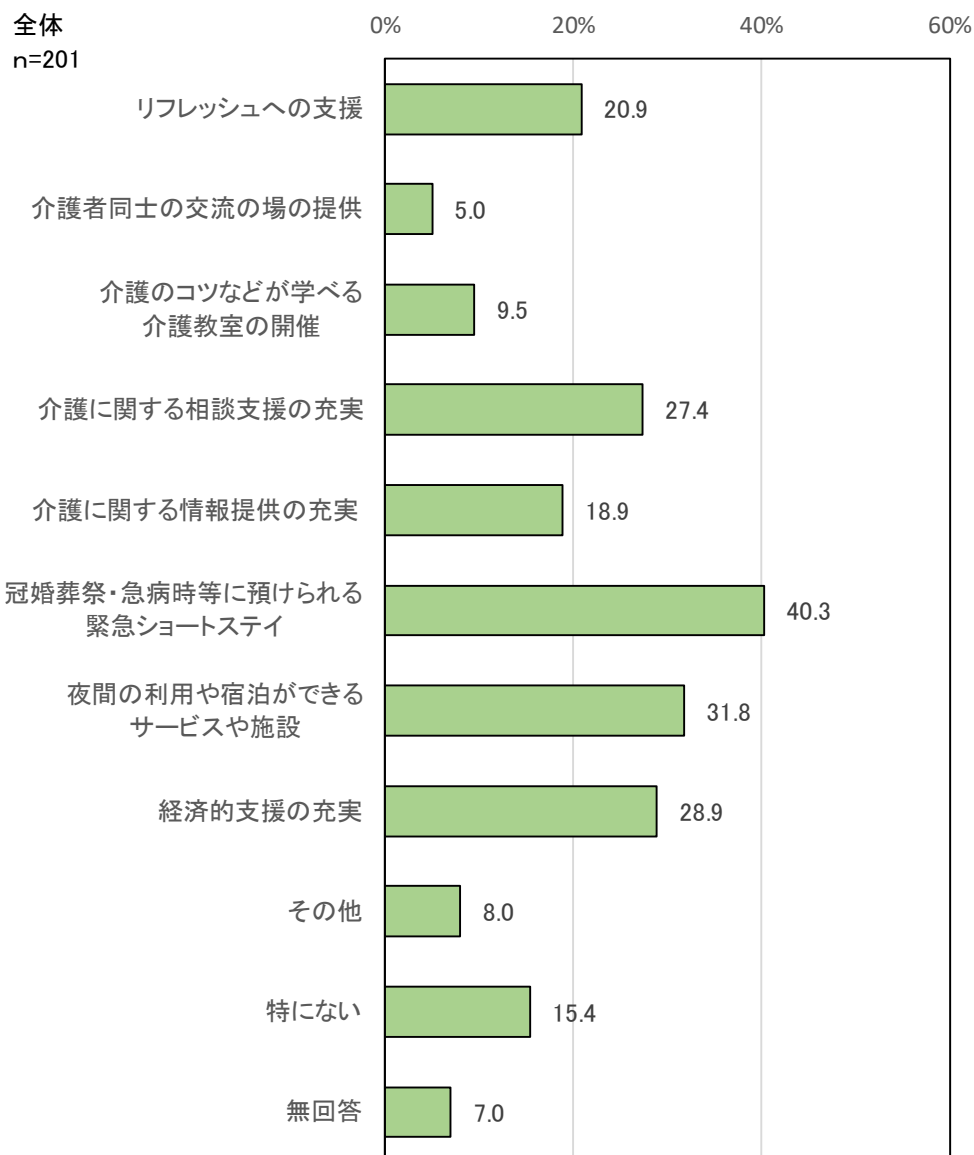
上段:人 下段:%	全体	町役場の相談 窓口	高齢者支援セ ンター（地域 包括支援セン ター）	民生委員・児 童委員	サービス提供 者（ホームヘ ルパー、デイ サービスの職 員など）	ケアマネ ジャー	かかりつけ医	配偶者
全体	201 100.0	12 6.0	34 16.9	1 0.5	37 18.4	144 71.6	48 23.9	35 17.4
要 介 護 状 態 区 分 別	要支援 1	18 100.0	— —	4 22.2	— —	1 5.6	7 38.9	2 11.1
	要支援 2	38 100.0	3 7.9	11 28.9	— —	6 15.8	21 55.3	12 31.6
	要介護 1	38 100.0	4 10.5	8 21.1	1 2.6	9 23.7	30 78.9	4 10.5
	要介護 2	44 100.0	1 2.3	3 6.8	— —	8 18.2	37 84.1	12 27.3
	要介護 3	35 100.0	2 5.7	4 11.4	— —	8 22.9	24 68.6	8 22.9
	要介護 4	18 100.0	1 5.6	2 11.1	— —	4 22.2	17 94.4	7 38.9
	要介護 5	4 100.0	— —	— —	— —	1 25.0	3 75.0	1 25.0

上段:人 下段:%	子・孫	近所の人・友 人・知人	その他	どこに（誰 に）相談して よいかわから ない	相談したくない・する必要 はない	無回答
全体	62 30.8	25 12.4	22 10.9	8 4.0	2 1.0	15 7.5
要 介 護 状 態 区 分 別	要支援 1	2 11.1	3 16.7	2 11.1	1 5.6	4 22.2
	要支援 2	13 34.2	3 7.9	4 10.5	2 5.3	6 15.8
	要介護 1	11 28.9	5 13.2	5 13.2	— —	1 2.6
	要介護 2	13 29.5	6 13.6	4 9.1	— —	3 6.8
	要介護 3	12 34.3	4 11.4	5 14.3	3 8.6	— —
	要介護 4	8 44.4	1 5.6	2 11.1	2 11.1	— —
	要介護 5	1 25.0	2 50.0	— —	— —	— —

10-問 10 主な介護者の方は、どのような支援やサービスがあれば介護を続けられる
と思いますか（〇はいくつでも）

全体では、「冠婚葬祭・急病時等に預けられる緊急ショートステイ」が40.3%と最も高く、次いで「夜間の利用や宿泊ができるサービスや施設」が31.8%となっています。

グラフ 3-10-10 主な介護者が介護を続けるのに必要と思う支援やサービス（性別・年齢階級別）



性別にみると、「冠婚葬祭・急病時等に預けられる緊急ショートステイ」は男性が8.3ポイント高くなっています。

年齢階級別にみると、65～69歳は「経済的支援の充実」が最も高く、70歳以上では「冠婚葬祭・急病時等に預けられる緊急ショートステイ」が最も高くなっています。また、70～74歳では「介護に関する相談支援の充実」が50.0%と高くなっています。

図表 3-10-10 主な介護者が介護を続けるのに必要と思う支援やサービス（性別・年齢階級別）

上段:人 下段:%	全体	リフレッシュへの支援	介護者同士の交流の場の提供	介護のコツなどが学べる介護教室の開催	介護に関する相談支援の充実	介護に関する情報提供の充実
全体	201 100.0	42 20.9	10 5.0	19 9.5	55 27.4	38 18.9
性別						
男性	70 100.0	17 24.3	4 5.7	8 11.4	22 31.4	13 18.6
女性	131 100.0	25 19.1	6 4.6	11 8.4	33 25.2	25 19.1
年齢階級別						
65～69歳	13 100.0	3 23.1	— —	2 15.4	3 23.1	1 7.7
70～74歳	20 100.0	5 25.0	1 5.0	3 15.0	10 50.0	5 25.0
75～79歳	38 100.0	10 26.3	4 10.5	5 13.2	9 23.7	10 26.3
80～84歳	40 100.0	9 22.5	2 5.0	4 10.0	11 27.5	7 17.5
85～89歳	44 100.0	9 20.5	2 4.5	2 4.5	9 20.5	5 11.4
90歳以上	46 100.0	6 13.0	1 2.2	3 6.5	13 28.3	10 21.7

上段:人 下段:%	冠婚葬祭・急病時等に預けられる緊急ショートステイ	夜間の利用や宿泊ができるサービスや施設	経済的支援の充実	その他	特にない	無回答
全体	81 40.3	64 31.8	58 28.9	16 8.0	31 15.4	14 7.0
性別						
男性	32 45.7	21 30.0	15 21.4	5 7.1	10 14.3	4 5.7
女性	49 37.4	43 32.8	43 32.8	11 8.4	21 16.0	10 7.6
年齢階級別						
65～69歳	3 23.1	2 15.4	4 30.8	1 7.7	5 38.5	— —
70～74歳	11 55.0	9 45.0	6 30.0	— —	2 10.0	1 5.0
75～79歳	14 36.8	10 26.3	12 31.6	2 5.3	5 13.2	3 7.9
80～84歳	14 35.0	13 32.5	13 32.5	4 10.0	7 17.5	2 5.0
85～89歳	17 38.6	9 20.5	10 22.7	4 9.1	5 11.4	7 15.9
90歳以上	22 47.8	21 45.7	13 28.3	5 10.9	7 15.2	1 2.2

要介護状態区別にみると、要支援 1、要支援 2 では「経済的支援の充実」が最も高く、要介護 1～5 では「冠婚葬祭・急病時等に預けられる緊急ショートステイ」が 4 割以上と最も高くなっています。「介護に関する相談支援の充実」は、要支援 2 と要介護 1、要介護 4 で 3 割を超えています。「夜間の利用や宿泊ができるサービスや施設」は、要支援 2 と要介護 3 では 3 割を超え、要介護 4 では 5 割を超えています。

図表 3-10-10 主な介護者が介護を続けるのに必要と思う支援やサービス（要介護状態区別別）

上段:人 下段:%	全体	リフレッシュへの支援	介護者同士の交流の場の提供	介護のコツなどが学べる介護教室の開催	介護に関する相談支援の充実	介護に関する情報提供の充実
全体	201 100.0	42 20.9	10 5.0	19 9.5	55 27.4	38 18.9
要介護状態区別	要支援 1	18 100.0	3 16.7	2 11.1	1 5.6	4 22.2
	要支援 2	38 100.0	7 18.4	1 2.6	5 13.2	9 23.7
	要介護 1	38 100.0	9 23.7	5 13.2	2 5.3	7 18.4
	要介護 2	44 100.0	9 20.5	— —	6 13.6	8 25.0
	要介護 3	35 100.0	8 22.9	1 2.9	1 2.9	3 8.6
	要介護 4	18 100.0	5 27.8	1 5.6	3 16.7	3 16.7
	要介護 5	4 100.0	1 25.0	— —	1 25.0	1 25.0

上段:人 下段:%	冠婚葬祭・急病時等に預けられる緊急ショートステイ	夜間の利用や宿泊ができるサービスや施設	経済的支援の充実	その他	特にない	無回答
全体	81 40.3	64 31.8	58 28.9	16 8.0	31 15.4	14 7.0
要介護状態区別	要支援 1	5 27.8	4 22.2	7 38.9	1 5.6	3 16.7
	要支援 2	9 23.7	13 34.2	14 36.8	2 5.3	6 15.8
	要介護 1	17 44.7	9 23.7	7 18.4	5 13.2	1 2.6
	要介護 2	21 47.7	13 29.5	10 22.7	2 4.5	2 4.5
	要介護 3	14 40.0	12 34.3	13 37.1	4 11.4	— —
	要介護 4	12 66.7	10 55.6	4 22.2	— —	— —
	要介護 5	2 50.0	1 25.0	1 25.0	1 25.0	— —

資料編・使用した調査票

資料編・使用した調査票

1 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査

1 あなた（あて名のご本人）自身や生活状況について
※ここにいる「あなた」とは、調査票をお送りしている「あて名のご本人」のことです。
お間違えのないようお願いいたします。

問1 この調査票を記入されるのはどなたですか（○は1つ）

1. あて名のご本人が記入
2. ご家族が記入（あて名のご本人からみられた続柄 _____）
3. その他 _____

問2 あなたの性別と年齢をお答えください（性別に○は1つ、年齢は数字を記入）

性別	年齢
1. 男性 2. 女性	令和4年 10月1日現在 満 _____ 歳

問3 あなたのお住まいをお答えください（○は1つ）

1. 殿ヶ谷 4. 箱根ヶ崎 7. 長岡1～4丁目 10. 高根 13. 箱根ヶ崎西松原	2. 石畑 5. 長岡下師岡 8. 二本木 11. 富士山栗原新田 14. 南平1・2丁目	3. 武蔵 6. 長岡長谷部 9. 駒形富士山 12. 箱根ヶ崎東松原 15. むさし野1～3丁目
--	---	---

問4 要支援認定状態をお答えください（○は1つ）

1. 要支援認定を受けていない 4. 介護予防・日常生活支援総合事業*の対象者と認定を受けている	2. 要支援1 3. 要支援2
---	--------------------

※介護保険の要支援認定を受けた方および基本チェックリストで事業対象の方と認定された方が利用できる「介護予防・生活支援サービス事業」と、65歳以上のすべての方が利用できる「一般介護予防事業」で構成され、高齢者の介護予防と日常生活の自立を支援します。

問5 家族構成をお答えください（○は1つ）

1. 1人暮らし 3. 夫婦2人暮らし（配偶者64歳以下） 5. その他（ _____ ）	2. 夫婦2人暮らし（配偶者65歳以上） 4. 息子・娘との2世帯
---	--------------------------------------

問5（1）問5で「1. 1人暮らし」以外の方のみ
日中、1人になることがありますか（○は1つ）

1. よくある 2. たまにある	3. ない
---------------------	-------

2

30歳 歳以上の方・要支援の方

**《瑞穂町》
介護保険と高齢者保健福祉に
関するアンケート調査**

日頃より町政の推進について、ご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。
さて、瑞穂町では、高齢者保健福祉施策の基本方針を示す「瑞穂町高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画」の見直しを進めています。そのため、この調査を通じて皆様のお考えやご意見を伺い、計画策定と今後の施策推進のための貴重な資料にしたいと考えています。

そこで、町内にお住まいの要介護認定を受けていない65歳以上の方から無作為に選ばせていただき、回答をお願いしています。ご記入いただいた内容については統計的に集約し、調査の目的以外に使用することはありません。

お忙しいところ恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、調査へのご協力をお願い申し上げます。

令和4年 12月
瑞穂町長 杉浦 裕之

ご記入にあたってのお願い

1 この調査対象者は、町内にお住まいで、令和4年 10月1日現在、要介護1～5の認定を受けていない65歳以上の方です。

2 回答にあたっては、「あて名のご本人」についてお答えいただけますが、ご家族の方がご本人の代わりに回答されたり、ご一緒に回答されてもかまいません。

3 回答は、黒のボールペンまたは鉛筆ではっきりとお書きください。

4 回答にあたっては質問をよくお読みいただき、該当する番号を（例 kg）
○で囲み、数字を記入する欄は右詰めでご記入ください。

5 選択された回答によっては、次に進む設問が異なる場合があります。
特にことわりのない場合は次の設問に進みください。また、ことわり書きや矢印がある場合は指示に従い、次へお進みください。

6 この調査で使う用語の意味は、以下のとおりです。
介護…介護保険サービスを受けている場合、または認定を受けていない場合においても
常時ご家族などの支援を受けている状態
介助…ご自分の意思により、一時的に他人に支援を頼んでいる状態

回答したアンケート調査票は **12月26日（月）までに** ご返送ください。

＜この調査に関する問合せ先＞ 瑞穂町 福祉部 福祉課
電話：042-557-7674（直通） FAX：042-556-3401

問6 あなたは、普段の生活でどなたかの介護・介助が必要ですか (Oは1つ)

1. 介護・介助は必要ない
2. 何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない
3. 現在、何らかの介護を受けている
(介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む)

問6 (1) 【問6で「1. 介護・介助は必要ない」以外の方のみ】
介護・介助が必要になった主な原因はなんですか (Oはいくつでも)

1. 脳卒中 (脳出血・脳梗塞等) 2. 心臓病
3. がん (悪性新生物) 4. 呼吸器の病気 (肺炎・肺がん等)
5. 関節の病気 (リウマチ等) 6. 認知症 (アルツハイマー病等)
7. パーキンソン病 8. 糖尿病 9. 腎臓病 (透析)
10. 脳梗塞・脳血管障害 11. 骨折・転倒 12. 骨粗鬆症
13. 高齢による衰弱 14. その他 ()
15. 不明

問6 (2) 【問6で「3. 現在、何らかの介護を受けている」方のみ】
主にどなたの介護・介助を受けていますか (Oはいくつでも)

1. 配偶者 (夫・妻) 2. 息子 3. 娘
4. 子の配偶者 5. 孫 6. 兄弟・姉妹
7. 介護サービスのヘルパー 8. その他 ()

問7 現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか (Oは1つ)

1. 大変苦しい 2. やや苦しい 3. ふつう
4. ややゆとりがある 5. 大変ゆとりがある

問8 お住まいは一戸建て、または集合住宅のどちらですか (Oは1つ)

1. 持家 (一戸建て) 2. 持家 (マンション)
3. 借家 (一戸建て) 4. 借家 (マンションまたはアパート)
5. 瑞穂アパート・町営住宅 6. その他 ()

2 からだを動かすことについて

問1 階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか (Oは1つ)

1. できるし、している 2. できるけどしてない 3. できない

問2 椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか (Oは1つ)

1. できるし、している 2. できるけどしてない 3. できない

問3 15分続けて歩いていますか (Oは1つ)

1. できるし、している 2. できるけどしてない 3. できない

問4 過去1年間に転んだ経験がありますか (Oは1つ)

1. 何度もある 2. 1度ある 3. ない

問5 転倒に対する不安は大きいですか (Oは1つ)

1. とても不安である 2. やや不安である 3. あまり不安でない 4. 不安でない

問6 週に1回以上は外出していますか (Oは1つ)

1. ほとんど外出しない 2. 週1回 3. 週2～4回 4. 週5回以上

問7 昨年と比べて外出の回数が減っていますか (Oは1つ)

1. とても減っている 2. 減っている
3. あまり減っていない 4. 減っていない

問8 外出を控えていますか (Oは1つ)

1. はい 2. いいえ

→ 問8 (1) 【問8で「1. はい」(外出を控えている)の方のみ】
外出を控えている理由は、次のどれですか (Oはいくつでも)

1. 病気 2. 障害 (脳卒中の後遺症など)
3. 足腰などの痛み 4. トイレの心配 (失禁など)
5. 耳の障害 (聞こえの問題など) 6. 目の障害
7. 外での楽しみがない 8. 経済的に出られない
9. 交通手段がない 10. 感染症が心配
11. その他 ()

問9 外出する際の移動手段は何ですか (○はいくつでも)

1. 徒歩	2. 自転車	3. バイク
4. 自動車 (自分で運転)	5. 自動車 (人に乗せてもらう)	6. 電車
7. 路線バス	8. 病院や施設等のバス	9. コミュニティバス
10. 車いす	11. 電動車いす (カート)	
12. 杖・歩行器・シルバーカー	13. タクシー	
14. その他 ()		

3 食べることについて

問1 身長・体重 (数字を記入)

身長			cm	体重			kg
----	----------------------	----------------------	----	----	----------------------	----------------------	----

問2 半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか (○は1つ)

1. はい	2. いいえ
-------	--------

問3 お茶や汁物等でむせることがありますか (○は1つ)

1. はい	2. いいえ
-------	--------

問4 口の渇きが頻になりますか (○は1つ)

1. はい	2. いいえ
-------	--------

問5 歯磨き (人にやってもらった場合も含む) を毎日していますか (○は1つ)

1. はい	2. いいえ
-------	--------

問6 歯の数と入れ歯の利用状況をお答えください (○は1つ)
(成人の歯の総本数は、知らずを含めて28本です)

1. 自分の歯は20本以上、 かつ入れ歯を利用	2. 自分の歯は20本以上、 入れ歯の利用なし
3. 自分の歯は19本以下、 かつ入れ歯を利用	4. 自分の歯は19本以下、 入れ歯の利用なし

問6 (1) 噛み合わせは良いですか (○は1つ)

1. はい	2. いいえ
-------	--------

問6 (2) 【問6で「1. 自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用」
「3. 自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」の方のみ】
毎日入れ歯の手入れをしていますか (○は1つ)

1. はい	2. いいえ
-------	--------

問7 6か月間で2～3kg以上の体重減少がありましたか (○は1つ)

1. はい	2. いいえ
-------	--------

問8 どなたかと食事をとにする機会はありますか (○は1つ)

1. 毎日ある	2. 週に何度かある	3. 月に何度かある
4. 年に何度かある	5. ほとんどない	

問9 食事は自分で食べられますか (○は1つ)

1. できる	2. 一部介助 (おかずを切ってもらするなど) があればできる	3. できない
--------	---------------------------------	---------

4 毎日の生活について

問1 物忘れが多いと感じますか (○は1つ)

1. はい	2. いいえ
-------	--------

問2 5分前に自分が何をしていたか思い出せますか (○は1つ)

1. はい	2. いいえ
-------	--------

問3 その日の活動（食事をする、衣服を選ぶなど）を自分で判断できますか（○は1つ）

1. 困難なくできる

2. いくらか困難であるが、できる

3. 判断するときに、他人からの合図や見守りが必要

4. ほとんど判断できない

問4 人に自分の考えをうまく伝えられますか（○は1つ）

1. 伝えられる

2. いくらか困難であるが、伝えられる

3. あまり伝えられない

4. ほとんど伝えられない

問5 バスや電車を使得って1人で外出していますか（自家用車でも可）（○は1つ）

1. できるし、している

2. できるけどしていません

3. できない

問6 自分で食品・日用品の買物をしていますか（○は1つ）

1. できるし、している

2. できるけどしていません

3. できない

問6（1）【問6で「2. できるけどしていません」「3. できない」の方のみ】
食品・日用品の買物は主にどなたに頼んでいますか（○は1つ）

1. 同居の家族

2. 別居の家族

3. ヘルパー

4. 配達や通販を利用

5. その他

問7 自分で食事の用意をしていますか（○は1つ）

1. できるし、している

2. できるけどしていません

3. できない

問7（1）【問7で「2. できるけどしていません」「3. できない」の方のみ】
食事の用意は主にどなたに頼んでいますか（○は1つ）

1. 同居の家族

2. 別居の家族

3. ヘルパー

4. 配達サービスを利用

5. その他

問8 自分で請求書の支払いをしていますか（○は1つ）

1. できるし、している

2. できるけどしていません

3. できない

問9 自分で預貯金の出し入れをしていますか（○は1つ）

1. できるし、している

2. できるけどしていません

3. できない

問10 自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしていますか（○は1つ）

1. はい

2. いいえ

7

8

問11 今日が何月何日かわからない時がありますか（○は1つ）

1. はい

2. いいえ

問12 年金などの書類（役所や病院などに出す書類）が書けますか（○は1つ）

1. はい

2. いいえ

問13 新聞を読んでいますか（○は1つ）

1. はい

2. いいえ

問14 本や雑誌を読んでいますか（○は1つ）

1. はい

2. いいえ

問15 健康についての記事や番組に関心がありますか（○は1つ）

1. はい

2. いいえ

問16 友人の家を訪ねていますか（○は1つ）

1. はい

2. いいえ

問17 家族や友人の相談にのっていますか（○は1つ）

1. はい

2. いいえ

問18 病人を見舞うことができますか（○は1つ）

1. はい

2. いいえ

問19 若い人に自分から話しかけることがありますか（○は1つ）

1. はい

2. いいえ

問20 趣味はありますか（○は1つ）

1. 趣味あり

2. 趣味ありません

問21 生きがいがありますか（○は1つ）

1. 生きがいあり

2. 生きがいありません

7

8

5 地域での活動について

問1 以下のような会・グループ等にどのくらいの頻度で参加していますか

※①～⑩それぞれに回答してください（1つの質問につき○は1つ）

	週 4回 以上	週 2 ～ 3回	週 1 回	月 1 ～ 3回	年 に 数 回	参 加 し て い な い
①ボランティアのグループ	1	2	3	4	5	6
②スポーツ関係のグループやクラブ	1	2	3	4	5	6
③趣味関係のグループ	1	2	3	4	5	6
④学習・教養サークル	1	2	3	4	5	6
⑤「にこにこおさらい会」、「ほほえみ自主グルー プ」などの介護予防のための通いの場	1	2	3	4	5	6
⑥地域住民などが集まる交流の場（サロンなど）	1	2	3	4	5	6
⑦老人クラブ	1	2	3	4	5	6
⑧町内会・自治会	1	2	3	4	5	6
⑨収入のある仕事	1	2	3	4	5	6
⑩その他の団体や会	1	2	3	4	5	6

問2 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきし
た地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に参加者として参加してみたいと思いま
すか（○は1つ）

1. ぜひ参加したい	2. 参加してもよい
3. 参加したくない	4. すでに参加している

問3 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきし
た地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に企画・運営（お世話役）として参加し
てみたいと思えますか（○は1つ）

1. ぜひ参加したい	2. 参加してもよい
3. 参加したくない	4. すでに参加している

6 たすけあいについて

問1 あなたの心配事や愚痴（ぐち）を聞いてくれる人（○はいくつでも）

1. 配偶者	2. 同居の子ども	3. 別居の子ども
4. 兄弟姉妹・親戚・親・孫	5. 近隣	6. 友人
7. その他（	）	8. そのような人はいない

問2 反対に、あなたが心配事や愚痴（ぐち）を聞いてあげる人（○はいくつでも）

1. 配偶者	2. 同居の子ども	3. 別居の子ども
4. 兄弟姉妹・親戚・親・孫	5. 近隣	6. 友人
7. その他（	）	8. そのような人はいない

問3 あなたが病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人（○はいくつでも）

1. 配偶者	2. 同居の子ども	3. 別居の子ども
4. 兄弟姉妹・親戚・親・孫	5. 近隣	6. 友人
7. その他（	）	8. そのような人はいない

問4 反対に、あなたが看病や世話をしてあげる人（○はいくつでも）

1. 配偶者	2. 同居の子ども	3. 別居の子ども
4. 兄弟姉妹・親戚・親・孫	5. 近隣	6. 友人
7. その他（	）	8. そのような人はいない

問5 家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手（○はいくつでも）

1. 自治会・町内会・老人クラブ	2. 社会福祉協議会・民生委員・児童委員	
3. ケアマネジャー	4. 医師・歯科医師・看護師	
5. 高齢者支援センター（地域包括支援センター）・町役場		
6. その他（	）	7. そのような人はいない

問6 友人・知人と会う頻度はどれくらいですか (○は1つ)

- | | | |
|------------|------------|------------|
| 1. 毎日ある | 2. 週に何度かある | 3. 月に何度かある |
| 4. 年に何度かある | 5. ほとんどない | |

問7 この1か月間、何人の友人・知人と会いましたか (○は1つ)
同じ人には何度会っても1人と数えることとします

- | | | |
|-------------|----------|---------|
| 1. 0人 (いない) | 2. 1～2人 | 3. 3～5人 |
| 4. 6～9人 | 5. 10人以上 | |

問8 普段、近所の方とどの程度のお付き合いをしていますか (○は1つ)

- | | |
|---------------------|-------------------|
| 1. 何か困った時に助け合える付き合い | 2. お互いに訪問しあう付き合い |
| 3. 立ち話をする程度の付き合い | 4. あいさつをする程度の付き合い |
| 5. その他 () | 6. ほとんど付き合いはない |

問9 あなたは、介護や保健・福祉に関する情報をどこから知ることが多いですか。(○はいくつでも)

- | | |
|---------------------|---------------------------|
| 1. 広報みずほ・町のパンフレットなど | 2. 町のホームページ・メールなど |
| 3. 町の講座・講演会など | 4. インターネット |
| 5. テレビ・ラジオ・新聞・雑誌・書籍 | 6. 家族・親族 |
| 7. 近所の人・友人・知人 | 8. 高齢者支援センター (地域包括支援センター) |
| 9. 社会福祉協議会 | 10. 民生委員・児童委員 |
| 11. 医療機関 | 12. ケアマネジャー・介護サービス事業所 |
| 13. 町役場・保健センター | 14. その他 () |
| 15. 特になし | |

7 健康について

問1 現在のあなたの健康状態はいかがですか (○は1つ)

- | | | | |
|----------|---------|------------|---------|
| 1. とてもよい | 2. まあよい | 3. あまりよくない | 4. よくない |
|----------|---------|------------|---------|

問2 あなたは、現在どの程度幸せですか

(「とても不幸」を0点、「とても幸せ」を10点として、数字をご記入ください)



問3 この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか (○は1つ)

- | | |
|-------|--------|
| 1. はい | 2. いいえ |
|-------|--------|

問4 この1か月間、どうしても物事に對して興味がわかない、あるいは心から楽しい感じがなくありましたか (○は1つ)

- | | |
|-------|--------|
| 1. はい | 2. いいえ |
|-------|--------|

問5 お酒は飲みますか (○は1つ)

- | | | | |
|-----------|---------|-------------|-------------|
| 1. ほぼ毎日飲む | 2. 時々飲む | 3. ほとんど飲まない | 4. もともと飲まない |
|-----------|---------|-------------|-------------|

問6 タバコは吸っていますか (○は1つ)

- | | | | |
|--------------|------------|--------------|---------------|
| 1. ほぼ毎日吸っている | 2. 時々吸っている | 3. 吸っていたがやめた | 4. もともと吸っていない |
|--------------|------------|--------------|---------------|

問7 現在治療中、または後遺症のある病気はありますか (○はいくつでも)

- | | | |
|----------------------|--------------------------|-------------------|
| 1. ない | 2. 高血圧 | 3. 脳卒中 (脳出血・脳梗塞等) |
| 4. 心臓病 | 5. 糖尿病 | 6. 高脂血症 (脂質異常) |
| 7. 呼吸器の病気 (肺炎・気管支炎等) | 8. 胃腸・肝臓・胆のうの病気 | |
| 9. 腎臓・前立腺の病気 | 10. 筋骨格の病気 (骨粗しょう症・関節症等) | |
| 11. 外傷 (転倒・骨折等) | 12. がん (悪性新生物) | |
| 13. 血液・免疫の病気 | 14. うつ病 | |
| 15. 認知症 (アルツハイマー病等) | 16. パーキンソン病 | |
| 17. 目の病気 | 18. 耳の病気 | 19. その他 () |

問8 現在、病院・医院（診療所、クリニック）に通院していますか（○は1つ）

1. 町内の病院・医院に通院している
2. 福生病院に通院している
3. 福生病院以外の町外の病院・医院に通院している
4. 治療が必要だが通院していない
5. 特に通院の必要はない

8 その他の質問

問1 ふだんから治療や指導を受けたり相談のできる、かかりつけ医、かかりつけ歯科医、かかりつけ薬局はありますか（1つの質問につき○は1つ）

①かかりつけ医	1. 町内にいる 3. 福生病院以外の町外にいる	2. 福生病院にいる 4. いない
②かかりつけ歯科医	1. 町内にいる 3. いない	2. 町外にいる
③かかりつけ薬局	1. 町内にいる 3. ない	2. 町外にある

問2 あなたが病気になるたり介護が必要になった場合、自宅での在宅医療や介護を希望しますか、また、それは実現可能だと思いますか（○は1つ）

1. 在宅医療や介護を希望する（実現可能だと思う）

2. 在宅医療や介護を希望するが、実現は難しいと思う

3. 在宅医療や介護を希望しない

4. 現在、在宅医療や介護を受けている

5. その他（

6. わからない

→問2（1）【問2で「2. 在宅医療や介護を希望するが、実現は難しいと思う」

「3. 在宅医療や介護を希望しない」の方のみ】

在宅医療を希望しない、または実現が難しいと思う理由は何ですか（○はいくつでも）

1. 家族に負担をかけてしまう
2. 介護をしてくれる家族がいない
3. 自宅で急に病状が変わったときが不安
4. 経済的に負担が大きい
5. 自宅の環境が整っていない
6. 訪問看護や訪問介護の体制が不十分
7. 往診してくれる医師がいない
8. 病院や施設にいた方が安心できる
9. その他（

問3 あなたの家族が病気になるたり介護が必要になった場合、自宅での在宅医療や介護を希望しますか、また、それは実現可能だと思いますか（○は1つ）

1. 家族の在宅医療や介護を希望する（実現可能だと思う）
2. 家族の在宅医療や介護を希望するが、実現は難しいと思う
3. 家族の在宅医療や介護を希望しない
4. 家族は現在、在宅医療や介護を受けている
5. その他（
6. わからない

問4 高齢者の方の介護予防の助言や権利擁護、地域でのネットワーク構築など総合的な相談窓口として活動している「高齢者支援センター（地域包括支援センター）」をご存知ですか（○は1つ）

1. 知っている
2. 知らない

問5 認知症の症状がある又は家族に認知症の症状がある人がいますか（○は1つ）

1. はい
2. いいえ

問6 認知症に関する相談窓口を知っていますか（○は1つ）

1. はい
2. いいえ

問7 もしあなたが認知症になった（かもしれない）ときに、家族以外に相談したいと思いませんか（○は1つ）

1. 相談したい（すでに相談している）

2. 相談したくない

3. 相談したいが、どこに相談したらよいかわからない

→問7（1）【問7で「2. 相談したくない」の方のみ】

相談したくない理由を教えてください（○は1つ）

1. 認知症の相談をしているのを知られたくない
2. 相談しても治らないと思う
3. 認知症であると診断されるのが怖い
4. その他（

問8 認知症などにより判断能力が十分でない人の権利を守る「成年後見制度」を知っていますか（○は1つ）

1. はい
2. いいえ

※成年後見制度とは、認知症や知的障害・精神障害により財産管理や日常生活に支障がある人のために、後見人等が本人の財産管理や契約行為等の意思決定、身上保護等の権利擁護支援をするための制度です。

問9 成年後見制度の利用を支援する「権利擁護センターみずほ」を知っていますか（○は1つ）

1. はい
2. いいえ

問10 成年後見制度を利用したい場合、誰に財産管理や契約手続き等をお願いしたいですか
(○はいくつでも)

- | | |
|--------------------|----------------------|
| 1. 配偶者や子どもなどの家族・親族 | 2. 弁護士や司法書士などの法律の専門職 |
| 3. 社会福祉士などの福祉専門職 | 4. 市民後見人* |
| 5. その他 () | 6. わからない |

※市民後見人とは、専門の資格を持たない親族以外の市民による成年後見人等であり、市町村等が実施する養成研修を受講するなどして必要な知識を得た市民の中から家庭裁判所が成年後見人等として選任した方のことです。

問11 認知症のどのようなことに関心がありますか (○はいくつでも)

- | | |
|-----------------|-----------------|
| 1. 正しく理解するための講座 | 2. 予防に効果的な方法 |
| 3. 治療に関する情報 | 4. 認知症の人の介護のしかた |
| 5. 認知症の方の意見や経験 | 6. その他 () |
| 7. 特にない | |

問12 住み慣れた地域において、在宅で自立した生活を続けていくために、必要になると思う支援やサービスは何ですか (○はいくつでも)

- | | |
|------------------------|--------------------|
| 1. 配食 | 2. 調理 |
| 3. 掃除・洗濯 | 4. 買い物 (宅配は含まない) |
| 5. コミ出し | 6. 外出同行 (通院、買い物など) |
| 7. 移送サービス (介護・福祉タクシー等) | 8. 見守り、声かけ |
| 9. サロンなどの定期的な通いの場 | 10. その他 () |
| 11. 特にない | 12. わからない |

問13 あなたちが、今後、近隣の方に手助けをしてあげたいと思う支援は何ですか
(○はいくつでも)

- | | | | |
|-------------|------------|--------------------|----------|
| 1. 買物 | 2. コミ出し | 3. 部屋の掃除 | 4. 布団干し |
| 5. 炊事・洗濯 | 6. 電球の取り換え | 7. 家具の移動 | 8. 庭の手入れ |
| 9. 見守りや声かけ | 10. 話し相手 | 11. 外出の同行 | |
| 12. 通院の付き添い | 13. 車での送迎 | 14. 自主グループの立ち上げ・運営 | |
| 15. その他 () | | | |
| 16. 特にない | | | |

問14 今後、近所・地域・ボランティアの方が提供する、生活援助のサービス (買物や掃除などの日常生活のお手伝いをしてくれるサービス) を利用したいと思いますか
(○は1つ)

- | | | |
|----------|------------|----------|
| 1. 利用したい | 2. 利用したくない | 3. わからない |
|----------|------------|----------|

15

問14 (1) 【問14で「1. 利用したい」の方のみ】
近所・地域・ボランティアの方にどのような手助けをしてもらいたいですか
(○はいくつでも)

- | | | | |
|-------------|------------|--------------------|----------|
| 1. 買物 | 2. コミ出し | 3. 部屋の掃除 | 4. 布団干し |
| 5. 炊事・洗濯 | 6. 電球の取り換え | 7. 家具の移動 | 8. 庭の手入れ |
| 9. 見守りや声かけ | 10. 話し相手 | 11. 外出の同行 | |
| 12. 通院の付き添い | 13. 車での送迎 | 14. 自主グループの立ち上げ・運営 | |
| 15. その他 () | 16. 特にない | | |

問15 これからの高齢者福祉施策として、町に力を入れてもらいたいことは次のうちどれですか
(○はいくつでも)

- | |
|---|
| 1. 介護について、相談しやすい窓口の充実や情報提供 |
| 2. 健康づくりや介護予防のための支援 |
| 3. 趣味や教養・学習活動への支援 |
| 4. 高齢者への就労支援 |
| 5. ボランティアやNPO活動への支援 |
| 6. 高齢者に配慮した住まいや住環境づくり |
| 7. 高齢者の外出等の移動に関する支援 |
| 8. 24時間在宅での生活を支える医療・介護サービスの整備 |
| 9. デイサービスやショートステイなどを実施する施設の充実 |
| 10. 特別養護老人ホームなどの入所施設の整備 |
| 11. ひとり暮らし高齢者などを見守る地域づくり |
| 12. 高齢者の居場所づくりの支援 |
| 13. 介護している家族の負担の軽減 |
| 14. 認知症高齢者への支援 |
| 15. 高齢者の虐待防止や成年後見制度に対する支援 |
| 16. 緊急時・災害時の支援体制の充実 |
| 17. デジタル機器 (スマートフォンやパソコンなど) を活用した介護予防等の取組 |
| 18. 地域住民の支え合いの活動の充実 |
| 19. その他 () |
| 20. 特にない・わからない |

ご協力ありがとうございます。アンケートは、同封の返信用封筒に入れ、
ポストへ投函してください。

12月26日 (月) までに

16

2 在宅介護実態調査

1 ご本人（あて名の方）の状況について

問1 ご本人（あて名の方）が以下の理由で不在の場合は、あてはまる番号に○をした後、調査票を同封の返信用封筒に入れて返送してください。

1. 病院などの医療施設に入院している
2. 特別養護老人ホームや老人保健施設などの介護保険施設に入所している
3. 仕事や旅行などで長期不在にしている
4. 宛名の住所から転居している
5. その他の理由で不在（ ）

ご本人（あて名の方）がいっしょにいる場合は、 次の質問にお進みください

問2 この調査票に回答されているのはどなたですか。（○はいくつでも）

- | | |
|------------------|---------------------|
| 1. ご本人（あて名の方） | 2. 主な介護者となっている家族・親族 |
| 3. 主な介護者以外の家族・親族 | 4. その他（ ） |

2

必要支援・要介護の方

《瑞穂町》 介護保険と高齢者保健福祉に 関するアンケート調査

日頃より町政の推進について、ご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。
さて、瑞穂町では、高齢者保健福祉施策の基本方針を示す「瑞穂町高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画」の見直しを進めています。そのため、この調査を通じて皆様のお考えやご意見を伺い、計画策定と今後の施策推進のための貴重な資料にしたいと考えています。
そこで、町内にお住まいの要支援・要介護認定を受けている65歳以上の方から無作為に選ばせていただき、回答をお願いしています。ご記入いただいた内容については統計的に集約し、調査の目的以外に使用することはありません。

お忙しいところ恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、調査へのご協力をお願い申し上げます。

令和4年12月

瑞穂町長 杉浦 裕之

ご記入にあたってのお願い

- 1 この調査対象者は、町内にお住まいで、令和4年10月1日現在、要支援1・2または要介護1～5の認定を受けている65歳以上の方です。
- 2 この調査は、「ご本人（あて名の方）」と「主な介護者」への設問があります。
- 3 回答にあたっては、「ご本人（あて名の方）」についてお答えいただけますが、ご家族の方がご本人の代わりに回答されたり、一緒に回答されてもかまいません。
- 4 回答は、黒のボールペンまたは鉛筆ではっきりとお書きください。
- 5 回答は、あてはまる番号に○をつけるものと、数字や文章をご記入いただくものがあります。また、回答する数が「1つ」や「3つまで」など、指定されているものがあります。設問ごとに示している指示に従って、回答してください。
- 6 選択された回答によっては、次に進む設問が異なる場合があります。特にことわりのない場合は次の設問にお進みください。また、ことわり書きや矢印がある場合は指示に従い、次へお進みください。
- 7 この調査で使う用語の意味は、以下のとおりです。
介護…介護保険サービスを受けている場合、または認定を受けていない場合においても、家族・親族などの支援を受けている状態
介助…ご自分の意思により、一時的に他人に支援を頼んでいる状態

回答したアンケート調査票は **12月26日（月）までに** ご返送ください。

＜この調査に関する問合せ先＞ 瑞穂町 福祉部 高齢者福祉課
電話：042-557-0594（直通） FAX：042-556-3401

2 ご本人（あて名の方）の生活状況について

問1 家族構成をお答えください（○は1つ）

1. 単身世帯 2. 夫婦のみ世帯 3. その他（ ）

問2 ご本人の要介護度について、お答えください（○は1つ）

1. 要支援1 2. 要支援2
3. 要介護1 4. 要介護2 5. 要介護3 6. 要介護4 7. 要介護5

問3 経済的にみて、現在の暮らしの状況をどう感じていますか（○は1つ）

1. ゆとりがある 2. ややゆとりがある 3. ぶつう
4. やや苦しい 5. 苦しい

問4 現在の傷病についてお答えください（○はいくつでも）

1. 脳血管疾患（脳卒中） 2. 心疾患（心臓病）
3. がん（悪性新生物） 4. 呼吸器疾患（肺炎腫・肺気腫・肺気腫・肺気腫）
5. 腎疾患（透析） 6. 筋骨格系疾患（骨粗しょう症、骨柱管狭窄症等）
7. 膠原病（関節リウマチ含む） 8. 変形性関節疾患
9. 認知症（アルツハイマー病等） 10. パーキンソン病
11. 難病（パーキンソン病を除く） 12. 難病
13. 眼科・耳鼻科疾患（視覚・聴覚障害を伴うもの） 14. その他（ ）
15. なし 16. わからない

3 介護保険等のサービス利用について

問1 令和4年10月の1か月間に、住宅改修、福祉用具貸与・購入以外の介護保険サービスを利用していますか（○は1つ）

1. 利用している 2. 利用していない 問1 (1)へ 問1 (2)へ

問1 (1) 【問1で「1. 利用している」の方のみ】
以下の介護保険サービスについて、令和4年10月の1か月間の利用状況をお答えください（1つの項目につき○は1つ）

	1週間あたりの利用回数（1つの項目につき○は1つ）				
	利用して いない	週1回 程度	週2回 程度	週3回 程度	週4回 程度
回答例：●●サービス	○	○	○	○	○
A：訪問介護（ホームヘルプ）	○	○	○	○	○
B：訪問入浴介護	○	○	○	○	○
C：訪問看護	○	○	○	○	○
D：訪問リハビリテーション	○	○	○	○	○
E：通所介護（デイサービス）	○	○	○	○	○
F：通所リハビリテーション（デイケア）	○	○	○	○	○

	利用の有無（1つの項目につき○は1つ）	
G：小規模多機能型居宅介護	1. 利用していない	2. 利用した
H：看護小規模多機能型居宅介護	1. 利用していない	2. 利用した

	1か月あたりの利用回数（○は1つ）	
I：ショートステイ	利用して いない	利用して いる
	○	○
	1～7日	8～14日
	15～21日	22日以上

	1か月あたりの利用回数（○は1つ）	
J：居宅療養管理指導	利用して いない	利用して いる
	○	○
	1回	2回
	3回	4回

※A：訪問介護（ホームヘルプ） 介護福祉士や訪問介護員（ホームヘルパー）によって提供される入浴、排泄、食事等の介護、その他の日常生活を送るうえで必要な介護を受けられるサービスです。

※B：訪問入浴介護 家庭での入浴が困難な高齢者に対して、介護福祉士等が居宅に浴槽設備や簡易浴槽を持ち込んで、入浴の介助を行うサービスです。

※C：訪問看護 看護師等が居宅を訪問して、療養に関わる世話や診療の補助を行うサービスです。

※D：訪問リハビリテーション 理学療法士、作業療法士、言語聴覚士が居宅を訪問して、心身の機能の維持回復、日常生活の自立を助けるリハビリテーションを行うサービスです。

※E：通所介護（デイサービス） 施設に通り、入浴、排泄、食事等の介護、その他の日常生活を送るうえで必要な介護や機能訓練を受けられるサービスです。

※F：通所リハビリテーション（デイケア） 介護老人保健施設、病院や診療所に通い、心身機能の維持回復、日常生活の自立を助けるリハビリテーションを受けられるサービスです。

※G：小規模多機能型居宅介護 利用者の居宅、または利用者のサービス拠点への通所や短期間の宿泊により提供される、入浴、排泄、食事等の介護、その他の日常生活を送るうえで必要な介護や機能訓練を受けられるサービスです。

※H：看護小規模多機能型居宅介護 利用者の居宅、または利用者のサービス拠点への通所や短期間の宿泊により提供される、入浴、排泄、食事等の介護や療養生活を支援するための看護、その他の日常生活を送るうえで必要な介護や機能訓練を受けられるサービスです。

※I：ショートステイ 介護老人福祉施設等の施設に短期間入所して、施設で行われる入浴、排泄、食事等の介護、その他の日常生活を送るうえで必要な介護や機能訓練を受けられるサービスです。

※J：居宅療養管理指導 医師、歯科医師、薬剤師等が居宅を訪問し、薬の飲み方や食事等の療養上の管理・指導を行うサービスです。

問1（2）【問1で「2. 利用していない」の方のみ】
住宅改修、福祉用具貸与・購入以外の介護保険サービスを利用していない理由は何ですか（〇はいくつでも）

- | | | | | | | | | | |
|----------------------------|---------------------------|-------------------|-------------------------|-----------------|---------------------------|----------------------------|------------------------------|-------------------------------|------------|
| 1. 現状では、サービスを利用するほどの状態ではない | 2. 本人（要介護者等）にサービス利用の希望がない | 3. 家族が介護をするため必要ない | 4. 以前、利用していたサービスに不満があった | 5. 利用料を支払うのが難しい | 6. 利用したいサービスが利用できない、身近にない | 7. 住宅改修、福祉用具貸与・購入のみを利用するため | 8. サービスを利用したいが手続きや利用方法がわからない | 9. 新型コロナウイルス感染症予防のため、利用を控えている | 10. その他（ ） |
|----------------------------|---------------------------|-------------------|-------------------------|-----------------|---------------------------|----------------------------|------------------------------|-------------------------------|------------|

問2 現在、「介護保険サービス以外」の支援・サービスは、何を利用していますか（〇はいくつでも）

- | | | | | | | | | | | |
|-------|-------|----------|----------------|---------|------------------|-----------------------|------------|-------------------|------------|-------------|
| 1. 配食 | 2. 調理 | 3. 掃除・洗濯 | 4. 買物（宅配は含まない） | 5. ゴミ出し | 6. 外出同行（通院、買物など） | 7. 移送サービス（介護・福祉タクシー等） | 8. 見守り、声かけ | 9. サロンなどの定期的な通いの場 | 10. その他（ ） | 11. 利用していない |
|-------|-------|----------|----------------|---------|------------------|-----------------------|------------|-------------------|------------|-------------|

問3 在宅生活を今後も続けていくためには、どの支援・サービス（現在利用中を含む）が必要だと思いますか（〇はいくつでも）

- | | | | | | | | | | | |
|-------|-------|----------|----------------|---------|------------------|-----------------------|------------|-------------------|------------|---------------|
| 1. 配食 | 2. 調理 | 3. 掃除・洗濯 | 4. 買物（宅配は含まない） | 5. ゴミ出し | 6. 外出同行（通院、買物など） | 7. 移送サービス（介護・福祉タクシー等） | 8. 見守り、声かけ | 9. サロンなどの定期的な通いの場 | 10. その他（ ） | 11. 利用するものはない |
|-------|-------|----------|----------------|---------|------------------|-----------------------|------------|-------------------|------------|---------------|

問4 ご本人は、現在、訪問診療*を利用していますか（〇は1つ）

※訪問療科診療や在宅療養管理指導等は含みません。

- | | |
|-----------|------------|
| 1. 利用している | 2. 利用していない |
|-----------|------------|

4 施設等への入所・入居について

問1 現在のところ、施設等[※]への入所・入居を検討されていますか（○は1つ）

※「施設等」とは、特別養護老人ホーム、老人保健施設、介護療養型医療施設、介護型病院、特定施設（有料老人ホーム等）、グループホーム、地域密着型特定施設、地域密着型特別養護老人ホームを指します。

1. 入所・入居を検討していない	→ 問1(1)へ
2. 入所・入居を検討している	→ 問1(2)へ
3. すでに入所・入居の申し込みをしている	

問1(1)【問1で「1. 入所・入居を検討していない」の方のみ】
施設等への入所・入居を検討していない理由をお答えください（○はいくつでも）

1. 家族による介護が受けられるから	
2. 住み慣れた場所で生活したいから	
3. 家族と離れることに不安があるから	
4. 施設で他人との共同生活をしたくないから	
5. 在宅の方が施設に比べて経済的な負担が少ないから	
6. 介護保険施設のことがよくわからないから	
7. 地域社会とのつながりが希薄になる不安があるから	
8. その他（	）
9. 特に理由はない	

問1(2)【問1で「2. 入所・入居を検討している」
または「3. すでに入所・入居の申し込みをしている」の方のみ】

施設等への入所・入居を検討している、またはすでに入所・入居の申し込みをしている理由をお答えください（○はいくつでも）

1. 家族に負担をかけたくないから	
2. 介護をしてくれる家族がいないから	
3. 家族が働いているため	
4. 心身の状況から在宅での介護が困難だから	
5. 施設に入所した方が安心だから	
6. 現在の住居が介護に適していないから	
7. 専門的な介護が受けられるから	
8. その他（	）
9. 特に理由はない	

5 ご本人（あて名の方）の健康について

問1 ご本人（あて名の方）の健康状態について、①～⑦のそれぞれ1つに○をしてください
（1つの質問につき○は1つ）

①現在、治療中の病気はありますか	1. はい 2. いいえ
②最近1年以内に入院しましたか	1. はい 2. いいえ
③身体のどこかに麻痺の部分（脳梗塞後など）はありますか	1. はい 2. いいえ
④ものが見えにくいなど、視力に支障はありますか	1. はい 2. いいえ
⑤声が聞こえにくいなど、聴力に支障はありますか	1. はい 2. いいえ
⑥ひざや腰が痛く、立ち歩きに支障はありますか	1. はい 2. いいえ
⑦虚弱 ^{せじやく} で横になっていることが多いですか	1. はい 2. いいえ

問2 ふだんから治療や指導を受けたり相談のできる、かかりつけ医、かかりつけ歯科医、かかりつけ薬局はありますか（1つの質問につき○は1つ）

①かかりつけ医	1. 町内にいる 2. 福生病院にいる 3. 福生病院以外の町外にいます 4. いない
②かかりつけ歯科医	1. 町内にいる 2. 町外にいます 3. いない
③かかりつけ薬局	1. 町内にいる 2. 町外にある 3. ない

6 ご本人（あて名の方）の住まいについて

問1 お住まいは一戸建て、または集合住宅のどちらですか（○は1つ）

1. 持家（一戸建て）
2. 持家（マンション）
3. 借家（一戸建て）
4. 借家（マンションまたはアパート）
5. 増築アパート・町営住宅
6. その他（ ）

問2 現在、お住まいの住宅でお困りのことはありますか（○はいくつでも）

1. 住宅の設備などの使い勝手が悪く、暮らしにくい
2. 住み替えたいが、保証人がいない
3. 住み替えたいが、高齢者に貸してくれる物件が少ない
4. 家賃やローンなど、月々の負担が大きい
5. 立ち退きを迫られている
6. 住宅の老朽化が進んでいる
7. その他（ ）
8. 特に困っていることはない

問2（1）【問2で「1. 住宅の設備などの使い勝手が悪く、暮らしにくい」の方のみ】
具体的にどのような設備などに困っていますか（○はいくつでも）

1. 居室や寝室などが2階以上で、階段の昇り降りが大変
2. 玄関、廊下、階段、トイレ、浴室などに手すりが無い
3. 玄関、居室、廊下、トイレ、浴室などに段差がある、または滑りやすい
4. 玄関、居室などの扉の開閉がしにくい
5. トイレが和式である
6. 風呂がない、または使いにくい
7. その他（ ）

問3 お住まいの住宅を改修したいと考えていますか（○は1つ）

1. 改修したいと考えている
2. 今は改修するつもりはない
3. すでに改修した
4. わからない

7 認知症や成年後見制度について

問1 もしあなた（あて名の方）が認知症になった（かもしれない）ときに、家族以外に相談したいと思いますか（○は1つ）

1. 相談したい（すでに相談している）
2. 相談したくない
3. 相談したいが、どこに相談したらよいかわからない

問1（1）【問1で「1. 相談したい（すでに相談している）」の方のみ】
どこに最初に相談しますか（相談しましたか）（○は1つ）

1. かかりつけ医、近所の医院
2. 精神科や認知症専門の医療機関（物忘れ外来など）
3. 高齢者支援センター（地域包括支援センター）
4. ケアマネジャー、介護サービス事業所
5. 町役場の相談窓口
6. その他（ ）

問1（2）【問1で「2. 相談したくない」の方のみ】
相談したくない理由を教えてください（○は1つ）

1. 認知症の相談をしているのを知られたくない
2. 相談しても治らないと思う
3. 認知症であると診断されるのがこわい
4. その他（ ）

問2 あなた（あて名の方）は、認知症のどのようなことに関心がありますか（○はいくつでも）

1. 正しく理解するための講座
2. 予防に効果的な方法
3. 治療に関する情報
4. 認知症の人の介護のしかた
5. 認知症の方の意見や経験
6. その他（ ）
7. 特になし

問3 高齢者の方への介護予防の助言や権利擁護、地域でのネットワーク構築など総合的な相談窓口として活動している「高齢者支援センター（地域包括支援センター）」をご存知ですか（○は1つ）

1. 知っている
2. 知らない

問 4 認知症などにより判断能力が十分でない人の権利を守る「成年後見」という制度があります。あなたが、判断能力が十分でなくなってきた場合に、「成年後見制度」を利用したいと思いますか（○は1つ）

- | | |
|----------|----------------|
| 1. 利用したい | 2. 利用したいとは思わない |
| 3. わからない | 4. すでに利用している |

※成年後見制度とは、認知症や知的障害・精神障害により財産管理や日常生活に支障がある人のために、後見人等が本人の財産管理や契約行為等の意思決定、身上保護等の権利保護支援をするための制度です。

問 5 成年後見制度を利用したい場合、誰に財産管理や契約手続き等をお願いしたいですか。（○はいくつでも）

- | | |
|--------------------|-----------------------|
| 1. 配偶者や子どもなどの家族・親族 | 2. 弁護士や司法書士などの法律の専門職 |
| 3. 社会福祉士などの福祉専門職 | 4. 市民後見人 [*] |
| 5. その他（ | 6. わからない |

※市民後見人とは、専門の資格を持たない親族以外の市民による成年後見人等であり、市町村等が実施する養成研修を受講するなどして必要な知識を得た市民の中から家庭裁判所が成年後見人等として選任した方のことです。

問 6 介護保険は、保険料などの収入により介護が必要な方のサービス費用をまかなっています。今後の保険料について、どう考えますか（○は1つ）

- | |
|-------------------------------------|
| 1. 保険料が多少高くなっても、介護保険サービスが充実している方がよい |
| 2. 保険料も介護保険サービスも、今くらいが妥当である |
| 3. 介護保険サービスを抑えても、保険料が安い方がよい |
| 4. どちらともいえない |

8 地域住民によるサービス提供について

問 1 今後、近所・地域・ボランティアの方が提供する、生活援助のサービス（買物や掃除などの日常生活のお手伝いをしてくれるサービス）を利用したいと思いますか（○は1つ）

- | | | |
|----------|------------|----------|
| 1. 利用したい | 2. 利用したくない | 3. わからない |
|----------|------------|----------|

問 1（1）【問 1 で「1. 利用したい」の方のみ】

近所・地域・ボランティアの方にどのようなお手助けをしてもらいたいですか（○はいくつでも）

- | | | | |
|-------------|------------|--------------------|----------|
| 1. 買物 | 2. コミ出し | 3. 部屋の掃除 | 4. 布団干し |
| 5. 炊事・洗濯 | 6. 電球の取り換え | 7. 家具の移動 | 8. 庭の手入れ |
| 9. 見守りや声かけ | 10. 話し相手 | 11. 外出の同行 | |
| 12. 通院の付き添い | 13. 車での送迎 | 14. 自主グループの立ち上げ・運営 | |
| 15. その他（ | | | |
| 16. 特になし | | | |

11

9 支援・サービスの利用状況及びニーズについて

問 1 介護保険サービスを利用することで、介護をしている方の負担は軽くなっていると思いますか（○は1つ）

- | | |
|---------------------|--------------------|
| 1. 大いに負担が軽くなっている | 2. 多少は負担が軽くなっている |
| 3. あまり負担が軽くなっていない | 4. まったく負担が軽くなっていない |
| 5. 介護保険サービスは利用していない | 6. わからない |

問 2 介護保険サービス事業者を選択する場合、どのような情報をもとに決めようと思いますか（○は1つ）

- | | |
|----------------------|-----------------------------|
| 1. 友人や知人からの情報 | 2. ケアマネジャーに相談 |
| 3. 事業者のパンフレット・ホームページ | 4. 高齢者支援センター（地域包括支援センター）に相談 |
| 5. 町役場に相談 | 6. 第三者評価 [*] の情報 |
| 7. その他（ | |

※第三者評価とは、社会福祉法人等の事業者の提供するサービスの質を当事者（事業者・利用者）以外の公正・中立な第三者機関が、専門的かつ客観的な立場から評価する事業のことです。

10 主な介護者の状況について

問 1 家族や親族の方が介護をする日は、週にどのくらいありますか（○は1つ）

※同居していない子どもや親族の方等からの介護も含みます。

- | | |
|---------------------------|-----------------------------------|
| 1. ない | これですべて調査は終了です。
ご協力ありがとうございました。 |
| 2. 家族・親族の介護はあるが、週に1日より少ない | |
| 3. 週に1～2日ある | |
| 4. 週に3～4日ある | |
| 5. ほぼ毎日ある | |

ここからは、あて名の方を主に介護している方
（主な介護者の方）が、お答えください。

12

問2 ご家族や親族の方で、ご本人（要介護者等）の介護のために、過去1年の間に仕事を辞めた方・転職された方はいらっしゃいますか（○はいくつでも）

※現在働いているかどうかや、現在の勤務形態は問いません。
※自営業や農林水産業の仕事を辞めた・転職した場合も含みます。

1. 主な介護者が仕事を辞めた（転職を除く）
2. 主な介護者以外の家族・親族が仕事を辞めた（転職を除く）
3. 主な介護者が転職した
4. 主な介護者以外の家族・親族が転職した
5. 介護のために仕事を辞めた家族・親族はいない
6. わからない

問3 主な介護者の方は、ご本人から見てもなだになりますか（○は1つ）

1. 配偶者	2. 子	3. 子の配偶者
4. 孫	5. 兄弟・姉妹	6. その他（ ）

問4 主な介護者の方の性別について、お答えください（○は1つ）

1. 男性	2. 女性
-------	-------

問5 主な介護者の方の年齢について、お答えください（○は1つ）

1. 20歳未満	2. 20～29歳	3. 30～39歳
4. 40～49歳	5. 50～59歳	6. 60～69歳
7. 70～79歳	8. 80～89歳	9. 90歳以上
10. わからない		

問6 現在、主な介護者の方が行っている介護等をお答えください（○はいくつでも）

【身体介護】

1. 日中の排泄	2. 夜間の排泄	3. 食事の介助（食べる時）
4. 入浴・洗身	5. 身だしなみ（洗頭・歯磨き等）	6. 衣服の着脱
7. 屋内での移乗・移動	8. 外出の付き添い、送迎等	9. 服薬
10. 認知症状への対応	11. 医療面での対応（経管栄養、ストーマ等）	

【生活援助】

12. 食事の準備（調理等）	13. その他の家事（掃除、洗濯、買物等）
14. 金銭管理や生活面に必要な諸手続き	

【その他】

15. その他（ ）	16. わからない
------------	-----------

問7 現在の生活を継続していくにあたって、主な介護者の方が不安に感じる介護等をお答えください（○は3つまで）

※現在行っているかどうかは問いません。

【身体介護】

1. 日中の排泄	2. 夜間の排泄	3. 食事の介助（食べる時）
4. 入浴・洗身	5. 身だしなみ（洗頭・歯磨き等）	6. 衣服の着脱
7. 屋内での移乗・移動	8. 外出の付き添い、送迎等	9. 服薬
10. 認知症状への対応	11. 医療面での対応（経管栄養、ストーマ等）	

【生活援助】

12. 食事の準備（調理等）	13. その他の家事（掃除、洗濯、買物等）
14. 金銭管理や生活面に必要な諸手続き	

【その他】

15. その他（ ）
16. 不安に感じていることは、特にない
17. 主な介護者に確認しないと、わからない

問 8 主な介護者の方の現在の勤務形態をお答えください (○は1つ)

1. フルタイムで働いている	→ 問 8 (1) ~ (3)へ
2. パートタイム*で働いている	
3. 働いていない	→ 問 9へ
4. わからない	

※「パートタイム」とは、「1週間の所定労働時間が、同一の事業所に雇用される通常の労働者に比べて短い方」が該当します。自営業・フリーランス等の場合も、就労時間・日数等から「フルタイム」「パートタイム」のいずれかを選択してください。

問 8 (1) 【問 8 で「1. フルタイムで働いている」
「2. パートタイムで働いている」の方のみ】
介護をするにあたって、何か働き方についての調整等をしていますか (○はいいくつでも)

1. 特に調整していない
2. 介護のために、「労働時間を調整 (残業免除、短時間勤務、運出・早帰・中抜け等)」しながら、働いている
3. 介護のために、「休暇 (年休や介護休暇等)」を取りながら、働いている
4. 介護のために、「在宅勤務」を利用しながら、働いている
5. 介護のために、2~4以外の調整をしながら、働いている
6. わからない

問 8 (2) 【問 8 で「1. フルタイムで働いている」
「2. パートタイムで働いている」の方のみ】
主な介護者の方は、勤め先からどのような支援があれば、仕事と介護の両立に効果があると思いますか (○は3つまで)

1. 自営業・フリーランス等のため、勤め先はない
2. 介護休業・介護休暇等の制度の充実
3. 制度を利用しやすい職場づくり
4. 労働時間の柔軟な選択 (フレックスタイム制など)
5. 働く場所の多様化 (在宅勤務・テレワークなど)
6. 仕事と介護の両立に関する情報の提供
7. 介護に関する相談窓口・相談担当者の設置
8. 介護をしている従業員への経済的な支援
9. その他 ()
10. 特にない
11. わからない

問 8 (3) 【問 8 で「1. フルタイムで働いている」
「2. パートタイムで働いている」の方のみ】
主な介護者の方は、今後も働きながら介護を続けていけそうですか (○は1つまで)

1. 問題なく、続けていける	2. 問題はあるが、何とか続けていける
3. 続けていくのは、やや難しい	4. 続けていくのは、かなり難しい
5. わからない	

問 9 主な介護者の方は、介護に関する不安や悩みをどこに (誰に) 相談していますか (○はいいくつでも)

1. 町役場の相談窓口	2. 高齢者支援センター (地域包括支援センター)
3. 民生委員・児童委員	4. サービス提供者 (ホームヘルパー、デイサービスの職員など)
5. ケアマネジャー	6. かかりつけ医
7. 配偶者	
8. 子・孫	9. 近所の人・友人・知人
10. その他 ()	
11. どこに (誰に) 相談してよいかわからない	12. 相談したくない・する必要はない (○はいいくつでも)

問 10 主な介護者の方は、どのような支援やサービスがあれば介護を続けられると思いますか (○はいいくつでも)

1. リフレッシュへの支援
2. 介護者同士の交流の場の提供
3. 介護のコツなどが学べる介護教室の開催
4. 介護に関する相談支援の充実
5. 介護に関する情報提供の充実
6. 冠婚葬祭・急病時等に預けられる緊急ショートステイ
7. 夜間の利用や宿泊ができるサービスや施設
8. 経済的支援の充実
9. その他 ()
10. 特にない

ご協力ありがとうございます。

アンケートは、同封の返信用封筒に入れ、

ポストへ投函してください。

12月26日 (月) までに

介護予防・日常生活圏域ニーズ調査

在宅介護実態調査

結果報告書

発 行 令和5年3月

発行者 瑞穂町 福祉部 高齢者福祉課

〒190-1292 東京都西多摩郡瑞穂町大字箱根ヶ崎2335

電話 042-557-7674（地域包括ケア推進係）

042-557-0594（介護支援係）

042-557-7623（高齢者支援係）